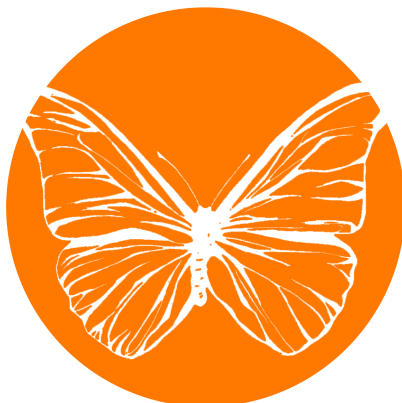


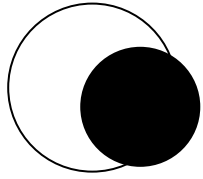
-平成29年度-

# 館報

# 2017

vol. 26





## はじめに

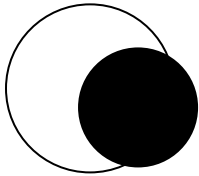
人と自然の博物館（ひとはく）は、2017年10月に開館から25年目を迎えることができました。当年度においても、調査・研究や生涯学習事業をはじめ、地域活性化活動などに、継続的にますます精力的に取り組んでまいりました。

調査・研究活動の一環としては、兵庫県篠山市内で造成が進んでいる川代1号トンネルの岩砕より角竜類の頭骨の一部や竜脚類の歯、ワニ類の歯などの化石が複数発見され、丹波市山南町上滝地内の露頭より新たにワニ類の鱗板骨や貝類の化石が発見されるなど、本格的な発掘調査に向けた事業を推進してまいりました。資料・展示については、開館25周年を記念し、国際共同特別展示・研究成果報告展「最古の石器とハンドアックス—デザインが始まり」の開催や、「ひとはく研究員いちおしの25選」と題して18件の展示を年間通じて実施するなど、精力的に企画展を開催したほか、自然史系博物館8館と連携した「自然史レガシー継承・発信事業」の「日本酒の自然誌」において自然史資料の重要性を発信する展示を展開しました。また、頌栄短期大学の植物標本について、技術革新を図ることにより登録・整理作業を、より推進しました。さらに、教育普及活動の一環として、県政150周年および、ひとはくと県立大学自然・環境科学研究所の25周年を記念したフォーラム「日本の恐竜時代を探る！」を開催したほか、国際花と緑の博覧会記念協会と台湾台北市立動物園ともに「高校生のための生き物調査他県ツアーin台湾」を実施しました。

兵庫県では、少子高齢化の進展や人口減少などの構造的な課題に対応し、将来にわたり活力ある地域社会を構築していくため、地域創生に向けた取組みを推進しています。その中で、私たちの博物館の果たす役割はますます重要になってきます。地域の自然や文化に関する研究活動や資料の収集・蓄積はもちろんのこと、それらを活用した環境学習や新たな地域活性化を支援する組織として、今後も活動を推進していく必要があります。

開館から25年を迎えるに至る過程で、博物館を様々な面で支えて頂いた皆様に心からお礼申し上げますとともに、これから成熟した博物館として社会に貢献し続けられるよう、厳正なご批判と、有益なご指導をいただければと期待いたします。

兵庫県立人と自然の博物館  
館長 中瀬 勲



# 目次

## ■組織及び施設概要

・ 沿革	2
・ ひととはく将来ビジョン	3
・ 常設展示の概要	4
・ 施設の概要	7
・ 組織と職員	9
・ 各研究部の概要	11

## ■平成 29 年度事業報告

・ 平成 29 年度事業報告	13
・ 第 3 期中期目標達成状況	21
・ タスクフォース事業	23
・ プロジェクト	26

## ■資料および個人別成果

### ○博物館概要等に関連する資料

・ 主な収蔵資料	30
・ 情報システム	32
・ 条例等	33
・ 博物館協議会委員名簿	40

### ○個人別成果報告に関する資料

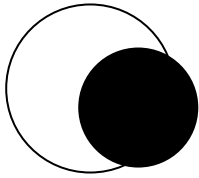
・ 館長	41
・ 自然・環境評価研究部	45
・ 自然・環境マネジメント研究部	75
・ 自然・環境再生研究部	102

### ○博物館事業報告に関連する資料

・ セミナー一覧	128
・ 企画展等一覧	132
・ 生徒・学生等の受け入れ状況	134
・ 学校教育支援プログラム	135
・ 来館一般団体一覧	136
・ 来館学校団体一覧	141
・ 共催・協力・後援事業等	146
・ フロアサービス実績一覧	150
・ 外部資金導入状況	152

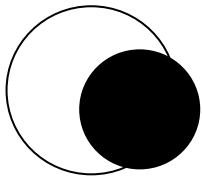
利用案内	154
------	-----

# 組織及び施設概要



## 沿 革

昭和44年2月26日	「県立自然科学博物館設置について」県議会に請願が行われた。
昭和44年6月5日	県議会において請願が採択された。
昭和48年6月	兵庫県自然保護協会から環境保全・自然保護活動の分野の博物館設置について要望書が提出された。
昭和51年5月	IFHP兵庫国際会議が開催され、人間居住環境研究センターを設置する必要性が認められた。
昭和59年4月	自然系博物館建設調査費が予算計上された。
昭和61年12月	兵庫県立自然系博物館建設基本構想(報告)が策定された。
昭和63年8月	自然系博物館は三田市のホロンピア館を活用して建設することが決定した。
平成元年4月1日	兵庫県教育委員会社会教育・文化財課に自然系博物館(仮称)設立準備室が設立された。
平成3年12月	研究・収蔵棟が完成した。
平成4年3月25日	本館(ホロンピア館)の様様替え工事が完了した。
平成4年4月1日	兵庫県立人と自然の博物館の設置および管理に関する条例および同規則が施行され、同時に博物館内に姫路工業大学自然・環境科学研究所が設立された。
平成4年6月25日	ジーンファームが完成した。
平成4年9月20日	エントランスホールが完成した。
平成4年9月30日	コートヤードゾーン、屋内展示工事、情報センター設備が完成した。
平成4年10月9日	兵庫県立人と自然の博物館開館および姫路工業大学自然・環境科学研究所開所の記念式典が挙行された。
平成4年10月10日	開館。
平成9年6月14日	マレーシア国立サバ大学と国際学術交流協定を締結した。
平成9年11月4日	文部省の科学研究費補助金取扱規定による研究機関に指定された。
平成10年3月12日	日本育英会施行令による日本育英会の第一種学資金の返還を免除される職を置く研究所に指定された。
平成11年11月13日	NPO法人「人と自然の会」(博物館ボランティア)と協力協定を締結した。
平成13年4月	兵庫県教育委員会行政組織規則の改正に伴い、博物館の組織が大きく改編され規則の改定を行い、博物館事業の新展開を公表した。
平成14年4月	博物館事業の新展開を着実に推進するために、平成18年度までに実現させる数値目標と考え方を示した中期目標を公表した。
平成14年10月	博物館が開館10周年を迎え、10周年記念式典を執り行った。
平成16年4月	県立大学の統合に伴い、博物館に設立する研究所を兵庫県立大学自然・環境科学研究所に改称した。
平成18年6月	猪名川町と協力協定を締結した。
平成18年9月	丹波地域で恐竜化石が発見され、発掘を開始した。
平成19年3月	新たな「兵庫県立人と自然の博物館」基本構想を策定した。
平成20年3月	新たな「兵庫県立人と自然の博物館」基本計画を策定した。
平成20年4月	「ひとほく恐竜ラボ」がオープンした。
平成21年7月	加東市と協力協定を締結した。
平成21年8月	佐用町昆虫館と連携協定を締結した。
平成22年6月	篠山層群における恐竜・哺乳類化石等に関する基本協定を締結した。
平成24年10月	博物館が開館20周年を迎え、20周年記念式典を執り行った。
平成25年3月	「ひとほく将来ビジョン」を策定した。
平成28年4月	「三田市有馬富士自然学習センター・プログラム運営事業」を開始した。
平成29年10月	博物館が開館25周年を迎えた。



# ひとはく将来ビジョン

ひとはくは、開館20周年の節目にあたり、これまでの成果を振り返るとともに、変化する社会状況に対応しながら、いま、実践すべき戦略を検討し、これからのひとはくが目指すものを示した「ひとはく将来ビジョン」を描き上げました。このビジョンは、ひとはくの今後あるべき姿を描くと同時に、日本の博物館の進むべき方向を示唆するものであると考えます。ひとはくは、これからもみなさまとの協働を通じて博物館と地域の未来について思索し、行動し、提言し続けていきます。

## 創造と共生の舞台・兵庫で県民のみなさんと共演する生涯学習院

生涯学習院とは、①驚きや喜びを感じ、自発的で自律的な学びを支える／②県民の参画と協働で、知識だけでなく創造性を育む／③年齢や立場などによる、様々な学習のかたちに対応する／④感じるから伝えるまで、トータルな学習プロセスを提供する／これらを実現できる「県民が集い、学び合う参加・交流型の博物館」です。

### 【実現に向けた5つの行動指針】



### ■ 5つの行動指針で進める「生涯学習院」

これまでひとはくでは、多彩なセミナーや館外へのアウトリーチ事業などによって、県内外の多くの方々に様々な学習の機会を提供してきました。これまでの展示とは違った、利用者とモノ、利用者と空間との間に人が介在することで、興味を持ってもらったり、参加してもらったりすることができる「演示」という仕掛けを用いて、学びのサイクルを生みだすことを試みてきました。

今後は、このような取り組みをさらに進めていくために、上図の5つの行動指針を定めて、さらなる展開を図ります。

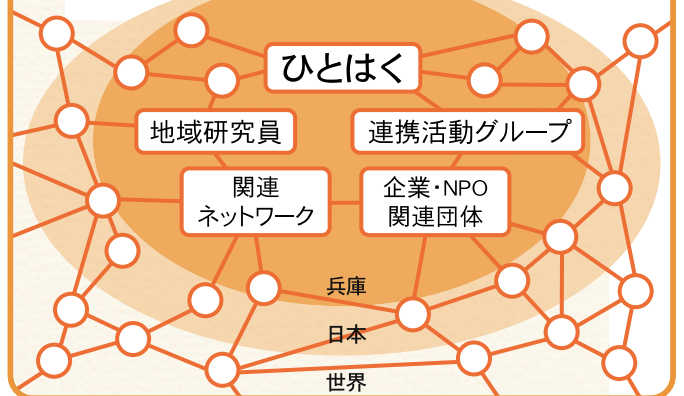
### 【来館者が主役となるような演示の舞台としてのハード整備】



### ■ 「演示」による生涯学習プログラムのさらなる実践

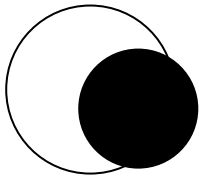
演示の手法を活用した生涯学習プログラムによって目指すべき博物館像を実現して行きます。先行して実践を進めてきたソフトだけでなく、未だ実現に至っていないハードについても、博物館の根幹機関である収蔵庫や演示の実践の舞台について整備を進めていきます。

### 【多様な主体とのネットワークによる組織・マネジメント力の強化】



### ■ 多様な主体との連携によるマネジメントの仕組みづくり

多様な主体が関われるオープンなネットワークを形成するため、マネジメント組織の設立や民間との連携を図り、ひとはくの活動効果をさらに高めていきます。また、兵庫県立大学と一体となった組織体制をより一層活用し、ひとはくにとっても大学にとっても相乗的な効果があげられるような仕組みを構築していきます。



## 常設展示の概要

### ○ 本館3階

#### ■ 兵庫の自然誌

兵庫県は日本海と瀬戸内海・太平洋に面した数少ない県で、北部の多雪地帯から南部の暖温帯まで、多様な自然があります。人々の生活は多様な自然の影響を受けていますが、一方で人々の生活も各地の自然のありように強く影響を与えています。ここでは、但馬、丹波、播磨、摂津、淡路の特色ある自然を標本、映像、ジオラマなどで紹介します。「森に生きる」には、兵庫県の野生動物をはく製で紹介しています。



#### ■ 人と自然

先人達がいかに自然とうまくつきあってきたか、現在その関係が急速に変化していることを、ジオラマ・映像などで紹介するとともに、“モノ”と“ゴミ”が、豊かな暮らしのあり方や環境問題を問いかけます。



#### ■ ナチュラリストの幻郷

博物館の収蔵庫には多くの方々から寄贈していただいた資料が集められています。

このコーナーでは江田茂氏による 27 万点に及ぶ昆虫コレクションや小林桂助氏による貴重な鳥類のコレクションをはじめとする、寄贈標本の一部を紹介しています。



#### ■ 丹波の恐竜化石

2006年8月に丹波市山南町で発見された大型植物食恐竜「タンパティタニス・アミキティアエ」の肋骨、尾椎、血道弓などを展示しています。同じ場所で見つかった他の恐竜の歯、小動物の化石なども随時展示しています。





## ○ 本館2階

### ■ 水生生物の世界

川や海といった水中に暮らす生物の食物連鎖や環境への適応を展示しています。淡路のナガスクジラの骨格標本、アオザメの本剥製や川の上中下流の魚類などの標本があります。



### ■ ひとく多様性フロア ~魅せる収蔵庫トライアル~

開館から20年間に寄贈された標本や館員が収集してきた標本などの一部を、一般の来館者にみえるように配置しました。これらの標本は、間近で観察することができます。セミナーや講義など、その場で研究員が解説する「演示」の手法で双方向での対話型の学習にも活用されます。

## ○ 本館1階

### ■ 地球・生命と大地

約40億年前の生命の誕生から人類誕生までの生物の歴史を多くの化石標本でたどります。また、森林の多様性、地球のプレート運動、日本列島の生い立ちを紹介します。



2015年には動く大地の一部改修工事を行い、寄贈されたクドウ地科学コレクションの鉱物資料を中心に兵庫県に産する岩石や鉱物を紹介する「ひょうごの岩石・鉱物」コーナーを新設しました。





## ■共生の森

マレーシア国立サバ大学との学術交流協定に基づき、ラフレシアやオランウータンなどボルネオ島の貴重な標本類を展示しています。生物多様性の豊かな熱帯雨林を体感しながら学ぶことができます。

## ○ 本館4階

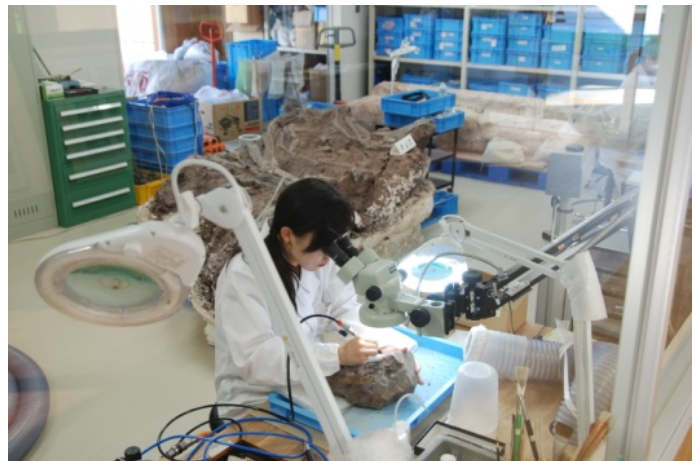
### ■ひとはくサロン

自由に閲覧できる「図書コーナー」や、自然環境についての最新の情報が集められている「情報コーナー」のほか、「さわれる標本コーナー」「休憩コーナー」などがあります。平成26年度末、情報システム更新に伴い一部改修が行われ、博物館の標本や情報によりアクセスしやすい環境が整いました。



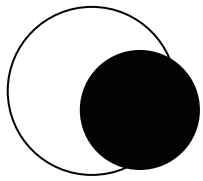
## ○ ひとはく恐竜ラボ

恐竜化石のクリーニング作業及び展示等を行う施設として「ひとはく恐竜ラボ」が2008年4月にオープンしました。研究員などによる作業風景を間近に見ることができます。



## ※ 移動博物館車『ゆめはく』

ひとはく開館20周年にあわせて、2012年に移動博物館専用の2t車「ゆめはく」を導入しました。「ゆめはく」は、車体そのまま展示室になります。これによって、まったく展示施設のないところでも、さまざまな資料を展示することができるようになりました。



# 施設の概要

## (1) 規模

・敷地（設置許可・使用承認面積）：37,988m<sup>2</sup>、延床面積：18,951 m<sup>2</sup>

## (2) 建物構造

- ・本館（鉄骨4階建） 建面積：4,221 m<sup>2</sup>、延床面積：12,222 m<sup>2</sup>
- ・エントランスホール（鉄筋コンクリートドーム型） 建面積：360 m<sup>2</sup>、延床面積：360 m<sup>2</sup>
- ・研究、収蔵庫棟（鉄筋コンクリート3階建） 建面積 2,327 m<sup>2</sup>、延床面積：5,988 m<sup>2</sup>
- ・ジーンファーム管理棟（軽量鉄骨平屋） 建面積 121 m<sup>2</sup>、延床面積：121 m<sup>2</sup>
- ・ひとはく恐竜ラボ（鉄骨平屋） 建面積 260 m<sup>2</sup>、延床面積：260 m<sup>2</sup>

## (3) 施設の概要

・本館（鉄骨4階建）

建築家丹下健三氏の設計による全面ハーフミラー張りの建物。展示関係のスペースをはじめとして、研究部・総務課・生涯学習課・情報管理課を設置。さらに500人収容のホロンピアホールも設置。



### ・ひとはく恐竜ラボ

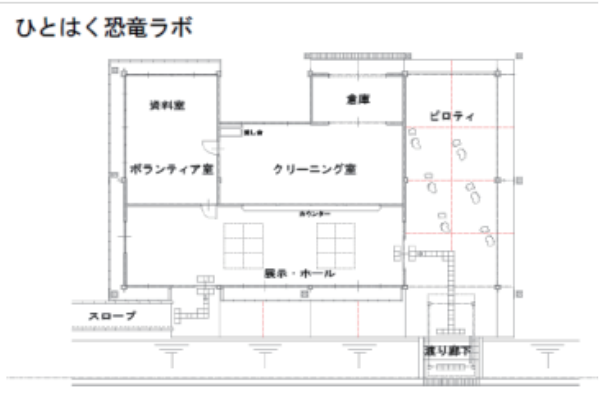
恐竜等の化石クリーニングを進めるための施設。クリーニング室、資料室、倉庫のほか、作業を公開し、発掘調査の成果を展示するホールを設置。

### ・ジーンファーム

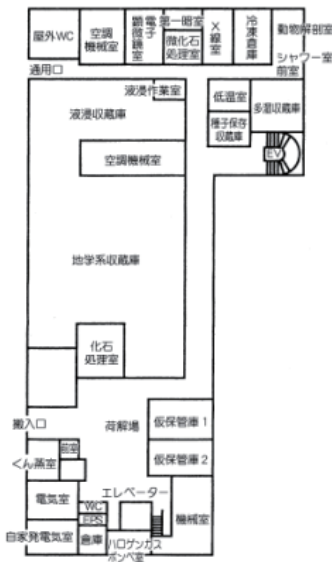
ジーンバンク事業を实践とする場として圃場・ガラス室・研究温室・育成温室・昆虫網室、管理棟を設置し、主に県内産の重要植物の保護・増殖に活用。

### ・研究、収蔵庫棟（鉄筋コンクリート3階建）

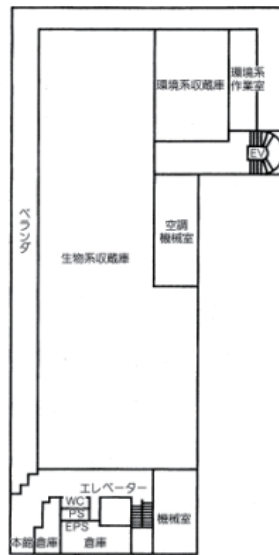
研究や資料整理のための各設備と資料の保存条件に合わせた各収蔵庫を設置。屋上には植栽を実施。



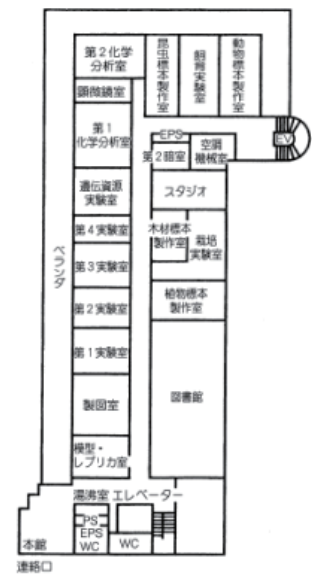
1階



2階

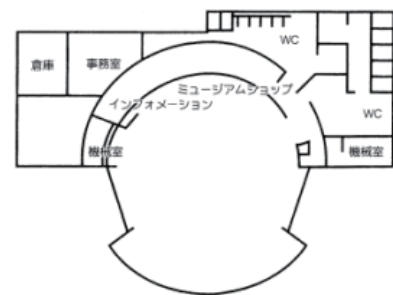


3階



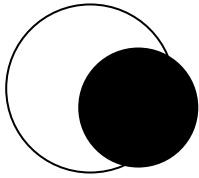
- ・ エントランスホール（鉄筋コンクリートドーム型）  
博物館への導入的役割を果たしているハーフミラー張りでドーム型屋根の建物。観覧券の発売や博物館の総合案内を実施。

エントランスホール



(4) 施設状況

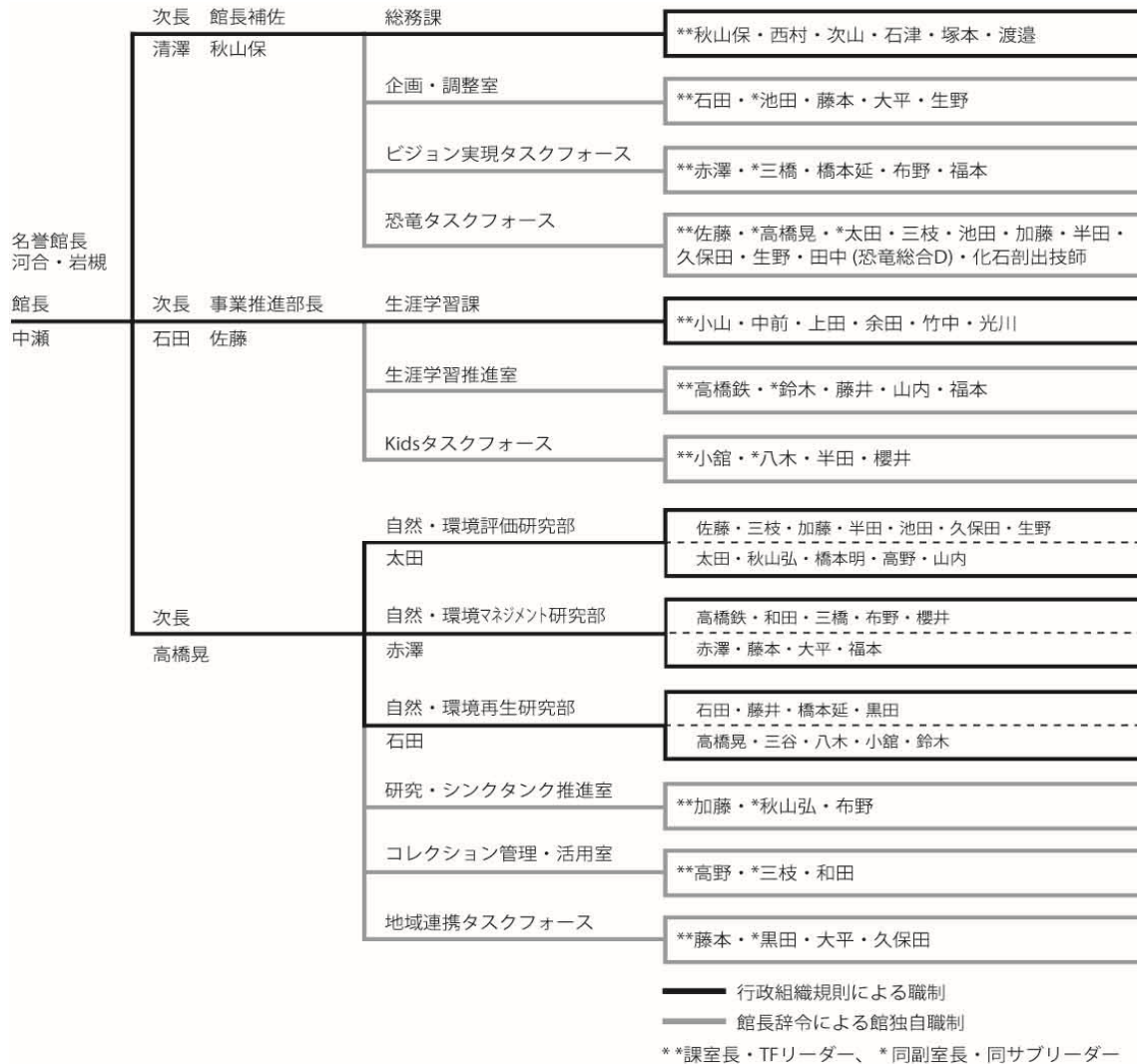
- ・ 展示関係：4,124 m<sup>2</sup>
- ・ 管理関係：349 m<sup>2</sup>
- ・ 収蔵関係：2,966 m<sup>2</sup>
- ・ 研究関係：2,105 m<sup>2</sup>
- ・ 教育普及関係：1,324 m<sup>2</sup>
- ・ エントランス：360 m<sup>2</sup>
- ・ 機械、その他：7,723 m<sup>2</sup>



# 組織と職員

## (1) 組織図

平成30年4月1日現在



## (2) 職員数

平成30年4月1日現在

区分	事務職	研究職	技能労務職	非常勤嘱託員	合計
総務課	6		1	3(館長・名誉館長) +2 <sup>※2</sup>	12
生涯学習課	6			5 <sup>※2</sup>	11
自然・環境評価研究部		5 (併任 7 <sup>※1</sup> )		12 <sup>※2</sup> +1 <sup>※3</sup> +1 <sup>※6</sup> +1 <sup>※7</sup>	20 (併任 7 <sup>※1</sup> )
自然・環境マネジメント研究部		4 (併任 5 <sup>※1</sup> )		5 <sup>※2</sup>	9 (併任 5 <sup>※1</sup> )
自然・環境再生研究部		3 (併任 6 <sup>※1</sup> )		4 <sup>※2</sup> +2 <sup>※4</sup> +3 <sup>※5</sup>	12 (併任 6 <sup>※1</sup> )
合計	12	12 (併任 18 <sup>※1</sup> )	1	39	64 (併任 18 <sup>※1</sup> )

※<sup>1</sup>(併任)は兵庫県立大学 自然・環境科学研究所教員の併任、※<sup>2</sup> 県政推進事務員、※<sup>3</sup> 化石整理技術指導員、

※<sup>4</sup> 科学コミュニケーター、※<sup>5</sup> 企画運営推進員、※<sup>6</sup> 主任剖出技師、※<sup>7</sup> 恐竜化石総合ディレクター

### (3)職員配置

(平成30年4月1日現在) \* 兵庫県立大学 自然・環境科学研究所教員(併任)

名誉館長  
名誉館長  
館長  
次長(事務系)  
次長(研究系)  
次長(事業系)  
館長補佐  
事業推進部長

河合 雅雄  
岩槻 邦男  
中瀬 勲  
清澤 貞二  
高橋 晃\*  
石田 弘明\*  
秋山 保浩  
佐藤 裕司\*

#### 【マーケティング及びマネジメント部門】

##### ■総務課

課長  
主査  
主任  
事務職員  
事務職員  
主任技師

秋山 保浩  
西村 敦  
次山 知宏  
沖 祐美子  
石津 成美  
塚本 健司

##### ■企画・調整室(研究員兼務)

室長  
副室長  
主任研究員  
研究員  
研究員

石田 弘明\*  
池田 忠広\*  
藤本 真里\*  
大平 和弘  
生野 賢司

##### ■ビジョン実現タスクフォース(研究員兼務)

リーダー  
サブリーダー  
主任研究員  
研究員  
研究員

赤澤 宏樹\*  
三橋 弘宗\*  
橋本 佳延  
布野 隆之  
福本 優

##### ■恐竜タスクフォース(研究員兼務)

リーダー  
サブリーダー  
サブリーダー  
主任研究員  
主任研究員  
主任研究員  
主任研究員  
研究員  
研究員  
恐竜化石総合ディレクター

佐藤 裕司\*  
高橋 晃\*  
太田 英利\*  
三枝 春生\*  
池田 忠広\*  
加藤 茂弘  
半田 久美子  
生野 賢司  
久保田 克博  
田中 公教

#### 【事業推進部門】

##### ■生涯学習課

主任指導主事兼課長  
主任指導主事  
指導主事  
教育事務推進専門員  
社会教育推進専門員  
社会教育推進専門員

小山 恵介  
中前 純一  
上田 雄一郎  
光川 安則  
余田 敏  
竹中 敏浩

##### ■生涯学習推進室(研究員兼務)

室長  
副室長  
主任研究員  
主任研究員  
研究員

高橋 鉄美\*  
鈴木 武\*  
藤井 俊夫  
山内 健生\*  
福本 優

##### ■Kidsタスクフォース(研究員兼務)

リーダー  
サブリーダー  
主任研究員  
研究員

小館 誓治\*  
八木 剛  
半田 久美子  
櫻井 麗賀

#### 【研究開発部門】

##### ■自然・環境評価研究部

研究部長  
(地球科学研究グループ)  
事業推進部長  
主任研究員  
主任研究員  
主任研究員  
研究員  
研究員  
恐竜化石総合ディレクター

太田 英利\*  
佐藤 裕司\*  
三枝 春生\*  
加藤 茂弘  
半田 久美子  
池田 忠広\*  
生野 賢司  
久保田 克博  
田中 公教

##### (系統分類研究グループ)

研究部長  
主任研究員  
主任研究員  
主任研究員  
主任研究員

太田 英利\*  
秋山 弘之\*  
橋本 佳明\*  
高野 温子  
山内 健生\*

##### ■自然・環境マネジメント研究部

研究部長  
(生態研究グループ)  
主任研究員  
主任研究員  
主任研究員  
研究員  
研究員

赤澤 宏樹\*  
高橋 鉄美\*  
三橋 弘宗\*  
和田 年史\*  
布野 隆之  
櫻井 麗賀

##### (環境計画研究グループ)

研究部長  
主任研究員  
研究員  
研究員

赤澤 宏樹\*  
藤本 真里\*  
大平 和弘  
福本 優

##### ■自然・環境再生研究部

研究部長  
(生物資源研究グループ)  
次長(事業系)  
主任研究員  
主任研究員  
主任研究員

石田 弘明\*  
石田 弘明\*  
藤井 俊夫  
橋本 佳延  
黒田 有寿茂\*

##### (コミュニケーション・デザイン研究グループ)

次長(研究系)  
主任研究員  
主任研究員  
研究員  
研究員

高橋 晃\*  
三谷 雅純\*  
八木 剛  
小館 誓治\*  
鈴木 武\*

##### ■研究・シンクタンク推進室(研究員兼務)

室長  
副室長  
研究員

加藤 茂弘  
秋山 弘之\*  
布野 隆之

##### ■コレクション管理・活用室(研究員兼務)

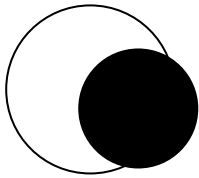
室長  
副室長  
主任研究員

高野 温子  
三枝 春生\*  
和田 年史\*

##### ■地域連携タスクフォース(研究員兼務)

室長  
副室長  
研究員  
研究員

藤本 真里\*  
黒田 有寿茂\*  
大平 和弘  
久保田 克博



## 各研究部の概要

### ■自然・環境評価研究部

自然環境保全の基盤となる地形学や地質学、過去と現在の生物を対象とした分類学や形態学、生物地理学等の分野の調査研究と資料収集活動に取り組んでいます。

本研究部では、これらの成果に基づき、過去から現在、そして兵庫県から地球レベルにいたる自然環境の変遷や生物相の由来、生物多様性を創出し維持している共生関係の解明を進め、自然環境保全のための有効な提案を行っていきます。

### ■自然・環境マネジメント研究部

人間の生活は、農山村はもちろんのこと、都市においても自然と深く結びついて成立しています。人間による自然へのインパクトが強力になっている現在、自然と環境のマネジメントが不可欠になっているのは、このことによります。

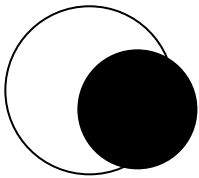
本研究部では、人間と野生動物の共存、自然と調和した地域づくり、都市の再生などに関する資料収集・調査・研究を行い、未来の人と自然のあり方を探求します。

### ■自然・環境再生研究部

植生・植物に関する保全生態学や保全生物学の研究を行っています。現在、さまざまな要因によって自然が破壊され、里山林や半自然草原などの植生やフジバカマ、エビネ、カザグルマなどの植物が危機的な状況にいたっています。

本研究部では、そのような状況にある植生や植物の保全・復元・創出活動を積極的に進めています。このような活動を通じて、県下の植生・植物の生態情報の収集や貴重種のジーンファーム(ジーンバンク機能を果たす圃場)における増殖などの事業も展開しています。

# 平成 29 年度事業報告



## 平成 29 年度事業報告

人と自然の博物館では、その活動内容をよりわかりやすくかつ明確にするために、平成 14 年度から「中期目標」と「措置」を設けています。中期目標はいわば博物館の行動の指針となる大項目であり、それぞれに達成を目指すべき目標値（指標）が設定されています。さらに中期目標各項目の下位項目として「措置」を設定し、博物館活動の活性化に資する取り組みを数値で把握するようつとめています。

- 第 1 期中期目標 平成 14 年度（2002 年度）～18 年度（2006 年度）
- 第 2 期中期目標 平成 19 年度（2007 年度）～24 年度（2012 年度）  
\*開館 20 周年にあたって策定した「ひととはく将来ビジョン」  
を反映させるため期間を 1 年延長
- 第 3 期中期目標 平成 25 年度（2013 年度）～29 年度（2017 年度）



# 1-1 研究活動

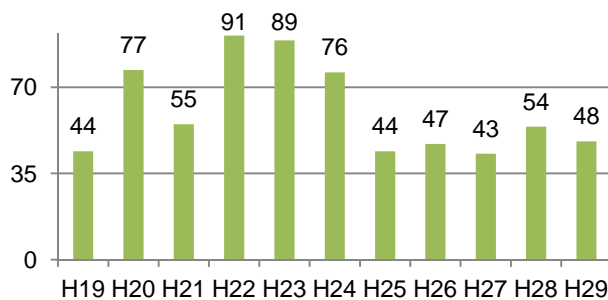
研究  
シンクタンク  
推進室

すべての活動の基礎となる研究を引き続き精力的に遂行し、成果を還元します。

## 1 学術論文・図書数

学会等の査読を経て掲載された学術論文と専門図書数

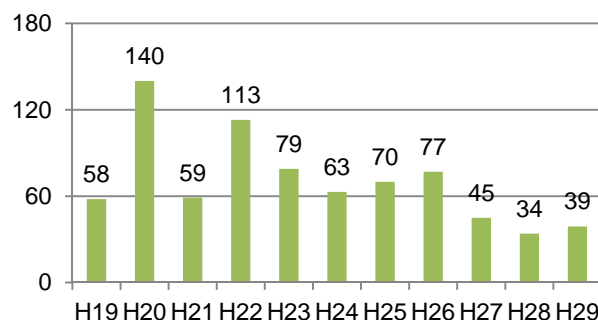
中期目標：35本/年  
平成29年度：48本(137%)



## 2 一般向け著書・その他著作数

論文(総説・その他)、一般向け著書、雑誌・新聞等の著作数

中期目標：60本/年  
平成29年度：39本(65%)



### 平成29年度の達成状況と自己評価

研究活動の基礎となる学術論文については、目標を大きく上回る成果が得られました。また研究助成金獲得数・金額も、目標を大きく上回っています。いっぽう、一般向け著書等は昨年より増えたものの、依然として低い値で推移しています。セミナーや「研究新着コーナー」において研究成果を分かりやすく発信するよう努力をしているところですが、成果を一般の読み物として広く発信する点に課題を残しました。

### 平成30年度の取り組みに向けて

引き続き、最新の研究成果の発信に取り組むとともに、来館者にとってもわかりやすい言葉使いの読み物を提供できるよう、様々な媒体を活用して情報発信に努めます。

# 1-2 資料

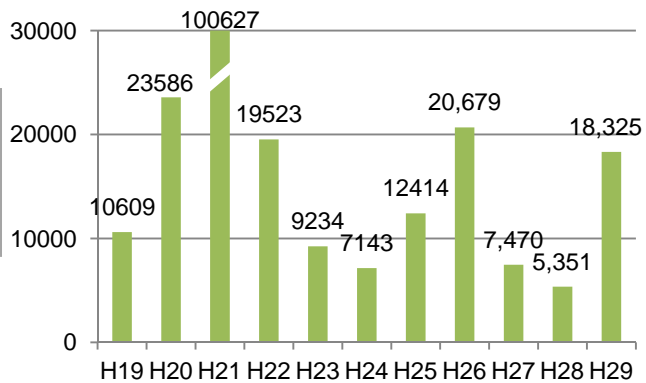


特色ある質の高い資料を収集・整理し、利活用を推進します。

## 1 資料の登録点数

「ひとはく資料データベース」への年間登録件数

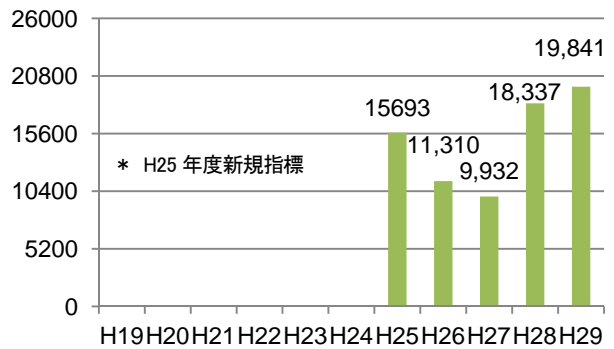
中期目標：10,000点/年  
平成29年度：18,325点(183%)



## 2 資料の利活用点数

館内展示・館外展示・貸出点数・マルチメディア等データ提供点数の合計

中期目標：5,200点/年  
平成29年度：19,841点(382%)



### 平成29年度の達成状況と自己評価

博物館資料DB登録件数、資料の利活用点数ともに目標を大きく上回りました。館員各自の資料整理と利活用の努力が、成果として現れた結果と考えています。

### 平成30年度の取組に向けて

資料標本のDB化促進について、昨年度から進めている標本画像データからのラベル情報自動読み取りとDB入力プログラムの開発と実装を目指します。展示等への既存資料の活用は順調ですが、やや手薄になっている館員の資料採集、および館資料の研究への利活用を重点的に推進します。

# 1-3 シンクタンク活動

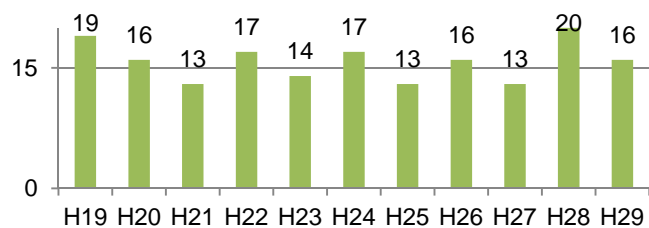
研究  
シンクタンク  
推進室

「地域資源の保全・利活用の最適化をはかる」ことを目的としたコミュニティシンクタンク活動を展開します。

## 1 受託件数

調査研究受託契約件数

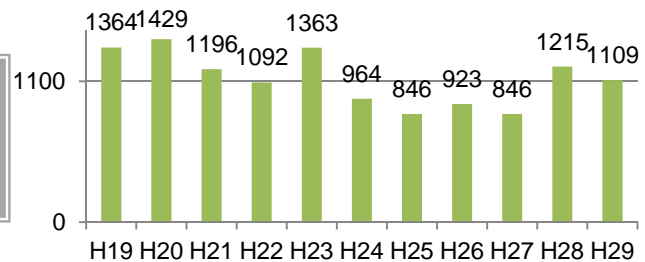
中期目標：15件/年  
平成29年度：16件(107%)



## 2 県政・市町行政に対する貢献度

国・県・市町関連の委員会参画数および相談件数

中期目標：1,100件/年  
平成29年度：1,109件(101%)



### 平成29年度の達成状況と自己評価

受託件数と県政・市町行政に対する貢献度のどちらにおいても、目標を達成しました。とくに県政・市町行政に対する貢献度に関しては、平成24年度以降ベテラン研究員の退職に伴い数値が低下していましたが、昨年、今年と2年続けての目標達成となりました。

### 平成30年度の取り組みに向けて

受託件数については、継続の案件でよりよい成果を提供していくとともに、活発な研究・資料活動を背景とした当館のシンクタンク活動についてPRし、受託件数の拡大に努めます。また県政・市町行政に対する貢献度につきましても、各行政機関に対して当館研究員の専門分野や研究成果を紹介するなどして、各種委員会への参画および県職員等の相談数のさらなる拡大に努めます。

# 2 生涯学習支援

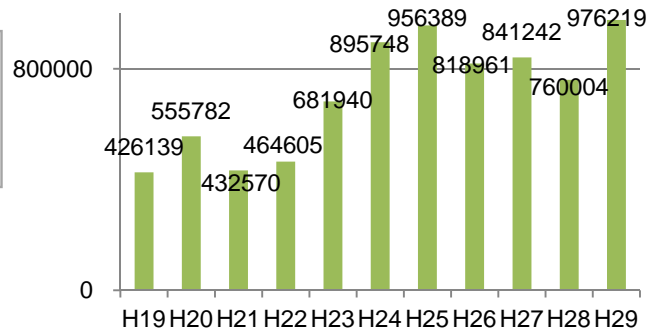
生涯学習課

好奇心を刺激する「演示」手法により、あらゆる世代に学び続ける場を提供します。

## 1 利用者数

総ビジター数

中期目標：800 千人/年  
平成 29 年度：976 千人(122%)



## 2 生涯学習プログラム

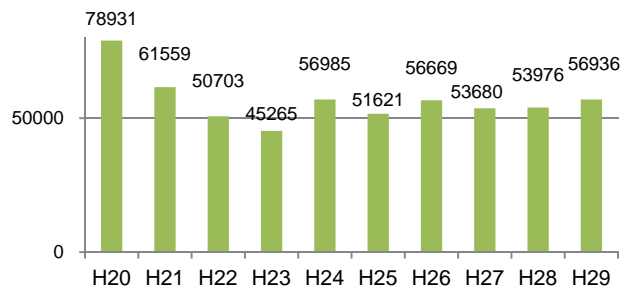
### 2-1.主催プログラム実施件数

中期目標：1,550 件/年  
平成 29 年度：1,377 件(89%)



### 2-2.主催プログラム参加者数

中期目標：50,000 人/年  
平成 29 年度：56,936 人(114%)



### 平成 29 年度の達成状況と自己評価

総ビジター数は、976 千人、前年度比 122%で、216 千人の増加になりました。このうち本館入館者は、159 千人、前年度比 111%、16 千人の増加になりました。また、館外活動参加者は、816 千人、前年度比 132%、199 千人の増加となりました。開館 25 周年記念事業を始め、キャラバン・主催アウトリーチ事業を積極的に展開した成果が現れたものと考えられます。

### 平成 30 年度の取組に向けて

県政 150 周年を記念して、一般の方々に興味・関心を持っていただきやすい内容のセミナー、企画展を重点的に開催します。また、イベントスケジュールの配布や学校園へのPRなど、広報を積極的に行います。キャラバン・主催アウトリーチ事業については、参加者に対して探求するおもしろさを伝えることができる内容や手法を工夫し、更なる充実を図っていきます。

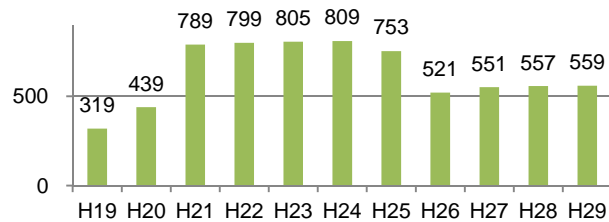
# 3 人材育成と活躍の場の整備

生涯学習  
推進室

地域研究員・連携活動グループ等の担い手の成長を支援し、活躍の場をつくります。

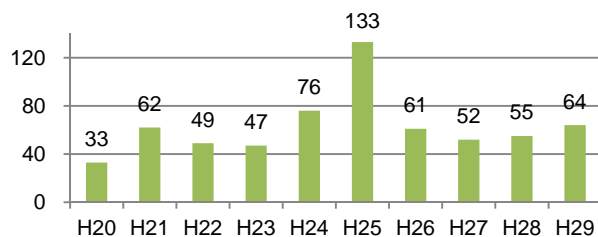
## 1 地域研究員・連携活動グループ登録者数

中期目標：500人(H29時点)  
平成29年度：559人(112%)



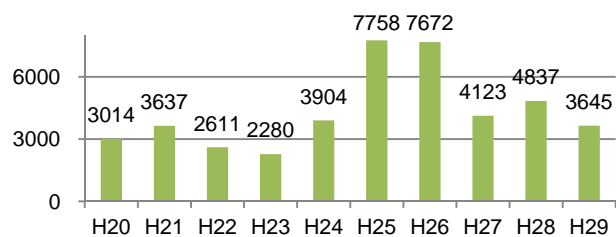
## 2 地域研究員・連携活動グループ主催事業実施件数

中期目標：40件/年  
平成29年度：64件(160%)



## 3 地域研究員・連携活動グループ主催事業参加者数

中期目標：3,000人/年  
平成29年度：3,645人(122%)



### 平成29年度の達成状況と自己評価

今年度は新たに2名の地域研究員を迎えました。地域研究員・連携活動グループ主催事業についても実施件数・参加者数ともに中期目標値を上回りました。第3期中期目標の期間である5年間にわたって、すべての項目で目標値を上回ることができました。検討課題であった「ひょうご・ふるさとミュージアム」事業については、H30年度から「地域連携タスクフォース」としてひとはくの主要な事業のひとつとして位置づけ、地域創成事業を推進する体制が整えられました。

### 平成30年度 of 取組に向けて

新しい第4期中期目標では、担い手の登録者数の指標として、発掘・剖出ボランティア数が追加されました。新たなメンバーを迎える仕組みづくりを進めます。

# 4 連携・アウトリーチ活動

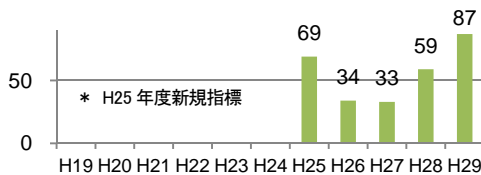
生涯学習  
推進室

多様な主体と連携し、全県的に事業を展開します。

## 1 アウトリーチ事業

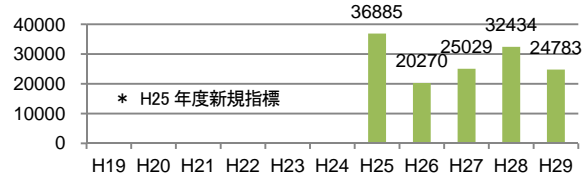
### 1-1. ゆめはく稼働日数

中期目標：50日/年  
平成29年度：87日(174%)



### 1-2. ゆめはく参加者数

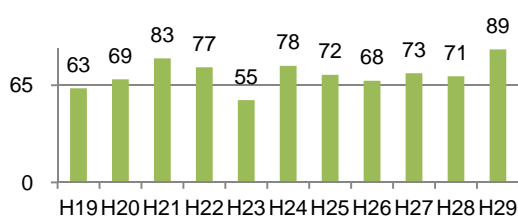
中期目標：10,000人/年  
平成29年度：24,783人(248%)



## 2 連携(協力・共催)事業

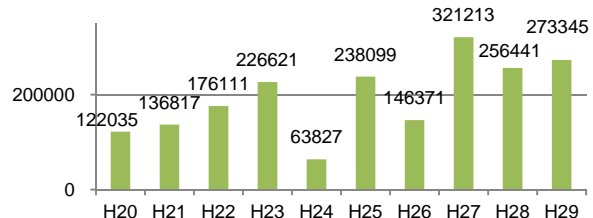
### 2-1. 連携事業件数

中期目標：65件/年  
平成29年度：89件(137%)



### 2-2. 連携事業参加者数

中期目標：200千人/年  
平成29年度：273千人(137%)



## 平成29年度の達成状況と自己評価

アウトリーチ事業については、ゆめはく稼働日数・参加者数ともに中期目標を大きく上回ることができました。稼働日数が大幅に増えたのは、開館25周年事業の一環としてキッズキャラバン25件、スクールキャラバン25件と大幅に増やしたことによるもので、多数の応募の中からキッズキャラバン55件、スクールキャラバン5件について実施しました。連携事業についても目標値を上回ることができました。

## 平成30年度の取組に向けて

スクールキャラバンは学校単位での実施からクラス/学年単位での出前授業に移行します。主催キャラバン事業としてはキッズキャラバン50件を実施します。さらに環境政策課との事業連携で「ひととはかせと生きもの探検」コースを新たに実施します。新しい中期目標の指標としては地域展開度を追加しました。県内の旧市町区すべてにサービスを提供することを目標にアウトリーチ事業を行います。

# 5 マーケティング・マネジメント

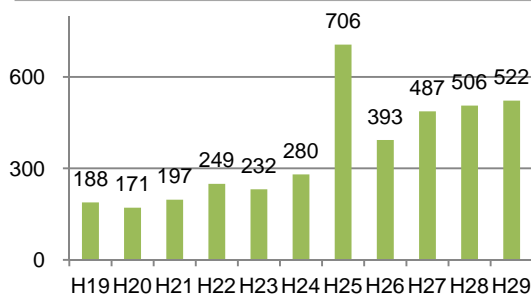
企画調整室

変化する社会に対応した効率的で健全な運営を行い、すべての県民に認知・利用される博物館をめざします。

## 1 情報発信

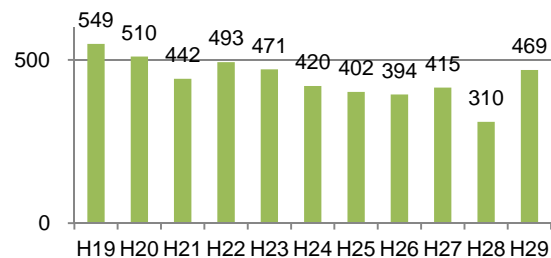
### 1-1. HP アクセス件数

中期目標：300千件/年  
平成29年度：522千件(174%)



### 1-2. メディア等出演・掲載回数

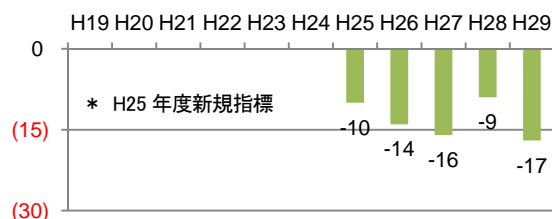
中期目標：500回/年  
平成29年度：469人(94%)



## 2 エネルギー使用量

### 電気・ガス・水道使用料の削減率

中期目標：-15%(H24年度比)  
平成29年度：-17%(113%)



### 平成29年度の達成状況と自己評価

ホームページのアクセス件数は前年度に引き続き高い水準を保っています。検索でヒットしやすい環境が定着していること、親しみやすいブログ記事を頻繁に更新するなどの努力の反映と考えています。メディア等への出演・掲載件数は昨年度よりも大幅に増加し、目標値をほぼ達成することができました。エネルギー使用量も高い水準にあり、目標値を達成することができました。

### 平成30年度の取組に向けて

ホームページのアクセスやメディア露出については、多くの事業やプロジェクトの内容を積極的に紹介、博物館活動のさらなる可視化と情報発信に努める方針です。エネルギー使用量については、来館者に快適な学習環境を提供しながら、引き続き適正化を図ります。

## 第3期中期目標(平成25～29年度)

第3期中期目標では、①変化する社会状況に対応する、②研究-シンクタンク事業を強化する、③好奇心を刺激し、学び続ける仕組みを提供する、④担い手を育成し、活動の場を創造する、⑤多様な主体と連携し、地域づくりに貢献する、の5つを行動指針とし、県民が活動・交流するステージとしての博物館、兵庫の自然・環境を未来に継承する学習コアとしての博物館、県政課題の解決のための知的創造インフラとしての博物館をめざす。

### 1. 研究-シンクタンク活動: 博物館活動の基盤となる研究・資料収集・シンクタンク機能を強化する

小項目	指標	H29目標値	H29	達成度(%)	H25-29の目標値	H25～H29	達成度(%)	単位
1. 研究: すべての活動の基礎となる研究を、引き続き精力的に遂行し、成果を還元する	1. 学術論文・図書数	35	48	137	175	236	135	本/年
	2. 一般向け著書・その他著作数	60	39	65	300	265	88	本/年
2. 資料: 特色ある質の高い資料を収集・整理し、利活用を推進する	1. 登録点数	10,000	18,325	183	50,000	64,239	128	点/年
	2. 利活用点数(館内展示+館外展示+貸出点数+マルチメディア等データ提供点数)	5,200	19,841	382	26,000	75,113	289	点/年
3. シンクタンク: 「地域資源の保全・利活用の最適化をはかる」ことを目的としたコミュニティシンクタンク活動を展開する	1. 受託件数	15	16	107	75	78	104	件/年
	2. 県政・市町行政に対する貢献度(委員数+相談件数)	1,100	1,109	101	5,500	4,939	90	件/年

### 2. 生涯学習支援: 好奇心を刺激する「演示」手法により、あらゆる世代に学び続ける場を提供する

小項目	指標	H29目標値	H29	達成度(%)	H25-29の目標値	H25～H29	達成度(%)	単位
1. 利用者数: 多くの県民による博物館の利用を推進する	1. 総ビジター数	800	976	122	4,000	4,352	109	千人/年
2. 生涯学習プログラム: 「演示」手法を重視した世代・レベルに応じた生涯学習プログラムの開発を行い、多様な学びの場を提供する	2. 主催プログラム実施件数	1,550	1,377	89	7,750	6,922	89	件/年
	3. 主催プログラム参加者数	50,000	56,936	114	250,000	272,882	109	人/年

### 3. 人材育成と活躍の場の整備: 「担い手」の成長を支援し、活躍する「舞台」を提供する

小項目	指標	H29目標値	H29	達成度(%)	H25-29の目標値	H25～H29	達成度(%)	単位
1. 地域研究員・連携活動グループ等の担い手の成長を支援し、活躍の場をつくる	1. 登録者数	500	559	112	500	557	111	人(H29年度)
	2. 主催事業実施件数	40	64	160	200	365	183	件/年
	3. 主催事業参加者数	3,000	3,645	122	15,000	28,035	187	人/年

### 4. 連携・アウトリーチ活動: 多様な主体と連携し、全県的に事業を展開する

小項目	指標	H29目標値	H29	達成度(%)	H25-29の目標値	H25～H29	達成度(%)	単位
1. アウトリーチ事業: 移動博物館車「ゆめはく」を活用し、多種多様なアウトリーチ活動を全県的に展開する	1. ゆめはく稼働日数	50	87	174	250	282	113	日/年
	2. ゆめはく参加者数	10,000	24,783	248	50,000	139,401	279	人/年
2. 連携(共催・協力)事業: 多様な主体との連携事業を推進する	1. 件数	65	89	137	325	373	115	件/年
	2. 参加者数	200	273	137	1,000	1,234	123	千人/年

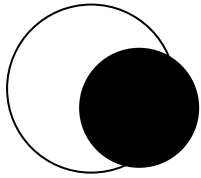
### 5. マーケティング・マネジメント: 変化する社会状況に対応した効率的で健全な運営を行い、全ての県民に認知・利用される博物館を目指す

小項目	指標	H29目標値	H29	達成度(%)	H25-29の目標値	H25～H29	達成度(%)	単位
1. 情報発信: 全ての県民に認知・利用される博物館を目指す	HPアクセス件数	300	522	174	1,500	2,614	174	千件/年
	メディア等出演・掲載回数	500	469	94	2,500	1,990	80	回/年
2. エネルギー使用量: 効率化によりエネルギー使用量の削減を推進する	電気・ガス・水道使用量の削減率(H24年度比)	-15	-17	113	-15	-13	88	%
3. 中期目標: 中期目標の達成に向けた健全かつ効率的な事業推進をはかる	達成度	80	84	105	80	74	92	%



### **第3 中期目標の達成状況と自己評価**

平成 29 年度は第3期中期目標の設定期間(平成 25 年度～29 年度)の最終年度にあたります。この期間全体の達成状況をみると、全指標の 74%の指標について実績が目標値を上回っていることがわかります。これら以外の5つの指標は残念ながら目標値を下回っていますが、目標値の達成度をみると、いずれの指標も 80%を超えています。これらのことを考え合わせると、第3期中期目標はおおむね達成されたと評価することができます。しかし、当該目標が完全に達成されたとはいえませんが、この点の反省は必要です。平成 30 年度以降は、第3期中期目標の達成状況を念頭におきながら、新たに設定した中期目標(第4期中期目標)の完全達成に向けて、博物館活動のさらなる充実化・活性化を図っていく方針です。



# タスクフォース事業

## タスクフォース(組織群)について

従来の組織群とは別に、短期の課題を達成するために平成20年度からタスクフォース制度を導入しました。各タスクフォースはリーダー・マネージャー・メンバーで構成し、課題の達成状況に応じて年度途中でも人員は変更可能です。また新たなタスクフォースを発足できるようにしています。

### ■ビジョン実現タスクフォース

#### (1) ひとはくの研究と生涯学習機能強化・イノベーションに向けた将来ビジョンの検討

これまでの検討事項や課題、アクション・プランや現状の展示、プロジェクト群の整理を行い、新たな将来ビジョン構築に向けたステップとして、以下のような内容を検討した。

##### 1-1. 課題と必要性

- ・自然や生物多様性への市民の理解を深めることは、科学だけでなく、地域活性化や経済活動、文化活動にまで及ぶ現在の緊急の課題となっている。博物館の研究と生涯学習機能は、まさにこの課題解決の中心的な役割を果たすべきものであり、それらの機能をどのように強化していくのかは、人と自然の共生を博物館のミッションとしている「ひとはく」にとって最も重要な使命である。
- ・この数十年の科学・技術の革新には目覚ましいものであり、20年以上前から更新されていない展示情報や研究設備では、博物館の重要ミッションである研究と生涯学習を果たせない部分が多くなっている。加えて、寄贈コレクションを含む標本・資料が収蔵庫に収まらず、活用に向けた整理も十分に行えない状況が続いている。
- ・社会情勢も、この数十年で大きく変革し、単に展示からの発信を受けるだけでなく、能動的に博物館に収蔵された資料や情報を活用した学びや、より本格的な研究活動に取り組みたい市民が増えている。平成18年度に策定した「新たな人と自然の博物館基本構想」にて提示した、研究員や県民が媒介して標本・資料の持つ魅力を伝える「演示」を駆使し、生涯学習に対する多様なニーズに応えるには、従来のソフト事業の継続・発展と共に、それを支えるハードや情報基盤を強化する必要がある。

##### 1-2. 研究と生涯学習機能強化へ向けた方針の提案

- ・ひとはくに蓄積されたコレクションを、県民へのアクセスビリティが高い形式で収蔵する「魅せる収蔵庫」や、来館者が最新研究機器を活用して能動的に学ぶことができるオープン・ラボや実習室などの新たな施設増築の実現を目指す。
- ・県下で博物館活動を展開するアウトリーチ事業を更に進めるべく、モバイル型や期間限定型のコレクション活用を進めて行く。また、大学院教育などのより高度な学習から幼児、熟年層まで、あらゆる世代、あらゆる教育レベルに対応できるよう、更なるコンテンツ開発及び人材養成事業を進める。

#### (2) 勉強会・ワークショップの開催

ひとはくの研究と生涯学習機能強化・イノベーションに向けた検討を進める知見の収集と意見交換の場として、他館や民間企業等の外部講師を招いた勉強会を開催した。これらの知見を基にして、「魅せる収蔵庫」の具体的なイメージを検討するワークショップを開催した。

(ビジョン実現タスクフォース 田原直樹・橋本佳明・三橋弘宗・赤澤宏樹・橋本佳延・布野隆之・福本優)

## ■ 恐竜事業推進タスクフォース

### (1) 篠山層群化石を活用した地域活性化を目指す人材育成システムの構築

篠山層群から産出する化石の調査・研究をさらに推進し、その成果を活用するため、人材育成（発掘・剖出・普及教育）の体制を強化する。今後10年間で持続可能な人材育成循環システムの構築をめざす。最終的には、ボランティア人材の登録100名体制を目標に、将来的に持続可能な人材育成システムの基盤をつくる。その基盤づくりに向けて、平成29年度は以下の事業を実施した。

#### 1-1. 人材育成システムの構築に向けた基盤づくり

「ひとはく化石専門指導員」の認定制度を新たに設け、人材育成の取り組みを開始した。また、1月より「化石剖出ボランティア」の受け入れを開始した。募集期間を2回（第一回：12/19～1/21、第二回：1/22～3/25）に分け、各回の事前説明会（1/29、4/8）を実施した。剖出ボランティア登録は5名（H.30.4月現在）。

#### 1-2. 市民参加型発掘調査

ひとはく化石専門指導員の認定のための実地研修として、川代トンネル岩砕（篠山層群）を用いた石割ボランティア調査を実施した（第一次、3/3～15日の計11日間、場所：兵庫県立丹波並木道中央公園）。参加者数はのべ74人。これとは別に、丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム推進協議会、丹波市および篠山市と協働で、10月から1月の間で、10日間開催。参加者はのべ126人。平成29年度の石割ボランティアの登録者数は24名。

### (2) 研究

丹波竜に代表される篠山層群産の脊椎動物化石の研究を中心に、国内外の大学・研究機関等と協働して推進し、将来の研究拠点形成を視野に、研究実績の蓄積や地域づくり活動支援の強化を進める。

- ・発表論文1件（恐竜関連の研究資料、1件）、研究発表2件（米国古脊椎動物学会、日本古生物学会の各1件）。
- ・研究成果の記者発表（レク）1件。発表項目は「篠山層群から発見された新たな化石・産出地点について」（1/30、場所：県庁3号館10F教育委員会室）。

### (3) 普及事業

恐竜化石等の調査や研究内容をセミナーの開催や展示等を通じて広く公開する。

#### 3-1. 開館25周年記念フォーラムの開催

「日本の恐竜時代を探る！」（2/18）と題してフォーラムを開催した。参加者数345人。

#### 3-2. デルタドロメウスの展示

大型肉食恐竜「デルタドロメウス」の全身骨格レプリカ（国立科学博物館所蔵）を本館4Fで展示した。展示に際して、骨格の組み立ての様子を一般公開した。平成30年3月現在、エントランスホールで展示。

#### 3-3. 臨時展示

臨時展示「トンネルから見つかった恐竜—篠山層群の角竜類—」（2/11～4/8）を実施した。

### (4) 地域支援

平成22年度に締結した「篠山層群における恐竜・ほ乳類化石等に関する基本協定」にもとづき、地域支援を展開している。平成27年度から丹波県民局が主導する「丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム」事業が始動し、その活動を支援している。

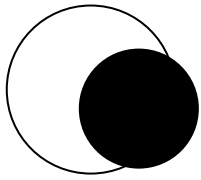
#### 4-1. 丹波竜フェスタの開催（共催）

丹波市と兵庫県立大学COC事業（Center of Community、地（知）の拠点整備事業）と連携し、恐竜化石を活かしたまちづくりに関する一般向け講演会「みんなで取り組む恐竜のまち—むかわ竜、ミフネリュウ、丹波竜—」（11/26）を丹波市で開催した。参加者数250人。

#### 4-2. 各種事業への参画

- ・恐竜化石関係機関等連携推進会議（事務局：丹波県民局） 2回（6/28、2/27）
- ・丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム推進協議会・総会（5/25）
- ・丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム会議 7回（8/24、9/26、10/26、11/28、12/20、1/26、2/21）
- ・第6回丹波なみきみちまつり2017「収穫祭」（10/1）
- ・丹波市恐竜を活かしたまちづくり協議会（10/5）
- ・丹波地域恐竜化石フィールドミュージアムスタートアップミーティング（3/4）
- ・企画展示 6件（丹波竜化石工房ちーたんの館、篠山市立太古の生きもの館、有馬温泉瑞宝園、おおやアート村、伊丹こども文化科学館、国営明石海峡公園で各1件）

（恐竜事業推進タスクフォース 佐藤裕司・田原直樹・太田英利・三枝春生・池田忠広・古谷裕・加藤茂弘・半田久美子・生野賢司・久保田克博）



## プロジェクト

ひとはくでは、2002年度の「新展開」以後、館長辞令による館独自の職制を導入し、研究員が事業部やタスクフォースを兼務する体制で事業を推進してきました。さらに2012年度に「ひとはく将来ビジョン」をとりまとめ、組織体制・マネジメントのあり方の一つとして、「適時チームビルディングを行う柔軟な組織体制」を掲げました。変化の激しい社会情勢に柔軟に対応するため、課題やミッションに合わせ、チームづくりや事業等のリストラクチャリングをフレキシブルに行うことができるしくみが必要であり、2014年度より、「プロジェクト制」の導入を開始しました。これは、研究員になじみのある研究プロジェクトの方法を、事業等にも適用したもので、各研究員が自由に新規に立ち上げることができ、構成員は代表者、分担者、協力者で、ひとはくの職員に限らず、外部と協力して行うことができます。また外部資金の導入も積極的に進めています。ひとはくの活動を網羅する内容になっており、国際交流事業やシンクタンク、生涯学習プログラム、収蔵資料、学術研究など多岐にわたっています。ひとはくでは独自に中期目標を設定し定量的な指標を用いて評価を行っていますが、プロジェクトでは、定量的に把握できない質的なパフォーマンスを表しています。2017年度は、下記95件のプロジェクトを展開しています。

### ■2017年度のプロジェクト(計95件)

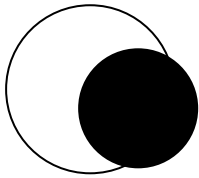
- ・ 文科省博物館ネットワークにおけるレガシー事業
- ・ 顕栄短期大学標本の登録・整理
- ・ 恐竜特色化推進プロジェクト
- ・ 博物館国際交流事業の推進
- ・ 国際交流事業 高校生のための生き物体験ツアーin台湾
- ・ キッピー山プロジェクト
- ・ 鳴門海峡の渦潮の世界遺産登録に向けた検討支援
- ・ うずしお科学館運営支援
- ・ 但馬牛博物館改修支援
- ・ ありまふじ休養ゾーン活性化プロジェクト
- ・ 幼児期の環境学習ネットワーク推進事業への支援
- ・ ヒアリ・外来生物・危険生物プロジェクト
- ・ ひょうご・ふるさとミュージアムプロジェクト
- ・ 加東市との連携と環境学習事業への支援
- ・ 2017年～2019年までの展示計画1 トピックス展示
- ・ 2017年～2019年までの展示計画2 コレクション(収蔵)展示
- ・ 博物館トイレ改修プロジェクト
- ・ 館内の壊れた箇所をチマチマ修理するプロジェクト
- ・ ひとはくのハチ類コレクション整備推進プロジェクト
- ・ Kids サンデープロジェクト
- ・ ミュージアムキッズ!プロジェクト
- ・ ゆめはくプロジェクト
- ・ 共生のひろば
- ・ 相生キャラバン
- ・ 中山間地域の学校における地域資源開発・人材育成の学習教育プログラムづくり
- ・ 博物館研究紀要「人と自然 Humans and Nature」の編集・発行

- ・兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を目的とした行政支援
- ・佐用町での薬草による地域づくりの支援
- ・地域資源を活かした「明延」のまちづくり支援
- ・ジーンバンク事業の推進
- ・博物館情報システムの開発とシステム整備
- ・地学系収蔵庫の資料整理の推進
- ・琉球列島を中心とした熱帯～温帯アジアの爬虫・両生類相の多様性と自然史に関する研究
- ・ブータンの爬虫・両生類の多様性に関する調査研究
- ・生物多様性創出機構の解明
- ・管住生ハチ類を指標とする里山環境の保全研究
- ・昆虫標本の展示手法の研究
- ・シソ科アキギリ属の送粉者調査と繁殖干渉
- ・兵庫県産植物を中心とした植物分類学的研究
- ・兵庫の絶滅危惧種オチフジの集団解析
- ・アマナの遺伝解析
- ・植物標本デジタル化の促進
- ・溪流沿い植物ヒメタムラソウの繁殖様式
- ・ネパール植物誌への貢献
- ・生物系標本庫（昆虫）の資料整理とデータの公開
- ・東南アジアにおける吸血節足動物媒介性ウイルスの網羅的探索とリスクマップ作製
- ・豊岡市におけるマダニ調査
- ・岡山市における蚊類調査
- ・愛媛県中～南部におけるマダニ調査
- ・日本産ウオノエ科甲殻類の分類学的研究
- ・シクリッドにおけるオス集団内色彩二型の進化に関する研究
- ・適応放散の分子機構解明に向けたビクトリア湖沼生物ゲノムの多様性の網羅比較
- ・脊椎動物の社会進化モデルとしてのカワスズメ科魚類の社会構造および行動基盤の解明
- ・博物館ネットワークを通じた生物多様性情報の活用と標本整備
- ・神戸市排水処理施設浸出水における自然浄化システムの構築
- ・御影高校における博物館活用型の学習プログラム構築
- ・芦屋市打出浜小学校における干潟を活用した学習プログラムの開発
- ・「ドリームスタジオ・フェスタ」プロジェクト
- ・有馬富士公園 人材育成
- ・ミツカンよかわビオトープ倶楽部支援
- ・世界の都市公園リサーチPJ
- ・国営明石海峡公園神戸地区管理運営準備支援
- ・尼崎 21 世紀の森構想の推進支援
- ・尼崎の森中央緑地パークセンター運営支援
- ・西武庫公園再生支援
- ・長居公園・長居植物園運営支援
- ・三田市景観計画策定支援
- ・近畿・中国・四国のランドスケープ遺産インベントリーの作成
- ・吹田市 千里南公園パークマネジメントプロジェクト
- ・ニュータウンの団地設計思想の研究
- ・北摂里山博物館構想の支援
- ・三田市皿池湿原の保全
- ・たつの市鶏籠山の照葉樹林の保全
- ・兵庫県における未確認植物群落の実態把握
- ・都市公園と里山林の植物相の保全と活用
- ・丹波地域の貴重植物の探索と保全活動
- ・乾燥種子標本の収集・活用
- ・生物多様性保全に資するジーンバンク事業の展開
- ・植生資料データベースの構築・公開

- ・植物・植生映像資料データベースの充実化と有効活用
- ・ひとはく生物多様性の森を活用した市民活動・環境学習支援
- ・三田市南公園 まちなか里山保全プロジェクトの支援
- ・東お多福山草原保全・再生プロジェクトの推進
- ・生物多様性協働フォーラムの枠組みを活用した生物多様性の普及・啓発、研究開発
- ・山陰海岸における海浜植物・海浜植生の保全推進
- ・名勝慶野松原における海浜植物・林床植生の保全推進
- ・兵庫県における重要植物群落の現状把握と保全推進
- ・生物系標本庫（植物）の資料整理とデータの公開
- ・高次脳機能障がい者にもわかりやすい放送音声の視聴実験
- ・アフリカ中央部（カメルーン、コンゴ共和国など）の既存収集品の整理
- ・インドネシア・パンガンダラン自然保護区のシルバールトン長期データの解析
- ・言語音がわかりにくい高次脳機能障がい者とともに作る生涯学習施設の放送音声
- ・「深田公園植物情報」展示等による演示プログラムの試行
- ・年配者と地域の子どもをつなぐプロジェクト
- ・昆虫を介したコミュニケーションの創出

# 資料および個人別成果





# 博物館概要等に関連する資料

## ○主な収蔵資料

### 1) 主な購入資料

[化石]

オフタルモサウルス

ドイツ・メッセル産化石一式

ホプロフォネウス

アメリカマストドン全身骨格

ヒプセロサウルス卵化石

ユーステノプテロン

ケニア産人類・哺乳類化石レプリカー一式

[地質・岩石・鉱物]

兵庫県産鉱物

石鉄隕石

隕鉄

[動物]

オオヒクイドリ剥製

鳥類剥製

甲殻類剥製

軟体動物含浸標本

貝類含浸標本

鳥類生態写真

魚類生態写真

[昆虫]

タマバエ科他標本 (ママエフコレクション 8,500 点)

ノミ・チョウ類標本 (阪口コレクション 50,000 点)

チョウ類標本 (宮脇コレクション 6,060 点)

(台湾・中国産 1,300 点)

チョウ類他標本 (小林コレクション 11,000 点)

チョウ・甲虫類標本 (江田コレクション 272,600 点)

シロチョウ科標本 (熊谷コレクション 2,581 点)

フタオチョウ類標本 (佐藤コレクション 1,766 点)

甲虫類標本 (泉コレクション 2,400 点)

(高橋コレクション 7,248 点)

ハナムグリ類標本 (億田コレクション 3,000 点)

[植物]

兵庫県産木材樹幹

外国産木材樹幹

屋久杉輪切り(年輪)標本

種子標本(種子コレクション)

### 2) 主な受贈資料

[化石]

神戸層群産植物化石 4,627 点(堀冶三朗氏)

神戸層群産植物化石 4,085 点(高岡得太郎氏)

日本産中生代貝類化石 890 点(市川浩一郎氏)

高知県唐ノ浜層群産鮮新世化石 251 点(仙頭鷹雄氏)

備北・勝田層群産中新世化石 187 点(岸本眞五氏)

兵庫県養父市産化石 800 点(長岡桂介氏)

[地質・岩石・鉱物]

生野鉱山鉱石 7 点(シルバー生野)

鉱石・鉱物・岩石標本 300 点(工藤智巳氏)

[動物]

貝類標本 10,000 点(菊池典男氏)

鳥類標本 620 点(西堀静江氏)

鳥類標本 130 点(柴田嘉三氏)

鳥類標本 14,000 点(小林登美子氏)

鳥類標本 1,800 点(坂根 干氏)

無脊椎動物標本 100 点(土井敏男氏)

トラ本剥製 1 点(伊丹検察庁)

[昆虫]

ハエ類等標本 10,300 点(田中粹氏)

チョウ類等標本 14,000 点(柴田篤弘氏)

チョウ類等標本 5,700 点(山本廣一氏)

チョウ類等標本 11,000 点(小林登美子氏)

チョウ類標本 13,132 点(佐藤英次氏)

カリバチ類タイプ標本 367 点(常木三澄子氏)

ハチ類標本 36,569 点(羽田年也氏)

ハバチ類標本 14,000 点(猪股光子氏)

ゴミムシ類標本 5,700 点(大倉孝子氏)

ハネカクシ科等標本 114 点(林 靖彦氏)

ゾウムシ科標本 2,221 点(中村剛之氏)

昆虫標本 8,600 点(橋本直也氏)

チョウ類標本 4,000 点(小坂利明氏)

チョウ類標本 4,000 点(池田比呂志)

[植物]

蘚苔・地衣類標本 25,000 点(中西田鶴子氏)

シダ類標本 4,000 点(稲田政子氏)

高等植物標本 20,000 点(細見末雄氏)

頌栄短大高等植物標本 250,000 点

## ○平成 29 年度の受贈資料 (受付順)

モロッコ産直角石 1 点(竹村 稔氏)

北但層群産動植物化石 439 点(長岡桂介氏)

米国、テキサス州産中生代軟体動物化石 6 点(杼村とよ子氏)

ブラジル産魚化石 1 点(野村美雄氏)

神戸市垂水区産大阪層群貝類化石 900 点(齋本 格氏)

近藤文彦コレクション(昆虫標本等) 32,300 点(近藤文彦氏)

維管束植物標本 349 点(丸岡道行氏)

維管束植物標本 10 点(清水孝之氏)

維管束植物標本 972 点(小林禰樹氏)

ニホンイヌワシ本剥製 1 点(新居 誠氏)

西村登論文著作集 1 点(西村 登氏)

フタゴヤシ種子 1 点(川原田 稔氏)

珪化木 1 点(森本豊和氏)

香川県産長頸竜類化石 1 点(田中将宏氏)

昆虫標本 13,500 点(黒田武志氏)

(以上)

## ○情報システム

当館は、従来の自然史博物館の機能に加えていくつかの新しい考え方を持っています。その中で重要な考え方の一つは、利用者に対する自然科学に関する情報発信基地としての機能です。

この機能を実現するためには、博物館自体が自然環境情報を収集・管理し、そうした情報を効果的に活用して館内外へ情報の提供を行える体制づくりが必要です。そのため、博物館情報システムを利用して、博物館の利用者に対して博物館の持つ情報と機能の提供を行います。

なお、博物館の情報システムは以下の6つのサブシステムで構成されています。

### 1) システム構成



#### ① 収藏品管理システム～ひとはくデータベース～

約161万点の収藏品を管理するシステムで、収藏品データベース、マルチメディアデータベース、資料データベースの3つのデータベースから成り立ち、これらをあわせて、「ひとはくデータベース」と呼んでいます。

博物館の収藏品(標本の管理単位)の属性データ及び静止画像・音・動画等のマルチメディアデータや収藏品以外の各種画像や資料データをデータベース上で管理するシステムです。データベースへの登録や検索は、館員の端末から Web ブラウザを利用して行います。



#### ② 展示情報システム

博物館で保有する豊富な情報を一般来館者が興味を抱くような形で提供することを目的とするシステムです。

ひとはくデータベースと連携し、文字情報だけでなく、静止画像、音、動画など、データベースに蓄えられているさまざまな情報を有機的に組み合わせるマルチメディアリンク機能を有し、館内各所に設置した情報端末に表示します。

なお、情報端末に掲出する情報は職員や研究員の各端末から Web ブラウザで操作でき、展示情報の更新のスピードアップを実現しています。



#### ③ 普及広報システム

平成8年度より館内に独自のWebサーバを設置し、インターネットによる情報発信を実施しています。現在の発信内容は、新着情報、ひとはくブログ、博物館について、セミナー・学習素材、展示情報などの基本情報の提供に加え、資料データベースの公開、館員の活動内容など、内容の充実を図っています。独自に整備したシステムとして、運営支援システムで管理しているセミナー情報からWEBページのセミナー一覧表の自動ページ構築とアップデート機能をもっています。



#### ④ 研究支援システム

収藏品、画像等のデータを地図上に投影することで、自然の理解、自然環境調査や研究成果の発信及び環境教育を促進するための優れたツールである地理情報システムをはじめ、ホロンビアホールなどの講演をセミナー室等にも配信するライブ配信機能や顕微鏡カメラの精細な映像や博物館で作成したビデオ映像などをモニター等により来館者に提供する等、研究内容の効果的な発表や来館者の理解度の向上に役立っています。



#### ⑤ 運営支援システム

グループウェア機能をはじめ、各種イベント、セミナー情報や受講者管理、団体受付や入館者管理など、館員の端末から WEB ブラウザを利用して、情報を一元的に把握できる館内情報表示システムを構築しています。このシステムにより、情報の共有化・統一化が可能となり、確認作業等が短時間で確実に行われ、来館者へのサービスが向上するとともに、事務の効率化、省力化を図っています。



#### ⑥ 図書文献管理システム

博物館の図書室、レファレンス図書、研究室等で所蔵する12万を超える図書・文献等を管理するシステムです。館内の端末から利用できるほか、レファレンス図書については、インターネットからも利用できます。

# 〇条例等

## 兵庫県立人と自然の博物館 設置及び管理に関する条例

(平成4年3月27日)  
条例第25号

(沿革)

平成7年7月18日条例第24号改正 平成15年3月17日条例第7号改正  
平成16年3月26日条例第7号改正 平成18年9月28日条例第53号改正  
平成19年3月16日条例第9号改正 平成22年3月19日条例第6号改正  
平成24年3月21日条例第5号改正 平成26年3月20日条例第8号改正  
平成29年3月23日条例第9号改正

(設置)

第1条 自然の摂理、生命の尊厳及び人と自然との調和した環境の創造に関する県民の理解を深め、教育、学術及び文化の発展に寄与するため、兵庫県立人と自然の博物館（以下「博物館」という。）を置く。

(位置)

第2条 博物館の位置は、三田市弥生が丘6丁目とする。

(業務)

第3条 博物館は、その目的を達成するため、次に掲げる業務を行う。

- (1) 自然、生命及び環境に関する実物、標本、模写、模型、文献、図表、写真、フィルム、テープ等の資料（以下「博物館資料」という。）を収集し、保管し、展示し、及びこれを利用させること。
- (2) 博物館資料に関する講演会、講習会、映写会、研究会等を主催し、及びその開催を援助すること。
- (3) 博物館資料に関する研究等のために博物館の施設を利用させること。
- (4) 博物館資料の利用に関して必要な説明、助言及び指導を行うこと。
- (5) 自然、生命及び環境に関する専門的、技術的な調査研究を行うこと。
- (6) 貴重な野生植物の種の保存を行うこと。
- (7) 自然、生命及び環境に関する情報の提供を行うこと。
- (8) 他の博物館、大学、研究機関等との相互協力を行うこと。
- (9) 前各号に掲げるもののほか、博物館の目的を達成するために必要な業務

2 教育委員会は、博物館の施設を、その目的を達成するために支障のない限り、その目的以外の目的のために利用させることができる。

(職員)

第4条 博物館に、事務職員、技術職員その他の所要の職員を置く。

(観覧料)

第5条 博物館に展示している博物館資料を観覧しようとする者は、別表第1に定める額の観覧料を納めなければならない。

2 博物館資料を特別に展示している場合における観覧料は、前項の規定にかかわらず、別表第2に定める額の範囲内で教育委員会規則で定める額とする。

3 教育委員会は、博物館資料を特別に展示している場合における観覧料について、前項に規定する額により難いと認めるときは、同項の規定にかかわらず、当該観覧料の額を展示の内容等に応じて定めることができる。

一部改正〔平成19年条例9号〕

(特別観覧料)

第6条 博物館に展示し、又は保管している博物館資料について学術研究等のために模写、模造、撮影等しようとする者は、教育委員会の許可を受け、1点1回につき、3,100円の範囲内で教育委員会規則で定める額の特別観覧料を納めなければならない。

(入館の拒否)

第7条 教育委員会は、博物館に入館しようとする者が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、入館を拒否することができる。

- (1) 他人に危害を及ぼし、若しくは迷惑となる行為をするおそれがある者又はそのおそれのある物品、動物その他これらに類するものを携帯する者
- (2) 施設、設備又は展示品を損傷するおそれがあると認められる者  
(遵守事項等)

第8条 博物館に入館した者は、次に掲げる事項を守らなければならない。

- (1) 展示品（教育委員会規則で定める物を除く。以下同じ。）に触れないこと。
- (2) 展示品の近くでインキ等を使用しないこと。
- (3) 許可を受けずに展示品の模写、模造、撮影等を行わないこと。
- (4) 所定の場所以外で喫煙又は飲食をしないこと。
- (5) 他人に危害を及ぼし、又は迷惑となる行為をしないこと。

2 教育委員会は、博物館に入館した者が、前項の規定に違反したとき、又は博物館の管理上必要な指示に従わないときは、その者に対して、退館を命ずることができる。

(施設の利用)

第9条 別表第3に掲げる博物館の施設を利用しようとする者は、教育委員会の許可を受け、同表に定める使用料を納めなければならない。

2 教育委員会は、前項の利用の許可を受けた者が博物館の管理上支障がある行為をするおそれがあると認めるとき、又は当該施設を他人に転貸したと認めるときは、同項の利用の許可を取り消し、又は当該施設の利用を制限し、若しくは停止することができる。

一部改正〔平成19年条例9号〕

(原状回復の義務等)

第10条 博物館を利用する者は、その責めに帰すべき理由によりその施設、設備、博物館資料又は植栽物を滅失し、又は損傷したときは、これを原状に回復し、又はこれに要する費用を負担しなければならない。

(観覧料等の免除)

第11条 教育委員会は、特別の理由があると認めるときは、第5条の観覧料、第6条の特別観覧料及び第9条第1項の使用料の全部又は一部を免除することができる。

(観覧料等の不還付)

第12条 既に納めた観覧料、特別観覧料及び使用料は、返還しない。ただし、教育委員会が特別の理由があると認めるときは、その全部又は一部を返還することができる。

(博物館協議会)

第13条 博物館に、博物館法（昭和26年法律第285号）第20条第1項の規定により、兵庫県立人と自然の博物館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会は、委員15人以内で組織する。

3 委員は、次に掲げる者のうちから、教育委員会が任命する。

- (1) 学校教育及び社会教育の関係者
- (2) 家庭教育の向上に資する活動を行う者
- (3) 学識経験のある者

4 委員の任期は、2年とし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。ただし、委員は、再任されることができる。

一部改正〔平成24年条例5号〕

(補則)

第14条 この条例に定めるもののほか、博物館の管理並びに協議会の組織及び運営に関して必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成4年4月1日から施行する。ただし、第3条第1項第7号、第5条、第6条、第11条（観覧料及び特別観覧料に係る部分に限る。）及び第12条（観覧料及び特別観覧料に係る部分に限る。）の規定は、平成4年10月10日から施行する。

(委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正)

2 委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例（昭和35年兵庫県条例第24号）の一部を次のように改正する。

第1条に次の1号を加える。

(77) 人と自然の博物館協議会

別表第1に次のように加える。

人と自然の博物館協議会	会長	日 額	13,500円
	副会長	日 額	11,500円
	委員	日 額	11,000円

別表第2に次のように加える。

人と自然の博物館協議会の委員	職員旅費条例中8級の職務にある者相当額
----------------	---------------------

附 則（平成7年7月18日条例第24号）

(施行期日)

1 この条例は、平成7年8月1日から施行する。

(経過措置)

2 この条例の施行の日前に第2条から第5条まで、第11条及び第12条の規定による改正前のそれぞれの条例の規定に基づき利用の許可を受けた者に係る使用料の額については、第2条から第5条まで、第11条及び第12条の規定による改正後のそれぞれの条例の規定にかかわらず、なお従前の例による。

3 この条例の施行前にした行為に対する罰則の適用については、なお従前

の例による。

附 則 (平成 15 年 3 月 17 日条例第 7 号抄)  
(施行期日)  
1 この条例は、平成 15 年 4 月 1 日から施行する。(後略)

附 則 (平成 16 年 3 月 26 日条例第 7 号抄)  
(施行期日)  
1 この条例は、平成 16 年 4 月 1 日から施行する。(後略)

附 則 (平成 18 年 9 月 28 日条例第 53 号)  
この条例は、公布の日から施行する。

附 則 (平成 19 年 3 月 16 日条例第 9 号抄)  
(施行期日)  
1 この条例は、平成 19 年 4 月 1 日から施行する。(後略)

附 則 (平成 22 年 3 月 19 日条例第 6 号抄)  
(施行期日)  
1 この条例は、平成 22 年 4 月 1 日から施行する。(後略)

附 則 (平成 24 年 3 月 23 日条例第 7 号抄)  
(施行期日)  
1 この条例は、平成 24 年 4 月 1 日から施行する。(後略)

附 則 (平成 26 年 3 月 20 日条例第 8 号抄)  
(施行期日)  
1 この条例は、平成 26 年 4 月 1 日から施行する。(後略)

(経過措置)

4 施行日前に第 9 条、第 14 条、第 18 条、第 20 条、第 47 条、第 48 条、第 50 条、第 52 条及び第 53 条の規定による改正前のそれぞれの条例の規定に基づき利用の許可を受けた者に係る使用料の額については、第 9 条、第 14 条、第 18 条、第 20 条、第 47 条、第 48 条、第 50 条、第 52 条及び第 53 条の規定による改正後のそれぞれの条例の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則 (平成 29 年 3 月 23 日条例第 7 号抄)  
(施行期日)  
1 この条例は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。(後略)

別表第 1 (第 5 条関係)

区分	観覧料(1人につき)		備 考
	個人	団体	
一般	200 円	150 円	1 「大学生」とは、大学及びこれに準ずる学校の学生をいう。 2 「高校生以下」とは、高等学校、中学校、小学校及びこれらに準ずる学校の生徒及び児童並びに就学前の者をいう。 3 「団体」とは、20 人以上の場合をいう。
大学生	150 円	100 円	
高校生以下	無料	無料	

全部改正 [平成 22 年条例 6 号]

別表第 2 (第 5 条関係)

区分	特別展示観覧料 (1人につき)		備 考
	個人	団体	
一般	2,000 円	1,600 円	1 「大学生」とは、大学及びこれに準ずる学校の学生をいう。 2 「高校生以下」とは、高等学校、中学校、小学校及びこれらに準ずる学校の生徒及び児童並びに就学前の者をいう。 3 「団体」とは、20 人以上の場合をいう。
大学生	1,500 円	1,200 円	
高校生以下	無料	無料	

全部改正 [平成 22 年条例 6 号]

別表第 3 (第 9 条関係)

区分	使用料			備 考
	講義から12時まで	13時から講義終了まで	講義終了後まで	
ホール	5,700 円	7,200 円	12,900 円	1 平日に利用する場合は、左欄に掲げるそれぞれの額の範囲内で教育委員会規則で定める額とする。 2 「平日」とは、土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律(昭和 23 年法律第 178 号)に規定する休日以外の日をいう。

利便施設	使用料及び手数料徴収条例(平成 12 年兵庫県条例第 12 号)別表第 1 建物使用料の款専用使用の項の規定の例により算定した額(一般競争入札又は指名競争入札に付して、予定価格の制限の範囲内の価格をもって申込みをした者のうち、価格その他の条件が県にとって最も有利なものをもって申込みをした者に対して利用を許可する場合にあっては、当該入札の落札者の申込みに係る価格に相当する金額)	
附属設備	別に教育委員会規則で定める額	

全部改正 [平成 15 年条例 7 号]、一部改正 [平成 16 年条例 7 号・18 年 53 号・19 年 9 号・22 年 6 号・26 年 8 号]

## 兵庫県立人と自然の博物館 管理規則

(平成 4 年 3 月 27 日  
教育委員会規則第 8 号)

[沿革]

平成 4 年 10 月 26 日教育委員会規則第 19 号改正  
平成 15 年 3 月 25 日教育委員会規則第 7 号改正  
平成 16 年 3 月 26 日教育委員会規則第 14 号改正  
平成 19 年 3 月 30 日教育委員会規則第 11 号改正  
平成 22 年 3 月 31 日教育委員会規則第 6 号  
平成 23 年 3 月 29 日教育委員会規則 8 号  
平成 26 年 3 月 28 日教育委員会規則第 7 号改正  
平成 29 年 3 月 31 日教育委員会規則第 4 号改正

(趣旨)

第 1 条 この規則は、兵庫県立人と自然の博物館の設置及び管理に関する条例(平成 4 年兵庫県条例第 25 号。以下「条例」という。)第 14 条の規定に基づき、兵庫県立人と自然の博物館(以下「博物館」という。)の管理に関して必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第 2 条 博物館の開館時間は、9 時から 17 時までとする。  
2 博物館の観覧時間は、10 時から 17 時までとする。ただし、16 時 30 分以降は、入館させないものとする。  
3 前 2 項の規定にかかわらず、教育委員会は、必要があると認めるときは、開館時間又は観覧時間を変更することができる。

(休館日)

第 3 条 博物館の休館日は、次の各号に掲げる日とする。  
(1) 月曜日。ただし、月曜日が国民の祝日に関する法律(昭和 23 年法律第 178 号)に規定する休日に当たるときは、その翌日(当該翌日が同法に規定する祝日に当たるときは、その翌々日)とする。

(2) 1 月 1 日から同月 4 日まで及び 12 月 28 日から同月 31 日までの日  
2 教育委員会は、必要があると認めるときは、前項の休館日以外の日において臨時に休館し、又は同項の休館日において臨時に開館することができる。

(観覧料の納付)

第 4 条 条例第 5 条の規定により博物館に展示されている博物館資料を観覧しようとする者は、観覧料を納めて観覧券の交付を受けなければならない。ただし、教育委員会が特別の理由があると認める場合には、あらかじめ観覧券の交付を受け、観覧を終了した後納付することができる。

2 観覧券の発売時間は、10 時から 16 時 30 分までとする。ただし、観覧時間を変更した場合には、観覧時間の開始時刻から終了時刻の 30 分前までとする。

(特別展示観覧料)

第 5 条 条例第 5 条第 2 項に規定する特別展示の場合の観覧料は、教育委員会が定める。

(特別観覧の許可等)

第 6 条 条例第 6 条の規定により特別観覧をしようとする者は、特別観覧許可申請書(様式第 1 号)を教育委員会に提出しなければならない。  
2 教育委員会は、前項の特別観覧許可申請書の提出があった場合において、特別観覧の許可を決定したときは、特別観覧許可書を申請者に交付するものとする。  
3 条例第 6 条に規定する教育委員会規則で定める特別観覧料の額は、別表

第1のとおりとする。

(展示品の利用)

第7条 条例第8条第1項第1号に規定する教育委員会規則で定める物は、レファレンスルームに展示する博物館資料とする。

(施設の利用の許可等)

第8条 条例第9条第1項の規定により博物館の施設を利用しようとする者は、当該施設を利用しようとする日の5日前までに、兵庫県立人と自然の博物館利用許可申請書(様式第2号。以下「利用許可申請書」という。)を教育委員会に提出しなければならない。

2 前項の規定にかかわらず、利便施設を利用しようとする者は、教育委員会が指定する期間に、兵庫県立人と自然の博物館利便施設利用許可申請書(様式第3号。以下「利便施設利用許可申請書」という。)に、利便施設の利用計画を記載した図面その他教育委員会が必要と認める書類を添付して提出しなければならない。

3 教育委員会は、利用許可申請書又は利便施設利用許可申請書の提出があった場合において、利用の許可を決定したときは、兵庫県立人と自然の博物館利用許可書(以下「利用許可書」という。)を申請者に交付するものとする。

4 利便施設に係る利用許可書の交付を受けた者は、その利用の内容を変更しようとするときは、あらかじめ兵庫県立人と自然の博物館利便施設利用内容変更承認申請書(様式第4号。以下「利便施設利用内容変更承認申請書」という。)に、既に交付を受けた利用許可書その他教育委員会が必要と認める書類を添えて、これを教育委員会に提出し、その承認を受けなければならない。

5 教育委員会は、利便施設利用内容変更承認申請書を受理した場合において、当該申請の内容がやむを得ないものであると認めるときは、これを承認するものとする。この場合においては、第3項の規定を準用する。

6 利用許可書の交付を受けた者は、その者の住所又は氏名(法人及び団体にあっては、所在地又は名称)を変更したときは、速やかにその旨を教育委員会に通知しなければならない。

(利用等の許可の基準等)

第9条 教育委員会は、第6条第1項の特別観覧許可申請書、前条第1項の利用許可申請書又は同条第2項の利便施設利用許可申請書の提出があった場合において、次の各号のいずれかに該当すると認めるときには、条例第6条又は条例第9条第1項の許可をしないものとし、その理由を付して当該申請をした者に文書で不許可の通知をするものとする。

- (1) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあるとき。
  - (2) 博物館の施設又は設備を損傷するおそれがあるとき。
  - (3) 集团的又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織の利益になるとき。
  - (4) 前3号に掲げるもののほか、博物館の管理上支障があるとき。
- 2 第6条第2項又は前条第3項の場合において、教育委員会は、博物館の管理上必要があるときは、当該許可に条件を付すことができる。

(使用料の額)

第10条 条例別表第3の規定により教育委員会規則で定める額は、別表第2に定めるとおりとする。

(特別観覧料及び使用料の納付)

第11条 特別観覧許可書及び利用許可書の交付を受けた者は、直ちに、特別観覧料及び使用料を納付しなければならない。

2 前項の規定にかかわらず、利便施設について条例第9条第1項の許可を受けた場合であって、当該許可の期間が翌年度以降にわたるときは、翌年度以降の使用料は、毎年度、当該年度分をその年度の初めに納付するものとする。

(観覧料等の免除)

第12条 条例別表第11の規定により教育委員会が観覧料(特別展示観覧料を含む。)、特別観覧料及び使用料(以下「観覧料等」という。)の全部又は一部を免除することができる場合及びその場合における免除の額は、次の各号に掲げる区分に応じ、それぞれ当該各号に定めるとおりとする。

- (1) 70歳以上の者が、その身分を証する書面を提示して観覧するとき。観覧料(特別展示観覧料を含む。)の2分の1に相当する額
- (2) 教育委員会が特別の理由があると認めるとき。観覧料等に相当する額のうち教育委員会が必要と認める額

(観覧料等の還付)

第13条 条例第12条ただし書の規定により教育委員会が観覧料等の全部又は一部を返還することができる場合及びその場合における返還する額は、次の各号に掲げる区分に応じ、それぞれ当該各号に定めるとおりとする。

- (1) 観覧料等を納めた者が、その責めに帰することができない理由により観覧、特別観覧又は施設の利用ができなくなったとき。観覧料等に相

当する額

(2) 使用料を納めた者が、次に掲げる期日までに施設の利用の取消しを申し出た場合において、教育委員会がやむを得ない理由があると認めるとき。

ア 利用の日の7日前までのとき。当該使用料の全額

イ 利用の日の3日前までのとき(アに該当する場合を除く。)。当該使用料の2分の1に相当する額

2 条例第12条ただし書の規定により観覧料等の返還を受けようとする者は、兵庫県立人と自然の博物館観覧料等還付請求書(様式第5号)を教育委員会に提出しなければならない。

(寄託又は寄贈)

第14条 博物館に博物館資料の寄託又は寄贈をしようとする者は、教育委員会に申し出て、その承認を受けなければならない。

(権限の委任)

第15条 教育委員会は、条例及びこの規則の規定により教育委員会の権限に属する事務を教育長に委任する。

2 教育長は、前項の事務の一部を館長に委任することができる。

(補則)

第16条 この規則に定めるもののほか、博物館の管理に関して必要な事項は、教育長が定める。

附 則

(施行期日)

この規則は、平成4年4月1日から施行する。ただし、第2条第2項及び第3項(観覧時間に係る部分に限る。)、第4条から第6条まで、第9条(特別観覧許可書及び特別観覧料に係る部分に限る。)、第10条(観覧料及び特別観覧料に係る部分に限る。))並びに第11条(観覧料及び特別観覧料に係る部分に限る。)の規定は、平成4年10月10日から施行する。

附 則(平成4年10月26日教育委員会規則第19号)

この規則は、平成4年11月1日から施行する。

附 則(平成15年3月25日教育委員会規則第7号)

この規則は、平成15年4月1日から施行する。

附 則(平成16年3月26日教育委員会規則第14号)

この規則は、平成16年4月1日から施行する。

附 則(平成19年3月30日教育委員会規則第11号)

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則(平成22年3月31日教育委員会規則第6号抄)

(施行期日)

1 この規則は、平成22年4月1日から施行する。(後略)

附 則(平成23年3月29日教育委員会規則第8号抄)

(施行期日)

1 この規則は、平成23年4月1日から施行する。

附 則(平成26年3月28日教育委員会規則第7号抄)

(施行期日)

1 この規則は、平成26年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行の日前に第2条から第4条まで、第6条及び第7条の規定による改正前のそれぞれの規則の規定に基づき利用の許可を受けた者に係る使用料の額については、第2条から第4条まで、第6条及び第7条の規定による改正後のそれぞれの条例の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成29年3月31日教育委員会規則第4号抄)

(施行期日)

1 この規則は、平成29年4月1日から施行する。

別表第1(第6条関係)

区 分	特別観覧料(1点1回につき)		
熱 覧	150円		
模写・模造	2,100円		
撮 影		学术研究を目的とする場合	学术研究以外を目的とする場合
	単色	150円	1,000円
	原色	300円	2,100円

備考 1 博物館資料で、一式、一組等で一資料とするものは、それらを1点とする。

2 普通個別の博物館資料は、各個を1点とする。

3 撮影は、同一作品について原板3枚以内を1回とする。

別紙第2(第10条関係)

1 ホールを平日に利用する場合の使用料

利用時間	9時から12時まで	13時から17時まで	9時から17時まで
金額	4,500円	5,800円	10,300円

2 附属設備の使用料

附属設備	金額
持込み電気器具用コンセント	1キロワットにつき 250円
持込み電気器具用コンセント (録音器具を持込む場合)	持込み器具1式につき 2,100円
持込み電気器具用コンセント (録画器具を持込む場合)	持込み器具1式につき 3,100円
持込み電気器具用コンセント (ミキシングセットを持込む場合)	持込み器具1式につき 5,100円

備考 持込み電気器具用コンセントを利用する場合の1キロワットとは、持込み電気器具の定格消費電力量の1キロワットをいい、当該定格消費電力量の合計量に1キロワットに満たない端数があるときは、これを1キロワットとする。

様式第1号

(第6条関係)

特別観覧許可申請書

年 月 日

兵庫県教育委員会様

住所(法人又は団体にあつては、主たる事務所の所在地)

氏名(法人又は団体にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話 — — 番

次のとおり申請します。

品目	点数	所有者	備考
観覧希望日時	年 月 日 時から 時まで		
研究の方法	熟覧	模写	模造 撮影
研究の目的			

様式第2号

(第8条関係)

兵庫県立人と自然の博物館利用許可申請書

年 月 日

兵庫県教育委員会様

住所(法人又は団体にあつては、主たる事務所の所在地)

氏名(法人又は団体にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話 — — 番

次のとおり申請します。

利用目的	
利用室名	
附属設備の名称	
期間	年 月 日 時から ( 日 時間 ) 月 日 時まで
利用者数	
※使用料	円
※備考	

(注) ※印の欄は、申請者において記入しないでください。

様式第3号

(第8条関係)

兵庫県立人と自然の博物館利便施設利用許可申請書

年 月 日

兵庫県教育委員会様

住所(法人又は団体にあつては、主たる事務所の所在地)

氏名(法人又は団体にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話 — — 番

次のとおり申請します。

利便施設の用途	
利用許可を受けようとする利便施設	
利用許可を受けようとする期間	年 月 日から 年 月 日まで
※使用料	円
※備考	

(注) 1 ※印の欄は、申請者において記入しないでください。

2 自動販売機の設置のために利用の許可を受けようとする場合には、利便施設の用途の欄に、設置する自動販売機の台数を付記してください。

様式第4号

(第8条関係)

兵庫県立人と自然の博物館利便施設利用内容変更承認申請書

年 月 日

兵庫県教育委員会様

住所(法人又は団体にあつては、主たる事務所の所在地)

氏名(法人又は団体にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話 — — 番

次のとおり申請します。

変更の内容	事項	変更前	変更後
	利便施設の用途		
	利用許可を受けようとする利便施設		
	利用許可を受けようとする期間	年 月 日から 年 月 日まで	年 月 日から 年 月 日まで
変更の理由			

(注) 自動販売機の設置のために利用の許可を受けようとする場合には、利便施設の用途の欄に、設置する自動販売機の台数を付記してください。

様式第5号  
(第13条関係)

兵庫県立人と自然の博物館観覧料等還付請求書

年 月 日

兵庫県教育委員会様

住所 (法人又は団体にあつては、主たる事務所の所在地)

氏名 (法人又は団体にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話 ー ー 番

次のとおり請求します。

許可の年月日及び番号	年 月 日 第 号
返 還 請 求 の 内 容	※還付金の内訳
利 用 等 の 日 時	年 月 日 時から ( 日 時間) 時まで
既 納 付 額	円
返還を受けようとする理由	
※ 還 付 率	パーセント
※ 還 付 額	円

- (注) 1 ※印の欄は、申請書において記入しないでください。  
2 領収書等納付したことを証する書類を添付してください。

## 兵庫県立人と自然の博物館協議会 の組織及び運営に関する規則

(平成4年3月27日)  
(教育委員会規則第9号)

(趣旨)

第1条 この規則は、兵庫県立人と自然の博物館の設置及び管理に関する条例(平成4年兵庫県条例第25号)第14条の規定に基づき、兵庫県立人と自然の博物館協議会(以下「協議会」という。)の組織及び運営に関して必要な事項を定めるものとする。

(会長及び副会長)

第2条 協議会に会長及び副会長を置く。

- 会長及び副会長は、委員の互選によって定める。
- 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。
- 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第3条 協議会は、会長が招集する。

- 協議会は、委員の過半数の出席がなければ、会議を開くことができない。
- 協議会の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

(補則)

第4条 この規則に定めるもののほか、協議会の運営に関して必要な事項は、会長が兵庫県立人と自然の博物館長と協議して定める。

附 則

この規則は、平成4年4月1日から施行する。

## 兵庫県立人と自然の博物館の 管理に関する規程

(平成4年3月31日)  
(教育長訓令第2号)

(趣旨)

第1条 この訓令は、兵庫県立人と自然の博物館管理規則(平成4年兵庫県教育委員会規則第8号。以下「規則」という。)第16条の規定に基づき、兵庫県立人と自然の博物館の管理に関して必要な事項を定めるものとする。

(権限の委任)

第2条 教育長は、規則第15条第1項の規定により委任された事務のうち、規則第5条及び第12条第2号に規定する事務以外の事務を館長に委任する。

附 則

この訓令は、平成4年4月1日から施行する。

附 則 (平成19年3月30日教育長訓令第4号)

この訓令は、平成19年4月1日から施行する。

附 則 (平成24年3月30日教育長訓令第2号)

この訓令は、公布の日から施行する。

## 教育委員会 行政組織規則 (抜粋)

(昭和58年4月1日)  
(教育委員会規則第9号)

(沿革)

昭和59年2月28日教育委員会規則第5号、4月1日第6号、61年4月1日第10号、9月9日第14号、62年4月1日第6号、63年4月1日第5号、5月6日第11号、平成元年4月1日第4号、4年3月31日第11号、6年3月31日第3号、7年5月22日第10号、8年8月5日第9号、9年3月31日第6号、11年3月25日第4号、12年3月29日第8号、13年3月30日第3号、14年3月29日第11号、15年3月25日第4号、16年3月25日第5号、9月10日第17号、11月19日第18号、17年2月22日第5号、3月30日第6号、9月30日第14号、18年3月31日第5号、12月26日第14号、19年3月30日第5号、20年3月28日第3号、21年3月31日第11号、22年1月29日第3号、3月31日第7号、23年3月29日第5号、4月1日第10号、10月7日第12号、24年3月30日第7号、25年3月29日第7号、10月29日第13号、26年3月28日第4号改正、27年3月31日第7号8号、28年3月31日第5号6号、28年12月20日第12号、29年2月14日第1号、29年3月31日第7号、30年3月31日第2号改正

第1章 総則

(目的)

第1条 この規則は、兵庫県教育委員会(以下「教育委員会」という。)の権限に属する事務を処理するための組織について必要な事項を定め、もつて教育行政事務の適正かつ能率的な遂行を図ることを目的とする。

(機関の分類)

第2条 前条の組織を構成する機関を分けて、本庁、地方機関、県立学校、教育機関及び附属機関とする。

(機関の定義)

第3条

4 教育機関とは、法第30条の規定により、法律又は条例の定めるところにより設置されたもので、県立学校以外のものをいう。

5 附属機関とは、地方自治法(昭和22年法律第67号)第138条の4第3項の規定により教育委員会の附属機関として設けられた審議会、委員等をいう。

(行政機能の発揮)

第4条 各機関は、相互の連絡を密にし、すべて一体となつて教育行政機能の発揮に努めなければならない。

(規定の範囲)

第5条 各機関の設置、内部組織、事務分掌及び職制は、法令又は条例に定めがあるものを除き、この規則で定めるものとする。

2 法令又は条例の規定により設置された機関の名称、位置、所管区域及び職制についても必要な事項については、この規則に掲げるものとする。

(組織の特例)

第6条 教育長は、臨時又は特別の事務で、この規則で定める組織により処理することが不適当なものについては、本部、室、委員会等を設置し、又は職員を指定し、若しくは所要の地に駐在させて、処理させることができる。

第5章 教育機関

第10節 県立人と自然の博物館

(位置)

第70条の2 兵庫県立人と自然の博物館の設置及び管理に関する条例(平成4年兵庫県条例第25号)第1条の規定により設置された県立人と自然の博物館の位置は、三田市弥生が丘6丁目である。

(業務)

第70条の3 県立人と自然の博物館においては、次に掲げる業務をつかさどる。

- 自然、生命及び環境に関する実物、標本、模写、模型、文献、図表、写真、フィルム、テープ等の資料(以下「博物館資料」という。)を収集し、保管し、展示し、及びこれを利用させること。
- 博物館資料に関する講演会、講習会、映写会、研究会等を主催し、及びその開催を援助すること。
- 博物館資料に関する研究等のために県立人と自然の博物館の施設を利用させること。
- 博物館資料の利用に関して必要な説明、助言及び指導を行うこと。
- 自然、生命及び環境に関する専門的、技術的な調査研究を行うこと。
- 貴重な野生植物の種の保存を行うこと。
- 自然、生命及び環境に関する情報の提供を行うこと。
- 他の博物館、大学、研究機関等との相互協力を行うこと。
- 前各号に掲げるもののほか、県立人と自然の博物館の目的を達成するために必要な業務

(組織)



第70条の4 県立人と自然の博物館に、次の1部、2課及び3研究部を置く。

- 事業推進部
- 総務課
- 生涯学習課
- 自然・環境評価研究部
- 自然・環境マネジメント研究部
- 自然・環境再生研究部
- (事業推進部の事務)

第70条の5 事業推進部においては、第70条の8に定める事務のほか、次に掲げる事務をつかさどる。

- (1) 博物館資料の展示及び普及教育に関すること。
- (2) 大学、他の研究機関との相互協力に関すること。
- (3) 自然、生命及び環境に関する学術研究会、研究会等の開催、国内外の大学等との共同研究及び研究成果の公表等に関すること。
- (4) 自然、生命及び環境に関する調査研究成果の提言に関すること。
- (5) その他県立人と自然の博物館の目的を達成するための調査研究に関すること。

(総務課の事務)

第70条の6 総務課においては、次に掲げる事務をつかさどる。

- (1) 公印の管守に関すること。
- (2) 文書の收受、発送、保存等に関すること。
- (3) 職員の進退及び服務に関すること。
- (4) 給料その他の諸給与に関すること。
- (5) 児童手当に関すること。
- (6) 会計経理に関すること。
- (7) 県立人と自然の博物館の管理に関すること。
- (8) 人と自然の博物館協議会に関すること。
- (9) 県立人と自然の博物館の業務の企画及び総合調整に関すること。
- (10) 前各号に掲げるもののほか、他課及び研究部の所掌に属しないこと。

(生涯学習課の事務)

第70条の8 生涯学習課においては、次に掲げる事務をつかさどる。

- (1) 博物館資料に関する講演会、講習会、映画会、研究会等の主催及びその開催の援助に関すること。
- (2) 県立人と自然の博物館の広報に関すること。
- (3) 他の博物館等との相互協力に関すること。
- (4) 自然、生命及び環境に関する研究団体等に関すること。
- (5) 県立人と自然の博物館の利用許可に関すること。
- (6) 県立人と自然の博物館の利用に係る生涯学習活動及び学校教育活動の支援に関すること。
- (7) 県立人と自然の博物館における情報管理システムの整備に関すること。
- (8) 自然、生命及び環境に関する情報の管理に関すること。
- (9) 文献、図表、写真、フィルム、テープ等の資料の整理及び保管に関すること。
- (10) 情報機器の管理に関すること。
- (11) 情報機器の利用に関する指導及び助言に関すること。(自然・環境評価研究部の事務)

第70条の9 自然・環境評価研究部においては、次に掲げる事務をつかさどる。

- (1) 地形学、地質学、岩石学、古生物学、形態学、種生物学、進化生物学、生物地理学、系統分類学、指標生物学等自然・環境評価研究の分野の資料及び情報の収集及び保管に関すること(情報管理課の所掌に属するものを除く。)
  - (2) 自然・環境評価研究の分野の調査研究に関すること。
- (自然・環境マネジメント研究部の事務)

第70条の10 自然・環境マネジメント研究部においては、次に掲げる事務をつかさどる。

- (1) 群集生態学、個体群生態学、行動学、動物社会学、生態系生態学、都市工学、建築学、造園学、環境工学、住居学等自然・環境マネジメント研究の分野の資料及び情報の収集及び保管に関すること(情報管理課の所掌に属するものを除く。)
  - (2) 自然・環境マネジメント研究の分野の調査研究に関すること。
- (自然・環境再生研究部の事務)

第70条の11 自然・環境再生研究部においては、次に掲げる事務をつかさどる。

- (1) 植物社会学、応用生態学、資源植物学、環境教育学、保全植物学等自然・環境再生研究の分野の資料及び情報の収集及び保管に関すること(情報管理課の所掌に属するものを除く。)

- (2) 自然・環境再生研究の分野の調査研究に関すること。
- (3) 貴重な野生植物の種及び群落の保全に関すること。

## 第6章 附属機関

第71条 法令並びに附属機関設置条例(昭和36年兵庫県条例第20号)第2条及び附則第4項の規定により設置された附属機関の名称、担任事務及び庶務をつかさどる課及び室は、次のとおりである。

名称	担任専務	担当課
人と自然の博物館協議会	博物館法第20条第1項の規定による博物館の運営に関する諮問及び博物館の事業計画等についての館長に対する意見に関する事務	社会教育課

(組織)

第72条 前条の附属機関の組織に関しては、法令又は条例に定めるもののほか、別に教育委員会規則で定めるところによる。

## 第7章 職制

### 第3節 教育機関の職制

(教育機関の長)

第79条

3 県立美術館、県立図書館、県立歴史博物館、県立人と自然の博物館及び県立考古博物館に、館長を置く。

5 所長、校長、館長及び副館長は、上司の命を受け、教育機関の事務(県立嬉野台生涯教育センターの所長にあつては、県立婦人研修館の事務を含む。)を統括し、所属の職員を指揮監督する。

6 県立特別支援教育センター及び県立但馬やまびこの郷(さと)の所長並びに第2項から第4項までに規定する職は、非常勤とすることができる。

(副館長)

第79条の3 県立美術館、県立人と自然の博物館及び県立考古博物館に、副館長を置くことがある。

2 副館長は、館長の命を受け、所属の職員を指揮監督するとともに、館長の職務を補佐する。

(副所長等)

第79条の4

4 県立美術館、県立図書館、県立歴史博物館及び県立人と自然の博物館に、次長を置く。

6 副所長、副校長、次長及び副館長は、所長、校長、館長又は園長の職務を補佐し、教育機関の所掌する事務を整理し、所属の職員の担任する事務を監督する。

(部長等)

第79条の4 前3条に定めるもののほか、次の表の左欄に掲げる職を、

職名	組織	職務
部長	県立教育研修所、県立人と自然の博物館及び県立考古博物館の部並びに県立人と自然の博物館及び県立コウノトリの郷公園の研究部	上司の命を受け、部又は研究部の事務を掌理し、又は処理する。
課長	課	上司の命を受け、課の事務を処理する。
学芸員	県立美術館、県立歴史博物館、県立人と自然の博物館及び県立考古博物館	上司の命を受け、担任の事務に従事する。
研究員	県立人と自然の博物館及び県立コウノトリの郷公園	上司の命を受け、担任の事務に従事する。

それぞれ同表の中欄に掲げる教育機関の組織に置き、その職務は、それぞれ同表の右欄に掲げるとおりとする。

(所長補佐等)

第80条

2 前4条及び前項に定めるもののほか、県立美術館、県立図書館、県立歴史博物館、県立人と自然の博物館及び県立考古博物館に、館長補佐及び分館長補佐を置くことがある。

4 所長補佐、館長補佐及び分館長補佐は、所長、校長、館長、園長又は分館長及び副所長、副校長、次長又は副館長の職務を補佐する。教育機関の事務のうち、特に命じられた困難の度が高い事務を掌理し、又は処理する。(班長等)

第80条の2 前5条に定めるもののほか、必要に応じ、教育機関に、次の表の左欄に掲げる職を置き、その職務は、同表の右欄に掲げるとおりとする。

職名	職務
班長	課の事務のうち、担任事務について上司の職務を補佐するとともに、当該事務を処理する。

主任 指導主事	上司の命を受け、専門的事項について特殊の事務を処理する。
主任 社会教育主事	上司の命を受け、専門的事項について特殊の事務を処理する。
主任 調査専門員	上司の命を受け、埋蔵文化財の調査に関する特殊の専門的事務を処理する。
指導主事	上司の命を受け、担任の事務に従事する。
社会教育主事	上司の命を受け、担任の事務に従事する。
課長補佐	上司の命を受け、担任の事務に従事する。
主査	上司の命を受け、担任の事務に従事する。
主任	上司の命を受け、担任の事務に従事する。
付	上司の命を受け、担任の事務に従事する。

(主任研究員)

第80条の4 前7条に定めるもののほか、必要に応じ、県立人と自然の博物館及び県立コウノトリの郷(さと)公園に、次の表の左欄に掲げる職を置き、その職務は、同表の右欄に掲げるとおりとする。

職名	職務
主任研究員	上司の命を受け、担任の事務に従事する。

(技師)

第80条の5 前8条に定めるもののほか、必要に応じ、教育機関に、技師を置き、その職務は、第74条の2第2項に規定するとおりとする。

(その他の職)

第80条の6 前9条に定めるもののほか、必要に応じ、教育機関に、別表の左欄に掲げる職を置き、その職務は、それぞれ同表の右欄に掲げるとおりとする。

(補職)

第80条の7 第79条から第80条の5までに規定する職は、事務職員等のうちから、前条に規定する職は、事務員又は技術員のうちから、教育委員会が命ずる。

2 教育委員会は、必要があると認めるときは、前項に規定するもののほか、補職についての特例を定めることができる。

(職務代理)

第81条 所長、校長、館長若しくは園長に事故があるとき、又は所長、校長若しくは館長が欠けたときは、副館長、副所長、副校長、次長・副園長又は部長を置く場合にあつては副館長、副所長、副校長、次長・副園長又は部長、(副館長、副所長、副校長、次長・副園長又は部長があわせて2人以上置かれている教育機関にあつては、所長、校長、館長又は園長があらかじめ指定した副館長、副所長、副校長、次長・副園長又は部長)が、その他の教育機関にあつては所長、校長、館長又は園長があらかじめ指定した職員が、その職務を代理する。

附 則

(施行期日)

1 この規則は、公布の日から施行する。

職名	職務
自動車運転員	上司の命を受け、乗用、作業用諸自動車の運転業務に従事する。
操機員	上司の命を受け、起重機、揚水装置等の操作及び保守業務に従事する。
機関員	上司の命を受け、ボイラー操作業務に従事する。
電話交換員	上司の命を受け、構内電話交換設備の操作業務に従事する。
試験研究 技術員	上司の命を受け、動物飼育作業の試験研究又は指導業務の補助に従事する。
主任保安員 又は保安員	上司の命を受け、庁舎、施設等の警備及び保全業務に従事する。
用務員	上司の命を受け、庁舎等の清掃、使送等の雑作業に従事する。
文書事務員	上司の命を受け、文書の使送、整理等の業務に従事する。

## 兵庫県立人と自然の博物館 美術品等取得基金条例

(昭和46年3月25日)  
(条例第16号)

(沿革)

平成11年10月8日条例第43号、14年3月27日第32号改正、15年3月17日第37号改正、平成17年3月28日第15号改正、平成19年2月28日第2号改正、3月16日第25号改正

(設置)

第1条 兵庫県立美術館の美術品及び美術館資料、兵庫県立歴史博物館、兵庫県立人と自然の博物館及び兵庫県立考古博物館の博物館資料並びに兵庫陶芸美術館の陶芸美術品等(以下「美術品等」という。)を円滑に取得するため、美術品等取得基金(以下「基金」という。)を設置する。一部改正〔平成14年条例32号・15年37号・17年15号・19年25号〕

(基金の額)

第2条 基金の額は、5,000万円とする。

2 基金から生ずる収入は、基金に積み立てるものとする。

3 必要があると認めるときは、予算の定めるところにより基金に追加して積み立てることができる。

4 前2項の場合において、基金の額は、積立額相当額を増加した額とする。

(運用)

第3条 知事は、基金をもつて美術品等を取得することができる。一部改正〔平成15年条例37号〕

(管理)

第4条 基金に属する現金は、金融機関への預金その他確実有利な方法により保管するものとする。一部改正〔平成19年条例2号〕

(繰替運用等)

第5条 知事は、財政上必要があると認めるときは、確実な繰戻しの方法、期間及び利率を定めて、基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて運用し、又は歳入歳出予算の定めるところにより、その歳入に繰り入れて運用することができる。

2 知事は、基金の有利かつ効率的な運用のためその他の財政上の必要があると認めるときは、第2条の規定にかかわらず、基金の全部又は一部を県債管理基金に積み立てることができる。一部改正〔平成11年条例43号・19年2号〕

(補則)

第6条 この条例に定めるもののほか、基金の管理に関して必要な事項は、規則で定める。

附 則

この条例は、昭和46年4月1日から施行する。

附 則 (平成11年10月8日条例第43号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則 (平成14年3月27日条例第32号抄)

(施行期日)

1 この条例は、平成14年4月1日から施行する。(後略)

附 則 (平成15年3月17日条例第37号)

この条例は、平成15年4月1日から施行する。

附 則 (平成17年3月28日条例第15号)

この条例は、兵庫陶芸美術館の設置及び管理に関する条例(平成17年兵庫県条例第14号)の施行の日から施行する。

附 則 (平成19年2月28日条例第2号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則 (平成19年3月16日条例第25号)

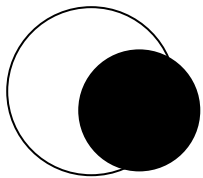
この条例は、平成19年4月1日から施行する

# 兵庫県立人と自然の博物館協議会委員名簿

平成30年3月現在

区 分	役 職	氏 名	備考
学校教育関係者	三田市立つつじヶ丘小学校長	北浦 哲博	
〃	神戸市総合教育センター研修育成担当課長	紀洲谷 浩市	
〃	県立北摂三田高等学校長	中村 晶平	
社会教育関係者	県立歴史博物館長	藪田 貫	
〃	聖和短期大学准教授 (兵庫県社会教育委員)	森 知子	
〃	姫路市立手柄山温室植物園長	松本 修二	
学識経験者	多摩美術大学教授	楠 房子	
〃	大阪府立大学大学院助教	上田 萌子	
〃	兵庫県立大学副学長	高坂 誠	
〃	三田市長	森 哲男	
〃	関西学院大学教授	角野 幸博	
〃	キッズプラザ大阪企画運営ミュージアム・エドゥケーター	石川 梨絵	
〃	神姫バス株式会社	粕谷 朋未	
公募委員		堤 貴洋	
公募委員		桑田 結	

(順不同・敬称略)



# 個人別成果報告に関する資料

No. 1

●館長

## 中瀬 勲 NAKASE, Isao

兵庫県立大学名誉教授。

昭和23年大阪府生。大阪府立大学大学院農学研究科修士課程修了。農学博士。

兵庫県立丹波の森公苑長，兵庫県立淡路景観園芸学校顧問，日本造園学会，日本都市計画学会，環境情報科学センター，日本学術会議等所属。

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究（個人研究）

1. 多自然居住地域でのまちづくりに関する実践的研究
2. ランドスケープ計画・設計論

##### ■共同研究

基盤研究（A）（一般）「幼年期における科学的素養醸成のための科学コミュニケーションに関する学際的研究」，研究分担者。

##### ■論文・著書

中瀬勲(2017.1)「阪神・淡路大震災後の市民参加の展開」，日本造園学会誌「ランドスケープ研究」特集・関西造園会50年の歩み Vol.80 No.4, 326-327.

中瀬勲(2017.5)「世界の人と人を繋げた故上杉武夫先生」，平成28年度 公園緑地研究所調査研究報告，93.

中瀬勲(2017.8)「パークマネジメントの展開と公園の新しい価値」，積算資料 公表価格版 2017年8月号 通巻第173号，特集8-13.

大平和裕・中瀬勲(2017.8)「進化し続ける環境学習・体験施設—魅力ある施設を保つ組織運営—」，廃棄物資源循環学会誌，Vol.28 No.5, 332-338.

中瀬勲(2017.9) 巻頭言「身近なみどりの防災効果」，機関誌「都市緑化技術」2017 No.104, 01.

##### ■その他著作

「ハーモニー」100号に寄せて，ひととはく通信「ハーモニー」No.100.

##### ■インタビュー

中瀬勲(2017.6)「土木構造物（人工物）と自然・環境保全の両立を探る」，関西の自然再生2017，日刊建設通信新聞社.

##### ■学会役員など

日本造園学会，校閲委員.

日本造園学会，代議員.

日本造園学会 CPD プログラム認定委員会，委員.  
日本造園学会，関西支部，顧問.

日本都市計画学会，学術研究発表論文・一般研究論文審査部会，委員.

兵庫自治学会，評議員.

兵庫県立淡路景観園芸学校，顧問.

日本学術会議，特任連携会員.

独立行政法人国立科学博物館評議員会，評議員.

##### ■賞罰

兵庫県立大学功績賞

第34回北村賞

兵庫県教育功労者表彰（知事表彰）

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

###### 館主催セミナー

中瀬勲，2017.10，特注セミナー「日本の伝統的な自然観と持続可能なまち・地域」，講師，鳥取環境大学，博物館。（25名）

###### 館外講演

中瀬勲，2017.4，「基調講演『里山の楽しみ』」，講師，森の自然塾，大阪市。（40名）

中瀬勲，2017.4，「六甲山魅力再発見市民セミナー『六甲山の景観設計を考える』」，講師，六甲山を活用する会，神戸市。（20名）

中瀬勲，2017.4，「新たな観点からの自然環境論」，講師，公益財団法人井植記念会 垂水文化講座，神戸市。（152名）

中瀬勲，2017.4，「住みたいまち〈島本〉環境活動のすすめ」，講師，総会記念講演会，島本町。（60名）

中瀬勲，2017.5，「『参画と協働』の意味と創生塾での学びに期待するもの」，講師，ふるさとひょうご創生塾，神戸市。（30名）

中瀬勲，2017.5，「環境資源を活かしたまちづくり—生態系サービスの視点から—」，講師，たかつき市民環境大学，大阪府高槻市。（40名）

中瀬勲，2017.7，「うずしおの会」，対談，鳴門海峡の渦潮世界遺産推進合同研修委員会，南あわじ市。（450名）

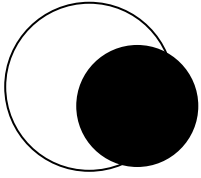
中瀬勲，2017.7，「水風景・今昔」，講師，水道職員講習会，高砂市。（60名）

中瀬勲，2017.8，「兵庫県のため池保全の目指すところ」，講師，ひょうごため池保全推進フォーラ

- ム、姫路市。(500名)
- 中瀬勲, 2017.8, 「公園、地域、博物館とコミュニティー」, 講師, 丹波の森大学, 丹波市。(50名)
- 中瀬勲, 2017.8, 「いきもの対談『子どもたちに伝えたいこと』」, 対談, たからづか環境マイスター発足記念講演会「いきもの、自然のすばらしさを伝えよう」(ココリコ田中直樹氏と対談), 宝塚市。(200名)
- 中瀬勲, 2017.9, 環境省 第7回生物多様性全国ミーティング&生物多様性自治体ネットワークフォーラム「パネルディスカッションー豊かな自然の次世代への継承ー」, コーディネーター, 国連生物多様性の日本委員会, 神戸市。(300名)
- 中瀬勲, 2017.10, 「造園1」(全2回), 講師, 神戸市シルバーカレッジ, 神戸市。(80名)
- 中瀬勲, 2017.10, 「造園2」(全2回), 講師, 神戸市シルバーカレッジ, 神戸市。(80名)
- 中瀬勲, 2017.11, 「『京都を取り巻く自然と生物多様性』～京都を取り巻く自然と生物多様性を守るために～自然観と持続可能な社会」, 講演・鼎談, 環境省 京都御苑(講演会), 京都市。(80名)
- 中瀬勲, 2017.11, パネルディスカッション「北摂地域における里山ビジネスの可能性を探る」, コーディネーター, 兵庫県阪神北県民局 北摂 SATOYAMA 国際セミナー『地域資源の循環～地域の活性化と里山資源を活用したビジネスの可能性～』, 宝塚市。(120名)
- 中瀬勲, 2017.11, 「学問の鉄人塾『アメリカンランドスケープの思想』」, 講師, 公立鳥取環境大学, 鳥取市。(40名)
- 中瀬勲, 2017.11, 「緑を媒介にした都市再生」, 講師, 鳥取県環境学術研究 防災景観と芸術文化のまちづくり講演会～住みたくなるまち、ガーデンシティ鳥取～, 鳥取市。(100名)
- 中瀬勲, 2017.12, 「出番ですよ。マナビストの皆さん!～地域活性化は待ったなし～」, 講師, 多可町生涯学習講演会, 多可町。(80名)
- 中瀬勲, 2017.12, 「ひょうご環境担い手サミット～次世代の担い手達が語る わたしの環境活動～」, コーディネーター, ひょうご環境担い手サミット, 神戸市。(300名)
- 中瀬勲, 2018.1, 「自然環境の保全再生と活用の取り組みについて」, 滋賀県議会琵琶湖環境対策特別委員会, 参考人, 滋賀県大津市。(10名)
- 中瀬勲, 2018.1, 「宝塚の環境の魅力を伝え続ける」, 講師・コーディネーター, たからづか環境マイスター記念講演, 宝塚市。(90名)
- 中瀬勲, 2018.2, 「マネジメントの事第一参画・協働の視点から」, 講師, たかつき市民環境大学, 大阪府高槻市。(40名)
- 中瀬勲, 2018.2 「基調講演『都市公園における民との連携の現状と今後のあり方』」, 講師, 第15回公園管理運営フォーラム, 東京都渋谷区。(192名)
- 中瀬勲, 2018.2, 「出番ですよ。シニアパワー」, 講師, 高槻市民環境大学, 大阪府高槻市。(20名)
- 中瀬勲, 2018.3, 「自然や景観を学ぶ」, 講師, 兵庫県立津名高等学校, 淡路市。(400名)
- 中瀬勲, 2018.3, 「新宮晋 地球アトリエ」県政150周年事業 対談シリーズ第1回 未来へのメッセージ, コーディネーター, 兵庫県阪神北県民局, 三田市。(200名)
- 中瀬勲, 2018.3, 「街づくりと造園学」, 講師, 日本学術会議, 東京都。(40名)
- 非常勤講師**
- 2017.4-2017.10, 「共生地域創生論」, 兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科(淡路緑景観キャンパス)。
- 2017.4, 「楠薫園復活作戦 part1 ～日本の最先端・神戸のランドスケープ～」, 兵庫県立神戸高等学校。
- 2018.1, 「ランドスケープデザイン論」, 国立大学法人 名古屋工業大学。
- キャラバン・主催アウトリーチ事業**
- 2017.1, ひとく Kids キャラバン, 千草保育所, 洲本市。
- 2. シンクタンク事業**
- 行政等支援**
- 委員会等 (計92件)**
- 1994.10- 姫路市環境審議会, 会長, 姫路市。
- 1997.8- 建設省近畿地方建設局, 自然環境アドバイザー, (国土交通省)建設省。
- 1998.8- (財)ひょうご環境創造協会, 環境アドバイザー。
- 1999.4- (財)都市緑化技術開発機構, 研究顧問。
- 2000.6- (社)大阪自然環境保全協会, 里山保全アドバイザー。
- 2002.12- 兵庫県環境審議会, 委員, 兵庫県農政環境部。
- 2003.6- (社)日本公園緑地協会, 研究顧問。
- 2003.10- 兵庫県高大連携等推進協議会, 委員長, 兵庫県教育委員会。
- 2004.7- 島本町環境保全審議会, 会長, 島本町。
- 2004.7- グリーンスクール審査委員会, 委員, 兵庫県教育委員会。
- 2004.12- 国営事業環境配慮アドバイザーリーグループ, アドバイザー, 近畿農政局。
- 2005.4- 阪神北ビジョン委員会, アドバイザー, 兵庫県阪神北県民局。
- 2005.5- 神戸市建設局指定管理者選定評価委員

- 会，委員長，神戸市。
- 2005.7- 大門寺整備委員会，委員，宗教法人大門寺。
- 2005.9- ひょうごガーデンマイスター認定委員会，委員，（社）兵庫みどり公社。以降継続中
- 2006.2- 事業評価監視委員会，常任委員，西日本高速道路株式会社。
- 2006.4- （財）公園緑地管理財団，研究顧問。
- 2007.4- 神戸市公園緑地審議会，委員，会長（2011.4- ），神戸市。
- 2007.4- 神戸市公園緑地審議会運営部会，部会長，神戸市。
- 2008.1- 野生動物保護管理運営協議会，会長（2010.1 から），副会長，兵庫県農林水産部。
- 2008.1- 野生動物保護管理運営協議会，WLM 推進部会，部会長（代行），兵庫県農林水産部。
- 2008.4- やしろの森公園運営協議会，委員，やしろの森公園協会。
- 2008.6- 尼崎の森中央緑地植栽計画推進会議，委員，兵庫県阪神南県民局。
- 2009.5- 県立三田祥雲館高等学校に係るスーパーサイエンスハイスクール運営指導委員会，委員，兵庫県教育委員会。
- 2010.2-2017.6 丹波市恐竜を活かしたまちづくり協議会，副会長。
- 2010.2- 円山川水系自然再生推進委員会，委員，近畿地方整備局，兵庫県但馬県民局。
- 2010.5- 兵庫の貴重な自然改訂委員会，委員，兵庫県農政環境部。
- 2010.6- ひょうごの貴重な自然再生プロジェクト選定委員会，委員，兵庫県農政環境部。
- 2010.5- 2018.3 新名神高速道路 大阪府域自然環境保全検討会，委員長，西日本高速道路株式会社。
- 2010.12- 2018.3 新名神高速道路 兵庫地域自然環境保全検討会，委員長，西日本高速道路株式会社。
- 2011.5- （公財）兵庫県園芸・公園協会が指定管理者となっている公園等の管理運営にかかる自己評価システム検討委員会，委員長，（公財）兵庫県園芸・公園協会。
- 2011.5- 生物多様性ひょうご基金審査委員会，委員，（財）ひょうご環境創造協会。
- 2011.6- 生物多様性ひょうご戦略推進委員会，委員，兵庫県農政環境部。
- 2011.8- 西播磨花の郷選定委員会，委員長，兵庫県西播磨県民局。
- 2011.8- ひょうごの生物多様性保全プロジェクト選定委員会，委員長，兵庫県農政環境部。
- 2011.9 中央環境審議会瀬戸内海部会企画専門委員会，委員，環境省。
- 2011.10 あわじ環境未来島構想推進協議会，アドバイザー，兵庫県淡路県民局。
- 2011.10 あわじ環境未来島構想推進協議会企画委員会，委員長，兵庫県淡路県民局。
- 2011.10- 日本学術会議，連携会員，日本学術会議。
- 2011.11 あわじ環境未来島構想推進事業審査会，委員，兵庫県淡路県民局。
- 2012.4 （公財）兵庫県園芸・公園協会，理事，（公財）兵庫県園芸・公園協会。
- 2012.4 長期ビジョン審議会公募委員選考会議，委員，兵庫県企画県民部。
- 2012.7 播磨新宮～山崎間自然環境保全検討会，委員長，西日本高速道路株式会社。
- 2012.8 環境基本計画検討小委員会，委員，兵庫県農政環境部。
- 2012.9 関西広域連合環境保全計画に関する有識者会議，委員，関西広域連合。
- 2012.9 神戸市建設局自転車等駐車場整備・管理運営事業者選定委員会，委員長，神戸市。
- 2012.9-2017.3（新）森の円卓会議，会長，兵庫県立丹波並木道中央公園，（公財）兵庫県園芸・公園協会。
- 2012.10 長期ビジョン審議会環境優先社会・多彩な交流社会分科会，部会長，兵庫県企画県民部。
- 2012.10 加古川流域懇談会，委員長，国土交通省近畿地方整備局。
- 2013.1- 新名神高速道路 鶴殿ヨシ原の環境保全に関する検討会，委員，西日本高速道路株式会社。
- 2013.4 神戸市建設局指定管理者選定評価委員会，委員長，神戸市。
- 2013.4 やしろの森公園運協会，評議員，やしろの森公園協会。
- 2013.4 姫路市生物多様性地域戦略検討会，委員長，姫路市。
- 2013.4-2019.12 神戸市公園緑地審議会，委員長，神戸市。
- 2013.4-2018.9 神戸市建設局自転車等駐車場事業者選定委員会，委員長，神戸市。
- 2013.6- あわじ環境未来島構想推進事業審査会，委員，兵庫県淡路県民局。
- 2013.6- 尼崎市公園緑地審議会，会長，尼崎市。
- 2013.7 評価・検証委員会，委員長，（公財）兵庫県園芸・公園協会。
- 2013.7 新名神高速道路大阪府域自然環境保全検討委員会，委員長，西日本高速道路株式会社。
- 2013.7 三田市まちづくり基本条例進捗管理委員会，委員，三田市。
- 2014.4- ふるさとひょうご創生塾企画運営委員

- 会, 委員長, (公財) 兵庫県生きがい創造協会.
- 2014.4- 阪神北地域ビジョン委員会, アドバイザー, 阪神北地域ビジョン委員会.
- 2014.7- 総合企画委員会, 委員, (公財) ひょうご科学技術協会.
- 2014.10 兵庫のゆたかさ研究会, 委員, 副座長, 兵庫県企画県民部.
- 2014.10 (一財) 公園財団, 研究顧問, (一財) 公園財団.
- 2014.11 尼崎の森中央緑地整備計画検討委員会, 委員長, 兵庫県阪神南県民センター.
- 2014.11- 野生動物保護管理運営協議会, 委員, 農政環境部.
- 2014.12-2018.2 大阪府日本万国博覧会記念公園運営審議会, 委員, 大阪府府民文化部府民文化総務課.
- 2015.4 鳴門海峡の渦潮世界遺産学術調査検討委員会, 委員, 兵庫・徳島「鳴門の渦潮」世界遺産登録推進協議会.
- 2015.4 高槻市立自然博物館, 顧問, 高槻市立自然博物館.
- 2015.5- 兵庫県地域創生戦略会議・地域活力向上ワーキングチーム, 委員, 兵庫県企画県民部.
- 2015.5- 兵庫県地域創生戦略会議, 委員, 兵庫県企画県民部. (2017.11.-会議が拡大し、兵庫県地域創生戦略会議企画委員会となった)
- 2015.5- ため池の保全等に関する総合推進方針検討会, 委員, 兵庫県農政環境部農村環境室.
- 2015.6- 兵庫県立施設ネーミングライツスポンサー選考委員会, 委員, 兵庫県企画県民部企画財政局新行政課.
- 2015.8- 地域再生大作戦地域再生プロジェクトチーム, 構成員, 兵庫県丹波県民局.
- 2015.10- 尼崎 21 世紀の森づくり協議会, 委員, 兵庫県県土整備部.
- 2016.4- 県立但馬ドーム指定管理者候補者選定委員会, 委員, 兵庫県産業労働部政策労働局労政福祉課.
- 2016.5- 豊岡市公の施設指定管理者選定審査会, 委員, 豊岡市政策調整部財政課.
- 2016.5- ため池の保全等に関する全県検討会, 委員, 兵庫県農政環境部農村環境室.
- 2016.11- フィールドミュージアム等構想策定委員会, 委員, 九州国立博物館.
- 2016.11- 明石城 城と緑の景観づくり検討委員会, 委員, 兵庫県県土整備部.
- 2017.1- 県政 150 周年記念事業企画委員会, 委員, 兵庫県企画県民部政策創生部地域振興課.
- 2017.4 一般財団法人淡路島くにうみ協会, 評議員, 一般財団法人くにうみ協会.
- 2017.4- 海と日本プロジェクト in ひょうご実行委員会, 実行委員長, 株式会社サンテレビジョン.
- 2017.6- 国立公園六甲山魅力プロジェクト推進委員会, 委員, 農政環境部環境創造局自然環境課.
- 2017.8- 淡路島夢舞台サステイナブル・パーク土地利用事業に係るプロポーザル候補者選定審議会, 委員, 淡路市.
- 2017.8- 地域遺産活用方策検討委員会, アドバイザー, 兵庫県政策創生部.
- 2017.9-12 神戸市建築工事設計監理外注委員会, 臨時委員, 神戸市.
- 2017.12- 関西広域環境保全計画に関する有識者会議, 委員長, 関西広域連合広域環境保全局.
- 2017.9- 明石城築城 400 周年記念事業 実行委員会, 委員, 兵庫県県土整備部.
- 2018.3- 六甲山再生委員会, 委員, 神戸市経済観光局.
- 2018.3- 長期ビジョン審議会公募委員選考会議, 委員, 兵庫県企画県民部ビジョン課.



# 個人別成果報告に関する資料

No. 2

●自然・環境評価研究部

地球科学研究グループ

## 佐藤裕司 SATO, Hiroshi

自然・環境評価研究部  
地球科学研究グループ

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究部門 教授。

昭和32年大阪府生。神戸大学大学院理学学術研究科修士課程修了。学術博士。日本第四紀学会、日本陸水学会、日本藻類学会、日本珪藻学会、日本環境教育学会等所属。

### <研究部以外の配属室と仕事>

1. 事業推進部門  
事業推進部長
2. タスクフォース  
恐竜事業推進タスクフォース、リーダー
3. 研究開発部門  
部門調整担当
4. プロジェクト  
加東市との連携と環境学習事業への支援。代表者

### <研究開発>

1. 調査研究
  - 特別課題研究(個人研究)
    1. 過去100万年の海水準変動に関する研究
    2. 兵庫県における人類紀の環境変遷史に関する研究
    3. 淡水産および汽水産藻類の多様性と水環境保全に関する研究
    4. 自然史リテラシーの涵養のための環境教育プログラム開発

#### ■論文著書

Tanaka, I., Hyodo, M., Ueno, Y. and Sato, H. (2017) High-resolution diatom record of paleoceanographic variations across the Early-Middle Pleistocene boundary in the Chiba Section, central Japan. *Quaternary International*, 455: 141-148.

Sato, H., Ban, F., Katoh, S. and Hyodo, M. (2017) Sea-level variations during Marine Isotope Stage 7 and coastal tectonics in the eastern Seto Inland Sea area, western Japan. *Quaternary International*, 456: 102-116.

#### ■その他著作

佐藤裕司(2017) 恐竜化石を活かした地域づくり支援。伊東未来・泉直亮・李素婷(編)「五国豊穰ひょうご 地域とともに歩む大学をめざして」, p.50-52, 兵庫県立大学地域創造機構COC事業「ひょうご・地(知)の五国豊穰イニシアティブ」。

### ■研究発表

Kitaba, I., Hyodo, M., Nakagawa, T., Katoh, S., Dettman, D. and Sato, H. (2017) Cloud formation seems to be the key that connects cosmic ray and climate. 日本地球惑星科学連合2017年大会, 幕張メッセ, 千葉(5月)

河村幸子・佐藤裕司(2017) 子どものための生物多様性学習プログラムの開発と実践 ~地域の身近な昆虫とジャコウアゲハから学ぶ~。日本環境教育学会第28回年次大会, 岩手県立大学・岩手大学, 盛岡(9月)

中西一成・佐藤裕司(2017) アユの目から見た環境教育プログラムの深化。日本環境教育学会第28回年次大会, 岩手県立大学・岩手大学, 盛岡(9月)

中西一成・佐藤裕司(2017) 新たな価値観を生み出すESDプログラムの開発。日本環境教育学会第28回年次大会, 岩手県立大学・岩手大学, 盛岡(9月)

### ■学会役員など

日本珪藻学会, 査読委員。

### ■助成を受けた研究

生物多様性の理解を促す自然史リテラシー涵養プログラムの構築。文部科学省科学研究費基盤研究(C)。代表者(2017年度50万円/総額160万円)

### 2. 資料収集・整理

#### ■資料収集

2017.4-2018.3 現生淡水藻類の標本採集。神戸市北区・加西市・丹波市・上郡町など。

#### ■受贈担当資料

2017.7 贅本コレクション 900点。

#### ■整理同定担当資料

第四紀古環境資料, 淡水産藻類標本。

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習支援事業

##### ■セミナー

###### 館主催セミナー

◎佐藤裕司, 2017.4, オープンセミナー「アンモナイト石けんを作ろう!」, 博物館(39名)

◎佐藤裕司, 2017.10, オープンセミナー「アンモナイト石けんを作ろう!」, 博物館(30名)

◎佐藤裕司, 2017.11, オープンセミナー「アンモナイト石けんを作ろう!」, 博物館(60名)

◎佐藤裕司, 2017.1, オープンセミナー「アンモナイト石けんを作ろう!」, 博物館(45名)

◎佐藤裕司, 2017.2, オープンセミナー「アンモナ



イト石けんを作ろう!」, 博物館 (58名)  
佐藤裕司, 2017.8, 教職員・指導者セミナー「理科‘大地のつくり’を考える」, 博物館 (25名)  
佐藤裕司, 2017.9, 特注セミナー「地球史から読み解く温暖化問題」, 博物館 (37名)  
佐藤裕司, 2017.10, 一般セミナー「住吉川で藻類ウォッシング」, 全2回, 館外・博物館 (11名)

#### 兵庫県立大学・大学院教育

共生博物学 (教養教育科目「ひょうご県大特色科目」), オムニバス形式, 代表)

陸・水圏自然史特別演習

特別ゼミナールⅠ (A) (B)

特別ゼミナールⅡ (A) (B)

COC 事業・地域資源マネジメントプロジェクト (篠山・丹波地域・地域戦略会議 議長)

#### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2017.9, 第9回加東市ノーベル大賞応募作品審査, 加東市教育委員会, 加東市立三草小学校, 加東市との協力協定事業/主担当

#### ■担い手成長支援事業

##### 連携活動グループ・地域研究員

野生生物を調査研究する会, 副担当 (協働)

岸本清明, 主担当 (協働)

東山真也, 主担当 (協働)

河村幸子, 主担当 (協働)

##### 成果発表

河村幸子 (2018年2月, 共生のひろば), 中西一成 (2018年2月, 共生のひろば)

#### ■学校教育支援

##### トライやるウィーク

2017.6, 宝塚市立西谷中学校 (1名), 三田市立狭間中学校 (1名), 三田市立けやき台中学校 (1名)

##### 学校団体対応

2017.10, 「水のはなし」, 三木市立上吉川3年生 (5名)

2018.2, 兵庫県立神戸高校「科学の甲子園」アドバイス (2名)

#### ■研修生等の受入

##### 博物館実習

2017.8, 県庁インターンシップ (高校生3名, 県立宝塚北高校(1)、県立篠山鳳鳴高校(1)、県立篠山東雲高校(1)), 自主就業体験活動 (県立武庫荘総合高校(1))

##### 卒論生等

2017.4-2018.3, 田中俊雄 (兵庫県立大学大学院環境人間学研究科博士課程前期), 前期更新世における大阪堆積盆地北西部の環境変遷.

2017.4-2018.3, 中西一成 (兵庫県立大学大学院環境人間学研究科博士課程前期), アユを用いた環境学習プログラムの学習効果と課題分析.

神戸大学博物館実務実習 (2017.2, 4日間), 理学部惑星学科学学生 10名

#### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫等の案内, 6回, 14名.

#### ■行政等支援

##### 委員会等 (計8件)

2017.6-2018.3 貴重な野生生物等 (植物) 委員, 兵庫県農政環境部環境創造局自然環境課.

2015.4-2018.3 生物多様性アドバイザー, 兵庫県農政環境部環境創造局自然環境課.

2015.7-2018.6, 希少野生動植物種保存推進員, 環境省自然環境局.

2016.4-2018.3, 篠山市脊椎動物化石保護・活用委員会, 委員, 篠山市教育委員会.

2017.4-2018.3, 加東市とひとはく協力協定連携推進会議, 委員, 加東市教育委員会.

2016.8-2018.8, 三田市環境審議会, 委員, 三田市市民生活部環境共生室.

2016.4-2017.7, 三田市環境審議会第3次環境基本計画策定部会, 部会長, 三田市市民生活部環境共生室.

2017.7-2018.7, 「数学・理科甲子園2017」問題作成委員会, 監修委員, 兵庫県教育委員会高校教育課

##### 相談・指導助言

来訪者 21件, 36名. 電話・FAX 相談 5件, メール相談 35件.

## 2. シンクタンク事業

### ■受託研究

## 加藤 茂弘, KATO, Shigehiro

自然・環境評価研究部  
地球科学研究グループ  
主任研究員

昭和 35 年岐阜県生. 東京大学大学院理学系研究科博士課程単位取得後退学. 理学修士. 日本第四紀学会, 日本活断層学会, 日本人類学会, 日本地理学会, 日本地質学会, 日本地形学連合, 東北地理学会, ナイル・エチオピア学会所属.

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. タスクフォース 資料管理室

資料管理室 副室長, 資料審査委員会担当  
恐竜タスクフォース

#### 2. 研究開発部門

資料担当, 博物館紀要編集委員会・委員

#### 3. プロジェクト

地学系収蔵庫の資料整理の推進, 分担者  
文科省博物館ネットワークにおけるレガシー事業, 分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究 (個人研究)

1. 火山灰層序に基づく後期新生代の古環境変動に関する研究
2. 近畿地方の活断層と地殻変動に関する研究
3. 地震断層の保存と活用に関する研究

##### ■論文・著書

Boisserie, J.-R., Suwa, G., Asfaw, B., Lihoreau, F., Bernor, R.L., Katoh, S., Beyene, Y. (2017) Basal hippopotamines from the upper Miocene of Chorora, Ethiopia. *Journal of Vertebrate Paleontology*, DOI: 10.1080/02724634.2017.1297718.

◎Hyodo, M., Bradák, B., Okada, M., Katoh, S., Kitaba, I., Dettman, D.L., Hayashi, H., Kumazawa, K., Hirose, K., Kazaoka, O., Shikoku, K., Kitamura, A. (2017) Millennial-scale northern hemisphere Atlantic-Pacific climate teleconnections in the earliest middle Pleistocene. *Scientific Reports*, 7: 10036, DOI: 10.1038/s41598-017-10552-2

◎Sato, H., Ban, F., Katoh, S., Hyodo, M. (2017) Sea-level variations during Marine Isotope Stage 7 and coastal tectonics in the eastern Seto Inland Sea area, western Japan. *Quaternary International*, 456, 102-116.

##### ■その他著作

加藤茂弘 (2017) アシユリアン石器の年代を決める. *Ouroboros* (東京大学総合研究博物館ニュース), 22 (2), 6-8.

加藤茂弘 (2018) コラム「エチオピアの大地にデザインされた最古の石器を探る」. *ひとくは新聞ハーモニー*, 100 号, p. 2.

### ■ブログへの情報提供

2 件

### ■研究発表

加藤茂弘・山口 覚・菊池直樹 (2017.11) 丹後半島の郷村断層帯, 郷西方断層の性状と形成過程. 日本活断層学会 2017 年秋季学術大会, 広島大学, 広島市.

◎加藤茂弘・山口 覚 (2018.1) 大地震の長期予測の改善に向けた活断層の学際的研究. 地球電磁気・地球惑星圏学会分科会 (Conductivity Anomaly 研究会), 2018 年研究集会「地球内部電磁気現象の学際的研究分野への展開」, 東京大学地震研究所, 東京都 (招待講演).

上野友輔・兵頭政幸・楊 天水・加藤茂弘 (2017.5) Winter monsoon intensification during the last geomagnetic reversal in the Chinese Loess Plateau. 日本地球惑星科学連合 2017 年大会, 幕張メッセ国際会議場, 千葉市.

◎北場育子・兵頭政幸・中川 毅・加藤茂弘・デットマン デイビッド・佐藤裕司 (2017.5) 宇宙線の増加が雲量の増加に寄与し, 気候にも影響を与えたことを示唆する地質学的痕跡. 日本地球惑星科学連合 2017 年大会, 幕張メッセ国際会議場, 千葉市.

三村 明・山口 覚・倉光 伸・小堺 航・金 幸隆・村上英記・加藤茂弘 (2017.5) 郷村断層 (郷西方断層・郷村断層・仲禅寺断層) の地下比抵抗構造. 日本地球惑星科学連合 2017 年大会, 幕張メッセ国際会議場, 千葉市.

◎倉光 伸・山口 覚・小田佑介・伊東修平・三村 明・村上英記・加藤茂弘・上嶋 誠 (2017.5) 山崎断層帯主部南東部の地下比抵抗構造. 日本地球惑星科学連合 2017 年大会, 幕張メッセ国際会議場, 千葉市.

◎小堺 航・山口 覚・倉光 伸・三村 明・村上英記・加藤茂弘・上嶋 誠 (2017.5) 山崎断層系大原断層の地下比抵抗構造の再評価. 日本地球惑星科学連合 2017 年大会, 幕張メッセ国際会議場, 千葉市.

熊澤亘洋・兵頭政幸・廣瀬孝太郎・加藤茂弘・風岡修・荻津 達・八武崎寿史 (2017.5) Consistent Matuyama-Brunhes magnetic transition records from depositional detrital and chemical remanent magnetizations from the Chiba Section, Japan. 日本地球惑星科学連合 2017 年大会, 幕張メッセ国際会議場, 千葉市.

兵頭政幸・Balázs Bradák・岡田 誠・加藤茂弘・北場育子 (2017.5) Decadal-centennial scale features of the Matuyama-Brunhes magnetic reversal. 日本地球惑星科学連合 2017 年大会, 幕張メッセ国際会議場, 千葉市.

Suwa, G., Beyene, Y., Katoh, S., Sano, K., Sasaki, T., Asfaw, B. (2017.8) The revised chronology and fauna

of the Chorora Formation, Ethiopia. The 2017 Congress of East-African Association of Paleanthropology and Paleontology. Addis Ababa, Ethiopia.

Asfaw, B., Beyene, Y., Suwa, G., Sano, K., Nakaya, H., Katoh, S. (2017.8) The early Acheulean and paleoenvironments at Konso, southern Ethiopia. The 2017 Congress of East-African Association of Paleanthropology and Paleontology. Addis Ababa, Ethiopia.

兵頭政幸・Balázs Bradák・岡田 誠・加藤茂弘・北場育子・David L. Dettman・林 広樹・熊澤亘洋・廣瀬孝太郎・風岡 修・紫谷 築・北村晃寿(2017.8) 千葉セクションの高精度古海洋記録一千年～百年スケールの気候変化. 日本第四紀学会 2017 年大会, 福岡大, 福岡市.

◎山田皓生・崎山なみ穂・北場育子・加藤茂弘・兵頭政幸(2017.8) 大阪湾周辺における中期更新世の気候変化—MIS 11～15 の降水量増加. 日本第四紀学会 2017 年大会, 福岡大, 福岡市.

◎Kitaba, I., Hyodo, M., Nakagawa, T., Katoh, S., Dettman, D.L., Sato, H. (2017.12) Selective cooling on land supports cloud formation by cosmic ray during geomagnetic reversals. 2017 AGU Fall Meeting, New Orleans, USA.

三村 明・山口 覚・福江一輝・村上英記・加藤茂弘・上嶋 誠(2018.1) 郷村断層帯における wide-band MT・AMT 観測(序報). 地球電磁気・地球惑星圏学会分科会(Conductivity Anomaly 研究会), 2018 年研究集会「地球内部電磁気現象の学際的研究分野への展開」, 東京大学地震研究所, 東京都.

福江一輝・山口 覚・三村 明・吉川大悟・加藤茂弘・村上英記(2018.1) 山崎断層系那岐山断層帯での AMT 比抵抗観測. 地球電磁気・地球惑星圏学会分科会(Conductivity Anomaly 研究会), 2018 年研究集会「地球内部電磁気現象の学際的研究分野への展開」, 東京大学地震研究所, 東京都.

#### ■学会役員など

日本活断層学会 2017 年秋季学術大会, 座長(2017 年 11 月)

#### ■助成を受けた研究

活断層下の低電気比抵抗構造領域に着目した新たな活動性評価法の構築. 文部科学省科学研究費補助金(基盤研究 B; 平成 28～30 年度), 研究分担者(平成 29 年度配分金額 18 万円. 内直接経費 15 万円)

並列する活断層群の地下比抵抗構造と各断層の活動性との関係を明らかにする研究. 平成 29 年度 東京大学地震研究所一般共同研究, 研究分担者(総額 35 万円)

## 2. 資料収集・整理

### ■資料収集

2017.5, 6, 12 琵琶湖西岸の堅田層の火山灰層および露頭写真. 滋賀県大津市.

2017.5, 6, 10 大山火山の軽石・火山灰層およびそれらの露頭写真. 岡山県蒜山, 鳥取県倉吉市など.

2017.11 東播磨地域の白亜紀火山岩類の露頭写真. 加西市北条町, 加東市閼竜灘など

### ■受贈担当資料

2017.7, ブラジル産魚類化石 1 点.

2017.9, 兵庫県産岩石・鉱物(クドウ地科学コレクション追加資料). 黄銅鉱・玄武岩, 各 1 点ほか.

### ■整理同定担当資料

第四紀堆積物(火山灰, ポーリングコア等, 活断層・地層のはぎとり標本等).

岩石(火山岩・堆積岩が主体)・鉱物標本

## <事業推進>

### 1. 生涯学習事業

#### ■セミナー

##### 館主催セミナー

加藤茂弘, 2016.5, 一般セミナー「見直される近未来の南海トラフ巨大地震」, 博物館. (50 名)

◎石ころクラブ・先山 徹・加藤茂弘, 2016.5, 一般セミナー「石ころクラブ勉強会」, 博物館. (全 9 回, 103 名)

◎加藤茂弘, 2017.4-5, 一般セミナー「偏光顕微鏡で調べる火山灰」, 博物館. (全 2 回, 11 名)

◎石ころクラブ・先山 徹・加藤茂弘, 2017.5-2018.2, 一般セミナー「石ころクラブ勉強会」, 博物館. (全 9 回, 105 名)

◎加藤茂弘, 2017.7-12, 一般セミナー「火山灰を調べる: 上級編」, 博物館. (全 6 回, 29 名)

◎加藤茂弘, 2017.8, 教職員指導者セミナー「遊びを通して学ぶ地震と活断層の科学」, 博物館. (38 名)

◎加藤茂弘, 2018.1, 一般セミナー「酒造りに欠かせない水を育んだ地形地質」, 伊丹市立工芸センター. (41 名)

◎加藤茂弘, 2017.4-5, オープンセミナー「くらやみで光る岩石や鉱物を見てみよう」, 博物館. (全 3 回, 137 名)

◎加藤茂弘・フロアスタッフ, 2017.5, オープンセミナー「ひとはくの岩石と鉱物」, ひとはく探検隊, 博物館. (28 名)

加藤茂弘, 2018.2-3, オープンセミナー「エチオピア石器展ギャラリートーク」, 博物館. (全 2 回, 34 名)

加藤茂弘, 2017.4, 特注セミナー「地震はどうして起こるのか」, 兵庫県立宝塚北高等学校, 博物館. (2 回, 43 名)

加藤茂弘, 2017.5, 特注セミナー「地震はどうして起こるのか」, 神戸市立福田中学校, 博物館. (2 回, 145 名)

加藤茂弘, 2017.6, 特注セミナー「地震はどうして

- 起こるのか」, 神戸市立須磨翔風高等学校, 博物館. (338名)
- 加藤茂弘, 2017.6, 特注セミナー「地震はどうして起こるのか」, 姫路好古学園史学B, 博物館. (10名)
- 加藤茂弘, 2017.8, 特注セミナー「エチオピアの大地に人類進化の謎を探る」, 大阪鉱物クラブ, 博物館. (31名)
- ◎加藤茂弘, 2017.8, 特注セミナー「暗やみで光る岩石と鉱物を見てみよう」, 親和中学校, 博物館. (2回, 68名)
- ◎加藤茂弘, 2017.8, 特注セミナー「暗やみで光る岩石と鉱物を見てみよう」, 加西市役所, 博物館. (50名)
- ◎加藤茂弘, 2017.9, 特注セミナー「火山灰を調べる」, 兵庫教育大学, 博物館. (10名)
- 加藤茂弘, 2017.11, 特注セミナー「地震はどうして起こるのか」, 加東市高齢者大学, 博物館. (90名)
- ◎加藤茂弘, 2017.12, 特注セミナー「六甲山周辺の地形と地質」, 兵庫県立舞子高等学校環境防災科, 博物館. (2回, 43名)
- 加藤茂弘, 2017.12, 特注セミナー「地震はどうして起こるのか」, クラーク記念国際高等学校三田サテライト, 博物館. (25名)
- 加藤茂弘, 2017.12, 特注セミナー「地震はどうして起こるのか」, 京都府立宮津高等学校, 博物館. (43名)
- ◎加藤茂弘, 2018.2, 特注セミナー「伊丹の地層と地下水」, 吹田市立博物館, 博物館. (12名)

#### 館外講演

- 加藤茂弘, 2017.5, 「見直される近未来の南海トラフ巨大地震」, 阪神シニアカレッジ 2 年生, 宝塚ソリオ 2. (130名)
- 加藤茂弘, 2017.5, 「アフリカの大地に人類進化の謎を探る」, 阪神シニアカレッジ 4 年生, 宝塚ソリオ 2. (130名)
- 加藤茂弘, 2017.5, 「丹波地域の大地の特色とその歴史」, 丹波の森公苑 OB 大学 H29 地域文化コース, 丹波の森公苑. (70名)
- ◎加藤茂弘・古谷裕司・生野賢司ほか, 2017.7, 「断層や地震をまなぶ」(小さなアンモナイト化石レプリカ作り, 断層をつくってみよう, 断層のちからのしくみ, 野島断層保存館の見学), 野島断層親子体験教室(第1回), 淡路市教育委員会(共催), 北淡震災記念公園セミナーハウス. (36名)
- ◎加藤茂弘・古谷裕司・生野賢司ほか, 2017.8, 「太古の生き物をまなぶ」(小さなアンモナイト化石レプリカ作り, 石こうで三葉虫化石をつくってみよう, 断層のちからとしくみ, 野島断層保存館の見学), 野島断層親子体験教室(第2回), 淡路市教育委員会(共催), 北淡震災記念公園セミナーハウス. (43名)
- ◎加藤茂弘・古谷裕司ほか, 2017.8, 「岩石や地層を

見てみよう」(小さなアンモナイト化石レプリカ作り, 野島にある岩石や地層を観察してみよう, これってどんな石?—石の種類を見分けよう), 野島断層親子体験教室(第3回), 淡路市教育委員会(共催), 北淡震災記念公園セミナーハウス. (23名)

- 加藤茂弘, 2017.11, 「アシュリアン型石器の年代をどのようにして決めたか?」, 東京大学総合研究博物館本郷本館. (30名)
- ◎加藤茂弘, 2017.11, 「白亜紀後期の火成岩類と活断層を巡る(野外巡検)」, 大阪鉱物クラブ, 加古川市石の宝殿, 加西市五百羅漢寺, 加東市鬮龍灘など. (25名)
- ◎加藤茂弘, 2011.11, 「中山寺周辺の活断層地形と1596年伏見地震の痕跡をたどる」, 宝塚市社会福祉協議会, いきいき学舎フレミラ, 宝塚市中山寺周辺. (30名)
- 加藤茂弘, 2017.11, 「宝塚周辺の活断層と近未来の大地震」, 宝塚市社会福祉協議会, いきいき学舎フレミラ. (25名)
- 加藤茂弘, 2017.11, 「宝塚周辺の活断層と近未来の大地震」, 宝塚市社会福祉協議会, いきいき学舎フレミラ, オープンカレッジ. (40名)

#### ■共催・協力・後援事業

- 2017.7-8, 野島断層親子体験学習講座(全3回), 淡路市教育委員会, 淡路市北淡震災記念公園セミナーハウス. 共催/主担当
- 2018.1, 野島断層普及講演会 2018, 淡路市教育委員会, 淡路市北淡震災記念公園セミナーハウス. 協力/主担当

#### ■担い手成長支援事業

##### 連携活動グループ・地域研究員

- 石ころクラブ, 主担当(指導・協働)
- 南あわじ地学の会, 副担当(指導・協働)
- 舟木冴子, 副担当(指導)
- 野田富士樹, 副担当(指導)

##### 成果発表

- 2018.2, 共生のひろば, 石ころクラブの活動報告「有馬層群のいろいろな石—鎚射山」, 「有馬層群のいろいろな石—丹生山」, 石ころクラブ. 指導・協働

#### ■学校教育支援

##### 講師派遣

- 2017.6, 「見直される近未来の南海地震」, 兵庫県立舞子高等学校環境防災科 1 年生. (40名)
- 2017.6, 「断層ペーパークラフトで学ぶ活断層と地震」, 兵庫県立舞子高等学校環境防災科 1 年生. (40名)
- 2017.12, 「近未来の南海トラフ大地震を考える」, 「断層ドミノで学ぶ活断層と地震」, 兵庫県立尼崎工業高校. (350名)

#### ■研修生等の受入

##### 卒論生等

2017.4-2018.3, 三村 明 (大阪市立大学大学院理学研究科博士前期課程1年), 郷村断層帯における wide-band MT・AMT 観測.

2017.4-2018.3, 福江一輝 (大阪市立大学理学部地球学教室4年), 山崎断層系那岐山断層帯での AMT 比抵抗観測.

2017.4-2018.3, 山田皓生 (神戸大学理学系研究科惑星学専攻博士前期課程1年), 大阪湾周辺における中期更新世 (MIS11~15) における気候変化の花粉分析に基づく研究.

#### ■展示

2017.4-2018.3, 1階常設展示コーナー「ひょうごの岩石と鉱物」, 2階常設展示コーナー「魅せる収蔵庫」の展示標本の追加と修繕. 責任者.

2018.1, 館外企画展「日本酒の自然史 Where culture meets nature～日本文化を育んだ自然～」. みやのまえ文化の郷 伊丹市立郷町館. 分担者.

2018.2-4, 人と自然の博物館開館25周年記念展・ひとはく研究員25選展「エチオピア調査写真25選」. 責任者.

2018.2-4, 人と自然の博物館開館25周年記念 国際共同特別展示・研究成果報告展「最古の石器とハンドアックスーデザインの始まり」(東京大学総合研究博物館との共催展示). 責任者.

## 2. シンクタンク事業

#### ■受託研究

野島断層の保存・活用に関する研究. 淡路市教育委員会, 研究代表者 (30万円)

鳴門海峡の渦潮世界遺産登録のための学術調査検討に関する研究. 株式会社ヘッズ, 研究分担者 (50万円)

#### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫等の案内, 2回, 4名.

#### ■行政等支援

##### 委員会等 (計3件)

2017.4-2018.3, 野島断層活用委員会, 委員長, 淡路市教育委員会.

2017.7-2018.3, 鳴門海峡の渦潮世界遺産学術調査検討委員会, 委員, 淡路県民局.

2017.7-2018.3, 鳴門海峡の渦潮世界遺産学術調査検討委員会コア会議, 委員, 淡路県民局.

#### 相談・指導助言

来訪者20件, 40名. 電話・FAX相談20件, メール相談120件.

2017.4-2017.10, 2016年熊本地震後のトレンチ調査等の情報提供. 熊本市立博物館.

2017.5, 褐鉄鉱ができる条件について. 淡路市教育委員会.

2017.9, 兵庫県北部における大山生竹軽石層の分布について. 関西電力株式会社.

2017.10, 大山火山周辺の火山灰露頭について. 奈良女子大学.

2017.11-2018.3, 台湾での民間信仰対象森の調査につ

いて. 大阪府立大学.

2018.3, 熊本県布田川断層帯の保存について. 益城町教育委員会および文化庁.

2018.3, 山崎断層帯の断層地形・断層露頭などについて. 岡山大学.

## 古谷 裕 FURUTANI, Hiroshi

自然・環境評価研究部

地球科学研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究部門 准教授.

1952年島根県生. 名古屋大学大学院理学研究科博士課程(後期課程)単位取得満了. 理学博士. 日本地質学会, 日本古生物学会, 日本地学教育学会等所属.

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. プロジェクト

きっぴー山プロジェクト. 分担者

Kids サンデープロジェクト. 分担者

ゆめはくネットワーク. 分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究(個人研究)

1. 古生代放散虫化石の研究
2. 兵庫県内の中・古生層の研究
3. 小さな子どもたちに対する地学教育に関する研究

##### ■論文・著書

竹村 静夫, 植野 輝, 竹村 厚司, 菅森 義晃, 古谷 裕 (2017) 岡山県東部, 超丹波帯ペルム系上月層中のデボン紀チャート層. 地質学雑誌 Vol.124, No.3.

##### ■その他著作

古谷 裕 (2017) 石ころに潜む太古からの小さな使者、厚生会だより ふれあい7月号(兵庫県学校厚生会).

古谷 裕(2018)石ころの秘密、宝塚の自然32号(宝塚市自然保護協会会報)

##### ■ブログへの情報提供

10件

##### ■研究発表

古谷 裕(2017) 小さな子どもたちに対する地学教育、その目指すもの. 日本地学教育学会 平成29年度全国大会, 神戸市.

古谷 裕・高瀬優子・清水文美・半田久美子・高見咲恵(2017)小さな子どもたち向けの石ころを使ったプログラム, 日本地学教育学会 平成29年度全国大会, 神戸市.

##### ■学会役員など

日本地学教育学会平成29年度全国大会実行委員

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2017.11, 岩石資料、新温泉町

##### ■整理同定担当資料

化石(無脊椎動物)

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

##### 館主催セミナー

古谷 裕, 2017.7, 一般セミナー「いろいろな場所のいろいろな石ころを見よう」, 博物館. (4名)

古谷 裕, 2017.7, 一般セミナー「石ころの標本をつくろう!」, 南あわじ市. (4名)

古谷 裕, 2017.7, 教職員・指導者セミナー「石ころから学ぼう!」, 博物館. (30名)

古谷 裕, 2017.8, 教職員・指導者セミナー「丹波の地層と化石」, 丹波市, 篠山市. (18名)

古谷 裕, 2017.8, 一般セミナー「石ころをしらべよう①」, 博物館. (3名)

古谷 裕, 2017.8, 一般セミナー「石ころをしらべよう②」, 博物館. (3名)

古谷 裕, 2017.8, 一般セミナー「石ころをしらべよう③」, 博物館. (3名)

古谷 裕, 2017.8, 一般セミナー「石ころをしらべよう④」, 博物館. (3名)

古谷 裕・run♪run♪plaza, 2018.3, 一般セミナー「小さな化石で見る生きものの進化」, 博物館. (7名)

古谷 裕, 2018.3, 一般セミナー「丹波で地層を見る」, 丹波市, 篠山市. (8名)

古谷 裕, 2017.5, オープンセミナー「解説!丹波の恐竜化石」, 博物館. (26名)

古谷 裕・フロアスタッフ, 2017.5, オープンセミナー(はかせと学ぼう)「ちっちゃな化石をみつけよう」, 博物館. (62名)

古谷 裕, 2017.6, オープンセミナー「解説!丹波の恐竜化石」, 博物館. (36名)

古谷 裕・半田久美子・清水文美, 2017.8 オープンセミナー, 「石ころあそび」, 博物館. (210名)

古谷 裕・半田久美子・清水文美, 2017.8 オープンセミナー, 「つくってみよう いしころ標本づくり」, 博物館. (27名)

古谷 裕・半田久美子・清水文美, 2017.8. オープンセミナー, 「いしころあそび」, 博物館. (200名)

古谷 裕・半田久美子・清水文美, オープンセミナー, 2017.8「つくってみよう いしころゆびわ」, 博物館. (34名)

古谷 裕・半田久美子・清水文美, 2017.8. オープンセミナー, 「いしころあそび」, 博物館. (154名)

古谷 裕・半田久美子・清水文美, 2017.8 オープンセミナー「つくってみよう いしころ標本づくり」, 博物館. (30名)

古谷 裕・半田久美子・清水文美, 2017.8. オープンセミナー「いしころあそび」, 博物館. (325名)

古谷 裕・半田久美子・清水文美, 2017.8. オープンセミナー「つくってみよう いしころゆびわ」, 博物館. (43名)

古谷 裕・半田久美子・清水文美, 2017.8. オープンセミナー「いしころあそび」, 博物館. (240名)

古谷 裕, 2017.5, 特注セミナー「石ころの中の化石」, 博物館. (26名)  
古谷 裕, 2017.6, 特注セミナー「丹波の地層と恐竜」, 博物館. (28名)  
古谷 裕, 2017.10, 特注セミナー「石ころのしらべかた〜入っている化石」, 博物館. (24名)  
古谷 裕, 2017.12, 特注セミナー「丹波の地層と恐竜」, 博物館. (38名)  
古谷 裕, 2017.12, 特注セミナー「展示解説」, 博物館. (38名)  
古谷 裕, 2017.12, 特注セミナー「化石発掘体験」, 丹波市. (38名)  
古谷 裕, 2018.3, 特注セミナー「丹波の地層と恐竜」, 博物館, 丹波市. (44名)

#### 館外講演

古谷 裕, 2017.7, 「宝塚で見られる地層と化石」, フレミラ宝塚, 宝塚市. (33名)  
古谷 裕, 2017.7, 「街の中で化石探し」, フレミラ宝塚, 宝塚市. (34名)  
古谷 裕, 2017.8, 「藤岡奥で見られる地層と化石」, 篠山市. (15名)  
古谷 裕, 2017.9, 「伊丹の化石」, 伊丹市こども文化科学館. (30名)

#### 非常勤講師

2017.9-2018.3, 「地学実習」, 神戸女学院大学

#### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2017.4, 「ひとほく Kids キャラバン、さわれる化石」明石市立松陰保育所, 明石市. 分担者.  
2017.4, 「ひとほく Kids キャラバン、さわれる化石」, 芦屋市立岩園保育所, 芦屋市. 分担者.  
2017.4, 「ひとほく Kids キャラバン、さわれる化石」, 認定こども園ほそだ, 神戸市長田区. 分担者.  
2017.5, 「ひとほく Kids キャラバン、石ころであそぼう、つるつるの石ざらざらの石」, 丹波市立柏原保育所, 丹波市. 主担当.  
2017.5, 「ひとほく Kids キャラバン、大きくしてみよう、石ころであそぼう、アンモナイトのレプリカづくり」, 明星認定こども園, 新温泉町. 主担当.  
2017.6, 「アンモナイトのレプリカづくり」, 田島保育所南池市立四水西小学校, 熊本県菊池市, 分担者.  
2017.6, 「ミュージアムキッズ全国フェア、アンモナイトのレプリカづくり、ちっちゃな化石さがしとレプリカづくり」, 熊本県立装飾古墳館, 熊本県山鹿市, 分担者.  
2017.6, 「ひとほく School キャラバン」, 宝塚市立中山五ヶ月台小学校, 宝塚市. 主担当.  
2017.6, 「小さな学校キャラバン」, 川西市立川西北保育所, 川西市. 主担当.  
2017.7, 「ひとほく Kids キャラバン、さわれる化石、アンモナイトのレプリカづくり」, 屋形保育所, 市川町. 主担当.  
2017.7 「ひとほく School キャラバン、石ころ鑑定団!」, 福岡町, 分担者.  
2017.7, 「ひよこミュージアム in たなぐらまち2017」, 棚

倉町文化センター、福島県棚倉町. 分担者.  
2017.7, 「ひとほくキャラバン、石ころの標本をつくろう」, おおやアート村BIGLABO, 養父市, 分担者.  
2017.9, 「ひとほく Kids キャラバン、さわれる化石」, 光の丘幼稚園, 神戸市中央区, 分担者.  
2017.9, 「ひとほく Kids キャラバン、さわれる化石」, 姫路保育園, 姫路市, 分担者.  
2017.9, 「ひとほく Kids キャラバン、さわれる化石」, 杉谷つぐみ保育園, 神戸市西区, 分担者.  
2017.9, 「ひとほく Kids キャラバン、さわれる化石」, 聖ミカエル広畑幼稚園, 姫路市, 分担者.  
2017.9, 「ひとほく Kids キャラバン、大きくしてみよう、さわれる化石」, 香島保育園, たつの市, 主担当.  
2017.9, 「ひとほく Kids キッズキャラバン、石ころゆびわづくり、石ころヨーヨーづくり」, 棚倉町の幼稚園, 福島県棚倉町, 分担者.  
2017.11, 「ひとほく Kids キャラバン、さわれる化石」, たかつか保育園, 神戸市垂水区, 分担者.  
2017.11, 「ひとほく School キャラバン、浜坂北小学校周辺の地層と石」, 新温泉町立浜坂北小学校, 新温泉町, 主担当.  
2017.12, 「ひとほく Kids キャラバン、さわれる化石」, 陽光こども園, 上郡町, 分担者.  
2017.12, 「ひとほく Kids キャラバン、さわれる化石」, 高羽美賀多台幼稚園, 神戸市西区, 分担者.  
2017.12, 「ひとほく Kids キャラバン、さわれる化石」, 神陵台幼稚園, 神戸市垂水区, 主担当.  
2017.12, 「ひとほく Kids キャラバン、さわれる化石」, 光の園幼稚園, 神戸市東灘区, 分担者.  
2018.1, 「ひとほく Kids キャラバン、さわれる化石」, ころあい自然楽校, 稲美町, 分担者.  
2018.1, 「ひとほく Kids キャラバン、さわれる化石」, すくすくキッズ保育園・夢の木保育園, 伊丹市, 分担者.  
2018.1, 「ひとほく Kids キャラバン、さわれる化石」, 宝塚ふたば幼稚園, 宝塚市, 主担当.  
2018.1, 「ひとほく Kids キャラバン、さわれる化石」, 弁天こども園, 神戸市西区, 分担者.  
2018.1, 「ひとほく Kids キャラバン、さわれる化石」, 和坂保育園, 明石市, 分担者.  
2018.1, 「ひとほく Kids キャラバン、さわれる化石」, 須磨南幼稚園, 神戸市須磨区, 分担者.  
2018.2, 「ひとほく Kids キャラバン、さわれる化石」, ドレミキッズ保育園, 神戸市垂水区, 分担者.  
2018.2, 「ひとほく Kids キャラバン、さわれる化石」, 宝塚市立米谷保育所, 宝塚市, 主担当.  
2018.2, 「ひとほく Kids キャラバン、さわれる化石」, 明南保育所, 明石市, 分担者.  
2018.3, 「ひとほく School キャラバン、身近にある石ころはどこから来たか?」, 小野市立中番小学校, 小野市, 分担者.  
2018.3, 「ひとほく Kids キャラバン、さわれる化石」, ゆたか保育園, 明石市, 分担者.

#### ■共催・協力・後援事業

古谷 裕, 2017. 8. 一般セミナー「いしころけんきゅうしつ」, キッピー山のラボ (三田市有馬富士自然学習センター). (4名)

古谷 裕, 2017. 12-2018. 3. キッピー山のラボ (三田市有馬富士自然学習センター) 冬企画「いし・すな・ねんど」, 協力者.

古谷 裕, 2018. 1. オープンセミナー「いしころえんそく in 武庫川」, 宝塚市. (20名)

古谷 裕, 2018. 1. オープンセミナー「いしころさんぽ in 有馬富士公園」, キッピー山のラボ (三田市有馬富士自然学習センター). (20名)

古谷 裕, 2018. 1. オープンセミナー「いしころゆびわ」, キッピー山のラボ (三田市有馬富士自然学習センター). (30名)

古谷 裕, 2018. 2. 一般セミナー「小さな化石ひろいにチャレンジ!!」, キッピー山のラボ (三田市有馬富士自然学習センター). (8名)

古谷 裕, 2018. 2. オープンセミナー「いしころじまん大会」, キッピー山のラボ (三田市有馬富士自然学習センター). (18名)

古谷 裕, 2018. 1. オープンセミナー「いしころさんぽ in 有馬富士公園」, キッピー山のラボ (三田市有馬富士自然学習センター). (20名)

古谷 裕, 2018. 2. オープンセミナー「いしころゆびわ」, キッピー山のラボ (三田市有馬富士自然学習センター). (30名)

#### ■担い手成長支援事業

##### 連携活動グループ・地域研究員

連携活動グループ「南あわじ地学の会」 主担当,

連携活動グループ「兵庫古生物研究会」 主担当

地域研究員「野田富士樹氏」 主担当

#### ■学校教育支援

##### トライやるウィーク

2017.6., 宝塚市立西谷中学校 (1名), 三田市立狭間中学校 (1名), 三田市立けやき台中学校 (1名)

##### 学校団体対応

古谷 裕, 2017.12, 特注セミナー「丹波の地層と恐竜」, 滝川第二中学校. (38名)

古谷 裕, 2017. 12, 特注セミナー「展示解説」, 滝川第二中学校. (38名)

古谷 裕, 2017.12, 特注セミナー「化石発掘体験」, 滝川第二中学校. (38名)

古谷 裕, 2018.3, 特注セミナー「丹波の地層と恐竜」, 愛媛県立松山南高等学校. (44名)

##### 講師派遣

2017.2, 「西紀中学校周辺の地層と化石」, 篠山市立西紀中学校2年生

2017. 10, 「播磨南小学校の石ころと小さな化石」, 播磨町立播磨南小学校6年生.

2017. 12, 「東浦中学校の石ころ・化石」, 淡路市立東浦中学校1年生

#### ■展示

2017.7-2017. 9., 開館 25 周年記念 25 選展開館 25 周

年記念展示「古谷研究員が選ぶ小さな化石がみつかった学校・児童館・幼稚園 25 選」. 博物館, 責任者

#### 2. シンクタンク事業

##### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫等の案内, 4回, 70名.

##### ■行政等支援

##### 相談・指導助言

来訪者 12 件、電話・FAX 相談 6 件、メール相談 2 件



## 三枝 春生 SAEGUSA, Haruo

自然・環境評価研究部

地球科学研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学部門  
准教授.

昭和 33 年東京生. 理学博士. 日本古生物学会, 日本地質学会, 日本人類学会, Society of Vertebrate Paleontology, 化石研究会等所属.

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. タスクフォース

恐竜事業推進タスクフォース

#### 2. 研究開発部門

研究・シンクタンク推進室

#### 3. プロジェクト

地学系収蔵庫の資料整理の推進. 分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究 (個人研究)

1. 後期新生代の長鼻類の系統進化に関する研究
2. 恐竜を中心とした兵庫県産出の脊椎動物化石

##### ■論文・著書

Wang, S., Saegusa, H., Duangkrayom, J., He, W., Chen, S (2017) A new species of Tetralophodon from the Linxia Basin and the biostratigraphic significance of tetralophodont gomphotheres from the Upper Miocene of northern China. *Palaeoworld* 26:703-714

##### ■その他著作

◎三枝春生・池田忠広・久保田克博・生野賢司・菊池直樹 (2018) 下部白亜系篠山層群の脊椎動物化石新産地. 日本古生物学会第 167 回例会講演予稿集, 16 p.

三枝春生・高井正成・西岡祐一郎・Thaung Htike, Zin-Zin-Maung-Maung-Thein (2017) ミャンマーの上部新生界産長鼻類化石. 化石研究会会誌, 50:95-96

Saegusa, H., Takai, M., Thaung Htike, Zin-Zin-Maung-Maung-Thein, Nishioka, Y. (2017) New materials of the Late Cenozoic proboscideans of Myanmar. VII International Conference of Mammoths and Their Relatives 2017 Abstracts Book

##### ■研究発表

三枝春生・高井正成・西岡祐一郎・Thaung Htike, Zin-Zin-Maung-Maung-Thein (2017) ミャンマーの上部新生界産長鼻類化石. 第 35 回化石研究会総会・学術大会, 福井県立恐竜博物館, 福井県

Saegusa, H. (2017) Stegodontidae: A Key to Understanding the Origin and Evolution of Elephantidae. VII International Conference of

Mammoths and Their Relatives 2017, 国立自然科学博物館、台中市、台湾、中華民国

Saegusa, H., Takai, M., Thaung Htike, Zin-Zin-Maung-Maung-Thein, Nishioka, Y. (2017) New materials of the Late Cenozoic proboscideans of Myanmar. VII International Conference of Mammoths and Their Relatives 2017, 国立自然科学博物館、台中市、台湾、中華民国

◎三枝春生・池田忠広・久保田克博・生野賢司・菊池直樹 (2018) 下部白亜系篠山層群の脊椎動物化石新産地. 日本古生物学会第 167 回例会, 愛媛大学, 愛媛県 (2 月)

##### ■学会役員など

投稿原稿の査読: *Journal of Vertebrate Paleontology*, Springer monograph on the fossil assemblage from the late Miocene Baynunah Formation in the United Arab Emirates, *Palaeogeography, Palaeoclimatology, Palaeoecology*

##### ■助成を受けた研究

竜脚類恐竜 *Tambatitanis amicitiae* の研究. 文部科学省科学研究費基盤研究(C), 研究代表者 (金額 130 万円/360 万円).

##### ■海外調査

2017. 6, ミャンマー・タイ

2017. 12, ミャンマー・タイ

2018. 3, アルゼンチン

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2017.10 - 2018.3, 動物化石. 丹波市山南町, 篠山市西古佐.

##### ■整理同定担当資料

脊椎動物化石 (哺乳類, 恐竜類).

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

###### 館主催セミナー

◎三枝春生, 2017.4- 2018. 3, オープンセミナー「解説! 丹波の恐竜化石」, 博物館. (全 3 回, 99 名)  
三枝春生, 2017. 4, 特注セミナー「丹波の恐竜化石」, 追手門学院小学校 5 年生, 博物館. (155 名)

三枝春生, 2017. 4, 特注セミナー「丹波の恐竜化石」明星中学校, 博物館. (255 名)

三枝春生・半田久美子, 2017.5, 一般セミナー ひとはく 25 周年スペシャル企画 お見せします人博のレガシー 5XGo 「第 1 回地学系 (ゾウ化石・植物化石) 収蔵庫ツアー」, 博物館. (17 名)

三枝春生, 2017. 7, 特注セミナー「丹波の恐竜化石」, 兵庫教育大学, 博物館. (24 名)

三枝春生, 2016. 8, 一般セミナー「兵庫の大型脊椎動物化石: 25 年間の成果と今後」, 博物館. (18 名)

三枝春生, 2016. 11, 一般セミナー「大型脊椎動物

の骨格構成と部位名称」, 博物館 (25 名)  
三枝春生, 2016. 12, 特注セミナー「収蔵庫見学」,  
愛知教育大学, 博物館. (9 名)

#### ■館外講演

三枝春生, 2017. 8, 「神戸にいた古代サイアミノ  
ドン」, (株)イオンモール, イオンモール神戸北イオ  
ンホール, (30 名)  
三枝春生, 2017. 10, 「篠山層群および川代トンネル  
岩砕について」, FMトンネル石砕研修会、丹波  
県民局、県立並木道中央公園 (20 名)  
三枝春生, 2017. 10, 兵庫県阪神シニアカレッジ  
講座, [恐竜から鳥への進化]「哺乳類の進化」,  
阪神シニアカレッジ宝塚学習室 (2回シリーズ、  
125 名).  
三枝春生, 2018. 1, [解説! 兵庫の大型動物化石],  
三田市有馬富士自然学習センター (34 名).  
三枝春生, 2018. 1, [日本列島の成立ちと篠山層群],  
FMトンネル石砕研修会、丹波県民局、県立並木  
道中央公園 (20 名)

#### ■兵庫県立大学・大学院教育

人と自然の共生 (分担)  
共生生物学 (分担)  
COC 事業・地域資源マネジメントプロジェクト (篠  
山・丹波地域・地域戦略会議 副議長  
テレビ・ラジオ等出演

2016.8.13, 「ザ・プレミアム・知られざる恐竜王国  
ニッポン」, BS プレミアム, NHK  
2017.5.7, NHK スペシャル「世紀の発見! 日本の  
巨大恐竜」, NHK  
2017.5.12, 「巨大恐竜”むかわ竜”研究最前線」, お  
はよう北海道, NHK 札幌放送局  
2017. 9. 10, 「サイエンスラジオ」, FM805 たん  
ば  
2018. 2. 20, 角竜化石について, ハニーFM  
2018. 3, 映画「恐竜の詩」, 映画「恐竜の詩」製作  
委員会 (有限会社ダカーポ内)

#### ■担い手成長支援事業

##### ■連携活動グループ・地域研究員

篠山層群をしらべる会 主担当  
ラボーンズ 副担当  
兵庫古生物研究会 副担当  
地域研究員「藤本艶彦氏」主担当  
地域研究員「小西逸雄氏」主担当

##### ■成果発表

藤本艶彦, 2018.2, 「その後の微小レプリカ作成方  
法」, 共生のひろば, 博物館. (指導)  
兵庫古生物研究会, 2018.2, 「淡路島の後期白亜紀和  
泉層群から産出したモササウルス類化石」, 共  
生のひろば, 博物館. (指導)

#### ■学校教育支援

##### ■トライやるウィーク

2017. 5, 宝塚市立西谷中学校 (1 名), 三田市立狭間中  
学校 (1 名), 三田市立けやき台中学校 (1 名)

#### ■プロジェクト学習

2017. 5 - 2018. 2, 10 回, 兵庫県立大学附属中学校 7 名  
2017. 7 - 2017. 11, 3 回, 兵庫県立高等学校探究活動  
推進事業, 9 名

#### ■展示

2017.10-2018.1, トピックス展「北但層群産の魚類  
化石群標本」. 主担当.  
2017.12-2018.3, いしすなねんど「三田の化石展示  
サンダタンジュウがまってるよ!」, 三田市有馬  
富士自然学習センター, 三田市, 分担者.  
2018.2-4, トピックス展「トンネルから見つかった  
恐竜—篠山層群の角竜類—」. 主担当  
2018.2-4, ミニ企画展示「淡路島のモササウルス類」.  
分担者  
2018.4, タンバティタニス・アミキティアエ  
全身骨格模型(1/10)、頭骨模型の新設展示. 主担  
当

## 2. シンクタンク事業

#### ■受託研究

「川代 TN 建設工事発生土調査事業業務」 分担者,  
丹波市. (23.8 万円)  
神戸大学博物館実務実習 (2017, 2, 4 日間), 理学部  
惑星学科学学生 10 名

#### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫の案内, 2 回, 40 名.

#### ■行政等支援

##### ■委員会等 (計 4 件)

2015. 4-2018. 3, 生物多様性ひょうご戦略推進委員  
会, 委員, 兵庫県自然環境課.  
2017. 10-2017. 11, 恐竜骨格VR制作および設置業  
務委託に係る評価委員会, 委員, 丹波市  
2016.4-2018.3 生物多様性アドバイザー, 兵庫県農  
政環境部環境創造局自然環境課.  
2016.4-2018.3, 篠山市脊椎動物化石保護・活用委員  
会, 委員, 篠山市教育委員会.

##### ■相談・指導助言

来訪者 23 件, 27 名. 電話・FAX 相談 11 件, メール  
相談 394 件.  
2017.4-2017.11, NHK エンタープライズ, 取材協力  
2017.4-2018.3, 日展, 丹波市ちーたんの館展示制作  
監修

## 半田 久美子 HANDA, Kumiko

自然・環境評価研究部

地球科学研究グループ／企画調整室

主任研究員

昭和 45 年栃木県生. 大阪市立大学大学院理学研究科前期博士課程修了. 理学修士. 日本植生史学会, 日本花粉学会, 日本第四紀学会等所属.

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 事業推進部門 生涯学習推進室

室長

#### 2. プロジェクト

地学系収蔵庫の資料整理の推進. 代表者.

恐竜特色化推進プロジェクト. 分担者.

ゆめはくプロジェクト. 分担者.

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究(個人研究)

1. 新生代における植生・植物相の変遷史

2. 花粉の形態分類学的研究

##### ■研究発表

古谷 裕・高瀬優子・清水文美・半田久美子・高見咲恵・兵庫県立人と自然の博物館・こどもひかりプロジェクト, 2017.9, 小さな子ども向けの石ころを使ったプログラム. 地学教育学会, 神戸大学.

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2017.5-2018.3 養父市, 加東市, 小野市, 三木市

##### ■整理同定担当資料

植物化石, 無脊椎動物化石ほか

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

###### 館主催セミナー

半田久美子, 2017.4, 一般セミナー「花粉を顕微鏡で観察しよう」, 博物館.

三枝春生・半田久美子, 2017.5, 一般セミナー ひととはく 25 周年スペシャル企画 お見せします人博のレガシー5XGo 「第1回地学系(ゾウ化石・植物化石)収蔵庫ツアー」, 博物館.

半田久美子, 2017.7, オープンセミナー「解説!丹波の恐竜化石」, 博物館.

半田久美子, 2017.8, 教職員・指導者セミナー「授業で使える植物化石」, 博物館.

古谷 裕・半田久美子・run run plaza ♪, 2017.8, オープンセミナー「いしころあそび」, 博物館. (5日間)

半田久美子, 2017.11, オープンセミナー「解説!丹波の恐竜化石」, 博物館.

半田久美子, 2017.11, オープンセミナー「メタセコ

イアをさがせ!」, 博物館.

半田久美子, 2017.11, 一般セミナー ひととはく 25 周年スペシャル企画 収蔵資料展ひょうごの針葉樹関連セミナー「化石で見つかる針葉樹の観察会」, 神戸市立森林植物園.

黒田有寿茂・高橋 晃・半田久美子, 2017.11, 一般セミナー ひととはく 25 周年スペシャル企画 収蔵資料展ひょうごの針葉樹関連セミナー「ひょうごの針葉樹」, 博物館. (15名)

半田久美子, 2018.3, オープンセミナー「解説!丹波の恐竜化石」, 博物館.

古谷 裕・run run plaza ♪・半田久美子, 2018.3, オープンセミナー「いしころパラダイス すきな石ころ標本づくり」, 博物館.

##### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2017.4, キッズキャラバン, 明石市立松蔭保育園, 明石市, 分担者.

2017.4, キッズキャラバン, 芦屋市立岩園保育園, 芦屋市, 分担者.

2017.5, ひととはくキャラバン, うれしの春のフェスティバル 2017「丹波竜がやってくる!」, 嬉野台生涯教育センター, 加東市, 主担当.

2017.5, ひととはくキャラバン, ゴールデンウィークフェア丹波竜と化石展, コモーレ丹波の森, 丹波市, 分担者.

2017.5, キッズキャラバン, 芦屋市立大東保育園, 芦屋市, 分担者.

2017.6, キッズキャラバン, おりーぶ保育園, 加古川市, 主担当.

2017.7, キッズキャラバン, 高砂市立曾根保育園, 高砂市, 主担当.

2017.7, ひととはくキャラバン, 「公募 BIG LABO!!大恐竜展」関連イベント, おおやアート村 BIG LABO, 養父市, 主担当.

2017.8, 児童館キャラバン, 味間児童クラブ/古市児童クラブ/幼稚園預かり保育, 篠山市立古市小学校/味間小学校, 篠山市, 分担者.

2017.9, キッズキャラバン, plus はる はおとの森こども園, 揖保郡太子町, 主担当.

2017.9, キッズキャラバン, いるか保育園, 加古川市, 主担当.

2017.9, キッズキャラバン, はとのさと保育園, 加古川市, 主担当.

2017.9, キッズキャラバン, こばと幼稚園, 西宮市, 分担者.

2017.9, キッズキャラバン, ルンビニー愛児園, 神戸市兵庫区, 分担者.

2017.10, ひととはくキャラバン, 第26回兵小理授業研究発表会, 丹波市立新井小学校, 丹波市, 分担者.

2017.11, ひととはくキャラバン, 第67次兵庫県教育研究集会(ひょうご教育フェスティバル), 西宮市立浜脇中学校, 西宮市, 分担者.

2017.12, キッズキャラバン, 陽光こども園, 赤穂郡上郡町, 分担者.

2018.1, キッズキャラバン, ころあい自然楽校, 稲美町立いなみの水辺の里公園, 加古郡稲美町, 主担当.

2018.1, キッズキャラバン, 和坂保育園, 明石市, 分担者.

2018.3, 学校キャラバン, 小野市立中番小学校, 小野市, 主担当.

#### ■学校教育支援

##### 学校団体対応

2017.5, 「花のつくりと花粉の観察」, 神戸朝鮮初級学校1年生, 16名.

2017.10, 「兵庫の化石と大地のつくり」, 吹田市立東佐井寺小学校4年生, 107名

##### 講師派遣

2017.5, 「丹波の恐竜化石」, 講師, 宝塚市立高司小学校5年生, 67名.

2017.8, 夏休みこども講座「神戸の化石のおはなし」, 講師, 北神区民センター, 20名.

2017.8, 夏休みワークショップ「ティラノ★ハットをつくろう」, 講師, イオンモール神戸北, 50名.

2017.8, 第25回弥生ふるさとまつり「ひとはくによる〇×クイズ」, 出演, 弥生が丘自治会, 三田市立弥生小学校グラウンド, 300名.

2018.2, いしころまつり「石をわって化石をさがそう」, 講師, 三田市有馬富士自然学習センター, 10名.

#### ■展示

2017.7-8, 夏休み特別企画「化石展」, 瑞宝園, 神戸市北区, 分担者.

2017.10-2018.1, 開館25周年記念展示「ひとはく研究員のいちおし25選 岩槻名誉館長が選ぶシダ25選」, 分担者.

2017.10-2018.1, 収蔵資料展「ひょうごの針葉樹」, 分担者.

2017.12-2018.1, テーマ展示「博物館の学校向け貸出し資料」, 大阪市立自然史博物館, 大阪市, 主担当.

2017.12-2018.3, いしすなねんど「三田の化石展示 サンダタンジュウがまってるよ!」, 三田市有馬富士自然学習センター, 三田市, 分担者.

## 2. シンクタンク事業

#### ■行政等支援

##### 委員会等 (計1件)

2017.4-2018.3 但馬牛博物館展示検討会

##### 相談・指導助言

来訪者10件, 30名. 電話・FAX相談20件, メール相談5件.

## 池田 忠広 IKEDA, Tadahiro

自然・環境評価研究部  
地球科学研究グループ  
主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 准教授。  
昭和 53 年鹿児島県生。鹿児島大学大学院理工学研究科  
博士後期課程修了。理学博士。日本古生物学会，日本爬  
虫両生類学会，Society of Vertebrate Paleontology 等所属。

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 企画・調整室

重要施策事業の推進、施策案作成等

#### 2. タスクフォース

恐竜事業推進タスクフォース

#### 3. プロジェクト

文科省博物館ネットワークにおけるレガシー事業。分  
担者

国際交流事業 高校生のための生き物体験ツアー in  
台湾。分担者

共生のひろば。分担者

地学系収蔵庫の資料整理の推進。分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究（個人研究）

1. 下部白亜系篠山層群産小型両生爬虫類化石の分類  
学的研究
2. 日本および琉球列島産蛇類椎骨化石の分類学的研  
究
3. 小型爬虫両生類を対象とした骨学的研究

##### ■論文・著書

Iijima, M., Momohara, A., Kobayashi, Y., Hayashi, S.,  
Ikeda, T., Taruno, H., Watanabe, K., Tanimoto, M., and  
Furui, S. (2018) *Toyotamaphimeia* cf. *machikanensis*  
(Crocodylia, Tomistominae) from the Middle  
Pleistocene of Osaka, Japan, and crocodylian  
survivorship through the Pliocene-Pleistocene climatic  
oscillations. *Palaeogeography, Palaeoclimatology,  
Palaeoecology* 496, 346-360.

高橋亮雄・池田忠広・真鍋真・長谷川善和 (2018) 沖  
縄島の更新世港川人遺跡から発見された淡水生  
および陸生カメ類化石。群馬県立自然誌博物館研  
究報告 22, 59-66.

##### ■その他著作

池田忠広 (2017) 台湾国立自然科学博物館。レガシ  
ーとしての自然史標本を継承・発信するための事  
例集, 16-17.

Ikeda, T., Zelenitsky, D. K., Ota, H., Tanaka, K., and Themien F.  
(2017) Fragmentary mandibles of fossil lizards from the  
Upper Cretaceous Oldman Formation, Devil's coulee, Southern  
Canada. *Journal of Vertebrate Paleontology, Program  
and Abstracts* 2017: 134-135.

池田忠広 (2017) 恐竜と共に生きた小さな生物、  
カエル・トカゲについて。ハーモニー, 97:4.  
太田英利・池田忠広・高橋亮雄 (2017) 琉球列島の  
更新統から産出する有鱗爬虫類化石について。爬  
虫両棲類学報 第2017巻 第1号, 107 p.  
三枝春生・池田忠広・久保田克博・生野賢司・菊池  
直樹 (2018) 下部白亜系篠山層群の脊椎動物化石  
新産地。日本古生物学会第167回例会講演予稿  
集, 16 p.

##### ■研究発表

Ikeda, T., Zelenitsky, D. K., Ota, H., Tanaka, K., and Themien F.  
(2017) Fragmentary mandibles of fossil lizards from the  
Upper Cretaceous Oldman Formation, Devil's coulee, Southern  
Canada. 77th Annual Meeting, Society of Vertebrate  
Paleontology, Calgary TELUS Convention Center  
Calgary, Canada.

三枝春生・池田忠広・久保田克博・生野賢司・菊池  
直樹 (2018) 下部白亜系篠山層群の脊椎動物化石  
新産地。日本古生物学会第167回例会，愛媛大  
学，愛媛県（2月）

##### ■助成を受けた研究

下部白亜系篠山層群カエル類遊離骨化石を対象と  
した分類学的研究。文部科学省科学研究費若手研  
究(B)。代表者（2017年度 130万円／総額340  
万円）

琉球列島更新統産爬虫両棲類化石の分類学的研究。  
兵庫県立大学部局特殊化推進費。代表者（金額16  
万円）

##### ■海外調査

2017.8, カナダ アルバータ  
2017.10, タイ マハサラカーム

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2017.10 - 2018.3, 動物化石。丹波市山南町，篠山市  
西古佐

##### ■整理同定担当資料

脊椎動物化石（小型爬虫両生類）

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

###### 館主催セミナー

三枝春生・半田久美子・橋本佳明・池田忠広, 2017.  
5, 一般セミナー「お見せします人博のレガシー  
5XGo 第1回地学系（ゾウ化石・植物化石）収  
蔵庫ツアー」, 博物館。（17名）

池田忠広, 2017.6, 一般セミナー「マイナー古生物  
学3へび化石」, 博物館。（5名）

太田英利・池田忠広, 2017.7, 一般セミナー「お見  
せします人博のレガシー 5XGo 第3回液浸系  
（両生・爬虫類）収蔵庫ツアー」, 博物館。（11名）

池田忠広, 2017.9, 高校連携セミナー「兵庫県下部  
白亜系篠山層群から発見された恐竜および小型

脊椎動物化石」, 博物館. (41名)

池田忠広, 201.2, 25周年記念フォーラム、日本の恐竜時代を探る! 「篠山層群の恐竜・小型脊椎動物化石、その多様性について」, ホロンピアホール. (316名)

◎池田忠広, 2017.10-2018.1, オープンセミナー「解説! 丹波の恐竜化石」, 博物館. (3回110名)

◎池田忠広・博物館実習生, 2017.8, オープンセミナー「展示解説と化石のレプリカ作り」, 新丹波竜化石工房. (1回217名)

池田忠広, 2017.7, 特注セミナー「丹波の恐竜化石」, 博物館. (1回42名)

池田忠広, 2017.7, 特注セミナー「恐竜についても学ぼう」, 博物館. (1回59名)

池田忠広, 2017.7, 特注セミナー「恐竜と化石の話と展示解説」, 博物館. (1回29名)

#### 館外講演

池田忠広, 2017.7-2018.3, 「化石のクリーニングセミナー&丹波竜化石発掘体験道場」, 丹波市, 丹波竜化石工房. (1回15名)(2回17名)(3回12名)(4回13名)(5回19名)

池田忠広, 2017.4, 「丹波の恐竜化石」, 三木市, 三木山森林公園. (1回, 30名)

池田忠広, 2017.6, 「丹波の恐竜学習&化石発掘セミナー」, 養父市, BIGLABO. (20名)

池田忠広, 2017.7, 「化石から過去の生物多様性を探る(篠山層群から発見された恐竜・動物化石)」, 西宮市, 西宮市大学交流センター. (1回, 130名)

池田忠広, 2017.7, 「丹波の恐竜化石」, 丹波市, 山南住民センター. (1回, 30名)

池田忠広, 2017.7, 「化石発掘調査、アカデミックキャンプ」, 丹波市・川代公園, 篠山市・並木道中央公園. (1回, 12名)

池田忠広, 2017.8, 「兵庫県下部白亜系篠山層群から発見された恐竜および小型脊椎動物化石」, 神戸市, 神戸ポートピヤホテル. (112名)

池田忠広, 2017.11, 「篠山層群の脊椎動物化石～現状と今後の展望」, 丹波市, やまなみホール. (250名)

池田忠広, 2018.1, 「恐竜について学ぼう」, 兵庫県, 国営明石海峡公園. (24名)

池田忠広, 2018.3, 「恐竜について学ぼう」, 兵庫県, 伊丹市立こども文化科学館. (30名)

#### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2017.11「国立淡路青少年交流の家」, うずしお科学, 南淡路市. 分担者

#### ■共催・協力・後援事業

2017.3-2017.8, 公募BIGLABO!! 大恐竜展, おおやアート村 BIGLABO, 養父市. 協力/主担当

2017.7-2017.9, びっくり・ドッキリ・科学あそび, 伊丹市立こども文化科学館, 兵庫県. 協力/主担当

2017.12-2018.1, あわジオフェスティバル2017, 国営明石海峡公園, 兵庫県. 協力/主担当

#### ■担い手成長支援事業

##### 連携活動グループ・地域研究員

ラボーンズ, 主担当(指導・協働)

篠山層群をしらべる会, 副担当(指導)

常岡芳朗, 主担当(指導)

松原裕美, 主担当(指導)

吉竹久男, 主担当(指導)

横内悦実, 主担当(指導)

松原薫, 主担当(指導)

村上鷹夫, 主担当(指導)

村上茂, 主担当(指導)

友井幹雄, 主担当(指導)

友井芳郎, 主担当(指導)

鈴木正太郎, 主担当(指導)

荒木幸枝, 主担当(指導)

大江孝治, 主担当(指導)

酒井将瑞, 主担当(指導)

中塚達子, 主担当(指導)

中西一郎, 主担当(指導)

吉竹恵子, 主担当(指導)

#### ■研修生等の受入

##### 博物館実習

2017.8, 神戸女子大学1名.

2017.8, 神戸学院大学1名.

2017.8, 鳥取大学1名.

2017.8, 南九州大学1名.

2017.8, 首都大学東京1名.

2017.8, 京都大学大学院1名.

2017.8, 東京農業大学1名.

2017.8, 同志社大学1名.

2017.8, 放送大学1名.

#### ■展示

2018.2-4, ミニ企画展示「淡路島のモササウルス類」. 分担者

#### 2. シンクタンク事業

##### ■受託研究

川代TN建設工事発生土調査事業業務. 丹波市, 分担者(30万円)

##### ■行政等支援

##### 委員会等 (計3件)

2017.4-2019.3, 丹波並木道中央公園円卓会議, 委員, 丹波並木道中央公園.

2017.4-2018.3, 並木道祭り, 委員, 丹波並木道祭り実行委員会.

2017.4-2018.3, 丹波市恐竜をいかしたまちづくり協議会, 委員, 丹波市.

##### 相談・指導助言

来訪者8件, 20名. 電話・FAX相談25件, メール相談105件.

## 久保田 克博 KUBOTA, Katsuhiko

自然・環境評価研究部

地球科学研究グループ

恐竜化石総合ディレクター

北海道大学総合博物館 資料部 研究員.

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 客員研究員.

昭和 54 年群馬県生. 筑波大学大学院生命環境科学研究科博士課程修了. 日本古生物学会, 日本地質学会, Society of Vertebrate Paleontology 所属.

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究 (個人研究)

篠山層群産化石を活用した地域活性化を目指す人材育成システムの構築

##### ■論文・著書

Kubota, K., Takakuwa Y. and Hasegawa Y. (2017) Second discovery of a spinosaurid tooth from the Sebayashi Formation (Lower Cretaceous), Kanna Town, Gunma Prefecture, Japan. *Bulletin of the Gunma Museum of Natural History* 21, 1-6.

Kubota, K. (2017) Reregistration number in Kanna Dinosaur Center. *Bulletin of the Gunma Museum of Natural History* 21, 113-114.

久保田克博 (2018) 日本産の中生代恐竜化石目録. 人と自然 28, 97-115.

##### ■その他著作

久保田克博監修 (2017) BC キッズ はじめてのきょうりゅうずかん 英語つき. 講談社 30p.

久保田克博監修 (2017) 恐竜えほん ティラノサウルス. 金の星社 31p.

三枝春生・池田忠広・久保田克博・生野賢司・菊池直樹 (2018) 下部白亜系篠山層群の脊椎動物化石新産地. 日本古生物学会第 167 回例会, 愛媛大学, 愛媛県, 16.

##### ■研究発表

三枝春生・池田忠広・久保田克博・生野賢司・菊池直樹 (2018) 下部白亜系篠山層群の脊椎動物化石新産地. 日本古生物学会第 167 回例会, 愛媛大学, 愛媛県 (2月)

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2017.10-2018.1, 3, 動物化石. 川代 1 号トンネル岩砕.  
2017.11, 動物化石. 丹波市山南町.

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

###### 館主催セミナー

久保田克博, 2017.9, オープンセミナー「恐竜の組立をみよう!」, 博物館. (150名)

久保田克博・フロアスタッフ, 2017.9, オープンセ

ミナー「フロアスタッフとあそぼう「画はくの日」」, 博物館. (54名)

久保田克博・フロアスタッフ, 2017.9, オープンセミナー「フロアスタッフとあそぼう「画はくの日」」, 博物館. (63名)

##### 館外講演

久保田克博, 2017.7, 「モンゴルの恐竜」(化石発掘調査アカデミックキャンプ), 丹波市山南住民センター, 博物館. (12名)

久保田克博, 2017.10, 「きょうりゅうのおはなしとアンモナイトレプリカづくり」, 県立丹波並木道中央公園, 丹波なみきみちまつり実行委員会. (90名)

久保田克博, 2018.3, 「丹波竜化石工房ちーたんの館解説」, 丹波竜化石工房, 丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム推進協議会. (20名)

久保田克博, 2018.3, 「住民参加の発掘調査と化石専門指導員の養成」, 丹波の森公苑, 丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム推進協議会. (130名)

##### ■展示

2018.2-4, 臨時展示「川代トンネル岩砕から産出した化石展 in ちーたんの館」. 丹波竜化石工房ちーたんの館, 丹波市.

2018.2-4, 臨時展示「川代トンネル岩砕から産出した化石展 in 太古の生きもの館」. 篠山市立太古の生きもの館, 篠山市.

2018.2-4, 臨時展示「丹波市山南町上滝の新化石産地」. 丹波竜化石工房ちーたんの館, 丹波市.

#### 2. シンクタンク事業

##### ■受託研究

川代 TN 建設工事発生土調査事業業務. 丹波市 (23.8万円)

##### ■行政等支援

###### 委員会等 (計 1 件)

2017.4-2018.3, 丹波市恐竜をいかしたまちづくり協議会, 委員, 丹波市.

###### 相談・指導助言

来訪者 10 件, 20 名. 電話・FAX 相談 50 件, メール相談 100 件.

## 生野 賢司 IKUNO, Kenji

自然・環境評価研究部  
地球科学研究グループ  
研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 客員研究員。  
平成2年東京都生。横浜国立大学大学院環境情報学府博士課程後期修了。博士(学術)。日本古生物学会, 日本地質学会, 日本動物分類学会, 日本地球惑星科学連合所属。

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 事業推進部門

生涯学習推進室

#### 2. タスクフォース

恐竜事業推進タスクフォース

#### 3. プロジェクト

ひょうご・ふるさとミュージアムプロジェクト。分担者

うずしお科学館運営支援。分担者

鳴門海峡の渦潮の世界遺産登録に向けた検討支援。分担者

ゆめはくプロジェクト。分担者

第13回共生のひろば。分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究(個人研究)

1. 中生代軟体動物の分類学的研究

2. 動物命名法に関する研究

3. 北海道蝦夷層群の層序学的研究

##### ■論文・著書

Wani, R., Tajika, A., Ikuno, K. and Iwasaki, T. (2018) Ontogenetic trajectories of septal spacing in Early Jurassic belemnites from Germany and France, and their palaeobiological implications. *Palaeontology*, 61, pp. 77–88.

##### ■その他著作

三枝春生・池田忠広・久保田克博・生野賢司・菊池直樹 (2018) 下部白亜系篠山層群の脊椎動物化石新産地。日本古生物学会第167回例会講演予稿集, p. 16.

##### ■研究発表

三枝春生・池田忠広・久保田克博・生野賢司・菊池直樹 (2018) 下部白亜系篠山層群の脊椎動物化石新産地。日本古生物学会第167回例会, 愛媛大学。

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2017.5 和泉層群産軟体動物化石。洲本市。

2017.10-2018.3 篠山層群産脊椎動物化石・軟体動物化石。丹波市・篠山市。

##### ■受贈担当資料

2017.5 米国テキサス州産中生代軟体動物化石。6

点

##### ■整理同定担当資料

無脊椎動物化石(主に軟体動物化石), 岩石・鉱物。

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

###### 館主催セミナー

佐藤裕司・生野賢司, 2017.4, オープンセミナー「アンモナイト石けんをつくろう!」, 博物館 (39名)

生野賢司, 2017.4, 特注セミナー「私と研究」, 兵庫県立大学附属中学校1年生, 博物館。(76名)

##### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2017.5, ひとつは Kids キャラバン, 丹波市立柏原保育所, 丹波市。分担者。

2017.5, ひとつは Kids キャラバン, 明星認定こども園, 新温泉町。分担者。

2017.6, ひとつは Kids キャラバン, おりーぶ保育園・別府幼稚園, 加古川市。分担者。

2017.7, ひとつは School キャラバン, 福崎町立高岡小学校, 福崎町。分担者。

2017.7, ひとつは Kids キャラバン, 桑ノ木幼稚園, 神戸市。分担者。

2017.7, ふるさとミュージアムセミナー, 石ころの標本をつくろう!, 南あわじ市, 三原ショッピングプラザ パルティ。分担者。

2017.7, ふるさとミュージアムセミナー, 野島断層親子体験学習講座, 淡路市。分担者。

2017.8, ふるさとミュージアムセミナー, 野島断層親子体験学習講座, 淡路市。分担者。

2017.8, ふるさとミュージアムプロジェクト, 淡路キャラバン, うずしお科学館, 南あわじ市。分担者。

2017.8, 淡路キャラバン, ひとつは夏休み特別企画2017, 淡路ハイウェイオアシス, 淡路市。分担者。

2017.8, ふるさとミュージアムプロジェクト, 淡路キャラバン, 南あわじ市立図書館, 南あわじ市。分担者。

2017.9, ひとつは Kids キャラバン, ほうこくこども園, 姫路市。分担者。

2017.9, ひとつは Kids キャラバン, こばと幼稚園, 西宮市。分担者。

2017.9, ふるさとミュージアムプロジェクト, AWAJI 未来探検隊うずしお探検編その2, 国立淡路青少年交流の家, 南あわじ市。講師。

2017.11, ふるさとミュージアムプロジェクト, うずしおフェス。主担当。

2017.12, ひとつは Kids キャラバン, 千草保育所, 洲本市。分担者。

2017.12, ひとつは Kids キャラバン, 丹波市立崇広幼稚園・丹波市立崇広小学校, 丹波市。分担者。

2018.1, 「日本酒の自然誌 Where culture meets nature ~日本文化を育んだ自然~」, 伊丹市。展示解説。



2018.1, ひとはく Kids キャラバン, 明南保育所, 明石市. 分担者.

#### ■担い手成長支援事業

##### 連携活動グループ・地域研究員

兵庫古生物研究会, 副担当 (指導)

##### 成果発表

岸本眞五, 2018.2, 「岡山県津山市付近から見つかる約 1600 万年前のカニ (甲殻類) 化石」, 共生のひろば, 博物館. (指導)

泉 賢人, 2018.2, 「淡路島の和泉層群から産出した巨大なノストセラス属アンモナイト化石について」, 共生のひろば, 博物館. (指導)

兵庫古生物研究会, 2018.2, 「淡路島の後期白亜紀和泉層群から産出したモササウルス類化石」, 共生のひろば, 博物館. (指導)

南あわじ地学の会, 2018.3-5, 展示企画「みんなが学んだ淡路の自然」, 大鳴門橋記念館. (指導)

#### ■学校教育支援

##### トライやるウィーク

2017.6, 宝塚市立西谷中学校 1 名, 三田市立けやき台中学校 1 名, 三田市立狭間中学校 1 名, 分担者

##### 学校団体対応

2017.4, 兵庫県立大学附属中学校

#### ■展示

2017.7-8, 展示企画「兵庫県の鉱物・岩石・化石」, 瑞宝園, 神戸市. 責任者.

2018.3-5, うずしお科学館リニューアル 1 周年記念展示「みんなが学んだ淡路の自然」, 大鳴門橋記念館, 南あわじ市, 責任者.

## 2. シンクタンク事業

#### ■受託研究

「川代 TN 建設工事発生土調査事業業務」 分担者, 丹波市. (23.8 万円)

「野島断層の保存・活用に関する研究」. 分担者, 淡路市教育委員会. (30 万円)

「鳴門海峡の渦潮世界遺産登録のための学術調査検討に関する研究」. 分担者, 株式会社ヘッズ (50 万円)

#### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫等の案内, 2 回, 29 名.

#### ■行政等支援

##### 相談・指導助言

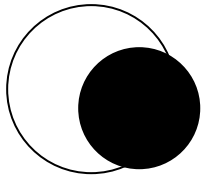
来訪者 14 件, 28 名. 電話・FAX 相談 4 件, メール相談 2 件.

#### ■学会開催等支援

2017.6, 第 9 回若手分類学者の集い, 世話人.

2018.2, 第 13 回共生のひろば, 分担者.

2018.2, 県政 150 周年記念, 人と自然の博物館& 県立大学自然・環境科学研究所 25 周年記念フォーラム「日本の恐竜時代を探る!」, 運営.



# 個人別成果報告に関する資料

No. 3

●自然・環境評価研究部

森林多様性研究グループ/  
昆虫共生系研究グループ

## 秋山 弘之 AKIYAMA, Hiroyuki

自然・環境評価研究部  
森林多様性研究グループ 主任研究員  
兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 系統分類部門  
准教授。  
昭和31年大阪府生. 京都大学大学院理学研究科博士  
課程修了. 理学博士. 日本植物分類学会, 日本蘚苔  
類学会, 米国蘚苔類学会, 英国蘚苔類学会, 国際蘚苔  
類研究者連合等所属.

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. プロジェクト

国際交流事業 (花博協会との共同による「高校生の  
ための生きもの調査体験ツアーin台湾」ひとく  
側代表者

#### 2. 個人プロジェクト

博物館にすでに収蔵されているが, データベースに  
まだ登録されていない隠花植物 (菌類, コケ植物)  
の登録の推進. 代表者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究 (個人研究)

1. 近畿地方における絶滅危惧蘚苔類の調査
2. 東南アジア産蘚類の分類学的・植物地理学的  
研究
3. 西南日本の蘚類相の研究

##### ■論文・著書

Akiyama, H. 2017. Systematic study of the  
*Yakushimabryum* and related genera in the  
Pylaisiadelphaceae (Bryophyta). *Acta  
Phytotaxonomica et Geobotanica* 68(3): 145-174.

Akiyama, H., T.-T. Luong & N.-L. Dinh. 2017.  
Mosses new to Vietnam. *Natural History Bulletin of  
the Siam Society* [in press].

Shevock, J. R., W.-Z. Ma & H. Akiyama. 2017.  
Diversity of the rheophytic condition in bryophytes:  
field observations from multiple continents.  
*Bryophyte Diversity and Evolution* 39(1): 75-93.

Suleiman, M., D. P. Masundang & H. Akiyama. 2017.  
The Mosses of Crocker Range Park, Malaysian  
Borneo. *Phytokeys* 88: 71-107.

Suleiman, M. D. P. Masundang & H. Akiyama. 2017.  
*Thamnobryum negrosense* (E. B. Bartram) Z.

Iwats. & B. C. Tan (Neckeraceae, Musci), a new  
record for Borneo. *Bryological Research* 11(8):

229-231.

秋山弘之 2017. 東アジア産シダレウニゴケ  
*Symphydon perrottetii* (ウニゴケ科, 蘚類) が内  
包する種多様性. *蘚苔類研究* 11(9): 267.

秋山弘之 2017. アジア産蘚苔類の分類・生態ノ  
ート 32. Noguchi (1994) のオオタマコモチイト  
ゴケ *Aptychella robusta* の図版について. *蘚苔類  
研究* 11(8): 234-236.

#### ■その他著作

秋山弘之(2018/1)「コケの森へ出発!!」ひとく  
ら通信第70号 兵庫県園芸・公園協会 一庫  
公園管理事務所

秋山弘之 (2017/04)「これは 新訂版 コケに誘  
われコケ入門」(分担執筆) 文一総合出版

秋山弘之 (2017/4) 特徴がよくわかるコケ図鑑  
(監修) 家の光協会

#### ■研究発表

Akiyama, H. (2017/7) Systematic Study of The  
Genus *Yakushimabryum* And Related Genera in The  
Pylaisiadelphaceae (Musci). International Botanical  
Congress, Shinzen (China).

#### ■学会役員など

日本植物分類学会 学会誌 (和文) 編集委員  
日本蘚苔類学会 学会誌編集委員  
公益財団法人平岡環境科学研究所 評議員  
京都府希少野生生物生息地等保全地区検討委員  
兵庫県貴重な野生生物等専門委員会委員  
環境省希少野生動物保存推進員  
International Association of Bryologists, Council  
(2012-2017)

ポーランド植物学会編集委員  
サバ大学 ITBC 紀要編集員

#### ■助成を受けた研究

日本学術振興会科学研究費 基盤研究 (C) アジ  
ア大陸東縁部列島弧における植物の分布と分  
化の特異性を探る (代表者) 455 万円/286 万  
円

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2017.4-2018.3 蘚苔類 (三田市, 宝塚市, 西宮  
市, 神戸市, 篠山市, 香美町, 南光町)

2017.8 蘚苔類 (鹿児島県屋久島)

##### ■整理同定担当資料

蘚苔類, 大型菌類.

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

## ■セミナー

### 館主催セミナー

- ◎秋山弘之, 2017.5 春のコケ植物観察 神戸市北区道場 (全1回, 20名)
- ◎秋山弘之, 2017.7 夏のキノコ観察 一庫公園 (全1回, 10名)
- ◎秋山弘之, 2017.10 ハチ北高原秋の自然観察ツアー (全2回, 22名)
- ◎秋山弘之, 2017.10 秋のキノコ観察1 有馬富士公園 (全1回, 5名)
- ◎秋山弘之, 2017.10 秋のキノコ観察2 有馬富士公園 (全1回, 19名)
- ◎秋山弘之, 2017.10 キノコのすべて (博物館, 全1回, 44名)
- ◎秋山弘之, 2016.10 「特注セミナー いろいろな苔たち」博物館 (全1回, 40名)
- ◎秋山弘之, 2017.11 ひとつはく探検隊「きのこGETだぜ!」 (全1回, 23名)

### 館外講演

2017.5.3 「コケ植物の美と多様性」神戸森林植物園

### 兵庫県立大学・大学院教育

2017.4, 人と自然の共生 (分担)  
産学連携・研究推進機構運営委員

## ■担い手成長支援事業

### 成果発表

2018.2 共生のひろば 「高校生のための生きもの調査体験ツアーin台湾」活動報告(口頭・展示)

## ■学校教育支援

県立大学附属中学校におけるプロジェクト学習を指導 (7名, 合計10回)

### 講師派遣

- 2017.5.4 「苔植物観察会」神戸森林植物園
- 2017.5.14 「苔観察会」丹波自然友の会
- 2017.5.27 「苔観察会」京都雲ヶ畑をまもる会
- 2017.6.18 「苔観察会」法然院森のセンター
- 2017.6.27 「キノコ観察会」シニア自然大学
- 2017.7.4 「キノコ観察会」シニア自然大学
- 2017.7.13 「きのこ観察会」シニア自然大学
- 2017.8.1-8.5 「高校生のための生きもの調査体験ツアーin台湾」(台北市立動物園)

## 2. シンクタンク事業

### ■行政等支援

#### 委員会等 (計3件)

- 2017.4- 環境省絶滅危惧植物(蘚苔類)調査担当委員
- 2017.4- 環境省希少野生動植物保存推進員
- 2017.4- 京都府レッドデータブック専門委員
- 2017.4- 兵庫県レッドデータブック専門委員

## 高野 温子, Atsuko TAKANO

自然・環境評価研究所

森林多様性研究グループ/資料管理室

主任研究員

昭和46年大阪府生. 大阪市立大学大学院理学研究科博士課程修了. 理学博士. 日本植物分類学会, 米国植物分類学会, 日本植物学会等所属.

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. タスクフォース

レガシー発信・継承事業TF  
事務局 担当

#### 2. 研究開発部門

資料管理室 室長  
系統分類研究G 資料担当

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究(個人研究)

1. 兵庫県産維管束植物の分類学的研究
2. ショウガ科植物の分類学的研究
3. シソ科植物の分類学的研究

##### ■共同研究

総合共同研究 研究分担者.  
共同研究「兵庫の動植物相のさらなる解明」, 研究分担者.

##### ■論文・著書

Takano, A. 2017. Taxonomic study on Japanese *Sabia* (Lamiaceae): Phylogenetic position of *S. akiensis*, and polyphyletic nature of *S. lutescens* var. *intermedia*. *Phytokeys* 80: 87-104.

<https://doi.org/10.3897/phytokeys.80.11611>

牛島清春・牛島富子・高野温子・黒崎史平 2017. サイカチの雌雄性について. *兵庫の植物* 27: 13-20.

高野温子・織田二郎 2017. ヒメシロネとコシロネ(シソ科)の雑種形成について. *分類* 17(2): 173-178.

##### ■その他著作

高野温子. 2017. 頌栄標本コレクションのお宝標本. *ミニコラム* ハーモニー97号.p.3.

高野温子. 2017. 兵庫県立人と自然の博物館. レガシーとしての自然史標本を継承・発信するための事例集. 編著: 自然史レガシー継承・発信実行委員会 p.48-49.

高野温子. 2017. 自然史レガシー継承・発信事業. 開館25周年記念特別版 ひとくレポート 2012-2016 p.24

高野温子. 2018. 触ってはいけない植物. 兵庫県学校厚生会 厚生会だより no.371. p.21.

##### ■研究発表

高野温子・堀内保彦・藤本悠・三橋弘宗・高橋

晃. 2018. 植物標本の高速デジタル化手法の開発とその意義について. 口頭発表. 日本植物分類学会第18回大会(金沢大学).

堀内保彦・藤本悠・高野温子・三橋弘宗. 2018. 植物標本の高速デジタル画像化手法の開発. ポスター発表. 日本植物分類学会第18回大会(金沢大学).

##### ■学会役員など

日本植物分類学会, 図書幹事 (2015. 1~).

日本植物分類学会, 植物分類学会の将来の発展と普及のための委員会 委員 (2016.1~)

Taiwania レフェリー 2件

Biodiversitas, Journal of Biological diversity レフェリー 1件

Current Science レフェリー 1件

Plant Systematics and Evolution レフェリー1件

Genes レフェリー 1件

Phytokeys レフェリー 1件

沖縄生物学会 レフェリー 1件

人と自然 レフェリー 2件

Plant Biology レフェリー 1件

##### ■助成を受けた研究

送粉者を共有する単系統群の進化プロセスの解明. 文部科学省科学研究費基盤研究(C), 研究代表者(金額380万円/50万円). ←(平成29年度分/総額)

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2017.4 西宮市, 篠山市, 姫路市

2017.5 豊岡市

2017.6 三田市, 高砂市

2017.7 洲本市, 南あわじ市, 滋賀県大津市, 奈良県吉野郡上北山村, 天川村, 和歌山県東牟婁郡北山村

2017.8 滋賀県大津市

2017.10 三田市

2017.11 赤穂市

##### ■受贈担当資料

小林禱樹植物コレクション 2017 972点

丸岡道行植物コレクション 2017 349点

清水孝之植物コレクション 2017 10点

##### ■整理同定担当資料

維管束植物

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

##### 館主催セミナー

◎高野温子, 2017.5, 「神鍋高原植物ハイキング 春の花」, 豊岡市, (全1回, 10名)

◎高野温子, 2017.8, 教職員セミナー「教科書にでてくる植物を学ぶ」, 博物館, (全1回, 34名)

◎高野温子, 2017.8, オープンセミナー「見てびっ

くり！小さな花をかくだいでみよう」, 博物館,  
全2回、254名

◎高野温子, 2017.10, お見せします人博のレガシー 5XGo 第6回生物系収蔵庫(植物)(全1回、4名)

◎高野温子, 2018.3, 特別セミナー「固有種のふしぎ」 固有種はどうやってできるのか(全1回106名. 花博記念協会との両主催)

◎橋本佳明・三橋弘宗・高野温子・大平和弘, 2018.2, お見せします人博のレガシー 5XGo 第9回収蔵庫ツアー総括編(全1回、4名)

#### ■連携事業

##### 成果発表

2018.2.11. 小豆むつ子「とっておきの植物画IV」  
第13回共生のひろば ポスター発表

#### ■担い手成長支援事業

小豆むつ子

#### ■学校教育支援

##### トライやるウィーク

2017.6.6-7. 三田市立長坂中1名、八景中1名、  
ゆりのき台中1名

##### 学校団体対応

2017. 4, 姫路大学教育学部 博物館資料の保管  
と収蔵庫案内(4名)

2017. 4, 宝塚北高校 DNA抽出実験(40名)

2017. 6, 神戸市立大池小学校 「クイズ! 兵庫県の植物」(56名)

2017. 6, 明石市立人丸小学校 「クイズ! 兵庫県の植物」(141名)

2017. 6, 京都府立綾部高校農芸化学科 特注セミナー 「花の解剖とスケッチ」(30名)

2017. 8, E.E.Kids 英語で館内展示解説(18名)

2017. 9, 群馬県立高崎高校「学芸員の仕事と収蔵庫案内」(6名)

2017.10, 西脇市教育委員会 英語で展示解説(14名)

2017.10, 芦屋市立宮川小学校「クイズ! 兵庫県の植物」(108名)

2017.11, 北摂第一幼稚園「けんきゅういんのおしごと」(96名)

2017.11, 北淡三原高校「収蔵庫案内」(18名)

2017.12, 西宮市立広田小学校「クイズ! 兵庫県の植物」(163名)

#### 講師派遣

2011. 11, 博物館研究員体験 キッズニア甲子園

#### 研修生等の受入

2017, 8, 兵庫県立大学院生 インターンシップ  
8月2,14日

2017, 8, 県庁インターンシップ3名 (8月24日)

#### ■展示

2018.1.13-1.28 企画展「日本酒の自然史」伊丹市  
宮前町 郷町館(分担者)

2017.6.3-7.2 黒崎先生が選ぶ顕栄標本 25選

(主担当)

2017.10.7-2018.1.8 ボτανカルアートでみる日本の固有植物25選(協力者)

## 2. シンクタンク事業

### ■受託研究

文部科学省委託事業「博物館ネットワークによる未来へのレガシー継承・発信事業」(副担当)

### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫等の案内, 8回, 55名.(姫路大学, 国立科学博物館, 北淡三原高校, (公財)国際花と緑の博覧会記念協会, 特別セミナー固有種のふしぎ)

### ■行政等支援

#### 委員会等 (計3件)

2013.10-. 兵庫県生物多様性アドバイザー.

2015.7-. 希少野生動植物種保存推進員(環境省)

2017.3-. 環境省レッドリスト調査員

#### 相談・指導助言

オチフジクラブ2013 活動助言

メール相談 植物同定対応 14件

#### 視察対応

2017. 9. タイ王国教育関係者交流事業 15名

2017.10. 兵庫県動物愛護センター 2名

2017.10. JICA 事業 ミャンマー/ハーバリウム  
視察 4名

## 太田 英利 Ota, Hidetoshi

自然・環境評価研究部 昆虫共生研究グループ  
主任研究員  
兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 系統分類研究  
部門 教授.  
昭和34年愛知県生. 京都大学大学院理学研究科修士課程修了. 博士(理学). 日本爬虫両棲類学会, 日本動物  
学会, 動物分類学会, 日本生物地理学会, 日本動物行動  
学会, 沖縄生物学会, American Society of Ichthyologists  
and Herpetologists, Biological Society of Washington,  
British Herpetological Society, Herpetologists' League,  
Linnean Society of London, Societas Europaea  
Herpetologica, Society for the Study of Amphibians and  
Reptiles 等所属.

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. プロジェクト

恐竜特色化推進プロジェクト(研究機能強化担当サブ  
リーダー)

国際交流事業 高校生のための生き物体験ツアーin  
台湾(分担)

博物館研究紀要「人と自然 Humans and Nature」の  
編集発行(分担)ほか

#### 2. 個人プロジェクト

琉球列島を中心とした熱帯～温帯アジアの爬虫・両  
生類相の多様性と自然史に関する研究(代表)

ブータンの爬虫・両生類の多様性に関する調査研究  
(代表)

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究(個人研究)

1. アジア・オセアニアの熱帯・亜熱帯島嶼に見  
られる爬虫・両生類の系統分類と生物地理
2. 東アジアにおけるスッポン類の遺伝的多様性  
と遺伝地理構造の解明
3. 爬虫類を中心とした四足動物における分子を  
指標とした系統関係の推定
4. 琉球列島を中心とした日本産爬虫・両生類の  
自然史
5. わが国における外来種の在来生物相へのイン  
パクトとその防除: 特にアフリカツメガエル  
野外集団の問題を中心として

##### ■共同研究

部門研究「兵庫県の植物相・昆虫相の解明」, 研  
究分担者.

##### ■論文・著書

Kurita, T., H. Ota, and T. Hikida. (2017) A new species  
of *Plestiodon* (Squamata: Scincidae) from the  
Senkaku Group, Ryukyu Archipelago, Japan. *Zootaxa*  
4254 (5): 520-536.

Honda, M. and H. Ota (2017) On the live coloration and  
partial mitochondrial DNA sequences in the topotypic  
population of *Goniurosaurus kuroiwaie orientalis*  
(Squamata: Eublepharidae), with description of a new  
subspecies from Tokashikijima Island, Ryukyu  
Archipelago, Japan. *Asian Herpetological Research*  
8(2): 96-107.

川上敬弘・東口信行・亀崎直樹・太田英利 (2017) 兵  
庫県淡路市のため池で確認されたアフリカツメ  
ガエル(両生綱, 無尾目, ピパ科). 爬虫両棲類  
学会報 2017(1): 13-17.

加藤悟郎・中島淳志・保田昌宏・岩本俊孝・太田英  
利・森田哲夫 (2017) 宮崎県日南市に定着したオ  
キナワキノボリトカゲの低温耐性に関する報告.  
宮崎の自然と環境 (2): 41-45.

岡本康汰・城野哲平・太田英利・戸田守 (2017) ホ  
オグロヤモリのトカラ諸島宝島からの初記録.  
*Akamata* (27): 47-51.

松井正文・疋田努・太田英利 (2017) 新版 小学館の図鑑  
NEO. 両生類はちゅう類. 小学館, 東京. 173 頁.

太田英利 (2018) 爬虫類・両生類. 7-8, 15, 28-40,  
92-93, 101 頁. 兵庫県農政環境部環境創造局自  
然環境課(編), 兵庫の貴重な自然 兵庫県版レ  
ッドデータブック 2017 (哺乳類・爬虫類・両生類・  
魚類・クモ類). 公益財団法人ひょうご環境創造  
協会, 神戸.

##### ■その他著作

太田英利 (2017) ゴリス C. リチャード博士の  
著作: その功績を偲ぶ. 爬虫両棲類学会報  
2017: 213-219.

##### ■研究発表

川上敬弘・太田英利・東口信行・笹井隆秀 (2017)  
兵庫県淡路市のため池に定着したアフリカツメガ  
エル繁殖集団について. 日本爬虫両棲類学会第 56 回  
大会. 熊本大学, 熊本.

太田英利・岡田滋・長谷川英男・川上敬弘(2017) 鹿  
児島県で発見されたアフリカツメガエル *Xenopus*  
*laevis* 外来個体群について. 日本爬虫両棲類学  
会第 56 回大会. 熊本大学, 熊本.

玉山雅浩・河村功一・太田英利 (2017) 分子と形  
態情報を用いたニホンカナヘビ (*Takydromus*  
*tachydromoides*) の集団構造の解明. 日本爬虫両  
棲類学会第 56 回大会. 熊本大学, 熊本.

岡本康汰・城野哲平・太田英利・戸田守 (2017) タ  
カラヤモリの 6 月採集の標本シリーズにおけ  
る体サイズ分布と生殖腺状態. 日本爬虫両棲類  
学会第 56 回大会. 熊本大学, 熊本.

Ikeda, T., Zelenitsky, D. K., Ota, H., Tanaka, K., and  
Therrien F. (2017) Fragmentary mandibles of fossil  
lizards from the Upper Cretaceous Oldman  
Formation, Devil's coulee, Southern Canada. *Society*  
*of Vertebrate Paleontology* (77th Annual Meeting).  
TELUS Convention Center, Calgary, Canada.

##### ■学会役員など

日本爬虫両棲類学会, 英文誌編集委員, 評議員  
沖縄生物学会, 学会誌編集委員

日本生物地理学会, 評議員  
Asian Herpetological Research Society, 学会誌編集委員

Tropical Natural History, 学術雑誌編集委員  
Linnean Society of London, 特別会員 (Fellow [F.L.S.])

Russian Journal of Herpetology, 学術雑誌編集委員

Animal Systematics, Evolution and Diversity, 学術雑誌編集委員

投稿原稿の査読: Asian Herpetological Research, Biological Journal of the Linnean Society, Zoological Journal of the Linnean Society, 人と自然, Current Herpetology, Zoological Science, Natural History Bulletin of the Siam Society, 生物地理学会報等々の投稿原稿について計16件

#### ■助成を受けた研究

琉球列島の後期更新世-近代における陸生脊椎動物の個体群消滅および絶滅に関する研究

学研究費基盤研究(C), 研究分担者 (分担分金額 20万円/130万円)

国内外来爬虫類が分布拡大の最前線で在来生態系に与える影響

学研究費基盤研究(C), 研究分担者 (分担分金額 12万円/104万円)

#### ■海外調査

中華民国 (台湾) (2017.8.3~2017.8.11)

## 2. 資料収集・整理

### ■資料収集

2017.4-7. トカゲ類, ヘビ類, カエル類 (兵庫県内)

2017.5-6,8. トカゲ類, ヘビ類. 沖縄県, 台湾

### ■整理同定担当資料

ウミガメ剥製 (3点), ワニ剥製 (1点)

## <事業推進>

### 1. 生涯学習事業

#### ■セミナー

##### 館主催セミナー

◎太田英利, 2017.7.9. 一般セミナー「両生類のからだを見てみよう」, 博物館. (3名)

◎太田英利, 2017.7.22. 一般セミナー「爬虫類のからだを見てみよう」, 博物館. (7名)

◎太田英利・池田忠広, 2017.7.16. 一般セミナー「お見せします人博のレガシー. 第3回液浸系収蔵庫ツアー」, 博物館 (8名)

◎太田英利, 2017.8.15. 特注セミナー (神戸市シルバーカレッジ 生活環境コース) 「ダルマガエルについて」, 博物館 (7名)

◎太田英利, 2017.11.24. 特注セミナー (西宮市立用海小学校 3年生) 「カエルの指、ヤモリの指」, 博物館 (児童135名+引率者6名)

◎太田英利, 2018.3.21. 特別セミナー「固有種の不

思議」内「日本固有の両生爬虫類・鳥類・哺乳類について」, 博物館 (107名)

#### 館外講演

◎太田英利, 2017.9.9. 「レッドリストの変遷と日本産爬虫類の保全の課題」. 恩賜上野動物園, 東京 (70名)

◎太田英利, 2017.9.22. 「兵庫県の爬虫類・両生類」, 御影公会堂, 神戸市 (58名)

◎太田英利, 2017.10.6. 「日本の化石両生類: その生物地理学的, 現生物学的意義」. 広島大学ライブラリーホール, 東広島市 (57名)

◎秋山弘之・山内健生・池田忠広・櫻井麗賀・太田英利, 2017.7.30-8.03. 高校生のための生き物調査体験ツアー in 台湾. 中華民国台湾, 台北市立動物園, 東眼山自然教育園 (38名)

◎Hidetoshi Ota, 2017.10.12. 「Herpetofauna of the Ryukyu Archipelago」. 環境省漫湖水鳥・湿地センター, 那覇 (23名)

◎太田英利, 2018. 3.24. 伊丹市民生きものマイスター・スキルアップ講座「生物多様性と外来種」. 伊丹市立中央公民館, 伊丹市 (18名)

#### 兵庫県立大学・大学院教育

兵庫県立大学 大学院 環境人間学研究科 共生生物学部門 修士課程大学院生2名の指導 (主指導教員として)

#### ラジオ・テレビ等協力

2018.1.3 「「海を愛して森に恋して〜4Kで描く AMAMI〜」 (NHK 総合), 陸域の自然の部分を監修 (1.3放送)

#### ■学校教育支援

##### 講師派遣

兵庫県立長田高等学校特色類型国際理解推進部 授業「両生類の多様性と生物地理: 世界、日本、そして神戸市」2017. 4. 27, 13:30-15:00 (2年生 37名+教諭3名)

#### ■フェスティバル等

「共生の広場」にて審査委員

## 2. シンクタンク事業

#### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫の案内 (上記セミナー以外), 4回, のべ約25名.

#### ■行政等支援

##### 委員会等 (計18件)

1998.4- 絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討委員会 爬虫類・両生類分科会

2005.6- 環境省希少野生植物種保存推進員

2008.6- 世界自然保護基金日本委員会 (WWF ジャパン) 自然保護委員会

2012.6- 世界自然保護基金日本委員会 (WWF ジャパン) 運営委員会

2007.4- 新石垣空港環境モニタリング委員会

2007.4- 西表島エコロード検討委員会

2006.1ー. オオヒキガエル防除事業対策会議委員  
2009.10ー. 生物多様性ひょうご戦略推進委員会  
委員  
2011.5ー. アベサンショウウオ保護増殖等検討会  
2012.5ー. 世界自然遺産指定に向けた琉球・奄美  
諸島評価検討会  
2012.6ー. 兵庫県環境審議会鳥獣部会  
2013.6ー. 奄美・琉球世界自然遺産候補地科学委  
員会  
2013.6-2018.3 「奄美・琉球における森林地帯の  
絶滅危惧種・生物多様性保全に関する研究」ア  
ドバイザリーボード委員  
2014.6ー. 鹿児島県外来種対策検討会委員  
2014.7ー. 伊丹市昆虫館運営協議会委員  
2015.5- 西表島のシロアゴガエルの防除及び影  
響評価に関する検討会  
2015.11- 神戸市環境影響評価委員会委員  
2017.9-2018.3 独立行政法人国立科学博物館外部  
評価委員会

**相談・指導助言**

来訪者 31 件, 88 名. 電話・FAX 相談 24 件, メ  
イル相談 34 件.



## 橋本佳明 HASHIMOTO, Yoshiaki

自然・環境評価研究部  
昆虫共生系研究グループ  
主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 系統分類部門 准教授

昭和31年大阪府生 神戸大学大学院自然科学研究科博士課程修了、学術博士、日本昆虫学、熱帯生態学会、日本生態学会、国際社会性昆虫学会等所属

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. タスクフォース

ビジョン実現タスクフォース 副リーダー

#### 2. 研究開発部門

系統分類研究部門 研究シンクタンク担当

#### 3. 個人プロジェクト

ひとはくの国際交流プロジェクト

館内展示空間のリノベーションと演示プログラムの総合運営

生物多様性創出機構の解明

ひとはくハチ類コレクションプロジェクト

虫の目で見る里山環境プロジェクト

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究（個人研究）

1. 膜翅目昆虫（アリ類等）の系統分類学的研究
2. 熱帯雨林生物多様性に関する研究
3. 昆虫を素材にした環境教育システムの研究
4. 共生生物学
5. 外来アリ問題の対策

##### ■共同研究

部門研究「兵庫県の植物相・昆虫相の解明」、研究分担者。

##### ■論文・著書

Mizue Ohashia, Yuko Maekawa, Yoshiaki Hashimoto et al. (2017) CO<sub>2</sub> efflux from subterranean nests of ants and termites in a tropical rain forest in Sarawak, Malaysia Applied Soil Ecology 117-118, p147-155

Shingo Hosoishi, Yoshiaki Hashimoto et al. (2017) A comparison of ground-dwelling and arboreal ant assemblages (Hymenoptera: Formicidae) in lowland forests of Cambodia. RAFFLES BULLETIN OF ZOOLOGY 65: 416-425

Yamasaki, T., Hashimoto, Y. et al. (2017) A new species of the genus *Sphecotyplus* O. Pickard-Cambridge, 1895 from Borneo, with a comparison with the holotype of *S. birmanicus* (Thorell, 1897) (Araneae, Corinnidae). Annali del Museo Civico di Storia Naturale "Giacomo Doria Vol.110-18: p21-32

##### ■その他著作

橋本佳明 (2017) 「ヒアリ出現！—本当の怖さと彼らの

警告」 イミダス

橋本佳明 (2017) 「ぶらり訪問—初期段階のヒアリ対策で日本は世界のモデルに」 ペストコントロール No.182

橋本佳明 (2018.9 発刊予定) 「動物学の百科辞典」 第11巻「動物の生態」 第14章「擬態」 丸善出版

### ■研究発表

橋本佳明 (2017) 「ヒアリの特徴」 第72回日本衛生動物学会西日本支部大会 京都府民総合交流プラザ「京都テルサ」

Yoshiaki HASHIMOTO (2017) " Fighting invasions of fire ants in Japan - Cooperation of the Asian ant researchers is crucial to block the infestation " International Congress of ANeT Punjabi University, Patiala, India

橋本佳明 (2017) 「誰も、ヒアリのことを知らない—相互不達と外来種問題」 第65回日本生態学会大会 札幌

Yoshiaki HASHIMOTO (2017) " To Bend, or To Beat - Conflict between skeletal muscular of flight and petiole movement in thorax of Aculeate " OIST Mini-Symposium 沖縄

Yoshiaki HASHIMOTO (2017) "Pattern of Ant walk - Learning from Ant-mimicking spider" SWARM 2017 京都大学 京都

### ■学会役員など

DIPWA Network for Establishment of Ant Reference Collections (ANeT) 評議委員

PLOS ONE レフェリー, Ecological Research レフェリー Asian myrmecology レフェリー等

### 2. 資料収集・整理

#### ■受贈担当資料

羽田ハチ類コレクション(3万点)の標本整理・登録業務等実施

#### ■整理同定担当資料

アリ類とアリ擬態クモ類コレクションの画像撮影・整理同定

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

##### 館主催セミナー

「自然のたまし方教えます—擬態の生物学」 3回(ひとはくじゅくりセミナー )

◎人博25周年スペシャル 「お見せします人博のレガシー ガッツリ収蔵庫ツアー 5XGo」 5回

「地球はアリが回している—アリの基礎生態学」 有馬高校連携セミナー

##### 館外講演

中国四国環境省事務所 ヒアリ講習会

兵庫県港湾組合集會 ヒアリ講習会

神戸市ヒアリ等スクリーニング技術研修

淡路県民局ヒアリセミナー

地球環境関西フォーラムセミナー  
名古屋市環境衛生職員研修会  
兵庫県生活衛生課 ヒアリ講習会  
京都府外来アリ勉強会  
自然史標本データ研究会  
他

**兵庫県立大学・大学院教育**

兵庫県立大学・大学院教育 共生生物学（分担）

■**キャラバンおよび地域研究員養成事業**

共生のひろば等の事業実施

■**共催・協力・後援事業**

バリフラワーショー「おもしろ昆虫・植物展」,  
兵庫県立淡路夢舞台温室奇跡の星の植物館  
ラン展, 兵庫県立淡路夢舞台温室奇跡の星の植物  
館

■**学校教育支援**

大阪教育大学付属小学校 ヒアリ講習会  
有馬高校連携セミナー「地球はアリが回している  
ーアリの基礎生態学」  
グローバルサイエンスキャンパス 「研究の仕方」

■**展示**

緊急速報展「ヒアリとアカカミアリ」作成  
常設展示更新「ヒアリ」作成

2. **シンクタンク事業**

■**収蔵庫・ジーンファームの公開**

生物系収蔵庫公開 6 回.

■**行政等支援**

**委員会等** (計 4 件)

環境省ヒアリ有識者会議委員  
神戸市ヒアリ有識者会議委員  
岡山県ヒアリ有識者会議委員  
S-Net・GBIF ハチ類生物多様性情報整備事業

**相談・指導助言**

毎日放送, NHK, 読売新聞, 神戸新聞, 産経新聞,  
朝日新聞, 他  
電話・FAX 相談 10 件, メール相談 8 件対応等

## 山内 健生 YAMAUCHI, Takeo

自然・環境評価研究所

昆虫共生研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 系統分類部門  
准教授.

昭和 51 年広島県生. 九州大学大学院比較社会文化学府  
博士後期課程単位取得満期退学. 博士 (学術). 日本衛  
生動物学会, 日本昆虫学会, 日本昆虫分類学会, 日本  
ダニ学会, 都市有害生物管理学会, 日本ペストロジー  
学会, 日本蛾類学会, 日本甲虫学会等所属.

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 研究開発部門

生涯学習推進室

系統分類研究部門 研究担当

#### 2. プロジェクト

国際交流事業 (花博協会との共同による「高校生  
のための生きもの調査体験ツアー in 台湾」ひと  
はく側参加者)

#### 3. 個人プロジェクト

ひととはくハチ類コレクションプロジェクト

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究 (個人研究)

1. 感染症媒介動物の生態・分類に関する研究
2. 海産等脚目甲殻類の分類学的研究
3. チョウ目昆虫の分類学的研究
4. 博物学史に関する研究

##### ■論文・著書

◎山内健生・高見咲恵・廣田編子・高瀬優子・  
田丸真奈維 (2017) 子供を対象とした蚊の採  
集と観察に関する実習の実践. 都市有害生物  
管理, 7(1): 15-21.

Osawa, T., Baba, Y. G., Suguro, T., Naya, N. and  
Yamauchi, T. (2017) Specimen records of spiders  
(Arachnida: Araneae) by monthly census for 3  
years in forest areas of Yakushima Island, Japan.  
Biodiversity Data Journal. 5: e14789.

◎橋本知幸, 皆川恵子, 数間 亨, 武藤敦彦,  
葛西真治, 駒形 修, 前川芳秀, 富田隆史,  
渡辺 護, 澤邊京子, 白石 都, 大石英明,  
山内健生, 五十嵐真人, 池田文明 (2017) 人の  
活動域に生息するマダニに対する衛生害虫用殺虫剤  
の防除効果. 衛生動物, 68(3): 101-108.

Fujita R, Ejiri H, Lim CK, Noda S, Yamauchi T,  
Watanabe M, Kobayashi D, Ito MT, Murota K,  
Herrera GP, Minami S, Kuwata R, Yamaguchi Y,  
Horiya M, Katayama Y, Shimoda H, Saijo M,  
Maeda K, Mizutani T, Isawa H, Sawabe K. (2017)  
Isolation and characterization of Tarumizu tick

virus: a new coltivirus from *Haemaphysalis flava*  
ticks in Japan. Virus Research: 242C: 131-140.

山内健生・柿沼 進 (2018) 山口県の海浜にお  
けるウスバカゲロウ科 3 種の記録. 豊田ホタ  
ルの里ミュージアム研究報告書, 10: 1-3.

山内健生・辻 雄介 (2018) フライトインター  
セプトトラップによるヤマトマダニの採集例.  
豊田ホタルの里ミュージアム研究報告書, 10:  
157-158.

山内健生・奥島雄一 (2018) 岡山県におけるシ  
ラミバエ科 2 種の記録. 倉敷市立自然史博物  
館研究報告, 33: 5-6.

◎山内健生・柏尾 翔 (2018) きしわだ自然資  
料館に収蔵されているウオノエ科標本. きし  
わだ自然資料館研究報告, 5: 55-57.

山内健生・松野茂富 (2018) 四国西部の島嶼に  
おけるヒロバカゲロウ科, ウスバカゲロウ科,  
ツノトンボ科の記録. 四国自然史科学研究,  
11: accepted.

◎今泉忠明・篠永 哲・夏秋 優・山内健生・  
城川四郎 (監修) (2017) 学研の図鑑 LIVE (ラ  
イブ) ポケット⑤ 危険・有毒生物. 208pp. 学  
研プラス, 東京.

◎山内健生 (2017) pp.14-20, 22-23, 68-70, 82-92,  
94-95. 小学館の図鑑・NEO 危険生物 (根本  
徹・北川吉隆・尾和みゆき・泉田賢吾 編).  
191pp. 小学館, 東京.

◎齋藤暢宏・山内健生 (2017) ときどき魚の口  
に見られるダンゴムシのような動物は何で  
すか? pp. 77-79. みんなが知りたいシリー  
ズ⑥ エビ・カニの疑問 50 (日本甲殻類学会  
編). 177pp. 成山堂書店, 東京.

##### ■その他著作

◎山内健生 (2017) マダニの採集方法いろいろ.  
PMP ニュース, 361.

[[http://www.hohto.co.jp/pmpnews/pmp361\\_1/](http://www.hohto.co.jp/pmpnews/pmp361_1/)]

山内健生 (2017) とやまの自然と人々と 6 大  
塚外次(5). 実業之富山, 72(5): 22-23.

山内健生 (2017) とやまの自然と人々と 7 大  
塚外次(6). 実業之富山, 72(7): 22-23.

◎山内健生 (2017) ネコやイヌに寄生するマダ  
ニ. PMP ニュース, 364.

[[http://www.hohto.co.jp/pmpnews/pmp364\\_1/](http://www.hohto.co.jp/pmpnews/pmp364_1/)]

山内健生 (2017) とやまの自然と人々と 8 大  
塚外次(7). 実業之富山, 72(9): 26-27.

◎山内健生 (2017.11.1) マダニから身を守る方  
法. PMP ニュース, 367.

[[http://www.hohto.co.jp/pmpnews/pmp367\\_1/](http://www.hohto.co.jp/pmpnews/pmp367_1/)]

山内健生 (2017) とやまの自然と人々と 9 大  
塚外次(8). 実業之富山, 72(11): 26-27.

山内健生・久後地平・西田昭夫・原 昌久・西  
村 登 (2017) 愛惜の生態学者可児藤吉氏の  
生地訪問及び墓参り. 兵庫陸水生物, 67/68:

53-57.

山内健生 (2018) とやまの自然と人々と 10 大塚外次(9). 実業之富山, 73(1): 52-53.

◎山内健生 (2018) マダニに刺されてしまったら. PMP ニュース, 370.

[[http://www.hohto.co.jp/pmpnews/pmp370\\_2/](http://www.hohto.co.jp/pmpnews/pmp370_2/)]

◎山内健生 (2018) 編集後記. ひとつはく通信ハーモニー, 100: 4.

山内健生 (2018) とやまの自然と人々と 11 大塚外次(10). 実業之富山, 73(3): 22-23.

◎山内健生 (2018) 2017 年の台湾の旅を振り返って. 2017 年高校生のための生きもの調査体験ツアー in 台湾実施報告書 (公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会・兵庫県立人と自然の博物館 編) 公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会・兵庫県立人と自然の博物館.

#### ■研究発表

津田良夫, 前川芳秀, 葛西真治, 皆川恵子, 数間 亨, 堀口智博, 山内健生, 沢辺京子 (2017) 岡山市の公共施設と住宅地におけるヒトスジシマカの発生状況調査 (2015 年, 2016 年). 第 69 回日本衛生動物学会大会 長崎大学 (長崎市)

前川芳秀, 津田良夫, 山内健生, 五十嵐真人, 数間 亨, 佐藤裕蔵, 金山隆一, 沢辺京子 (2017) 山裾の墓地から発生するヒトスジシマカの移動に関する実験. 第 69 回日本衛生動物学会大会 長崎大学 (長崎市)

橋本知幸, 皆川恵子, 数間 亨, 武藤敦彦, 葛西真治, 前川芳秀, 渡辺 護, 富田隆史, 駒形修, 沢辺京子, 山内健生, 白石 都, 大石英明 (2017) 4 種殺虫剤の野外生息マダニに対する駆除効果. 第 69 回日本衛生動物学会大会 長崎大学 (長崎市)

佐賀由美子, 名古屋真弓, 長谷川澄代, 稲崎倫子, 稲畑 良, 米田哲也, 板持雅恵, 青柳由美子, 渡辺 護, 山内健生, 小淵正次 (2017) 富山県におけるマダニの紅斑熱群リケッチアおよび重症熱性血小板減少症候群ウイルス保有状況調査. 第 72 回日本衛生動物学会西日本支部大会 京都テルサ (京都市)

#### ■学会役員など

日本衛生動物学会, 常任幹事 (学会誌編集長), 編集委員, 情報委員.

日本衛生動物学会西日本支部, 幹事.

都市有害生物管理学会, 評議員, 編集委員.

日本昆虫分類学会, 評議員.

投稿原稿の査読: Crustacean Research,

International Journal of Marine Sciences, Medical Entomology and Zoology, Bird Research.

#### ■助成を受けた研究

形態と遺伝子に基づく魚類寄生虫ウオノエ科

の分類と幼生期形態の解明. 科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金) (若手研究(B)). 代表者 (2017 年度 60 万円/総額 320 万円)

iDNA による哺乳類調査法の確立と実践. 科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金) (挑戦的研究 (萌芽)) 分担者 (2017 年度 35 万円/総額 477 万円)

生態系管理に基づく野生動物由来感染症対策. 科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金) (基盤研究(A)) 分担者 (2017 年度 140 万円/総額 5000 万円)

新興・再興感染症を媒介する節足動物の対策に関する研究. 日本医療研究開発機構研究費 (新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業). 分担者 (2017 年度 100 万円/総額 840 万円)

#### ■海外調査

2017.8, 台湾・台北

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2017.5-10, マダニ類. 兵庫県.

2017.8, 蚊類. 兵庫県, 島根県, 岡山県.

##### ■受贈担当資料

2017.11, 昆虫類 (近藤文彦氏コレクション). 32,300 点.

2018.3, 昆虫類 (田中将宏氏コレクション). 13,000 点.

##### ■整理同定担当資料

昆虫類 (チョウ目, ノミ目, コウチュウ目, アミメカゲロウ目, カメムシ目, シラミ目), 甲殻類 (等脚目), ダニ類 (マダニ目).

#### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

##### 館主催セミナー

◎山内健生, 2017.5, オープンセミナー「甲殻類標本をスケッチしよう」, 博物館. (22 名)

◎山内健生, 2017.6, 特注セミナー「身近な衛生動物の話」, 博物館. (20 名)

◎山内健生, 2017.6, 特注セミナー「わくわく昆虫ワールド」, 博物館. (19 名)

◎山内健生, 2017.6, 一般セミナー「虫を見分ける」, 博物館. (2 名)

◎山内健生・フロアスタッフ, 2017.6, ひとつはく探検隊「いきものミッケ!」, 博物館. (33 名)

◎三枝春生, 古谷裕, 山内健生, 2017.7, 特注セミナー「収蔵庫見学」, 博物館. (26 名)

◎山内健生, 2017.7, オープンセミナー「昆虫の名前しらべ1」, 博物館. (6 名)

◎山内健生, 2017.8, オープンセミナー「昆虫の名前しらべ2」, 博物館. (8 名)

◎山内健生, 2017.8, オープンセミナー「昆虫の

- 名前しらべ3」, 博物館. (38名)
- ◎山内健生, 2017.8, オープンセミナー「昆虫の名前しらべ3」, 博物館. (24名)
- ◎山内健生, 2017.9, 一般セミナー「蚊を調べる」, 博物館. (3名)
- ◎山内健生, 2017.9, 特注セミナー「むしとりペナントレース」, 博物館. (154名)
- ◎山内健生, 2017.10, 一般セミナー「マダニの観察」, 博物館. (12名)
- ◎山内健生, 2017.11, 特注セミナー「知っておきたいマダニの話」, 博物館. (21名)
- ◎山内健生, 2017.11, 特注セミナー「わくわく昆虫ワールド」, 博物館. (21名)
- ◎山内健生, 2017.12, 特注セミナー「わくわく昆虫ワールド」, 博物館. (85名)
- ◎山内健生, 2017.12, 特注セミナー「身の回りの危険生物を知って安全に暮らそう」, 博物館. (82名)
- ◎山内健生・高野温子・布野隆之, 2017.12, オープンセミナー「収蔵庫ツアー」, 博物館. (33名)
- ◎山内健生, 2017.12, 特注セミナー「知っておきたいマダニの話」, 博物館. (6名)
- ◎鈴木武・山内健生, 2017.12, 特注セミナー「収蔵庫見学」, 博物館. (5名)

#### 館外講演

- ◎山内健生, 2017.5, 「こわいけどおもしろい? マダニのはなし」きしわだ自然資料館 (17名)
- ◎山内健生, 2017.8, 「【サイエンスカフェ】「招かれない虫」のはなし マダニから身を守る方法を学ぼう」, もりのみやキューズモールまちライブラリー (14名)
- ◎山内健生, 2017.9, 平成29年度第38回都市緑化のための土壌・農薬・病害虫対策研修会, 兵庫県民会館 (31名)
- ◎山内健生, 2018.2, 大阪府ペストコントロール協会「知っておきたいマダニの話」, ホテルアウイーナ大阪 (61名)
- ◎山内健生, 2018.3, サイエンスライやる「吸血害虫の世界」, 宝塚市立高司中学校 (119名)

#### 兵庫県立大学・大学院教育

兵庫県立大学 大学院 環境人間学研究所 共生生物学部門 修士課程大学院生1名の指導(副指導教員として)

#### テレビ・ラジオ等出演

- 2017.7, 蚊について, 読売テレビ「かんさい情報ネットten」
- 2017.7, マダニについて, フジテレビ「Mr. サンデー」
- 2017.7, マダニについて, 関西テレビ「みんなのニュース 報道ランナー」
- 2017.7, マダニについて, テレビ朝日「羽鳥慎一のモーニングショー」
- 2017.7, マダニについて, 毎日放送「ちちんぷいぷ

い」

2017.9, マダニについて, フジテレビ「その原因Xにあり」

#### ■担い手成長支援事業

##### 成果発表

2017.2 共生のひろば 「高校生のための生きもの調査体験ツアーin台湾」活動報告(口頭・展示)

#### ■共催・協力・後援事業

企画展「ザ・モンスター〜海と陸のへんてこ生物たち〜」, 徳島県立博物館

第11回秋のラン展, 富山県中央植物園

第31回ミニ企画展「切手に描かれたいきもの」, 豊岡市立歴史博物館-但馬国府・国分寺館-

第51回特別展「巨大昆虫・微小昆虫」, 面河山岳博物館

コスモスセミナー自然観察教室 2017「集まれ! 生きもの好きな子どもたち」, 公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会

#### ■学校教育支援

##### 講師派遣

2017.6, 「スーパーむしむしキャンプ」, 講師, 三田市野外活動センター159名

2017.8, 「高校生のための生きもの調査体験ツアーin台湾」, 講師, 台北市立動物園・東眼山37名

2017.8, (公財)国際花と緑の博覧会記念協会コスモスセミナー「自然観察教室〜集まれ生きもの好きな子どもたち〜」, 講師, 兵庫県立奥猪名健康の郷30名

2017.8, 第31回ミニ企画展関連イベント「昆虫博士と虫さがし」, 講師, 豊岡市立歴史博物館-但馬国府・国分寺館-25名

2017.9, 森のセミナー「蚊を観察してみよう」, 講師, 姫路自然観察の森17名

2017.11, 平成29年度アカデミック・ツーリズム, 淡路島・沼島30名

#### ■展示

2017.7~9, 開館25周年記念展示「山内研究員が選ぶ衛生動物25選」, 担当者

2018.3~, 常設展示「稲原延夫コレクション」, 担当者

#### 2. シンクタンク事業

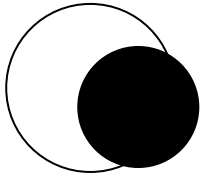
##### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫の案内, 15回.

##### ■行政等支援

##### 相談・指導助言

来訪者20件, 25名. 電話・FAX相談30件, メール相談30件.



# 個人別成果報告に関する資料

No. 4

●自然・環境マネジメント研究部 流域生態研究グループ/  
動物共生研究グループ

## 高橋 鉄美 TAKAHASHI, Tetsumi

自然・環境マネジメント研究部  
流域生態研究グループ  
主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生態研究部門  
教授.

昭和46年北海道生. 北海道大学大学院水産学研究科博士  
後期課程単位取得退学. 博士(水産学). アメリカ魚類爬  
虫類学会, 日本魚類学会, 日本動物分類学会, 日本進化  
学会, 日本水産学会, 日本生態学会所属.

### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1. 研究開発部門  
自然・環境マネジメント研究部 部長  
研究・シンクタンク推進室 室長
2. プロジェクト  
共生のひろば 担当

### <研究開発>

1. 調査研究
  - 特別課題研究(個人研究)
    1. アフリカ・タンガニカ湖産シクリッド科魚類の系統分類学的研究
    2. シクリッド科 *Cyprichromis* 属魚類の集団内色彩多型に関する進化生態学的研究
    3. シクリッド科 *Telmatochromis temporalis* の体サイズ進化に関する生態学的研究
    4. 南米・ティティカカ湖産 *Orestias* 属魚類の系統分類学的研究

#### ■論文・著書

Takahashi, T. (2018) Function of nuchal humps of a cichlid fish from Lake Tanganyika: inferences from morphological data. *Ichthyological Research* First Online.

#### ■その他著作

高橋鉄美 (2017) 巨大な湖の小さな家族, ハーモニー99号.

#### ■助成を受けた研究

シクリッドにおけるオス集団内色彩二型の進化に関する研究. 文部科学省科学研究費基盤研究(B). 代表者 (2017年度260万円/総額1,573万円)  
脊椎動物の社会進化モデルとしてのカワスズメ科魚類の社会構造と行動基盤の解明. 文部科学省科学研究費基盤研究(B). 分担者 (2017年度10万円/総額30万円)

適応放散の分子機構解明に向けたビクトリア湖沼生物ゲノムの多様性の網羅比較. 文部科学省科学研究費基盤研究(B). 分担者 (2017年度59万円/総額170万円)

#### ■学会役員など

*Hydrobiologia* 誌, ゲストエディター  
査読: *Behavioral Ecology, Ecology and Evolution* の投稿原稿について計2件

#### ■海外調査

2017.7-9, ザンビア・ムプルング  
2017.11-12, ザンビア・ムプルング  
2018.2-3, ザンビア・ムプルング

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2017.7-9, 魚類. ザンビア・ムプルング近郊.  
2017.11-12, 魚類. ザンビア・ムプルング近郊.  
2018.2-3, 魚類. ザンビア・ムプルング近郊.

##### ■整理同定担当資料

魚類(シクリッド科).

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

###### 館主催セミナー

高橋鉄美, 2017.6.2, ひとくセミナー「アフリカ・タンガニカ湖の魚たち」, 博物館. (43名)  
高橋鉄美, 2017.6.10, ひとくセミナー「アフリカ・タンガニカ湖での調査研究」, 博物館 (3名)  
高橋鉄美, フロアスタッフ, 2017.7.23, オープンセミナー「ひとく探検隊『水辺のいきものを捕ろう』」, 博物館. (26名)  
高橋鉄美, 2017.7.26, オープンセミナー「魚の解剖」, 博物館. (32名)  
高橋鉄美, 2017.7.28, オープンセミナー「魚の解剖」, 博物館. (30名)  
高橋鉄美, 2017.7.28, 特注セミナー「魚の解剖」, 博物館. (28名)  
高橋鉄美, 2017.7.30, ひとくセミナー「魚の解剖」, 博物館. (5名)  
高橋鉄美, 2017.9.24, ひとくセミナー「お見せします人博のレガシー5XGo 第5回液浸系(魚類・水生昆虫) 収蔵庫ツアー」, 博物館. (5名)  
高橋鉄美, 2017.10.24, 特注セミナー「研究の進め方」, 博物館. (44名)  
高橋鉄美, 田原直樹, 2017.10.24, 特注セミナー「収蔵庫見学」, 博物館. (44名)

高橋鉄美, 2017.11.19, オープンセミナー「身近な魚  
を使って魚拓をつくろう!」, 博物館. (150名)

#### 館外講演

高橋鉄美, 2017.9.14, 「武庫川で魚捕り」, 三田市立  
本庄小学校. (19名)

高橋鉄美, 2017.10.31, 「動物のくらしやなかまと生  
物の変遷」, 伊丹市立荒牧中学校. (10名)

#### 兵庫県立大学・大学院教育

2017.6-7, 「進化生態学概論」

#### ■学校教育支援

##### プロジェクト学習

2017.4-2018.3, 10回, 兵庫県立大学附属中学校. 7  
名

##### トライやるウィーク

2017.6.1, 三田市内の中学生. 2名

2017.11.9, 三田市内の中学生. 3名

#### 2. シンクタンク事業

#### ■行政等支援

##### 委員会 (4件)

関西広域連合 生物多様性検討委員

兵庫県 生物多様性アドバイザー

兵庫県立大学 人権啓発委員

自然・環境科学研究所 研究倫理委員会委員長

##### 相談・指導助言

来訪者4件, 4名. 電話・FAX相談7件, メール相  
談12件.

## 和田 年史 WADA, Toshifumi

自然・環境マネジメント研究部

生態研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 自然環境系 生態研究部門 准教授.

昭和52年兵庫県生. 長崎大学大学院生産科学研究科博士後期課程修了. 水産学博士. 日本動物行動学会, 日本水産学会, 日本生態学会, 日本貝類学会, 日本甲殻類学会等所属.

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 事業推進部門 資料管理室

#### 2. プロジェクト

生態系研究部 (流域生態および動物共生) の部門研究.

分担者

液浸収蔵庫および生物系収蔵 (脊椎動物・昆虫) の整備.

分担者

文科省博物館ネットワークにおけるレガシー事業. 分担者

ミュージアムボックスおよび4Fひとくサロンの整備. 分担者

共生のひろば. 分担者

中山間地域の学校における地域資源開発・人材育成型の学習教育プログラムづくり. 分担者

博物館ネットワークを通じた生物多様性情報の活用と標本整備. 分担者

芦屋市打出浜小学校における干潟を活用した学習プログラムの開発. 代表者

あいおい播磨灘の里海活動の支援. 代表者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究 (個人研究)

1. 頭足類 (イカ・タコ類) の分類および生態に関する研究

2. 砂浜海岸の人為的改変が海岸生物の生息場所利用に与える影響

3. 日本海沿岸および中層・深海域の生物相に関する研究

##### ■論文・著書

◎ 和田年史 (2017) 「生物にとっての健全な砂浜環境とは」, 須田有輔 編著『砂浜海岸の自然と保全』(分担執筆), 第7章, pp 147-164, (株) 生物研究社 (2017年9月出版) .

◎ 和田年史 (2017) 「野外におけるスナガニ (スナガニ科) の幼生放出および幼生放出前移動の初記録」, *Cancer*, 2017, 26: 59-63.

◎ 和田年史 (2017) 「スナガニ観察・調査ハンドブック」(監修), 19 pp, 公益財団法人 環日本海環境協力センター (2017年12月出版) .

◎ Taiju Toyofuku, Toshifumi Wada (2018) Chromatophore

arrangement and photophore formation in the early development of swordtip squid *Uroteuthis (Photololigo) edulis*. *Fisheries Science* 84(1): 9-15.

##### ■その他著作

和田年史 (2017) 「兵庫のイカ・タコ類 (頭足類) 25選」. ひとく通信ハーモニーNo. 97, 2017/6/30.

##### ■ブログへの情報提供

5件

##### ■研究発表

徳田悠希・江崎洋一・久一沙彩・杉本雄祐・今野仁志原口展子・和田年史 (2017) 山陰海岸の海食洞内に分布するイシサンゴ類. 日本古生物学会 2017年年会, 北九州市立自然史・歴史博物館, 福岡.

和田年史・秀野真理 (2017) 招待講演「カブトガニ津屋崎個体群の絶滅危機の現状とそれまでの過程」シンポジウム「ヒト、カブトガニ、干潟—海はだれのもの?」. 北九州自然史歴史博物館 (いのちの旅博物館).

大角一尋・大角涼斗・大角潤矢・大角美早・和田年史・渡部哲也 (2017) 兵庫県相生湾周辺のカニ類調査～私たちの生まれ育つ地域のカニが知りたくて～. 日本甲殻類学会第55回大会, 東京大学大気海洋研究所, 東京.

和田年史 (2018) スナガニ類の生態および生息に適した砂浜環境. 研究会「生物の巣穴・巣穴の物理」, 名古屋大学理学部, 愛知.

##### ■学会役員など

論文査読: *Canadian Journal of Fisheries and Aquatic Sciences*; *Cancer*; *Current Biology*; *Fisheries Science*; *Journal of Ocean University of China*; *PLOS ONE*  
研究紀要「人と自然 *Humans and Nature*」, 編集委員

##### ■助成を受けた研究・事業

平成29年度兵庫県立大学自然・環境科学研究所部局特色化推進費: 研究課題名「浅海域のタコ類相の実態解明—調査不足のママダコ・ヒョウモンダコに着目して」. 代表者 (2017年度15万円)

平成29年度兵庫県立大学特別研究助成金 先導研究B (異分野融合): 研究課題名「環境DNA手法を利用したダイオウイカの日本海での生息状況の把握」. 代表者 (2017年度80万円)

##### ■賞罰

2017.10, 日本甲殻類学会第55回大会特別奨励賞: 口頭発表「兵庫県相生湾周辺のカニ類調査～私たちの生まれ育つ地域のカニが知りたくて～」by 大角一尋・大角涼斗・大角潤矢・大角美早・和田年史・渡部哲也

## 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2017.4-2018.3, 海洋生物各種. 西宮市, 芦屋市, 神戸市, 相生市, 美方郡新温泉町, 美方郡香美町, 豊岡市, 姫路市家島等.

##### ■受贈担当資料

海洋生物 (頭足類, 甲殻類, 貝類, 海産魚類等).



## ■整理同定担当資料

海洋生物（頭足類、甲殻類、貝類、海産魚類等）。

## <事業推進>

### 1. 生涯学習事業

#### ■セミナー

##### 館主催セミナー

和田年史, 2017.4, 特注セミナー「解剖して“イカ”を知ろう!」, 博物館. (大阪府立泉北高等学校 120名)

和田年史, 2017.5, 特注セミナー「相生湾の魅力と兵庫県の海の生きもの」, 相生市環境課 こども里海クラブ活動. (22名)

和田年史, 2017.5, ひとつはくセミナー「博物館で学ぶ「動物行動学」基礎講座」, 博物館 (5名)

和田年史, 2017.6, ひとつはくセミナー「スノーケリング体験&海中の生きもの観察スキルアップ講座」, 豊岡市竹野スノーケルセンター (9名)

和田年史, 2017.6, 特注セミナー「海の生きものの繁殖・誕生」, 博物館. (クラーク記念国際高等学校2・3年生37名) (学生37名、引率2名)

和田年史, 2017.7, ひとつはくセミナー「海の生きもの調べサマースクール in いえしま (第1回)」, 兵庫県立いえしま自然体験センター (参加者子供7名)

和田年史, 2017.7, ひとつはくセミナー「海の生きもの調べサマースクール in いえしま (第2・3回)」, 兵庫県立いえしま自然体験センター (参加者子供8名)

和田年史, 2017.7, 教職員・指導者セミナー「生徒に魅力が伝わる「イカの解剖実習」」, 博物館 (28名)

和田年史, 2017.8, ひとつはくセミナー「海の生きもの調べサマースクール in いえしま (第4回)」, 博物館 (参加者子供8名+保護者10名 (+同伴9名))

##### 館外講演

和田年史, 2017.5, 野外体験授業「身近な干潟の生きもの」, 芦屋市立打出浜小学校. (91名)

和田年史, 2017.6, 「相生湾の身近な生きもの」, 相生市立小学校. (10名)

和田年史, 2017.6, 講話「身近な海の生きもの」, 芦屋市立打出浜小学校. (91名)

和田年史, 2018.1, 香住高校「海洋科学科」の魅力在全国に発信しよう!～課題研究と小型地曳網によるアマモ場・稚魚調査～, 兵庫県立香住高等学校海洋科学科アクアコース. (16名) (学生14名、教員2名)

和田年史, 2018.2, 海洋生物(魚類)の分類と生態の研究～浅海域の稚魚調査と日本海の中層・深海性魚類の研究～, 兵庫県立香住高等学校海洋科学科アクアコース. (10名) (学生9名、教員1名)

##### 兵庫県立大学・大学院教育

2017.4-5, 「海洋生物生態学」

##### 非常勤講師

2016.6-2017.3, 特別非常勤講師, 兵庫県立香住高等学校.

#### ■担い手成長支援事業

##### 連携活動グループ・地域研究員

兵庫県立大学学生団体「いきものずかん」(主担当)

青山 茂 (主担当)

中村清美 (副担当)

#### ■展示

2017.7-9, 開館25周年記念展示「ひとつはく研究員のいちおし25選(夏の部)」:「和田研究員が選ぶ兵庫のイカ・タコ類25選」, 主担当

### 2. シンクタンク事業

#### ■行政等支援

##### 委員会 (3件)

兵庫県生物多様性アドバイザー, 委員

国際自然保護連合専門家メンバー IUCN SSC Member, 委員

国土交通省国土技術政策総合研究所「海辺の生物国勢調査に関する研究会」委員

#### 相談・指導助言

来訪者15件, 30名. 電話・FAX相談50件, メール相談60件.

## 三橋 弘宗 MITSUHASHI, Hironune

自然・環境マネジメント研究部

生態研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 自然環境系 生態研究部門 講師。

昭和45年京都府生. 京都大学大学院理学研究科博士前期課程修了. 理学修士. 日本生態学会, 応用生態工学会, 日本陸水学会, アメリカベントス学会, 日本展示学会, 国際保全生物学会等所属.

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 事業推進部門 企画・調整室

ビジョン実現タスクフォース 副リーダー

兵庫県森林動物研究センター 協力研究員

#### 2. プロジェクト

生態系研究部（流域生態および動物共生）の部門研究。分担者

液浸収蔵庫および生物系収蔵（脊椎動物・昆虫）の整備。代表者

文科省博物館ネットワークにおけるレガシー事業。代表者

ミュージアムボックスおよび4Fひとはくサロンの整備。代表者

共生のひろば。副代表

中山間地域の学校における地域資源開発・人材育成型の学習教育プログラムづくり。代表者

博物館ネットワークを通じた生物多様性情報の活用と標本整備。分担者

芦屋市打出浜小学校における干潟を活用した学習プログラムの開発。分担者

「ドリームスタジオ・スペシャル」プロジェクト。分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究（個人研究）

1. 河川生態系における生態系機能と生息地評価に関する研究

2. 自然環境情報の活用とデータベース整備に関する研究

3. 樹脂を活用した標本および展示物の作製技法に関する研究

##### ■論文・著書

◎ Katano, I., Mitsuhashi, H., Doi, H., Isobe, Y., & Oishi, T. (2017). Distribution and drift dispersal dynamics of a caddisfly grazer in response to resource abundance and its ontogeny. *Royal Society open science*, 4(1), 160732.

◎ 丸谷佳代・三橋弘宗・角野康郎. (2017). 兵庫県産水生植物の分布データベース: 概要と課題. *水草研究会誌*, (105), 1-8.

◎ 大澤剛士・三橋弘宗 (2017) 日本の農業生態系に

おける機能別ゾーニングの試行. *応用生態工学*, 19(2), 211-220

◎ 丹羽英之・三橋弘宗 (2018) 河川植生の在不在データをを用いた流域スケールの流程区分. *保全生態学研究*, 22(2), 257-264

##### ■その他著作

三橋弘宗 (2017) 自然史系博物館における学校教育の支援と地域への展開. *兵庫教育*, No.799, 4-7

三橋弘宗・鎌田磨人 (2017) 特定外来生物のヒアリ類に対する緊急のおよび継続的な対策に関する要望書. *日本生態学会*, <http://www.esj.ne.jp/esj/Activity/2017Hiari.html>.

大串健一・中野孝教・陀安一郎・横山正・三橋弘宗・山本雄大・蛭名邦禎 (2017) 千種川の水環境に関する共同研究プロジェクトの予察的報告. *神戸大学大学院人間発達環境学研究科研究紀要*, 10(2), 165-173.

田中充・會田義明・真田純子・片谷教孝・西浩司・三橋弘宗 (2017) 2016 年度環境アセスメント学会 第 15 回大会 企画委員会主催シンポジウム「技術ガイドの賢い利用を目指して」パネルディスカッション. *環境アセスメント学会誌*, 15(1), 40-50.

橋本佳延・西田貴明・三橋弘宗 (2018) 生物多様性協働フォーラム開催の背景と目指すところ (生物多様性協働フォーラム)-(はじめに). *季刊政策・経営研究=Quarterly journal of public policy & management*, 2018(1), 1-8.

西田貴明・橋本佳延・三橋弘宗・佐久間大輔・宮川五十雄・上原一彦・舛田陽介 (2018) 生物多様性の主流化に向けた課題と展望 (まとめ)(生物多様性協働フォーラム)-(これまでの取り組みと今後の展望). *季刊政策・経営研究=Quarterly journal of public policy & management*, 2018(1), 106-115.

##### ■ブログへの情報提供

1 件

##### ■研究発表

三橋弘宗 (2017) 招待講演「なぜ身近な自然は失われるのか?—自然再生の新たな方法論を構築する」。応用生態工学会 (ELR2017) 公開シンポジウム, 名古屋大学.

山本雄大, 陀安一郎, 中野孝教, 角皆潤, 中川書子, 横山正, 三橋弘宗, SHIN Ki-Cheol, 藪崎 志穂, 太田 民久, 大串 健一 (2017) 兵庫県千種川の水質に関する地球化学的研究, 日本地球科学惑星連合 2017 年大会, 幕張メッセ, 浦安市.

橋本佳延・西田貴明・三橋弘宗・佐久間大輔・宮川五十雄・上原一彦 (2018) 多様な主体の参画と協働を促す交流イベントの生物多様性の主流化への効果—普及啓発イベント「生物多様性協働フォーラム」の実践とその効果の検証. *日本生態学会第 65 回大会*, 札幌コンベンションセン

ター, 札幌市.

Mitsuhashi, H. (2018) "Fire ants panic in Japan : now and future". What we, ecologists, have to do against the invasion of the red important fire ant?. 65<sup>th</sup> Annual Meeting of the Ecological Society of Japan. Sapporo Convention Center, Sapporo.

#### ■学会役員など

日本生態学会 近畿地区会会長

日本生態学会 第66回大会実行委員会副委員長

NPO法人西日本自然史系博物館ネットワーク理事

論文査読: 日本生態学会誌、応用生態工学会誌

#### ■助成を受けた研究・事業

鉱質土壌湿原の成立条件と生物群集の解明. 文部科学省科学研究費基盤研究(B). 分担者 (2017年度 598万円/総額55万円)

平成29年度生物多様性情報活用業務. 関西広域連合. 代表者 (50万円)

## 2. 資料収集・整理

### ■資料収集

2017.4., 河川の底生動物. 豊岡市, 丹波市, 神戸市, 上郡町.

### ■受贈担当資料

2018.3., 国土交通省豊岡河川国道事務所・円山水系河川水辺の国政調査標本, 豊岡市.

2018.3., 兵庫県県土整備部兵庫の川自然環境調査資料 (加古川水系の魚類・底生動物). 加古川市など.

### ■整理同定担当資料

陸水域における水生動物 (水生昆虫, 魚類, 両生は虫類, 甲殻類等).

## <事業推進>

### 1. 生涯学習事業

#### ■セミナー

##### 館主催セミナー

三橋弘宗, 2017.4., 特注セミナー「川のしくみ」, 博物館, 京都府立桃山高校 (89名)

三橋弘宗, 2017.4., ガイダンスキャンプ「川のしくみ」, 博物館, 兵庫県立大付属中学校 (76名)

三橋弘宗, 2017.4., 特注セミナー「水辺の生き物とそのくらし」, 博物館, ガッツクラブ (80名) (子供72名, 大人8名)

Mitsuhashi, H., 2017.6., Special lecture "GIS and Remote Sensing utilized for Biodiversity Information System and Participatory Approach toward Biodiversity Conservation Actions", JICA (8名)

三橋弘宗, 2017.7., ひとくセミナー「テナガエビをつかまえよう」, 尼崎市 (武庫川). (42名) (子供15名, 大人27名)

三橋弘宗, 2017.8., ひとくセミナー「川の水生昆虫調べと授業への活用」, 博物館. (13名)

三橋弘宗, 2017.10., ひとくセミナー「石を使っ

て水辺の生き物の隠れ家をつくろう～第6回みんなで取り組む武庫川づくり交流会～」, 博物館. (33名) (子供17名, 大人16名)

三橋弘宗, 2017.9., オープンセミナー「はかせと学ぼう! 立体魚拓にチャレンジ」, 博物館. (38名) (子供33名, 大人5名)

三橋弘宗, 2017.9., オープンセミナー「ひとく探検隊海の生きもの探検」, 博物館. (23名) (子供13名, 大人10名)

三橋弘宗, 2017.9., オープンセミナー「水理模型を用いたい総合治水に関する実験」, 博物館. (65名) (子供34名, 大人31名)

三橋弘宗, 2017.10., ひとくセミナー「プラスチック封入標本をつくろう」, 博物館. (23名) (子供12名, 大人11名)

三橋弘宗, 2017.10., 特注セミナー「博物館で海の生き物を観察しよう」, 博物館, 芦屋市立打出浜小学校 (芦屋市) (96名)

三橋弘宗, 2017.11., オープンセミナー「はかせと学ぼう! ～ろ過実験コンテスト～」, 博物館. (37名) (子供23名, 大人14名)

三橋弘宗, 2017.11., 特注セミナー「川のしくみ」, 博物館, 姫路市立峰相小学校 (44名)

三橋弘宗, 2017.11., 特注セミナー「水辺の生き物とそのくらし」, 博物館, 川西市立川西北小学校 (71名)

三橋弘宗, 2017.12., ひとくセミナー「生態学基礎講座 (2日間)」, 博物館. (22名)

三橋弘宗, 2018.1., ひとくセミナー「まちかど博物館のつくりかた」, いたみホール, レガシー事業 (67名)

Mitsuhashi, H., 2018.1., Special lecture "Sustainable forest/natural resources management based on market mechanism", JICA (15名)

#### 館外講演

三橋弘宗, 2017.4., 「小さな自然再生のすすめ」, サイエンスコミュニケーション in 関西, 理化学研究所. (30名)

三橋弘宗, 2017.6., 野外実習授業「水生生物の調査」, 西脇市立日野小学校. (45名)

三橋弘宗, 2017.6., 特別講義「地理情報システムの活用」, 兵庫県立加古川東高校. (12名)

三橋弘宗, 2017.6., ENEOS わくわく生き物学校「湿地の生物観察および湿地再生について」, 田結湿地 (豊岡市)

三橋弘宗, 2017.6., ヒアリ対策緊急対策勉強会「概要説明」, 日本生態学会近畿地区会, 神戸市 (65名)

三橋弘宗, 2017.7., 芦屋川探検隊, NPO法人さんびいす, 芦屋市芦屋川 (50名)

三橋弘宗, 2017.7., 野外実習授業「東条川の生き物調査」, 加東市立東条東小学校. (51名)

三橋弘宗, 2017.7., 水生生物観察会「河原探検」,

丹波市・佐治川 (40名)

三橋弘宗, 2017.7, 土木施工管理技士会講習会「河川生態系の保全と環境配慮」, 一般社団法人兵庫県建設業協会, 西宮市 (120名)

三橋弘宗, 2017.8, 関西広域連合自治体職員向け講習「自然環境情報活用のためのGIS実習(3日間)」, 兵庫県立人と自然の博物館 (57名)

三橋弘宗, 2017.8, 夏の水生生物観察会, 加東市環境課, 東条川 (60名)

三橋弘宗, 2017.8, 花博協会コスモスセミナー「水生昆虫の観察」, 奥猪名健康の郷 (猪名川町). (25名)

三橋弘宗, 2017.9, 特別講義「プラナリアの生態など」, 兵庫県立御影高等学校. (12名)

三橋弘宗, 2017.9, 環境技術研修会「河川生態系管理の基本的な考え方と実践事例」, 国土交通省近畿地方整備局, 近畿技術事務所 (枚方市) (40名)

三橋弘宗, 2017.10, 封入標本作製講座, NPO 法人西日本自然史系博物館ネットワーク, 富山市科学館 (25名)

三橋弘宗, 2017.10, 水辺の小さな自然再生 in 福井・九頭竜川「小さな自然再生のすすめ」, 日本河川・流域再生ネットワーク, 福井河川国道事務所(80名)

三橋弘宗, 2017.10, 「モリアオガエルの産卵池整備について」, ひょうご環境体験館 (佐用町). (6名)

三橋弘宗, 2017.11, 兵庫「咲いてく」プログラム「シミュレーションで読み解く都市の自然環境」, 兵庫「咲いてく」事業推進委員会, 博物館. (30名)

三橋弘宗, 2017.11, 環境省主催環境影響評価研修「環境影響評価に関する技術的な動向(自然環境)」, 都久志会館 (福岡市). (80名)

三橋弘宗, 2017.11, 野外実習授業「東条川の生き物調査」, 加東市立東条東小学校. (51名)

三橋弘宗, 2017.11, 地理情報システム活用実習「生物分野における定量的把握手法に関するセミナー」, 環境省九州地方事務所. (25名)

三橋弘宗, 2017.12, STiPS Handai 研究会「自然史博物館が創り出す新しいコミュニケーションのかたち」, 大阪大学 (吹田). (20名)

三橋弘宗, 2017.12, 水辺の小さな自然再生 in 岡山・吉井川「小さな自然再生のすすめ」, 日本河川・流域再生ネットワーク, 西粟倉村/森の学校(45名)

三橋弘宗, 2018.1, 河川講習会「多自然川づくりの基本的な考え方と「ひょうごの川・自然環境アトラス」の活用について」, 兵庫県県土整備部 (70名)

三橋弘宗, 2018.2, 野外実習授業「水生生物の調査」, 加東市立鴨川小学校. (15名)

三橋弘宗, 2018.2, 野外実習授業「東条川の生き物調査」, 加東市立東条東小学校. (51名)

三橋弘宗, 2018.2, 水辺の小さな自然再生 in 秋田・斉内川「小さな自然再生のすすめ」, 日本河川・流域再生ネットワーク/秋田県建設部, 秋田県大仙市(102名)

三橋弘宗, 2018.2, 特別講義「地理情報システムの活用」, 兵庫県立小野高等学校. (12名)

三橋弘宗, 2018.2, 特別講義「プラナリアの生態など」, 兵庫県立御影高等学校. (12名)

三橋弘宗, 2018.2, 文部科学省レガシー事業「自然史標本の継承・発信実践研修 ―樹脂封入標本製作を中心に―」, 国立沖縄県立博物館 (那覇市) (25名)

三橋弘宗, 2018.2, 「ヒアリの樹脂封入標本の製作法」, 沖縄科学技術大学 (恩納村) (14名)

三橋弘宗, 2018.2, 特別講義「自然再生について」, 兵庫県立福崎高等学校. (12名)

#### 兵庫県立大学・大学院教育

2017.9, 「共生博物学」

2017.4- 兵庫県立大学産学連携・研究推進機構運営委員

#### 非常勤講師

2017.4, 学校評議員, 兵庫県立篠山東雲高等学校.

2017.4-, 特別非常勤講師, 兵庫県立祥雲館高等学校.

2017.4-, 特別非常勤講師, 兵庫県立御影高等学校.

2017.4-, 非常勤講師, 甲南大学理工学部

2017.10-, 「自然環境をあつかう実務とキャリア・プランニング」, 横浜国立大学.

2018.2一, 特別非常勤講師, 兵庫県立福崎高等学校.

#### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2018.1, 文部科学省委託レガシー事業「Where culture meet nature 日本酒の自然誌」, 伊丹市郷町館, 伊丹市. 主担当

#### ■共催・協力・後援事業

2017.6, ENEOS わくわく生き物学校, 豊岡市, 共催/主担当

2018.3, ひょうご「子どもの水辺」交流会, ひょうご「子どもの水辺」交流会実行委員会, 共催/主担当

#### ■担い手成長支援事業

##### 連携活動グループ・地域研究員

水辺のフィールドミュージアム研究会, 主担当 (協働); 兵庫県立大学学生団体「いきものずかん」(副担当); NPO 里山レンジャー, 主担当 (協働); アピス同好会, 主担当 (協働); 丹波地域のホトケドジョウを守る会, 主担当 (協働); 野生生物を調査研究する会, 主担当 (協働); いきものずかん, 副担当 (協働); 谷本卓弥, 主担当 (協働); 溝田浩美, 副担当 (協働); 森本静子, 主担当 (協働); 河田 航路, 主担当 (協働); 脇坂 英弥, 副担当 (協働); 渡辺 昌造, 主担当 (協働); 丹羽 信彰, 主担当 (協働); 青山 茂, 副担当 (協働); 中村 清

美, 主担当 (協働)

■展示

- 2017.9-10, ミニ企画展「みんなで取り組む総合治水展」(兵庫県県土整備部との共催) . 主担当  
2017.2- 5, ミニ企画展「六甲山のきのこ展2017」(兵庫県立御影高等学校との共催) ..主担当  
2018.2- 5, ミニ企画展「六甲山のきのこ展2018」(兵庫県立御影高等学校との共催) . 主担当

2. シンクタンク事業

■行政等支援

委員会 (11 件)

- 2013.4-, 兵庫県環境影響評価審査会, 委員, 兵庫県  
2015.4- ひょうごの川自然環境調査 (加古川水系), アドバイザー, 兵庫県県土整備部.  
2013.4- 武庫川水系に生息・生育する生物及びその生活環境の持続に関する2つの原則に係る専門検討委員会, 委員長, 兵庫県県土整備部.  
2010.10-, 多自然川づくり近畿地方ブロック担当者会議, 委員長, 国土交通省近畿地方整備局.  
2014.4-, 河川水辺の国勢調査アドバイザー (円山川), アドバイザー, 国土交通省豊岡河川国道事務所.  
2007.7-, 円山川水系自然再生推進委員会, 委員, 国土交通省  
2007.7-, 円山川水系自然再生推進委員会技術部会, 委員, 国土交通省  
2009.4-, GBIF 日本ノード運営委員会, 委員, JBIF (国立科学博物館)  
2013.4-, 市川砥堀工区河道計画検討委員会, 委員, 兵庫県県土整備部  
2016.4-, 希少野生動植物種保存推進員, 推進員, 環境省自然環境局  
2016.7-, とよおか湿地のアクションプラン, 委員, 豊岡市

相談・指導助言

来訪者 90 件, 50 名. 電話・FAX 相談 200 件, メール相談 150 件.

## 布野 隆之 FUNO, Takayuki

自然・環境マネジメント研究部  
流域生態研究グループ  
研究員

昭和 51 年島根県生. 新潟大学大学院自然科学研究博士  
後期課程修了. 農学博士. 日本生態学会, 日本鳥学会,  
日本森林学会, 農業農村工学会等所属

### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

#### 1. 事業推進部門

ビジョン実現タスクフォース

#### 2. 研究開発部門

紀要編集担当

#### 3. プロジェクト

NPO 法人人と自然の会による主催イベント「ドリーム  
スタジオ・フェスタ 2017」支援プロジェクト. 代表  
者

文科省博物館ネットワークにおけるレガシー事業プロ  
ジェクト. 分担者.

第 13 回共生のひろばプロジェクト. 分担者

中山間地域の学校における地域資源開発・人材育成型  
の学習教育プログラムづくりプロジェクト. 分担者.  
兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を目  
的とした行政支援プロジェクト. 分担者.

博物館ネットワークを通じた生物多様性情報の活用と  
標本整備. 分担者.

ひょうご・ふるさとミュージアムプロジェクト. 協力  
者.

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究 (個人研究)

1. 希少猛禽類ニホンイヌワシの生態とその保全に関す  
る研究
2. 天然記念物オオヒシクイの生息湿地および採餌水田  
の保全・再生に関する研究
3. カラスのゴミ被害問題の実態と対策に関する研究

##### ■共同研究

1. 生物多様性に配慮した大型ダムの管理・運営に関す  
る研究

##### ■論文・著書

布野隆之・井上博基 (2017) 兵庫県上郡町における  
家庭ごみ集積場の分布とカラス対策の実施状況の  
可視化. 野生復帰, 19-25.

布野隆之・関島恒夫・城 斗志夫・阿部 學 (2017)  
イヌワシ *Aquila chrysaetos japonica* の主要餌動物に  
おける栄養成分と消化速度. 野生復帰, 13-18.

##### ■その他著作物

布野隆之 (2017) サイエンス・カフェ#2 「カラスの  
生態とごみ問題」. 豊かな森川海第 23 号 p4-6.

布野隆之 (2017) 上山高原におけるススキ草地の試  
験管理がノウサギの生息状況に与える影響. 平成

29 年度上山高原自然再生事業動物モニタリング  
調査報告書.

坂井 誠・布野隆之・谷川明男 (2017) 菅生ダムで  
確認した兵庫県新記録のクモ. 関西クモ研究会機  
関誌「くものいと」.

#### ■研究発表

布野隆之 (2017) 上山高原におけるススキ草地の試  
験管理がノウサギの生息状況に与える影響. 平成  
29 年度上山高原自然再生事業動物モニタリング  
調査報告会, 上山高原ふるさと館, 新温泉町.

布野隆之 (2017) 落葉広葉樹林帯に生息するイヌワ  
シ *quila chrysaetos japonica* の生態とその保全. 第 3  
回とりがく KANSAI, 大阪市内会議室, 大阪.

向井喜果・安藤温子・布野隆之・関島恒夫 (2017)  
DNA バーコーディング法と安定同位体比分析を  
組み合わせたオオヒシクイの食性解析. 平成 29 年  
度日本鳥学会. 筑波大学, つくば市.

向井喜果・布野隆之・関島恒夫 (2017) 安定同位体  
比分析を用いたガン・ハクチョウ類における餌種  
の利用頻度推定. 平成 29 年度日本鳥学会. 筑波大  
学, つくば市.

布野隆之 (2017) 上山高原におけるススキ草地の試  
験管理がノウサギの生息状況に与える影響. 平成  
29 年度上山高原自然再生事業動物モニタリング調  
査報告会. 上山高原ふるさと館, 新温泉町.

#### ■学会役員など

日本鳥学会員近畿地区懇談会 事務局

日本鳥学会基金運営委員

日本鳥学会学黒田賞選考委員

日本鳥学会学中村司賞選考委員

日本鳥学会内田奨学賞選考委員

#### ■助成を受けた研究

菅生ダムにおける陸域から水域への栄養塩フロー.  
一般財団法人水源地環境センター水源地生態研究  
会, 研究分担者 (金額 40 万円/300 万円).

平成 28 年度上山高原自然再生事業動物モニタリ  
ング調査. 公益財団法人ひょうご環境創造協会 (金  
額 10 万円).

#### ■賞罰

日本鳥学会 平成 29 年度ポスター賞 (保全・形態・  
遺伝・整理・その他分野)

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2017.4.1~2017.3.31 小型鳥類. 50 点, 三田市.

##### ■受贈担当資料

2017.7.2, 鳥類本剥製. 1 点, 伊丹市.

2017.7.19, 鳥類本剥製. 1 点, 神戸市.

2018.1.10, 大型鳥類冷凍標本. 1 点, 豊岡市.

##### ■整理同定担当資料

陸生脊椎動物 (鳥類).

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

## ■セミナー

### 館主催セミナー

- 布野隆之, 2017.6.14, 一般セミナー「カラスによるごみ被害を解決する」, 博物館, 10名.
- 布野隆之, 2017.7.12, 一般セミナー「落葉広葉樹林帯に生息するニホンイヌワシの生態とその保全」, 博物館, 5名.
- 布野隆之, 2017.7.15, 特注セミナー「円山川水系に生息するコウノトリの生態特性」, 博物館, 15名.
- 布野隆之, 2017.7.20, 特注セミナー「カラスの生態とごみ被害」, 博物館, 18名.
- 布野隆之, 2017.7.20, 特注セミナー「展示解説 イヌワシ営巣地の特徴」, 博物館, 18名.
- 布野隆之, 2016.7.24, オープンセミナー「日本に暮らす鳥たちの不思議」, 博物館, 90名.
- 布野隆之, 2017.8.6, 特注セミナー「カラスによるごみ被害を解決する」, 博物館, 48名.
- 布野隆之, 2017.8.20, 特注セミナー「収蔵庫ツアー 第1回目」, 博物館, 10名.
- 布野隆之, 2017.8.20, 特注セミナー「収蔵庫ツアー 第2回」, 博物館, 8名.
- 布野隆之, 2017.8.20, お見せします人博のレガシー「第4回 生物系(鳥類)収蔵庫ツアー」, 博物館, 20名.
- フロアスタッフ, 布野隆之, 2016.9.16, フロアスタッフとあそぼう「イヌワシグライダーを飛ばそう!」, 博物館, 60名.
- フロアスタッフ, 布野隆之, 2016.9.17, フロアスタッフとあそぼう「イヌワシグライダーを飛ばそう!」, 博物館, 60名.
- 布野隆之, 2017.9.22, 「タカの渡り観察会」, 塩尾寺休憩所, 宝塚市, 12名.
- 高橋鉄美・布野隆之・櫻井麗賀, 2017.10.24, 特注セミナー「液浸収蔵庫ツアー 第1回目」, 博物館, 15名.
- 高橋鉄美・布野隆之・櫻井麗賀, 2017.10.24, 特注セミナー「液浸収蔵庫ツアー 第2回目」, 博物館, 15名.
- 布野隆之, 2017.11.9, 特注セミナー「カラスによるごみ被害を解決する」, 博物館, 40名.
- フロアスタッフ, 布野隆之, 2016.11.19, 「イヌワシグライダーを飛ばそう!」, 博物館, 100名.
- NPO 法人人と自然の会かわせみの会・布野隆之, 2017.2.11 「コウノトリの生態と営巣地の特性」, ホロンピアホール, 120名.
- 高野温子, 橋本佳明, 山内健生, 布野隆之, 2018.3.21, 特設セミナー固有種のふしぎ~日本の生きものをもっと学ぶ~「収蔵庫ツアー 鳥類標本の特徴と活用事例の紹介 第1回目」, 博物館, 20名.
- 高野温子, 橋本佳明, 山内健生, 布野隆之, 2018.3.21, 特設セミナー固有種のふしぎ~日本の生きものをもっと学ぶ~「収蔵庫ツアー 鳥類標本の特徴と活用事例の紹介 第2回目」, 博物館, 20名.
- 高野温子, 橋本佳明, 山内健生, 布野隆之, 2018.3.21, 特設セミナー固有種のふしぎ~日本の生きものをもっと学ぶ~「収蔵庫ツアー 鳥類標本の特徴と活用事例の紹介 第3回目」, 博物館, 20名.
- 高野温子, 橋本佳明, 山内健生, 布野隆之, 2018.3.21, 特設セミナー固有種のふしぎ~日本の生きものをもっと学ぶ~「収蔵庫ツアー 鳥類標本の特徴と活用事例の紹介 第4回目」, 博物館, 20名.
- 高野温子, 橋本佳明, 山内健生, 布野隆之, 2018.3.21, 特設セミナー固有種のふしぎ~日本の生きものをもっと学ぶ~「収蔵庫ツアー 鳥類標本の特徴と活用事例の紹介 第5回目」, 博物館, 15名.
- フロアスタッフ・布野隆之, 2018.3.25, 「ひとく探検隊 冬の鳥をさがそう」, 博物館, 25名.

### 館外講演など

- 布野隆之, 2017.4.9, 「菅生川水系における水域から陸域への栄養塩フローの解析—平成29年度研究成果報告—」, 講師, 菅生川, 博物館, 三田市, 5名.
- 布野隆之, 2017.4.29, 「菅生川水系における水域から陸域への栄養塩フローの解析—羽化昆虫類の捕獲調査第1回目—」, 講師, 菅生川, 姫路市, 3名.
- 布野隆之, 2017.4.30, 「菅生川水系における水域から陸域への栄養塩フローの解析—羽化昆虫類の捕獲調査第2回目—」, 講師, 菅生川, 姫路市, 3名.
- 布野隆之, 2017.5.5, 「菅生川水系における水域から陸域への栄養塩フローの解析—平成30年度研究成計画発表—」, 講師, 博物館, 三田市, 5名.
- 布野隆之, 2017.5.15, 「菅生川水系における水域から陸域への栄養塩フローの解析—鳥類の捕獲調査第1回目—」, 講師, 菅生川, 姫路市, 3名.
- 布野隆之, 2016.9.27, 「実物大のイヌワシの巣をつくろう」, 講師, 深田総合公園, 三田市, 12名.
- 布野隆之, 2017.5.31, 「菅生川水系における水域から陸域への栄養塩フローの解析—支流における栄養塩フロー調査第1回目—」, 講師, 菅生川, 姫路市, 7名.
- 布野隆之, 2017.6.1, 「菅生川水系における水域から陸域への栄養塩フローの解析—支流における栄養塩フロー調査第2回目—」, 講師, 菅生川, 姫路市, 7名.
- 布野隆之, 2017.6.2, 「菅生川水系における水域から陸域への栄養塩フローの解析—支流における栄養塩フロー調査第3回目—」, 講師, 菅生川, 姫路市, 7名.
- 布野隆之, 2017.6.5, 「菅生川水系における水域から陸域への栄養塩フローの解析—羽化昆虫類の捕獲調査第3回目—」, 講師, 菅生川, 姫路市, 3名.
- 布野隆之, 2017.6.6, 「菅生川水系における水域から陸域への栄養塩フローの解析—羽化昆虫類の捕獲調査第4回目—」, 講師, 菅生川, 姫路市, 3名.
- 布野隆之, 2017.7.2, 「菅生川水系における水域から陸域への栄養塩フローの解析—鳥類の捕獲調査

- 第1回目」, 講師, 菅生川, 姫路市, 7名.
- 布野隆之, 2017.7.3, 「菅生川水系における水域から陸域への栄養塩フローの解析—鳥類の捕獲調査第2回目」, 講師, 菅生川, 姫路市, 7名.
- 布野隆之, 2017.7, 「菅生川水系における水域から陸域への栄養塩フローの解析—鳥類の移動追跡調査第1回目」, 講師, 菅生川, 姫路市, 2名.
- 布野隆之, 2017.9, 「菅生川水系における水域から陸域への栄養塩フローの解析—鳥類の移動追跡調査第2回目」, 講師, 菅生川, 姫路市, 3名.
- 布野隆之, 2017.7.16, 「菅生川水系における水域から陸域への栄養塩フローの解析—平成30年度中間報告」, 講師, 博物館, 三田市, 5名.
- 布野隆之, 2017.7.20, シニア自然大学羽ばたきセミナー「カラス類の生態特性とごみの散乱被害の解決法」, 講師, 博物館, 三田市, 23名.
- 布野隆之, 2017.7.20, シニア自然大学羽ばたきセミナー「展示解説 イヌワシ営巣地の特徴」, 講師, 博物館, 三田市, 23名.
- 布野隆之, 2017.8.6 サイエンス・カフェ#2「カラスの生態とごみ問題」, 多聞台地域福祉センター, 講師, 神戸市, 25名.
- 布野隆之, 2017.8.29, 平成29年度自然保護指導員研修会「官学連携事例—兵庫県立大学附属中学校平成25年度プロジェクト学習人とカラスの共生チームの取り組み」, 講師, 神戸市教育開館大ホール, 神戸市, 100名.
- 布野隆之, 2017.8.29, 平成29年度自然保護指導員研修会「兵庫県内における生物多様性保全の実現に向けたNPO活動のあり方」, 講師, 神戸市教育開館大ホール, 神戸市, 100名.
- 布野隆之, 2017.10.31, 「実物大のコウノトリの巣をつくろう 第1回目」, 講師, 深田総合公園, 三田市, 12名.
- 布野隆之, 2017.11.7, 「実物大のコウノトリの巣をつくろう 第2回目」, 講師, 深田総合公園, 三田市, 8名.
- 布野隆之, 2017.11.14, 「実物大のコウノトリの巣をつくろう 第3回目」, 講師, 深田総合公園, 三田市, 10名.
- 布野隆之, 2017.11.15, 高齢者大学いきいき学舎・フレミラ(環境・自然コース)「はじめての野鳥観察」, 講師, フレミラ宝塚, 宝塚市, 60名.
- 布野隆之, 2017.11.15, 高齢者大学いきいき学舎・フレミラ(環境・自然コース)「宝塚の野鳥」, フレミラ宝塚, 宝塚市, 60名.
- 布野隆之, 2018.1.13, 文科省博物館ネットワークにおけるレガシー事業「展示解説 日本酒を育んだ米・水・麴の特徴」, 講師, みやのまえ文化の郷, 伊丹市, 220名.
- 布野隆之, 2018.1.14, 文科省博物館ネットワークにおけるレガシー事業「展示解説 日本酒を育んだ米・水・麴の特徴」, 講師, みやのまえ文化の郷, 伊丹市, 190名.
- 布野隆之, 2018.1.16, 文科省博物館ネットワークにおけるレガシー事業「展示解説 日本酒を育んだ米・水・麴の特徴」, 講師, みやのまえ文化の郷, 伊丹市, 80名.
- 布野隆之, 2018.1.17, 文科省博物館ネットワークにおけるレガシー事業「展示解説 日本酒を育んだ米・水・麴の特徴」, 講師, みやのまえ文化の郷, 伊丹市, 60名.
- 布野隆之, 2018.1.19, 文科省博物館ネットワークにおけるレガシー事業「展示解説 日本酒を育んだ米・水・麴の特徴」, 講師, みやのまえ文化の郷, 伊丹市, 40名.
- 布野隆之, 2018.1.20, 文科省博物館ネットワークにおけるレガシー事業「展示解説 日本酒を育んだ米・水・麴の特徴」, 講師, みやのまえ文化の郷, 伊丹市, 180名.
- 布野隆之, 2018.1.21, 文科省博物館ネットワークにおけるレガシー事業「展示解説 日本酒を育んだ米・水・麴の特徴」, 講師, みやのまえ文化の郷, 伊丹市, 160名.
- 布野隆之, 2018.1.23, 文科省博物館ネットワークにおけるレガシー事業「展示解説 日本酒を育んだ米・水・麴の特徴」, 講師, みやのまえ文化の郷, 伊丹市, 60名.
- 布野隆之, 2018.1.24, 文科省博物館ネットワークにおけるレガシー事業「展示解説 日本酒を育んだ米・水・麴の特徴」, 講師, みやのまえ文化の郷, 伊丹市, 80名.
- 布野隆之, 2018.1.25, 文科省博物館ネットワークにおけるレガシー事業「展示解説 日本酒を育んだ米・水・麴の特徴」, 講師, みやのまえ文化の郷, 伊丹市, 50名.
- 布野隆之, 2018.1.26, 文科省博物館ネットワークにおけるレガシー事業「展示解説 日本酒を育んだ米・水・麴の特徴」, 講師, みやのまえ文化の郷, 伊丹市, 40名.
- 布野隆之, 2018.1.27, 文科省博物館ネットワークにおけるレガシー事業「展示解説 日本酒を育んだ米・水・麴の特徴」, 講師, みやのまえ文化の郷, 伊丹市, 180名.
- 布野隆之, 2018.1.28, 文科省博物館ネットワークにおけるレガシー事業「展示解説 日本酒を育んだ米・水・麴の特徴」, 講師, みやのまえ文化の郷, 伊丹市, 200名.
- 布野隆之, 2018.2.24, 第5回宍粟市学講座「落葉広葉樹林帯に生息するイヌワシ *quila chrysaetos japonica* の生態とその保全」, 宍粟防災センター, 宍粟市, 60名.
- 布野隆之, 2018.3.25, 地緑団体対象「カラス対策講座」, 西宮市市民交流センター, 西宮市, 15名.
- テレビ・ラジオ等出演**
- 2017.6.29, 「ツバメの巣を乗っ取るスズメ」, CBC



ラジオ多田しげおの気分爽快～朝から P.O.N

#### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2018.1.13-1.28, 企画展「日本酒の自然史」, 日本文化を育んだ自然 where culture meets nature, みやのまえ文化の郷, 伊丹市, 分担者.

#### ■共催・協力・後援事業

2017.12.9-2018.5.31, 干支展「ネコ?ニャンでやねん」, 神戸市立王子動物園, 神戸市, 協力/展示作成.  
2017.7.22-2017.8.24, 夏季展示「自然のふしぎをあそぼう」, 吹田市立博物館, 吹田市, 協力/展示作成.

#### ■担い手育成支援事業

##### 連携グループ・地域研究員

溝田浩美 (主担当)  
脇坂英弥 (主担当)  
楠瀬雄三 (主担当)  
アピス同好会 (副担当)

##### 成果発表

大阪府立豊中高等学校生物部, 2017.11.23 ツバメのねぐら入りと照度関係の研究, 第69回大阪府高等学校生物教育研究会生徒生物研究発表会.

大阪府立豊中高等学校生物部, 2017.11.23 森林棲小型鳥類の食性の研究, 第69回大阪府高等学校生物教育研究会生徒生物研究発表会.

NPO 法人人と自然の会かわせみの会, 2017.2.11 実物大! コウノトリの巣の展示, ドリームスタジオ・フェスタ 2017, 連携活動グループ.

アピス同好会, 2017.11.19 ミツバチの生活とはちみつの瓶詰体験, ドリームスタジオ・フェスタ 2017, 連携活動グループ.

兵庫県立大学学生団体いきものずかん, 2017.11.19 オリジナル紙芝居「ゆうたくんとイヌワシ」の読み聞かせ, ドリームスタジオ・フェスタ 2017.

NPO 法人人と自然の会かわせみの会, 2017.2.11 実物大! コウノトリの巣の展示, ドリームスタジオ・フェスタ 2017, 連携活動グループ.

楠瀬雄三, 2017.2.11 高知市浦戸湾の干潟における水辺の鳥, 第13回共生のひろば, 地域研究員.

兵庫県立大学学生団体いきものずかん, 2018.2.11 オリジナル紙芝居「ゆうたくんとイヌワシ」を用いた環境教育活動, 第13回共生のひろば.

大阪府立豊中高等学校生物部, 2017.2.11 森林棲小型鳥類の食性, 第13回共生のひろば.

日本野鳥の会ひょうご, 2017.2.11 親子バードウォッチング ～子どもたちが野鳥をはじめとした自然環境に興味・関心を持ち、学んでもらうために～, 第13回共生のひろば.

日本野鳥の会ひょうご 親子バードウォッチングチーム, 2017.2.11 紙芝居「やまばとになったわらし」, 第13回共生のひろば.

##### 協力事業

2017.11.20 ドリームスタジオ・フェスタ 2017, 人と自然の会, 博物館.

2018.2.18 ドリームスタジオ「冬鳥を観察しよう」,

人と自然の会, 博物館, 展示制作.

#### ■学校教育支援

##### トライやるウィーク

2017.11.7-8 神戸市立北神戸中学校 (1名), 神戸市立有野中学校 (1名), 神戸市立有野北中学校 (1名)

##### 学校団体対応

香川県立観音寺第一高等学校, 48名.

ロシアハバロフスク少年少女視察団 15名.

兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科, 6名.

兵庫県立大学環境人間学部4回生, 3名.

兵庫県立大学環境人間学部2回生, 2名.

大阪府立豊中高等学校1年生, 3名.

大阪府立豊中高等学校2年生, 3名.

#### ■展示

2017.11.20 常設展示「実物大のコウノトリの巣」. 責任者.

## 2. シンクタンク事業

#### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

2017.4.9 生物系収蔵庫案内, 日本野鳥の会大阪支部, 2名.

2017.7.20 生物系収蔵庫案内1回目, シニア自然大学習ばたき, 13名.

2017.7.20 生物系収蔵庫案内2回目, シニア自然大学習ばたき, 10名.

2017.11.1 生物系収蔵庫案内, 国立台湾博物館, 5名.

2017.11.1 生物系収蔵庫案内, 鳥類彫刻家, 1名.

2017.12.12 生物系収蔵庫案内, 鳥類時絵師, 1名.

2017.12.19 生物系収蔵庫案内, 日本野鳥の会大阪支部, 1名.

2018.2.6 生物系収蔵庫案内, アイデアデザイン製作所, 1名.

2018.2.12 生物系収蔵庫案内, 千葉県立中央博物館, 1名.

2018.2.13 生物系収蔵庫案内, 千葉県立中央博物館, 1名.

#### ■行政支援 (計9件)

2013.4- 新名神高速道路 (近畿自動車道 名古屋神戸線) 兵庫県域自然環境保全検討会委員

2013.4- 中国自動車道 姫路鳥取線 (播磨新宮～山崎) 兵庫県域自然環境保全検討会委員

2013.4- 兵庫県生物多様性アドバーザー

2014.3- 一般財団法人水源地環境センター 水源地生態研究会 周辺森林研究グループ 委員

2014.3- 伊丹市環境審議会みどり環境部会 委員

2016.7- 兵庫県環境審議会 特別委員

2014.8- 兵庫県環境審議会自然環境部会 特別委員

2017.3- 京都府環境影響評価専門委員会 委員

2018.11- 大阪府河川周辺地域の環境保全等審議会委員

#### 相談・指導助言

来訪者 20件, 60名. 電話・FAX相談 100件, メイ

ル相談 10 件.

■学会開催等支援

2017.12.2 第 116 回日本鳥学会近畿地区懇談会兵庫  
大会, 大会幹事.

2017.2.11 第 13 回共生のひろば, 分担者.

2017.2.18 県政 150 周年記念 人と自然の博物館&  
県立大学自然・環境科学研究所 25 周年記念フォー  
ラム「日本の恐竜時代を探る!」, 協力者.

## 櫻井 麗賀 SAKURAI, Reika

自然・環境マネジメント研究部  
生態研究グループ  
研究員

昭和57年東京都生. 京都大学大学院理学研究科博士後期課程修了. 日本生態学会, 日本動物行動学会所属

### <事業部での配属室と仕事>

#### 1. 事業推進部門

企画・調整室

#### 2. プロジェクト

生態系研究部（流域生態および動物共生）の部門研究.  
分担者

文科省博物館ネットワークにおけるレガシー事業. 分担者

共生のひろば. 分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究（個人研究）

1. 鱗翅目昆虫の捕食回避戦略に関する研究

##### ■その他著作

櫻井麗賀（2017）新入館員自己紹介, ひとはく通信  
ハーモニー97号.

櫻井麗賀（2018）高校生のための生き物調査体験ツアーin 台湾を終えて, 2017年高校生のための生きもの調査体験ツアーin 台湾実施報告書（公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会・兵庫県立人と自然の博物館編）.

##### ■研究発表

櫻井麗賀（2017）鳥の糞に擬態する昆虫の生き残り術, 日本鳥学会員近畿地区懇談会第116回例会, 京都

櫻井麗賀（2018）モデルとの距離が擬態の捕食回避効果に与える影響, 第65回日本生態学会大会, 札幌

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

###### 館主催セミナー

高橋鉄美・布野隆之・櫻井麗賀, 2017.10, 特注セミナー「液浸収蔵庫ツアー 第1回目」, 博物館. (15名)

高橋鉄美・布野隆之・櫻井麗賀, 2017.10, 特注セミナー「液浸収蔵庫ツアー 第2回目」, 博物館. (15名)

櫻井麗賀, 2017.11, スーパードリームスタジオ・フェスタ「蝶の鱗粉転写をしよう！」博物館. (138名)

###### 館外講演

大平和弘・櫻井麗賀, 2017.10, 「あけのべの木の模型

をつくろう」鉾石の道明延実行委員会, 養父市大屋町明延振興館. (60名)

櫻井麗賀, 2018.2, 「色とりどりの昆虫」兵庫県相生市子ども環境会議, 相生市文化会館扶桑電通なごさホール. (50名)

##### 兵庫県立大学・大学院教育

2017.4, COC 概論 (分担)

##### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2017.6.28, Kids キャラバン, 川西市立川西北保育所, 分担者.

2017.10.28-29, ふれあいの祭典, 播磨科学講演都市芝生広場, 上郡町, 主担当.

2017.11.21, Kids キャラバン, たかつか保育園, 分担者.

2017.12.7, Kids キャラバン, 高羽美賀多台幼稚園, 分担者.

2018.1.13-28, 「日本文化を育んだ自然 日本酒の自然誌 where culture meets nature」, 伊丹市伊丹郷町館, 伊丹市, 分担者.

2018.1.13, 「お酒をつくるカビと酵母のはなし」伊丹市立美術館, 伊丹市, 分担者.

2018.1.20, 「お酒の蘊蓄-酒米編-」伊丹市立美術館, 伊丹市, 分担者.

2018.1.27, 「まちかど博物館のつくりかた」東りいたみホール, 伊丹市, 分担者.

2018.1.28, 「クジラの今と昔と大昔」旧岡田家住宅, 酒蔵, 分担者.

2018.2.5, 「博物館の集客力を高めるWEBの活用について」大阪市立自然史博物館, 大阪市, 分担者

2018.2.21, 「博物館の展示解説の多言語化〜どうやってる？これからどうしよう？〜」栃木県立博物館, 宇都宮市, 分担者.

##### ■連携事業

###### 共催事業

2017.8.1-5, 高校生のための生き物調査体験ツアーin 台湾（日本人生徒17名、台湾人生徒20名）引率スタッフ

##### ■担い手成長支援事業

###### 成果発表

2016.2, 共生のひろば「高校生のための生きもの調査体験ツアーin 台湾」活動報告

##### ■学校教育支援

2017.4-2018.3, 10回, 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習. 7名

##### ■展示

2018.1, 館外企画展「日本文化を育んだ自然 日本酒の自然誌 where culture meets nature」, 分担者

#### 2. シンクタンク事業

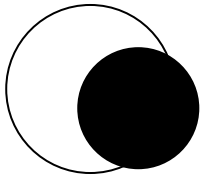
##### ■行政等支援

###### 収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫等の案内, 1回, 25名.

###### 相談・指導助言

来訪者2件, 2名. 電話・FAX相談3件.



# 個人別成果報告に関する資料

No. 5

●自然・環境マネジメント研究部 コミュニティデザイン(多自然居住)研究グループ/  
コミュニティデザイン(都市再生)研究グループ

## 藤本 真里 FUJIMOTO, Mari

自然・環境マネジメント研究部  
環境計画研究グループ/企画・調整室  
研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究部門  
講師。

昭和 36 年兵庫県生。大阪大学大学院工学研究科博士課程修了，工学博士。日本造園学会，日本都市計画学会，環境情報センター所属。

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 企画・調整室

月例報告会運営，中期目標見直し等担当。

#### 2. プロジェクト

ゆめはく。代表者

有馬富士公園 人材育成。代表者

ミツカンよかわビオトープ倶楽部支援。代表者

ありまふじ休養ゾーン活性化プロジェクト。代表者

地域資源を活かした「明延」のまちづくり支援。分担者

古写真の活用プログラム開発。分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究(個人研究)

1. 住民参画型の公共施設運営に関する研究

2. 住民主導・行政支援型のまちづくり活動支援に関する研究

##### ■論文・著書

川口将武・大平和弘・上田萌子・藤本真里・赤澤宏樹(2017)東大阪市の街路樹における市民要望と空間的・環境的要因の関係性，環境情報科学論文集 31, p.225-230.

◎大平和弘・鈴木 武・八木 剛・藤本真里・中瀬勲(2017)博物館のアウトリーチ活動 ～地域資源を活かした科学教育の実践と可能性～，日本科学教育学会年会論文集 41, p.219-220.

##### ■その他著作

◎ 藤本真里・上田萌子(2018) ミツカンよかわビオトープの自然環境資源を発掘・活用する手法に関する研究。株式会社 Mizkan Partners 受託研究報告書。

◎ 藤本真里(2018) コーディネーター育成業務。公益財団法人兵庫県園芸・公園協会受託研究報告書。

##### ■学会役員など

日本造園学会，日本造園学会学会賞選考委員会委員，論文校閲委員。

日本都市計画学会，論文校閲委員。

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2017.4- 2018.3, 景観情報.神戸市，明石市，養父市，宝塚市。

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

##### 館主催セミナー

藤本真里，2017.4，「絵本の国」，博物館。(68人)

藤本真里，2017.4，「公の空間をみんなで育む」，兵庫県立大学附属中学ガイダンスキャンプ，博物館。(76人)

藤本真里，2017.4，大東環境みどり会，視察 49名

藤本真里，2017.6，「絵本の国」，博物館。(96人)

藤本真里，2017.6，「クイズ うんちく博物館」，伊丹市立撰陽小学校。(71名)

藤本真里，2017.6，「公園利用者とすすめるパークマネージメント(入門編)」，博物館。(41名)

藤本真里，2017.8，「絵本の国」，博物館。(73人)

藤本真里，2017.10，「絵本の国」，博物館。(60人)

藤本真里，2017.10，「ようこそ、ひとはくへ」，有限会社豊中まちづくり会社，博物館。(61名)

藤本真里，2017.11，「料理&うんちく DE 地域再発見「三田牛」」，博物館。(17名)

藤本真里，2017.11，「クイズ うんちく博物館」，垂水東中学校博物館。(147名)

藤本真里，2017.12，「絵本の国」，博物館。(36人)

藤本真里，2018.3，「住民参画型公共施設運営」西脇(25名)

藤本真里，2018.3，「住民参画型公共施設運営」西脇(25名)

##### 館外講演

藤本真里，2017.4.18，「高校生が自然を楽しむための夢プログラムづくり」，講師，有馬富士公園公開セミナー，兵庫県阪神北県民局・兵庫県立有馬高校人と自然科と共催，有馬富士公園，三田市。(16名)

藤本真里，2017.5，「みんなでワイワイ宝塚魅力発見」，講師，いきいき学舎フレミラ ふるさと発見コース，宝塚市立老人福祉センター1年生，宝塚市。(35名)

藤本真里，2017.5，「絵本の国」，兵庫県阪神北県民局と共催，有馬富士公園，三田市。(32名)

藤本真里，2017.7，「絵本の国」，兵庫県阪神北県民局と共催，有馬富士公園，三田市。(42名)

藤本真里, 2017.7, 「みんなでなんでもできる公園をつくろう」, 講師, 一般財団法人日本図園修景協会, 神戸市. (40名)

藤本真里, 2017.8, 「みんなでなんでもできる公園をつくろう」, 講師, 暮らしのたね, 岡山市共催, 岡山市. (73名)

藤本真里, 2017.9, 「仲間づくりのために」, 講師, 第21期ふるさとひょうご創生塾, (公財) 兵庫県生きがい創造協会, 神戸市. (20名)

藤本真里, 2017.11, 「知る・出会う・わかりあう 宝塚のまちづくり」, 講師, いきいき学舎・フレミラ専門コース「環境・自然コース」1年生, 宝塚市立老人福祉センター, 宝塚市. (24名)

藤本真里, 2017.11, 「理想のまちづくりを考える」, 講師, いきいき学舎・フレミラ専門コース「環境・自然コース」2年生, 宝塚市立老人福祉センター, 宝塚市. (29名)

藤本真里, 2017.11, まちづくりに関する学習会, コーディネーター, 猪名川町楊津地区. (30名)

藤本真里, 2017.11, 「絵本の国」, 兵庫県阪神北県民局と共催, 有馬富士公園, 三田市. (79名)

藤本真里, 2017.12, 「高校生が自然を楽しむための夢プログラムづくり」振り返り, 講師, 有馬富士公園公開セミナー, 兵庫県阪神北県民局・兵庫県立有馬高校人と自然科と共催, 有馬富士公園, 三田市. (16名)

藤本真里, 2017.12, 「花と緑からはじめよう まちづくり」, 講師, 兵庫県阪神シニアカレッジ, 宝塚市. (46名)

藤本真里, 2018.1, 「絵本の国」, 兵庫県阪神北県民局と共催, 有馬富士公園, 三田市. (72名)

藤本真里, 2018.2, 「絵本の国」, 兵庫県阪神北県民局と共催, 有馬富士公園, 三田市. (69名)

藤本真里, 2018.2, 第1回楊津ここからはじまる未来会議, コーディネーター, 猪名川町楊津地区. (25名)

藤本真里, 2018.3, 第2回楊津ここからはじまる未来会議, コーディネーター, 猪名川町楊津地区. (20名)

#### 兵庫県立大学・大学院教育

人と自然の共生 (分担)

都市設計論および演習 (分担)

#### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2017.4.25, Kids キャラバン, 明石市立松陰保育所, 明石市, 副担当.

2017.5.3, COC 事業, 養父市大屋町明延, 養父市, 副担当.

2017.5.5, ありまふじフェスティバル, 県立有馬富士公園, 三田市, 主担当.

2017.5.11, Kids キャラバン, 芦屋市立大東保育所, 芦屋市, 副担当.

2017.6.16, Kids キャラバン, 田島保育園, 熊本県菊池市, 主担当.

2017.6.30, Kids キャラバン, 延命保育園, 姫路市, 主担当.

2017.7.5, Kids キャラバン, キッズランド西しかま, 姫路市, 主担当.

2017.7.12, Kids キャラバン, 姫路市立城陽保育所, 姫路市, 主担当.

2017.8.11, キャラバン, うずしお科学館, 南あわじ市, 副担当.

2017.7.20,-2017.8.31, 出張展示, 淡路ハイウェイオアシス, 淡路市, 主担当.

2017.8.12, キャラバン, 淡路ハイウェイオアシス, 淡路市, 主担当.

2017.8.13, ふるさとミュージアム, 南あわじ市立図書館, 南あわじ市, 副担当.

2017.8.26, キャラバン, キューズモール森ノ宮, 大阪市, 主担当.

2017.9.7, Kids キャラバン, さくらんぼの家ほうこく保育園, 姫路市, 主担当.

2017.9.13, Kids キャラバン, 姫路保育園, 姫路市, 主担当.

2017.9.15, Kids キャラバン, ルンビニー愛児園, 神戸市兵庫区, 副担当.

2017.9.21, Kids キャラバン, 聖ミカエル広畑幼稚園, 姫路市, 主担当.

2017.10.21, 武庫まつり, 西武庫公園, 尼崎市, 副担当.

2017.11.22, Kids キャラバン, にじいろ保育園, 姫路市, 主担当.

2017.11.24, Kids キャラバン, ゆめさき保育園, 姫路市, 主担当.

2017.11.29, Kids キャラバン, 青山保育園, 姫路市, 主担当.

2018.3.2, Kids キャラバン, 芦屋市立緑保育所, 芦屋市, 副担当.

#### ■共催・協力・後援事業

##### 協力事業

2017.4-5, クロード・ルフェーヴル写真展「The Fuzei in the Japanese Garden」, 京都御苑閑院宮邸跡レクチャールーム. 協力/分担者

2017.10, 一円電車まつり, 鉾石の道明延実行委員会・NPO 法人一円電車あけのべ・養父市, 養父市明延振興館前広場, 養父市. 協力/分担

#### ■担い手成長支援事業

##### 連携グループ等

NPO法人 人と自然の会, 副担当

#### ■学校教育支援

##### トライやるウィーク

2017.6, 三田市立ゆりのき台中学校 1名

2017.6, 三田市立富士中学校 1名

2017.6, 三田市立長坂中学校 1名

2017.6, 神戸市立有馬中学校 1名

#### ■展示

2017.4-5, クロード・ルフェーヴル写真展「The Fuzei

in the Japanese Garden」, 京都御苑閑院宮邸跡レク  
チャーラーム, 分担者

## 2. シンクタンク事業

### ■受託研究

「ミツカンよかわバイオトープの自然環境資源を発掘・活  
用する手法に関する研究」. 研究代表者, 株式会社  
Mizkan Partners. (75 万円)

「コーディネーター育成業務」. 研究代表者, 公益  
財団法人兵庫県園芸・公園協会. (100 万円)

### ■行政等支援

#### 委員会等 (計 21 件)

2006.7- 有馬富士公園運営・計画協議会, 委員, 兵  
庫県阪神北県民局.

2016.4 公益財団法人しそ森林王国観光協会, 理  
事, 財団法人しそ森林王国協会.

2017.3 しあわせの森管理運営検討会, 委員, 神戸  
市.

2017.12- 公益社団法人 日本造園学会学会賞選考  
委員会, 委員, 公益社団法人 日本造園学会.

2013.5- 尼崎 21 世紀の森づくり協議会, 委員, 兵  
庫県阪神南県民局.

2008.6- 姫路市提案型協働事業審査会, 委員, 姫路  
市.

2008.8- 尼崎市都市公園等指定管理者選定委員会,  
委員長, 尼崎市.

2009.6- 市民活動・ボランティアサポートセンター  
運営会議, 委員長, 姫路市.

2013.11- 姫路市市民活動・協働推進事業計画検討懇  
話会, 委員, 姫路市.

2013.7-2017.10 宝塚市再生可能エネルギー推進審  
議会, 委員, 宝塚市.

2012.8- 宝塚市行政評価委員会, 委員, 宝塚市.

2012.5- 2017.5 猪名川上流広域ごみ処理施設組合指  
定管理者評価協議会, 委員長, 猪名川上流広域ご  
み処理施設組合.

2015.9- 2017.3 猪名川町地域創生有識者会議, 委員,  
猪名川町.

2015.7- 2017.7 あんばい ええまち かわにし創生  
総合戦略推進会議委員, 委員, 川西市.

2016.4 千里南公園パークカフェ整備事業に関する  
事業者選定会議, 委員, 吹田市.

2016.5-2016.8 加古川市建築物設計事業者選定委員  
会, 委員, 加古川市.

2018.3- 第 6 次宝塚市総合計画検討懇話会, 委員, 宝  
塚市.

2017.7- みどりのプラットホーム設置・運営事業者  
選定審査会, 委員, 枚方市.

2017.8- 三田市地域振興部指定候補者選定委員会,  
委員, 三田市.

2017.6 平成 29 年度第 1 回兵庫県職員採用選考試  
験にかかる業績審査, 委員, 兵庫県人事委員会.

2017.7- 平成 29 年度しみん基金・こうべ助成事業,  
審査員, 認定 NPO 法人 しみん基金・こうべ.

### 相談・指導助言

来訪者 70 件, 130 名. 電話・FAX 相談 60 件, メ  
イル相談 250 件.

## 赤澤 宏樹 AKAZAWA, Hiroki

自然・環境マネジメント研究所

環境計画研究グループ/ビジョン実現タスクフォース

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究部門 准教授.

昭和45年大阪府生. 大阪府立大学大学院農学研究科修士課程修了. 農学博士.

日本造園学会学会, 日本都市計画学会, 環境情報科学センター, World Urban Parks (WUP)ジャパン等所属.

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. タスクフォース ビジョン実現タスクフォース

ビジョン実現タスクフォース

#### 2. プロジェクト

世界の都市公園リサーチPJ. 代表者

国営明石海峡公園神戸地区管理運営準備支援. 代表者  
尼崎21世紀の森構想の推進支援. 代表者

尼崎の森中央緑地パークセンター運営支援. 代表者

長居公園・長居植物園運営支援. 代表者

三田市景観計画策定支援. 代表者

西武庫公園再生支援. 代表者

佐用町での薬草による地域づくりの支援. 代表者

文科省博物館ネットワークにおけるレガシー事業. 分担者

兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を目的とした行政支援. 分担者

有馬富士公園 人材育成. 分担者

地域資源を活かした「明延」のまちづくり支援. 分担者

古写真を中心とした環境系資料活用による地域支援. 分担者

近畿・中国・四国のランドスケープ遺産取りまとめ. 分担者

吹田市 千里南公園パークマネジメントプロジェクト. 分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究(個人研究)

1. コミュニティ・ランドスケープの形成に関する研究

2. 多自然居住地域におけるまちづくりに関する研

##### ■論文・著書

川口将武・大平和弘・上田萌子・藤本真里・赤澤宏樹(2017) 東大阪市の街路樹における市民要望と空間的・環境的要因の関係性, 環境情報科学論文集, 31, 225-230.

◎赤澤宏樹(2018) 第4章 多自然地域再生系, 五国豊穰ひょうご 地域とともに歩む大学をめざして, 兵庫県立大学地域創造機構, 55-56.

##### ■その他著作

◎田原直樹・福島徹・三宅康成・伊東洋一・高橋隼・赤澤宏樹・大平和弘(2018) 多自然地域再生系プロジェクト活動報告, 兵庫県立大学地域創造機構 地域連携教育研究センター, 21-24.

◎赤澤宏樹(2018) 地域課題を解決する公園(パークマネジメント), みどりのマネジメントガイドブック, 城の西パークマネジメント協議会, 2-4.

◎赤澤宏樹(2018) 公園を使うルールをつくる, みどりのマネジメントガイドブック, 城の西パークマネジメント協議会, 12-14.

◎赤澤宏樹(2018) みどりを地域で循環させる, みどりのマネジメントガイドブック, 城の西パークマネジメント協議会, 21-23.

◎赤澤宏樹(2018) 公園であそぼ! ~これからの公園のつかいかた~, 広報あしや, 1221, 芦屋市, 4.

##### ■研究発表

◎上田萌子・大平和弘・藤本真里・田原直樹・赤澤宏樹(2017) 旧城下町の景観形成に向けた街路シーケンス景観の分析に基づく重点エリアの抽出, 日本造園学会, 日本大学, 神奈川県.

◎川口将武・大平和弘・上田萌子・藤本真里・赤澤宏樹(2017) 東大阪市の街路樹における市民要望と空間的・環境的要因の関係性, 環境情報科学センター学術研究論文発表会, 日本大学, 東京都.

##### ■学会役員など

日本造園学会, 論文集委員会, 委員・テーブル幹事.

日本造園学会, ランドスケープ・マネジメント研究委員会, 委員.

日本造園学会, 校閲委員.

日本造園学会関西支部, 支部運営委員.

日本造園学会関西支部, ランドスケープ遺産研究会 世話人(兵庫県担当).

日本造園学会関西支部, パークマネジメント研究会, 代表.

日本都市計画学会, 学術委員会, 委員.

日本都市計画学会, <都市や地域に関する知の冒険>プロジェクト, メンバー・幹事.

日本都市計画学会, 校閲委員.

韓国伝統造景学会, 校閲委員.

日本緑化工学会, 校閲委員.

World Urban Parks (WUP) ジャパン, 理事.

##### ■助成を受けた研究

市民の強剪定要望を克服する街路樹の維持管理システムと協働型の景観育成計画の構築, 文部科学省科学研究費挑戦的萌芽研究, 研究代表者(25万円/50万円)

◎「寄付無し・自主管理」制度による提供公園の現状と課題 ~整備から維持管理までの誘導手法~, 一般財団法人住総研研究助成, 研究代表者(金額99.7万円)

#### 2. 資料収集・整理

## ■資料収集

2017.4-2018.3 国内のパーク・マネジメントに関する資料収集, 兵庫県・大阪府・東京都。

## <事業推進>

### 1. 生涯学習事業

#### ■セミナー

##### 館主催セミナー

赤澤宏樹, 2017.4, 特注セミナー「ミニ逆さカメラをつくろう①」, 博物館. (42名)  
赤澤宏樹, 2017.4, 特注セミナー「ミニ逆さカメラをつくろう②」, 博物館. (42名)  
赤澤宏樹, 2017.4, 特注セミナー「ミニ逆さカメラをつくろう③」, 博物館. (43名)  
赤澤宏樹, 2017.7, オープンセミナー「泥だんごをつくろう!」, 博物館. (136名)  
赤澤宏樹, 2017.8, 教職員指導者セミナー「牛乳パックでカメラをつくって撮影しよう」, 博物館. (10名)  
赤澤宏樹, 2017.8, 教職員指導者セミナー「ピカピカ泥だんごの作り方」, 博物館. (56名)  
赤澤宏樹, 2017.8, オープンセミナー「泥だんごをつくろう!」, 博物館. (150名)  
赤澤宏樹, 2017.8, オープンセミナー「泥だんごをつくろう!」, 博物館. (100名)  
赤澤宏樹, 2017.8, 一般セミナー「ピカピカ泥だんごをつくろう!」, 博物館. (26名)  
赤澤宏樹, 2017.10, 特注セミナー「ピカピカ泥だんご①」, 博物館. (64名)  
赤澤宏樹, 2017.10, 特注セミナー「ピカピカ泥だんご②」, 博物館. (65名)  
赤澤宏樹, 2017.11, 特注セミナー「逆さカメラをつくろう」, 博物館. (43名)

##### 館外講演

赤澤宏樹, 2017.5, 「第1回公園都市緑化技術研修「米国における公共空間の使いこなしとマネジメント」」, 大阪府庁, 講師, 大阪府. (50名)  
赤澤宏樹, 2017.7, 「米国におけるランドスケープ分野の動向」淡路景観園芸学校, 講師, 淡路景観園芸学校. (20名)  
赤澤宏樹, 2017.8, 「びかびか泥だんごをつくろう」, 国営明石海峡公園淡路地区, 講師, 兵庫県園芸公園協会. (90名)  
赤澤宏樹, 2017.8, 「びかびか泥だんごをつくろう」, 国営明石海峡公園淡路地区, 講師, 兵庫県園芸公園協会. (90名)  
赤澤宏樹, 2017.9, 「米国のランドスケープ分野と市民参画～宝塚ガーデンフィールズ跡地の活用に向けて～」, 宝塚男女協働参画センター, 講師, 宝塚文化芸術施設及び庭園整備事業市民勉強会. (20名)  
赤澤宏樹, 2017.10, 「公園・緑地のマネジメント」, 関西大学梅田キャンパス, 講師, 都市計画学会関

西支部. (20名)

赤澤宏樹, 2017.10, 「公園緑地の新たな利活用」, 神戸市役所, 講師, 神戸市. (20名)  
赤澤宏樹, 2017.11, 「公園・緑地の使いこなし」, 神戸市勤労会館, 講師, 兵庫県立淡路景観園芸学校. (15名)  
赤澤宏樹, 2017.12, 「アメリカのまちの緑と市民参画」, KaRuTa, 講師, 宝塚NPOセンター. (20名)  
赤澤宏樹, 2017.12, 「アメリカの公園・広場の使いこなしとルール」, 芦屋市役所, 講師, 芦屋市. (15名)  
赤澤宏樹, 2017.12, 「みんなで作る都市と自然」, 兵庫県立西宮南高等学校, 講師, 兵庫県立西宮南高等学校. (880名)  
赤澤宏樹, 2018.2, 「元茨木川緑地の可能性と使いこなし」, 茨木市役所, 講師, 茨木市. (50名)  
赤澤宏樹, 2018.2, 「緑のまちづくりと宝塚ガーデンフィールズ跡地の利活用(1年生)」, フレミラ宝塚, 講師, いきいき学舎・フレミラ. (50名)  
赤澤宏樹, 2018.2, 「緑のまちづくりと宝塚ガーデンフィールズ跡地の利活用(2年生)」, フレミラ宝塚, 講師, いきいき学舎・フレミラ. (50名)  
赤澤宏樹, 2018.3, 「景観まちづくりと養父市の取り組み」, 養父市立八鹿公民館, 講師, 養父市立八鹿公民館. (50名)  
赤澤宏樹, 2018.3, 「海外の公園のデザインとマネジメント」, UR都市機構西日本支社, 講師, UR都市機構西日本支社. (20名)  
田原直樹・赤澤宏樹・大平和弘, 2018.2, 「多自然地域再生系プロジェクト活動報告」, 兵庫県県民会館, 講師, 兵庫県立大学. (120名)  
田原直樹・赤澤宏樹・藤本真里・大平和弘・福本優, 2017.5, 「あけのべ子どもまつり(虫のお絵かきと泥団子づくり)」, 明延振興館前広場, 講師, 鉾石の道明延実行委員会. (200名)  
田原直樹・赤澤宏樹・藤本真里・大平和弘・福本優, 2018.1, 「あけのべ空き家ワーク」, 養父市立あけのべ自然学校, 講師, 兵庫県立大学自然環境科学研究所・人と自然の博物館・明延区. (20名)

#### 兵庫県立大学・大学院教育

ランドスケープ計画特論(主任)  
都市設計論及び演習(主任)  
COC概論(分担)  
共生博物学(分担)

#### テレビ・ラジオ等出演

2017.5, 「海を渡った日本庭園」, ラジオ関西「時間です!林編集長」

#### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2017.5, あけのべ子ども祭り, 養父市立あけのべ自然学校, 養父市. 分担.  
2017.10, 明延一円電車祭り, あけのべ自然学校, 養父市. 分担.

#### ■共催・協力・後援事業



## 協力事業

2017.10, 一円電車まつり, 鉾石の道明延実行委員会・NPO 法人一円電車あけのべ・養父市, 養父市明延振興館前広場, 養父市. 協力/分担

## ■学校教育支援

### トライやるウィーク

2017.6, 三田市立ゆりのき台中学校 1 名

2017.6, 三田市立富士中学校 1 名

2017.6, 三田市立長坂中学校 1 名

2017.6, 神戸市立有馬中学校 1 名

### 学校団体対応

2017.4, 大阪府立泉北高等学校.

2017.10, 学校法人 甲南学園甲南小学校

## ■研修生等の受入

### 博物館実習

2017.8, 神戸女子大学 1 名.

2017.8, 神戸学院大学 1 名.

2017.8, 鳥取大学 1 名.

2017.8, 南九州大学 1 名.

2017.8, 首都大学東京 1 名.

2017.8, 京都大学大学院 1 名.

2017.8, 東京農業大学 1 名.

2017.8, 同志社大学 1 名.

2017.8, 放送大学 1 名.

## 2. シンクタンク事業

### ■行政等支援

#### 委員会等 (計 33 件)

2009.9- 尼崎市総合計画審議会, 委員, 尼崎市.

2012.11-2017.10 尼崎市環境審議会, 委員, 尼崎市.

2013.5- 尼崎市公園緑地審議会, 副会長, 尼崎市.

2015.3- 環境審議会みどり環境部会, 委員, 伊丹市.

2017.4- 都市景観・屋外広告物審議会, 委員, 西宮市.

2017.4- 都市景観・屋外広告物審議会景観アドバイザー一部会, 委員, 西宮市.

2017.4- 都市景観・屋外広告物審議会都市景観部会, 委員, 西宮市.

2017.4- 景観審議会, 委員, 宝塚市.

2017.4- 景観審議会デザイン協議部会, 委員, 宝塚市.

2017.4- 景観審議会, 委員, 三田市.

2017.4- 景観審議会審査部会, 委員, 三田市.

2017.9- 都市計画審議会常務委員会, 委員, 大阪府.

2017.10- 都市計画審議会, 委員, 兵庫県.

2017.11- 環境審議会, 副委員長, 尼崎市.

2018.1- 公園緑地審議会, 委員, 神戸市.

2018.1- 住環境審議会, 委員, 尼崎市.

2010.7- 三田市景観形成推進員, 三田市.

2013.10- 兵庫県生物多様性アドバイザー, 兵庫県.

2014.6- 行政改革推進会議, 委員, 三田市.

2015.7- 行政評価委員会, 副委員長, 三田市.

2016.5- 一般財団法人 公園財団 研究顧問

2017.5- 市政への市民参加推進委員会, 委員, 三田

市.

2017.7-2018.3 淡路市佐野運動公園第1野球場夜間照明設備指定管理者候補者選定委員会, 委員, 淡路市.

2017.7- 県立都市公園指定管理者候補者選定委員会, 委員, 兵庫県.

2017.7- 丹波地域創生戦略会議, 座長, 兵庫県丹波県民局.

2017.9- 公園利活用市民プロジェクトミーティング, 座長, 芦屋市.

2017.9- 地域遺産活用方策検討委員会, 委員, 兵庫県.

2017.10- 尼崎の森中央緑地・茅葺き民家利活用検討会, 委員, 兵庫県尼崎港管理事務所.

2017.11-2018.3 東遊園地再整備アドバイザーミーティング, アドバイザー, 神戸市.

2017.12- 地域創生ユースチーム, アドバイザー, 委員.

2018.1- 鶴殿ヨシ原の環境保全検討に関するモニタリングWG, 委員, NEXCO 西日本.

2018.2- 兵庫県立有馬富士公園運営協議会, 会長, 兵庫県園芸公園協会.

2018.3- 丹波の森公苑運営委員会, 委員, 公益財団法人兵庫丹波の森協会.

### 相談・指導助言

来訪者 50 件, 120 名. 電話・FAX 相談 20 件, メール相談 50 件.

## 大平 和弘 OHIRA, Kazuhiro

自然・環境マネジメント研究部

環境計画研究グループ／企画・調整室  
研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 客員研究員。  
昭和60年兵庫県生。大阪府立大学大学院生命環境科学  
研究科博士後期課程修了。博士(緑地環境科学)。日本  
造園学会, 環境情報科学センター, 農村計画学会, 日本  
遺跡学会等所属。

### <事業部での配属室と仕事>

#### 1. 企画・調整室

ひとはくレポート企画・編集, ひとはくプロジェクト  
集約, 館報発刊, 中期目標見直し等担当。

#### 2. 研究開発部門

研究担当

#### 3. プロジェクト

鳴門海峡の渦潮の世界遺産登録に向けた検討支援。代  
表者

うずしお科学館運営支援。代表者

幼児期の環境学習ネットワーク推進事業への支援。代  
表者

ひょうご・ふるさとミュージアムプロジェクト。代表  
者

地域資源を活かした「明延」のまちづくり支援。代表  
者

古写真を中心とした環境系資料活用による地域支援。  
代表者

博物館トイレ改修プロジェクト。代表者

近畿・中国・四国のランドスケープ遺産取りまとめ。  
代表者

但馬牛博物館改修支援。分担者

ありまふじ休養ゾーン活性化プロジェクト。分担者

棚倉町里山再生・活用プロジェクト。分担者

佐用町での菓草による地域づくりの支援。分担者

文科省博物館ネットワークにおけるレガシー事業。分  
担者

三田市景観計画策定支援。分担者

西武庫公園再生支援。分担者

世界の都市公園リサーチPJ。分担者

尼崎21世紀の森構想の推進支援。分担者

尼崎の森中央緑地パークセンター運営支援。分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究(個人研究)

1. 多自然居住地域におけるランドスケープ・マネジ  
メントに関する研究

2. 文化的景観を支えるまちづくりのあり方に関する  
研究

##### ■論文・著書

川口将武・大平和弘・上田萌子・藤本真里・赤澤宏

樹(2017) 東大阪市の街路樹における市民要望と  
空間的・環境的要因の関係性, 環境情報科学論文  
集, 31巻, 225-230.

上田萌子・大平和弘・押田佳子・浦出俊和・上甫木  
昭春(2018) 鹿児島県指宿市有形民俗文化財に指  
定されたモイドンの保全に関する現状と課題, ラ  
ンドスケープ研究, 81巻5号, 565-570.

押田佳子・松尾あずさ・浦出俊和・上田萌子・大平  
和弘・上甫木昭春(2018) 奄美大島におけるノロ  
祭祀空間の継承状況に関する研究, ランドスケー  
プ研究, 81巻5号, 571-576.

◎大平和弘(2018) 鉱山資源を活かした明延のまち  
づくり. 伊東未来・泉直亮・李素婷(編)「五国  
豊穰ひょうご 地域とともに歩む大学をめざし  
て」, p.56-64, 兵庫県立大学地域創造機構COC  
事業「ひょうご・地(知)の五国豊穰イニシアテ  
ィブ」.

##### ■その他著作

◎大平和弘・中瀬勲(2017) 進化し続ける環境学習・  
体験施設 -魅力ある施設を保つ組織運営-, 廃棄  
物資源循環学会誌, 28巻5号, 332-338.

◎大平和弘・鈴木武・八木剛・藤本真里・中瀬勲(2017)  
博物館のアウトリーチ活動 ~地域資源を活かし  
た科学教育の実践と可能性~, 日本科学教育学会  
年会論文集, 41巻, 219-220.

◎田原直樹・福島徹・三宅康成・伊東洋一・高橋隼・  
赤澤宏樹・大平和弘(2018) 多自然地域再生系プ  
ロジェクト活動報告, 兵庫県立大学地域創造機構  
地域連携教育研究センター, 21-24.

##### ■研究発表

◎大平和弘・鈴木武・八木剛・藤本真里・中瀬勲(2017)  
博物館のアウトリーチ活動 ~地域資源を活かし  
た科学教育の実践と可能性~, 日本科学教育学会  
年会, サンポート高松.

◎上田萌子・大平和弘・藤本真里・田原直樹・赤澤  
宏樹(2017) 旧城下町の景観形成に向けた街路シ  
ークエンス景観の分析に基づく重点エリアの抽  
出. 日本造園学会全国大会, 日本大学藤沢キャン  
パス.

川口将武・大平和弘・上田萌子・藤本真里・赤澤宏  
樹(2017) 東大阪市の街路樹における市民要望と  
空間的・環境的要因の関係性, 環境情報科学 学  
術研究論文発表会, 日本大学会館.

##### ■学会役員など

日本造園学会, 論文校閲委員.

日本造園学会関西支部, ランドスケープ遺産部会,  
事務局.

日本造園学会, ランドスケープ遺産研究会, 関西支  
部担当.

##### ■助成を受けた研究

水辺の習俗行事にかかわる文化的景観の保護に向  
けた空間的・社会的変容パターンの解明. 文部科  
学省科学研究費若手研究(B), 代表者(2017年度

50万円／総額234万円)

市民の強剪定要望を克服する街路樹の維持管理システムと協働型の景観育成計画の構築. 文部科学省科学研究費挑戦的萌芽研究, 分担者 (2017年度 50万円／総額299万円)

地域再生に資する拠り所としての伝統的な祭祀空間のマネジメントに関する研究. 文部科学省科学研究費基盤研究(C), 分担者 (2017年度 182万円／総額481万円)

地域資源を活用した展示学習プログラムの実践による地域人材養成の試行. 平成28年度笹川科学研究助成, 分担者 (43万円)

「寄付無し・自主管理」制度による提供公園の現状と課題 ～整備から維持管理までの誘導手法～, 一般財団法人住総研研究助成, 分担者 (99.7万円)

#### ■海外調査

2016.3, 台湾

### 2. 資料収集・整理

#### ■資料収集

2017.4-2018.3 古写真とその記憶収集. 養父市・佐用町・三田市・南あわじ市.

2017.4-2018.3 習俗および祭りの映像記録収集, 兵庫県内・愛媛県・山口県・岡山県.

#### ■整理同定担当資料

古写真 (養父市・佐用町・三田市・南あわじ市)

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

#### ■セミナー

##### 館主催セミナー

大平和弘, 2017.4, オープンセミナー「チョキペタ! まちや公園をつくろう」, 博物館. (97名)

大平和弘, 2017.5, 特注セミナー「チョキペタ! 公園をつくろう」, 博物館. (65名)

大平和弘, 2017.5, 特注セミナー「ひとはくの仕事と環境系収蔵資料の活用」, 博物館. (24名)

大平和弘, 2017.5, 特注セミナー「収蔵庫見学」, 博物館. (24名)

大平和弘, 2017.6, 一般セミナー「お見せします人博のレガシー 5XGo 第2回環境系(古写真・絵図など)収蔵庫ツアー」, 博物館. (8名)

大平和弘, 2017.6, オープンセミナー「チョキペタ! お庭の立体カードをつくろう」, 博物館. (192名)

大平和弘・フロアスタッフ, 2017.7, オープンセミナー「はかせと学ぼう! ~妖怪の絵をみてみよう! ~」, 博物館. (27名)

大平和弘, 2017.8, 一般セミナー「ジオラマをつくろう 海や川へん」, 博物館. (15名)

大平和弘, 2017.9, 特注セミナー「深田公園について」, 博物館. (21名)

大平和弘, 2017.11, 一般セミナー「ジオラマをつくろう 森や林へん」, 博物館. (5名)

大平和弘, 2017.12, 特注セミナー「深田公園につ

いて(学習発表会)」, 博物館. (89名)

大平和弘, 2018.1, 特注セミナー「環境系収蔵資料の紹介と活用」, 博物館. (12名)

大平和弘, 2018.1, 特注セミナー「収蔵庫見学」, 博物館. (12名)

大平和弘・橋本佳明他, 2018.2「お見せします人博のレガシー 5XGo 第9回収蔵庫ツアー総括編」, 博物館. (4名)

#### 館外講演

藤本真里・大平和弘, 2016.4, 「京都御苑・御所ツアー」, コーディネーター, 京都御苑・京都御所. (11名)

田原直樹・赤澤宏樹・藤本真里・大平和弘・福本優, 2017.5, 「あけのべ子どもまつり(虫のお絵かきと泥団子づくり)」, 明延振興館前広場, 講師, 鉾石の道明延実行委員会. (200名)

大平和弘, 2017.5, 「三田景観まちあるき」, 三田駅周辺, 講師, 兵庫県立淡路景観園芸学校. (4名)

大平和弘, 2017.5, 「むかしの資料でみるひょうごの風景」, 宝塚市立老人福祉センター, 講師, 宝塚市立老人福祉センター. (30名)

大平和弘, 2017.5, 「ひょうごの妖怪ばなし」, 宝塚市立老人福祉センター, 講師, 宝塚市立老人福祉センター. (30名)

大平和弘, 2017.6, 「地域資源を活かした景観まちづくり」, 三田文化センター, 講師, 三田市生涯学習サポートクラブ. (150名)

大平和弘, 2017.6, 「八重山地域のオン(御嶽)にみる祭祀と空間の継承方法の現状と課題」, アイサイトなんば, 話題提供者, 大阪府立大学. (7名).

大平和弘・八木剛, 2017.6, 「園庭のたからものさがし」, 神戸市立神戸幼稚園, 講師, 兵庫県農政環境部環境創造局環境政策課. (65名).

大平和弘, 2017.8, 「ミュージアムの地域支援」, ルネサンス棚倉, 講師, 子どもひかりプロジェクト. (14名).

大平和弘・生野賢司, 2017.9, 「AWAJI 未来探検隊うずしお編 うずしお水理模型で大実験」, 国立淡路青少年交流の家・うずしお科学館, 講師・企画委員, 国立淡路青少年交流の家. (54名).

大平和弘・櫻井麗賀, 2017.10, 「あけのべの木の模型をつくろう」, 養父市大屋町明延振興館, 鉾石の道明延実行委員会. (20名).

大平和弘・八木剛, 2017.10, 「園庭のたからものさがし」, プレスクールかみごおり, 講師, 兵庫県農政環境部環境創造局環境政策課. (25名).

大平和弘・小館誓治・八木剛, 2017.10, 「園庭のたからものさがし」, 三木志染保育所, 講師, 兵庫県農政環境部環境創造局環境政策課. (68名).

大平和弘, 2017.10, 「園庭マップづくり」, 三木志染保育所, コーディネーター, 兵庫県農政環境部環境創造局環境政策課. (8名).

大平和弘・生野賢司, 2017.11, 「化石クイズ」, 国

立淡路青少年交流の家、演者、国立淡路青少年交流の家。(120名)。

大平和弘、2017.11、「三田景観まちあるき〜三輪・三田地区編〜」、さんだ市民センター、講師、建築士会三田支部。(10名)。

大平和弘、2017.11、「園庭マップづくり」、プレスクールかみごおり、コーディネーター、兵庫県農政環境部環境創造局環境政策課。(8名)。

大平和弘、2017.12、「チョキペタ！公園をつくろう」、兵庫県立大学環境人間学部キャンパス、講師、兵庫県立大学環境人間学部。(26名)。

大平和弘、2017.12、「災害から妖怪まで〜伝承が息づくまちづくり〜」、ホテルアイボリー、講師、豊中駅前まちづくり会社。(17名)。

大平和弘、2017.12、「環境担い手サミット」、デザイン・クリエイティブセンター神戸 KIITO、ファシリテーター、兵庫県農政環境部環境創造局環境政策課。(250名)。

田原直樹・赤澤宏樹・藤本真里・大平和弘・福本優、2018.1、「あけのべ空き家ワーク」、養父市立あけのべ自然学校、講師、兵庫県立大学自然環境科学研究所・人と自然の博物館・明延区。(20名)。

田原直樹・赤澤宏樹・大平和弘、2018.2、「多自然地域再生系プロジェクト活動報告」、兵庫県県民会館、講師、兵庫県立大学。(120名)。

大平和弘、2018.3、「何が大事？何をどうする？鉱山資源の保全と活用」、養父市立八鹿公民館、講師、養父市立八鹿公民館。(50名)。

大平和弘・生野賢司、2018.3、「うずしお科学館アイデアワーク」、うずしお科学館、ファシリテーター、うずしお科学館。(6名)。

大平和弘、2018.3、「渦潮と世界遺産〜鳴門海峡の渦潮世界遺産登録に向けた学術調査検討支援プロジェクト〜」、兵庫県立淡路景観園芸学校、講師、兵庫県立淡路景観園芸学校。(16名)。

#### 兵庫県立大学・大学院教育

都市設計論及び演習(分担)

COC 概論(神戸商科キャンパス)(分担)

COC 概論(姫路工科キャンパス)(分担)

地域課題実践演習(分担)

#### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2017.5、あけのべ子ども祭り、養父市立あけのべ自然学校、養父市。主担当。

2017.6、ひとはく kids キャラバン、田島保育園、熊本県菊池市。分担者。

2017.8、ひょうご・ふるさとミュージアムプロジェクト、大鳴門橋記念館うずしお科学館、南あわじ市。責任者。

2017.8、ひょうご・ふるさとミュージアムプロジェクト、淡路ハイウェイオアシス、淡路市。分担者。

2017.8、ひょうご・ふるさとミュージアムプロジェクト、南あわじ市立図書館、南あわじ市。責任者。

2017.8、棚倉町里山再生・活用プロジェクト ユー

スレジデンス、ルネサンス棚倉、福島県棚町。分担者。

2017.9、ふるさとミュージアムプロジェクト、AWAJI 未来探検隊うずしお探検編その2、国立淡路青少年交流の家、南あわじ市。講師。

2017.10、明延一円電車祭り、あけのべ自然学校、養父市。主担当。

2017.10、ふれあいの祭典 西播磨ふれあいフェスティバル、播磨科学公園都市、上郡町。分担者。

2017.11、ふるさとミュージアムプロジェクト、うずしおフェス。分担者。

2017.12、ひとはく Kids キャラバン、千草保育所、洲本市。主担当。

2018.1、ひとはく Kids キャラバン、宝塚ふたば幼稚園、宝塚市。分担者。

#### ■共催・協力・後援事業

##### 共催事業

2017.3-4、「淡路のむかしの写真展〜しぜん・まち・くらし〜」、南あわじ市立図書館。共催/分担者

2018.3-5、うずしお科学館リニューアル1周年記念展示「みんなが学んだ淡路の自然」、大鳴門橋記念館うずしお科学館。共催/分担者

##### 協力事業

2017.4-5、クロード・ルフェーヴル写真展「The Fuzei in the Japanese Garden」、京都御苑閑院宮邸跡レクチャールーム。協力/責任者

2017.10、一円電車まつり、鉱石の道明延実行委員会・NPO 法人一円電車あけのべ・養父市、養父市明延振興館前広場、養父市。協力/主担当

2017.12、「環境担い手サミット」、デザイン・クリエイティブセンター神戸 KIITO、兵庫県農政環境部環境創造局環境政策課。協力/分担者

#### ■担い手育成支援事業

##### 成果発表

ガールスカウト兵庫県第 95 団、2018.3-5、制作物展示「みんなが学んだ淡路の自然」、大鳴門橋記念館うずしお科学館。

#### ■学校教育支援

##### トライやるウィーク

2017.6、三田市立ゆりのき台中学校 1 名

2017.6、三田市立富士中学校 1 名

2017.6、三田市立長坂中学校 1 名

2017.6、神戸市立有馬中学校 1 名

##### 学校団体対応

2017.5、兵庫県立淡路景観園芸学校

2017.5、大阪府立大学

2017.6、兵庫県立大学環境人間学部・経済学部・経営学部・看護学部

2017.6、兵庫県立大学工学部・理学部

2017.9、三田市立弥生小学校

2017.11-12、兵庫県立大学環境人間学部

2017.12、三田市立弥生小学校

## 成果発表

2017.12, 三田市立弥生小学校, 公開学習発表会

## 講師派遣

2017.5-2018.2, 「プロジェクト学習 まちの風景を  
考える」, 兵庫県立大学附属中学校3年生, 10回

## ■研修生等の受入

### 博物館実習

2017.8, 神戸女子大学1名.  
2017.8, 神戸学院大学1名.  
2017.8, 鳥取大学1名.  
2017.8, 南九州大学1名.  
2017.8, 首都大学東京1名.  
2017.8, 京都大学大学院1名.  
2017.8, 東京農業大学1名.  
2017.8, 同志社大学1名.  
2017.8, 放送大学1名.

## ■展示

2017.3-4, 「淡路のむかしの写真展 ～しぜん・ま  
ち・くらし～」, 南あわじ市立図書館. 分担者  
2017.4-5, クロード・ルフェーヴル写真展「The Fuzei  
in the Japanese Garden」, 京都御苑閑院宮邸跡レク  
チャーラーム. 責任者  
2017.7, 佐用町三河地域「みかわ古写真展」, 佐用町  
三河地域づくり協議会. 責任者  
2017.7, 「ひとはく研究員のいちおし25選(夏の部)  
こわい?かわいい??ひょうごの妖怪25選」. 責  
任者  
2017.10-2018.1, 「ひとはく研究員のいちおし25選  
開館25周年記念展示「中瀬館長が選ぶ"にわ"25  
選」. 分担者  
2017.10-2018.1, 収蔵資料展「ひょうごの針葉樹」.  
分担者  
2018.3-5, うずしお科学館リニューアル1周年記念  
展示「みんなが学んだ淡路の自然」, 大鳴門橋記  
念館うずしお科学館, 南あわじ市, 分担者.

## 2. シンクタンク事業

### ■受託研究

「鳴門海峡の渦潮世界遺産登録のための学術調査  
検討に関する研究」. 代表者, 株式会社ヘッズ. (50  
万円)

「棚倉町里山プロジェクト事業業務」. 棚倉町役場.  
分担者 (178.74万円)

### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

2017.5 環境系収蔵庫の案内, 大阪府立大学, 24名.  
2018.1 環境系収蔵庫の案内, 第8期阪神北地域ビ  
ジョン委員会ニューツーリズム, 12名.

### ■行政等支援

#### 委員会等 (計11件)

2013.10- 三田市景観形成推進員, 三田市.  
2014.10- 関西の残したい自然エリア選定検討委  
員会, 委員, 関西広域連合.  
2015.8- 鳴門海峡の渦潮世界遺産学術調査検討委  
員会, 作業部会, 兵庫県淡路県民局.

2015.8- うずしお科学館アドバイザー会議, 委員,  
南あわじ市.

2016.4- 阪神南地域ビジョン委員会, 専門委員,  
兵庫県阪神南県民局.

2016.11- 但馬牛博物館展示検討会, 委員, 兵庫県  
農政環境部農林水産局.

2017.4- 阪神北地域ビジョン委員会, 専門委員,  
兵庫県阪神北県民局.

2017.4- AWAJI 未来探検隊企画委員会, 企画委員,  
国立淡路青少年交流の家.

2017.4- 「鉱石の道」明延実行委員会, オブザー  
バー, 養父市大屋地域局.

2017.7- 鳴門海峡の渦潮世界遺産学術調査検討委  
員会, 委員, 兵庫県淡路県民局.

2017.7- 鳴門海峡の渦潮世界遺産学術調査検討委  
員会コア会議, 委員, 兵庫県淡路県民局.

### 相談・指導助言

来訪者20件, 30名. 電話・FAX相談20件, メイ  
ル相談30件.

## 田原 直樹 TAHARA, Naoki

自然・環境マネジメント研究所

環境計画研究グループ

次長（研究系）

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究部門 教授。

昭和28年福岡県生。大阪大学大学院工学研究科博士課程修了。工学博士。日本都市計画学会，日本造園学会等所属。

### <研究部以外の配属室と仕事>

1. 事業推進部門 次長，ビジョン実現タスクフォース リーダー

#### 2. プロジェクト

恐竜化石推進PJ. サブリーダー

多自然地域再生PJ. 代表者

キッピー山プロジェクト. 分担者

古写真を中心とした環境系資料活用による地域支援.

分担者

佐用町での薬草による地域づくりの支援. 分担者

地域資源を活かした「明延」のまちづくり支援. 分担者

尼崎21世紀の森構想の推進支援. 分担者

尼崎の森中央緑地パークセンター運営支援. 分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究（個人研究）

1. 歴史的緑の研究

2. 環境文化に関する考察

##### ■論文・著書

◎田原直樹（2018）環境デザインからみた播磨の建築、建築ジャーナル2018年4月号

##### ■その他著作

◎田原直樹・福島徹・三宅康成・伊東洋一・高橋隼・赤澤宏樹・大平和弘（2018）多自然地域再生系プロジェクト活動報告，兵庫県立大学地域創造機構地域連携教育研究センター，21-24.

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

###### 館主催セミナー

田原直樹，2017.4.22，一般セミナー「都市の歩き方・名所編 大阪野田・福島界限を歩く」，大阪市。（16名）

田原直樹，2017.5.13，一般セミナー「都市の歩き方・名所編 尼崎市久々知・神崎界限を歩く」，尼崎市。（26名）

田原直樹，2017.5.27，一般セミナー「都市の歩き方・街道編 中国街道を歩く（西宮小松町から尼崎市大物まで）」，尼崎市。（15名）

田原直樹，2017.10.14，一般セミナー「都市の歩き方・名所編 明石界限（明石市大蔵・本町）を歩く」，明石市。（17名）

田原直樹，2018.1.13，一般セミナー「都市の歩き方・番外編 伊丹界限を歩く」，伊丹市。（23名）

田原直樹，2018.1.14，一般セミナー「都市の歩き方・番外編 伊丹界限を歩く」，伊丹市。（19名）

田原直樹，2017.5.4，オープンセミナー「展示みどころトーク」，三田市。（8名）

田原直樹，2017.10.7，オープンセミナー「展示みどころトーク」，三田市。（8名）

田原直樹，2017.10.24，特注セミナー「博物館とは」，博物館。（44名）

田原直樹，2017.10.24，特注セミナー「収蔵庫見学」，博物館。（44名）

田原直樹，2017.12.7，特注セミナー「環境と共生する都市を考える」，三田市。（125名）

田原直樹，2017.12.13，特注セミナー「環境と共生する都市を考える」，.（125名）

#### 館外講演

田原直樹，2017.9.27，「書を片手に町へ出よう～まち歩きのおすすめ～」，平成29年度たちばな大学一般教養講座，太子町。（170名）

田原直樹，2018.2.14，姫路市政策課題研究助成成果発表会講評，姫路市。（100名）

田原直樹，2018.2.25，「播磨の三飛行場を活かしたまちづくりシンポジウム」コーディネータ，平成29年度たちばな大学一般教養講座，太子町。（100名）

#### 兵庫県立大学・大学院教育

環境文化特別演習（主任）

COC概論（分担）

#### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2017.5，あけのべ子ども祭り，養父市立あけのべ自然学校，養父市。分担。

2017.10，明延一円電車祭り，あけのべ自然学校，養父市。分担。

#### ■共催・協力・後援事業

##### 協力事業

2017.10，一円電車まつり，鉾石の道明延実行委員会・NPO法人一円電車あけのべ・養父市，養父市明延振興館前広場，養父市。協力／分担

#### ■担い手成長支援事業

##### 連携活動グループ・地域研究員

山崎敏昭，主担当（協働）

#### ■展示

2016.7-11，収蔵資料展「温古写真大作戦！！むかしの写真で未来をつむごう」。分担者

#### 2. シンクタンク事業

##### ■行政等支援

委員会等（計17件）

2017.4，兵庫県国土利用計画審議会，委員，兵庫県。

2017.4，兵庫県生物多様性アドバイザー，兵庫県。

- 2017.4, 兵庫県中播磨ビジョン委員会, 専門委員,  
兵庫県中播磨県民センター.
- 2017.4, 加古川東高校 SSH 運営指導委員会, 委員,  
兵庫県教育委員会.
- 2017.4, 姫路市都市計画審議会, 委員, 姫路市.
- 2017.4, 姫路市景観広告物審議会, 委員, 姫路市.
- 2017.4, 姫路市景観広告物審議会デザイン部会, 会  
長, 姫路市.
- 2017.4, 姫路市まちづくり研究助成事業意見提案会,  
座長, 姫路市
- 2017.4, 姫路市文化コンベンション施設整備アドバ  
イザー, 姫路市
- 2017.5, 姫路市中央卸売市場移転予定地における土  
壌汚染対策等に関する専門家会議, 委員, 姫路市
- 2017.4-11, 篠山市都市計画審議会, 会長, 篠山市
- 2017.4, 篠山市空き家等対策協議会, 委員, 篠山市
- 2017.4, 加西市都市計画審議会, 会長, 加西市.
- 2017.4, 加西市土地利用調整委員会, 委員, 加西市.
- 2017.4, 加西市鶉野ミュージアム (仮称) および地  
域活性化施設検討委員会, 委員長, 加西市
- 2017.4, 加西市北条町東高室地区公募型プロポーザ  
ル選定委員会, 委員長, 加西市
- 2017.4, 丹波 OB 大学運営委員会, 委員, (公財) 丹  
波の森協会.

#### **相談・指導助言**

来訪者 10 件, 25 名. 電話・FAX 相談 5 件, メール  
相談 5 件.

平成 29 年度姫路市契約業務意見聴取 2 件.

## 福本 優 FUKUMOTO, Yu

自然・環境マネジメント研究部  
環境計画研究グループ/ビジョン実現タスクフォース  
研究員

昭和58年大阪府生。関西大学大学院修士課程修了。  
日本都市計画学会、日本建築学会、都市住宅学会。

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 事業推進部門

ビジョン実現タスクフォース

#### 2. プロジェクト

吹田市 千里南公園パークマネジメントプロジェクト。代表者  
ニュータウンの団地設計思想の研究。代表者  
博物館トイレ改修プロジェクト。分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究（個人研究）

1. 地域の住環境価値を醸成する集住環境の再編手法に関する研究
2. 地域の住環境価値に寄与する公共空間マネジメントに関する研究

##### ■論文・著書

福本優・岡絵理子（2017）ベトナムの社会主義団地のオープンスペースの商業利用実態と住民意識に関する研究。都市計画論文集，52(3), 323-328  
福本優（2018）地域空間としての集合住宅団地の空間概念の再構築。関西大学大学院博士論文

##### ■その他 著書

福本優・辻村修太郎・橋本華名（2017）建築士。Vol.66  
No.780。20-21。公益社団法人 日本建築士会連合会

##### ■学会役員など

日本都市計画学会。〈都市や地域に関する知の冒険〉プロジェクト 委員

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

###### 館主催セミナー

福本優，2018.2，特注セミナー「環境と共生する都市を考える」，博物館。（30名）

###### 館外講演

福本優，2017.12，「Park Cafe 社会実験の目指すもの」，芦屋市役所，講師，芦屋市。（15名）

福本優，2018.3，「花とみどりのまちづくりシンポジウム～公園をもっと楽しくする仕組みづくり」，千里市民センター，パネリスト，吹田市 花とみどりの情報センター。（150名）

##### ■学校教育支援

###### トライやるウィーク

2017.6，三田市立ゆりのき台中学校1名，三田市立富

士中学校。1名，三田市立長坂中学校。1名，神戸市立有馬中学校。1名

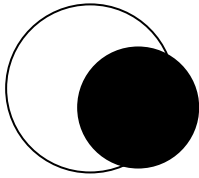
#### 2. シンクタンク事業

##### ■行政等支援

###### 委員会等（計1件）

2017.10-，兵庫県立 有馬富士公園 企画調整会議，委員。





# 個人別成果報告に関する資料

No. 6

●自然・環境再生研究部

生物資源研究グループ

コミュニケーション・デザイン研究グループ

## 石田 弘明 ISHIDA, Hiroaki

自然・環境再生研究部  
生物資源研究グループ  
研究部長

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部  
門 教授.

昭和46年兵庫県生. 神戸大学大学院教育学研究科修士課程修了. 博士(農学). 植生学会, 日本生態学会, 森林立地学会, 日本緑化工学会所属.

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 企画・調整室

室長

#### 2. 研究開発部門

研究部長

#### 3. プロジェクト

北摂里山博物館構想の支援. 代表者

棚倉町里山再生・活用. 代表者

兵庫県における未確認植物群落の実態把握. 代表者

たつの市鶏籠山の照葉樹林の保全. 代表者

三田市皿池湿原の保全. 代表者

照葉樹林の自然性および種多様性の復元. 代表者

兵庫の植生ガイドの作成. 分担者

ありまふじ休養ゾーン活性化プロジェクト. 分担者  
生物多様性保全に資するジーンバンク事業の展開. 分担者

植生資料データベースの構築・公開. 分担者

植物・植生映像資料データベースの充実化と有効活用.  
分担者

ひとはく生物多様性の森を活用した市民活動・環境学習支援. 分担者

三田市南公園まちなか里山保全プロジェクトの支援.

分担者

兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を目的とした行政支援. 分担者

都市公園活用PJ. 分担者

乾燥種子標本の収集・活用. 分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究(個人研究)

1. 森林群落, 特に照葉樹林, ブナ林, 里山林の生物多様性とその保全・復元・再生に関する研究

2. 絶滅危惧植物の生態と保全に関する研究

##### ■論文・著書

石田弘明(2017) 森林のサイズと生物多様性. 福嶋 司

(編著), 「図説 日本の植生 第2版」, 160-161, 朝倉書店, 東京.

鐵 慎太郎・黒田有寿茂・石田弘明(2017) 絶滅危惧種トウテイラン(オオバコ科)の分布・生育立地と現存個体数. 植物地理・分類研究, 65: 69-76.

#### ■その他著作

橋本佳延・石田弘明・黒田有寿茂・大谷雅人(2017) 兵庫県三田市南公園(ブイブイの森)におけるナラ枯れの発生状況 人と自然, 28:87-95.

#### ■研究発表

石田弘明(2017) 植生学を生物多様性保全と地域づくりに活かす. 植生学会第22回大会, 沖縄県男女共同参画センター「ていりる」, 沖縄.

#### ■学会役員など

植生学会, 運営委員.

植生学会, 編集委員長.

#### ■賞罰

2017年10月, 植生学会 学会賞.

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2017.4-2018.3, 植物・植生・景観等の写真. 養父市, 朝来市, 丹波市, 三田市, 川西市, 猪名川町, 大分県九重町, 福島県棚倉町など.

##### ■整理同定担当資料

種子標本.

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

###### 館主催セミナー

石田弘明, 2017.5, 一般セミナー「ジーンファーム見学会ー講義と観察ー湿地林・カザグルマ」, 博物館. (16名)

石田弘明, 2017.6, 特注セミナー「里山林の特徴・課題・保全」, 博物館. (23名)

石田弘明, 2017.6, 一般セミナー「身近な植物の生存戦略」, 博物館. (7名)

石田弘明, 2017.6, キャラバンセミナー「里山林の生きもの」, 宝塚市. (36名)

石田弘明, 2017.6, 特注セミナー「里地里山の植物」, 博物館. (40名)

石田弘明, 2017.7, 特注セミナー「里山林の生きもの」, 博物館. (24名)

石田弘明, 2017.9, オープンセミナー「風によって飛ぶタネの模型をつくろう」, 博物館. (38名)

石田弘明, 2017.9, 特注セミナー「川西市のエドヒガン」, 博物館. (57名)

石田弘明, 2017.9, キャラバンセミナー「はっぴみつけ」, 福島県棚倉町. (295名)  
石田弘明, 2017.10, 一般セミナー「ジーンファーム見学会—講義と観察—照葉樹林・イスノキ」, 博物館. (5名)  
石田弘明, 2017.10, 特注セミナー「里山林の生きもの」, 博物館. (216名)  
石田弘明, 2017.11, オープンセミナー「ミュージアムコンサート」(分担), 博物館. (93名)  
石田弘明, 2017.11, 一般セミナー「お見せします人博のレガシー5XGo: 第7回種子系(植物の種子)収蔵庫ツアー」, 博物館. (7名)  
石田弘明, 2017.12, オープンセミナー「風にのって飛ぶタネの模型をつくろう」, 博物館. (32名)  
石田弘明, 2017.10, 特注セミナー「里山林の生きもの」, 博物館. (216名)  
石田弘明, 2018.2, 特注セミナー「里山林の生きもの」, 博物館. (12名)  
石田弘明, 2018.2, 特注セミナー「里山林の生きもの」, 博物館. (68名)

#### 館外講演

石田弘明, 2017.4, 「里山サクラめぐりバス」, 北摂里山博物館運営協議会, 川西市. (39名)  
石田弘明, 2017.4, 「エドヒガン春の種まき会」, 棚倉町役場, 福島県棚倉町. (9名)  
石田弘明, 2017.4, 「皿池湿原の保全に向けて」, 三田市役所環境衛生課, 三田市. (30名)  
石田弘明, 2017.5, 「湊川のあゆみ(里山活動)講座: 里山について」, 湊川短期大学, 三田市. (24名)  
石田弘明, 2017.5, 「エドヒガンってどんな桜? ~エドヒガンによる里山の魅力アップ~」, 棚倉町役場, 福島県棚倉町. (16名)  
石田弘明, 2017.7, 「皿池湿原の特徴」, 阪神北県民局, 三田市. (20名)  
石田弘明, 2017.7, 「北摂里山体験キャンプ in 黒川」, 阪神北県民局, 川西. (48名)  
石田弘明, 2017.8, 「皿池湿原守り人養成セミナー」, 三田市役所環境衛生課, 三田市. (16名)  
石田弘明, 2017.8, 「皿池湿原観察会」, 三田市役所環境衛生課, 三田市. (35名)  
石田弘明, 2017.8, 「武庫川流域環境保全協議会エコバスツアー: 武庫川流域の貴重な自然めぐり」, 武庫川流域環境保全協議会, 三田市. (39名)  
石田弘明, 2017.8, 「猪名川周辺の自然環境①原生林と鎮守の森」, 猪名川町教育委員会, 猪名川町. (44名)  
石田弘明, 2017.8, 「北摂里山大学第4回講座」, 北摂里山博物館運営協議会, 三田市. (28名)  
石田弘明, 2017.8, 「里山を題材としたプログラム」, 棚倉町役場, 福島県棚倉町. (12名)  
石田弘明, 2017.10, 「武庫川の植物①」, 宝塚市立老人福祉センター, 宝塚市. (22名)  
石田弘明, 2017.10, 「武庫川の植物②」, 宝塚市立老

人福祉センター, 宝塚市. (18名)  
石田弘明, 2017.10, 「皿池湿原守り人養成セミナー」, 三田市役所環境衛生課, 三田市. (31名)  
石田弘明, 2017.10, 「里山放置林の再生手法」, 特定非営利活動法人SUN座, 三田市. (6名)  
石田弘明, 2017.10, 「猪名川町の里山林」, 国崎クリーンセンター啓発施設環境楽習館ゆめほたる, 川西市. (14名)  
石田弘明, 2017.10, 「里山林調査実習」, 国崎クリーンセンター啓発施設環境楽習館ゆめほたる, 川西市. (16名)  
石田弘明, 2017.11, 「市街地の里山残存林: その価値と保全」, 大阪府立刀根山高等学校. (24名)  
石田弘明, 2017.12, 「猪名川周辺の自然環境②里山林の特徴と課題」, 猪名川町教育委員会, 猪名川町. (46名)  
石田弘明, 2017.12, 「里山の生物多様性を脅かす2大要因」, 大阪市立大学植物園, 大阪府交野市. (53名)  
石田弘明, 2017.12, 「皿池湿原守り人養成セミナー」, 三田市役所環境衛生課, 三田市. (13名)  
石田弘明, 2018.1, 「二次草原の生態と保全」, 宝塚市立老人福祉センター, 宝塚市. (21名)  
石田弘明, 2018.1, 「皿池湿原守り人養成セミナー」, 三田市役所環境衛生課, 三田市. (22名)  
石田弘明, 2018.1, 「湿原の特徴と減少要因」, 兵庫県立北条高等学校, 加西市. (11名)  
石田弘明, 2018.1, 「北摂里山大学第10回講座」, 北摂里山博物館運営協議会, 川西市. (20名)  
石田弘明, 2018.3, 「鎮守の森の管理のあり方について」, 高次八幡神社整備計画等検討委員会代表役員会, 三田市. (18名)

#### 兵庫県立大学・大学院教育

2017.9 兵庫県立大学 集中講義「共生生物学」(分担)  
2017.4-2018.3 大学院環境人間学研究科 博士前期課程学生2名(川野智美, 江間 薫)の研究指導(主任)

2017.10-2017.12 兵庫県立大学大学院環境人間学研究科大学院指導資格審査(2名) 審査副委員長

#### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2017.6, 「School キャラバン in 宝塚市立中山五月台小学校」, 宝塚市立中山五月台小学校, 宝塚市. 分担者  
2017.9, 「ひとはく Kids キャラバン in たなぐらまち」, 棚倉町立棚倉幼稚園, 福島県棚倉町. 分担者

#### ■共催・協力・後援事業

2017.4, 皿池湿原守り人養成セミナー, 三田市環境衛生課, 三田市. 協力/主担当  
2017.8, 皿池湿原見学会, 三田市環境衛生課, 三田市. 協力/主担当  
2017.8, 武庫川流域環境保全協議会エコバスツアー「武庫川流域の貴重な自然めぐり」, 武庫川流域環

境保全協議会, 三田市. 協力/主担当

#### ■担い手成長支援事業

##### 連携活動グループ・地域研究員

山東の自然に親しむ会, 主担当 (協働)

菊炭友の会, 主担当 (協働)

藤原千鶴, 主担当 (協働)

鐵 慎太郎, 主担当 (協働)

##### 成果発表

2018.2, 共生のひろば, 審査員.

#### ■学校教育支援

##### トライやるウィーク

2017.5, 上野台中学校 (1名), 藍中学校 (1名)

##### 学校団体対応

2017.6, 「特注セミナー 里山林の特徴・課題・保全」, 猪名川町立六瀬中学校 1年生

2017.6, 「キャラバンセミナー 里山林の生きもの」, 宝塚市立中山五月台小学校 3年生

2017.7, 「特注セミナー 里山林の生きもの」, 西脇市立芳田小学校 3年生

2017.9, 「特注セミナー 川西市のエドヒガン」, 川西市立陽明小学校 3年生

2017.10, 「特注セミナー 里山林の生きもの」, 宝塚市立長尾小学校 3年生

2018.1, 「館外講演 湿原の特徴と減少要因」, 兵庫県立北条高等学校

2018.2, 「特注セミナー 里山林の生きもの」, 神戸市立淡河小学校 3年生

2018.2, 「特注セミナー 里山林の生きもの」, 神戸市立星和台小学校 3年生

#### ■フェスティバル等

2018.2, 開館 25 周年記念フォーラム 日本の恐竜時代を探る! (接遇班・責任者)

## 2. シンクタンク事業

#### ■受託研究

「シカに関する植物調査」. 兵庫県森林動物研究セン

ター. 研究代表者 (25 万円)

「平成 29 年度大阪ガス株式会社姫路製造所における生物多様性対応関連業務」. 大阪ガス株式会社. 研究分担者 (134.244 万円)

「ブイブイの森 (南公園) 里山保全・育成プロジェクト里山担い手養成業務」. 三田市. 研究分担者 (60 万円)

「棚倉町里山プロジェクト事業業務」. 棚倉町役場. 研究代表者 (178.74 万円)

「あいな里山公園地域性苗の育成業務」. 公益財団法人 ひょうご環境創造協会. 研究代表者 (10.8 万円)

#### ■行政等支援

##### 委員会等 (計 9 件)

2017.4-2018.3 生物多様性アドバイザー, 兵庫県農政環境部環境創造局自然環境課.

2017.4-2018.3 希少野生動植物種保存推進員, 環境省自然環境局

2017.4-2018.3 環境情報センター客員研究員, 国崎クリーンセンター啓発施設環境楽習館ゆめほたる

2017.4-2018.3 三田市文化財保護審議会委員, 三田市生涯学習支援課

2017.5-2017.12 アドバイザー, 中外テクノス株式会社

2017.6-2018.3 貴重な野生生物等専門委員会 (植物群落) 委員, 兵庫県農政環境部環境創造局自然環境課

2017.7-2018.3 北摂里山魅力づくり応援事業に係る指導専門員, 北摂里山博物館運営協議会

2017.7-2018.3 里山の保全・活用に関する懇話会委員, 三田市

2017.12-2018.3 有馬富士公園運営協議会委員, 公益財団法人 兵庫県園芸・公園協会

#### 相談・指導助言

来訪者 18 件, 34 名. 電話・FAX 相談 27 件, メール相談 35 件.

## 橋本佳延 HASHIMOTO, Yoshinobu

自然・環境再生研究部  
植生創出研究グループ  
主任研究員

昭和 51 年愛知県生.神戸大学大学院総合人間科学研究  
科修士課程修了.学術博士.日本生態学会, 植生学会,  
環境教育学会, 造園学会等所属

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 事業推進部門

ビジョン実現タスクフォース

#### 2. プロジェクト

生物多様性保全に資するジーンバンク事業の展開, 代  
表者

植生資料データベースの構築・公開, 代表者

植物・植生映像資料データベースの充実化と有効活用,  
代表者

ひとはく生物多様性の森を活用した市民活動・環境学  
習支援, 代表者

三田市南公園 まちなか里山保全プロジェクトの支援,  
代表者

東お多福山草原保全・再生プロジェクトの推進, 代  
表者

生物多様性協働フォーラムの枠組みを活用した生物多  
様性の普及・啓発、研究開発, 代表者

兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を目  
的とした行政支援, 代表者

兵庫の植生ガイドの作成, 分担者

関西広域連合広域環境保全計画実践への支援, 分担者  
北摂里山博物館構想の支援, 分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究 (個人研究)

1. 半自然草原の生物多様性の再生に関する研究
2. タケ類天狗巣病による竹林の衰退に関する研究
3. 里山の生物多様性保全に関する研究
4. 外来植物の侵入・定着に関する研究

##### ■その他著作

橋本佳延 (2017) 博物館と生態学 (29) カタチのない自然  
史情報の価値をどう届けるか? ~事例 1: 植生の状態を  
後世に伝えるしくみ~. 日本生態学会誌  
67(3):369-374

橋本佳延・石田弘明・黒田有寿茂・大谷雅人 (2017) 兵庫  
県三田市南公園 (ブイブイの森) におけるナラ枯れの発  
生状況. 人と自然 28: 87-95

橋本佳延・三橋弘宗・西田貴明 (2018) 生物多様  
性協働フォーラム開催の背景と目指すところ. 季刊 政  
策・経営研究 45: 1-8

西田貴明・橋本佳延 (2018) ①生物多様性協働フ  
ォーラムの取組状況. 季刊 政策・経営研究 45: 95-105

西田貴明・橋本佳延・三橋弘宗・佐久間大輔・宮川 五十  
雄・上原一彦・舛田陽介 (2018) ②生物多様性の主流化

にむけた課題と展望 (まとめ). 季刊 政策・経営研究  
45: 106-115

##### ■研究発表

Toshikazu Matsumura・Yoshinobu Hashimoto・  
Yoshihiro Sawada (2017) The Relationship Between  
Grassland Species Richness and the Management in  
Long-Established Golf Courses in Japan. The 12th  
International Congress of Ecology (INTECOL2017  
Beijing), the China National Convention Center,  
Beijing, China.

橋本佳延・西田貴明・三橋弘宗・佐久間大輔・宮  
川五十雄・上原一彦 (2018) 多様な主体の参画  
と協働を促す交流イベントの生物多様性の主流  
化への効果 - 普及啓発イベント「生物多様性  
協働フォーラム」の実践とその効果の検証. 日  
本生態学会第 65 回大会. 札幌

松村俊和・橋本佳延・澤田佳宏 (2018) 歴史の長  
いゴルフ場に生育する植物の出現頻度とその特  
徴. 日本生態学会第 65 回大会. 札幌

##### ■学会役員など

2016.4-2018.3 日本生態学会 生態系管理専門委  
員会 幹事

##### ■助成を受けた研究

過去の植生の姿を後世に伝える植生調査資料デー  
タベースの構築と最適な公開手法の開発. 文部  
科学省科学研究費若手研究(B). 代表者 (2017 年  
度 90 万円/総額 310 万円)

ゴルフ場の半自然草原を活用した生物多様性の保  
全. 文部科学省科学研究費基盤研究 (C). 分担  
者 (2017 年度分担金 20 万円/総額 370 万円)

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2017.4-2018.3 里地・里山における植物および植生  
景観映像資料の収集 (川西市, 三田市, 神戸市,  
芦屋市, 神河町).

##### ■受贈担当資料

2017.10 フタゴヤシ種子

##### ■整理同定担当資料

植生映像資料、植生調査資料.

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

###### 館主催セミナー

橋本佳延. 2017.4, 「日本一の里山, 北摂地域の早春  
を観察しよう」川西市黒川 (18 名)

橋本佳延. 2017.4, 「東お多福山草原生物多様性ガイ  
ド ステップアップセミナー」(神戸県民センター 東  
お多福山 20 名)

橋本佳延. 2017.4, 「春の東お多福山草原植物観察会」  
東お多福山 (11 名)

橋本佳延. 2017.4, 「ひとはく探検隊『さとやま』の  
中を歩こう」ブイブイの森 (16 名)

橋本佳延. 2017.5, 「特注セミナー 生物多様性に配慮した企業緑地のあり方」(三菱電機、実習室、10名)

橋本佳延. 2017.6, 「館外特注セミナー 里山と生物多様性とわたしたち」(ナシオン創造の森育成会、ナシオンホール、30名)

橋本佳延. 2017.6, 「館外特注セミナー 生物多様性とわたしたちの暮らし」(西宮市生涯学習大学宮水学園、大学交流センターアクトー西宮、128名)

◎橋本佳延. 2017.6, 「オープンセミナー くるくる回って落ちる種子を観察しよう！」(40名)

橋本佳延. 2017.7, 「初夏の東お多福山草原植物観察会」東お多福山(8名)

橋本佳延. 2017.7, 「館外特注セミナー 里山調査実習」(緑の環境クラブ、三田市立有馬富士森林公園、12名)

橋本佳延. 2017.7, 「館外特注セミナー 里山調査実習」(人と自然の会、深田公園、11名)

橋本佳延. 2017.7, 「ジーンファーム見学会 講義と観察 高茎草原 キキョウ」(ジーンファーム、4名)

橋本佳延. 2017.7, 「まちなか里山セミナー 第1回」(中セミナー室、24名)

橋本佳延. 2017.8, 「日本生態学会 2017年度生態系管理演習」(奥池ロッジほか、9名)

橋本佳延. 2017.8, 「特注セミナー 里山保全活動のすすめ方」(神鋼かこがわ森の会 神鋼加古川体育館 38名)

橋本佳延. 2017.9, 「館外特注セミナー 生物多様性と私たちの暮らし」(神戸市シルバーカレッジ 75名)

橋本佳延・黒田有寿茂. 2017.9, 「まちなか里山セミナー 第2回」(南公園、11名)

橋本佳延. 2017.10, 「特注セミナー 外国からやってきた植物」(フレミラ宝塚 大セミナー室 17名)

橋本佳延. 2017.10, 「特注セミナー 生物多様性と里山管理～博物館の植物観察」(フレミラ宝塚 大セミナー室およびひとはく生物多様性の森 20名)

橋本佳延. 2017.10, 「特注セミナー 兵庫の里山とその保全」(兵庫県立西宮今津高等学校 中セミナー室およびひとはく生物多様性の森 21名)

橋本佳延. 2017.11, 「まちなか里山セミナー 第3回」(南公園、11名)

橋本佳延. 2017.11, 「まちなか里山セミナー 第4回」(南公園、8名)

◎橋本佳延. 2017.11, 「オープンセミナー くるくる回って落ちる種子を観察しよう！」(45名)

◎橋本佳延. 2017.12, 「オープンセミナー くるくる回って落ちる種子を観察しよう！」(50名)

橋本佳延. 2017.12, 「まちなか里山セミナー 第5回」(実習室、9名)

#### 館外講演

橋本佳延. 2017.6, 「東お多福山草原の魅力 ～過去・現在・未来～」神戸市教育研修所(40名)

橋本佳延. 2017.7, 「館外講演 企業における地域の植物保全の可能性」(環境学園専門学校、大阪ガス姫路製造所、25名)

橋本佳延. 2017.8, 「東お多福山草原生物多様性ガイド養成講座 第2回」(東お多福山 22名)

橋本佳延. 2017.9, 「広域でつむぐ新しい生物多様性の価値～関西の活かしたい自然エリア～」(フォーラム:自然の恵みを受け継ぐために「関西の活かしたい自然エリア」の活用を考える)(関西広域連合、川西市みつなかホール、96名)

橋本佳延. 2017.10, 「東お多福山草原生物多様性ガイド養成講座 第3回」(東お多福山 26名)

橋本佳延. 2017.11, 北摂里山エキスカッション(兵庫県阪神北県民局、川西市黒川地区、16名)

橋本佳延. 2017.11, 「東お多福山草原生物多様性ガイド養成講座 第5回」(東お多福山 18名)

橋本佳延. 2017.12, 「東お多福山草原生物多様性ガイド養成講座 第6回」(兵庫県民会館 17名)

橋本佳延. 2018.2, 講演「都市近郊で管理放棄された半自然草原の再生～東お多福山草原の保全・再生活動10年の効果の検証」(東お多福山草原保全10周年記念シンポジウム「身近な草原の魅力～生物多様性を次世代に伝える民官学の協働のあり方～」主催:東お多福山草原保全・再生研究会 222名)

#### 非常勤講師

2017.5, 里山実習, 関西学院大学.

#### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2018.1 企画展「日本文化を育んだ自然 Where culture meets nature」(伊丹市郷町館) 分担者

#### ■共催・協力・後援事業

##### 共催

2017.6-11 東お多福山草原生物多様性ガイド養成講座. 兵庫県神戸県民センター, 六甲山地東お多福山ほか. 主担当. 共催

##### 協力

2017.12 ひょうご環境担い手サミット. 兵庫県 農政環境部環境創造局環境政策課, デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO), 講師

#### ■学校教育支援

##### トライやるウィーク

2017.5 上野台中学校. 1名、藍中学校. 1名

##### 学校対応

2017.5 宝塚市立すみれが丘小学校 4年生 91名

2017.5 猪名川町立楊津小学校 3年生 11名

2017.7 神戸市立住吉中学校 1年生 182名

2017.10 姫路市立城東小学校 3年生 48名

2017.12 尼崎市立塚口小学校 3年生 126名

2018.3 加東市立米田小学校 3年生 15名

#### ■研修生等の受入

##### 博物館実習生

2017.8 神戸女子大学 1名, 神戸学院大学 1名,

鳥取大学 1名, 南九州大学 1名, 首都大学東京 1名, 京都大学大学院 1名, 東京農業大学 1名, 同志社大学 1名, 放送大学 1名

■展示

2017.9-10 パネル展「関西の活かしたい自然エリア」.主担当  
2017.10-2018.1, 開館 25 周年記念展示「ボタニカルアートでみる日本の固有植物 25 選」.主担当  
2018.1, 館外展示「日本文化を育んだ自然 where culture meets nature」.分担者

2. シンクタンク事業

■受託研究

「平成 29 年度大阪ガス (株) 姫路製造所等における生物多様性対応関連業務」. 大阪ガス (株). 130.515 万円 (責任者)  
「ブイブイの森 (南公園) 里山保全・育成プロジェクト里山担い手養成業務」. 三田市. 60 万円 (責任者)  
「平成 29 年度尼崎の森中央緑地 地域性苗木栽培業務」. 兵庫県阪神南県民局. 110.04 万円 (責任者)  
「平成 29 年度 株式会社竹中工務店における生物多様性対応関連業務」株式会社竹中工務店.99.9 万円 (責任者)  
「平成 29 年度生物多様性情報活用業務」関西広域連合 50 万円 (分担者)

■収蔵庫・ジーンファームの公開

ジーンファームの案内, 3 回, 10 名.

■行政等支援

委員会等 (計 7 件)

2013.1-2019.3 加古川市環境審議会, 委員, 加古川市  
2012.7-希少野生動植物保存推進委員, 委員, 環境省  
2013.8- 神戸市生物多様性神戸プラン 2020 推進委員会, 委員, 神戸市  
2017.6-2018.3 関西の残したい自然エリア保全・活用検討委員会. 委員. 関西広域連合環境保全局  
2017.3-平成 29 年度生物多様性しが戦略推進専門家会議. 委員. 滋賀県琵琶湖環境部自然環境保全課  
2017.5-2018.3 公益信託コープこうべ環境基金. 運営委員. 公益信託コープこうべ環境基金  
2017.7-11 第 6 回いきものにぎわい企業活動コンテスト実行委員会. 審査委員. いきものにぎわい企業活動コンテスト実行委員会

相談・指導助言

来訪者 5 件, 10 名. 電話・FAX 相談 5 件, メール相談 5 件.

## 藤井 俊夫 FUJII, Toshio

自然・環境再生研究部

生物多様性保全研究グループ

主任研究員

昭和39年香川県生. 大阪市立大学大学院理学研究科修士課程修了. 理学修士. 日本生態学会, 日本植物分類学会等所属.

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 研究開発部門

生涯学習推進室 (連携事業担当)

#### 2. プロジェクト

都市公園と里山林の植物相の保全と活用. 代表者

丹波地域の貴重種の探索と保全活動. 代表者

乾燥種子標本の収集・活用. 分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究 (個人研究)

1. 野生木本植物の個体群生態学的研究

2. 貴重種の保全生態学的研究

##### ■研究発表

藤井俊夫・長谷川匡弘・横川昌史・外来生物調査プロジェクト A.2018.3.近畿地方におけるアメリカオニアザミの分布.第65回日本生態学会大会.ポスター発表.札幌.

藤井俊夫・牧雅之・藤井伸二.2018.3.中国・四国地方における絶滅危惧植物チャボイの分布と現状.第17回日本植物分類学会大会.ポスター発表.金沢.

中澤大輔・藤井伸二・藤井俊夫・牧雅之. 2018.3.津波攪乱域に新規に成立したチャボイとアズマツメクサの集団の起源と遺伝的多様性. 日本植物分類学会第17回大会. 口頭発表. 金沢.

##### ■学会役員など

近畿植物同好会, 顧問.

多紀連山のクリンソウを守る会, 顧問

三重生き物と自然の会, 顧問

ささやま自然の会, 顧問

##### ■助成を受けた研究

津波攪乱域に新規に出現した希少植物群の保全遺伝学的研究—地域固有性の解明と保全—, 日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究 (B), 研究分担者 (2017年度10万円/総額2000万).

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2017.4-2018.3, 植物標本収集. 兵庫県, 大阪府, 京都府, 奈良県, 和歌山県, 三重県, 滋賀県, 岡山県.

##### ■整理同定担当資料

種子標本.

### <事業推進>

## 1. 生涯学習事業

### ■セミナー

#### 館主催セミナー

藤井俊夫, 2017.4, 一般セミナー「ジーンファーム見学会—講義と観察—低茎草原 (オキナグサ)」, 博物館. (14名)

藤井俊夫, 2017.4, 一般セミナー「有馬富士公園の植物観察会」, 有馬富士公園. (20名)

藤井俊夫, 2017.5, 一般セミナー「帰化植物ヤセウツボ観察会」, 武庫川. (11名) 11人.

藤井俊夫, 2017.6, 一般セミナー「ジーンファーム見学会—講義と観察—湿地 (カキラン)」, 博物館. (7名)

藤井俊夫, 2017.5, 一般セミナー「帰化植物ヤセウツボ観察会」, 武庫川. (11名) 11人.

藤井俊夫, 2017.6, 一般セミナー「ジーンファーム見学会—講義と観察—湿地 (カキラン)」, 博物館. (7名)

藤井俊夫, 2017.6, 一般セミナー「海浜植物観察会」, 姫路. (3名)

藤井俊夫, 2017.7, 一般セミナー「武田尾の植物観察会」, 西宮. (20名)

藤井俊夫, 2017.8, 一般セミナー「ゴマクサ観察会」, 加西. (7名)

藤井俊夫, 2017.9, 一般セミナー「タヌキマメ観察会」, たつの. (9名)

藤井俊夫, 2017.9, 一般セミナー「ジーンファーム見学会—講義と観察—水田とため池 (ミズアオイ)」, 博物館. (6名)

藤井俊夫, 2017.10, 一般セミナー「ため池の植物観察会 (鴨池)」, 小野市. (10名)

藤井俊夫, 2017.11, 一般セミナー「矮生植物観察会」, 奈良公園. (8名)

藤井俊夫, 2017.11, 一般セミナー「第7回種子系収蔵庫ツアー」, 博物館. (7名)

藤井俊夫, 2017.12, 一般セミナー「カヤツリグサ科勉強会」, 博物館. (9名)

藤井俊夫, 2018.03, 一般セミナー「ジーンファーム見学会—講義と観察—夏緑林 (ミスミソウ)」, 博物館. (6名)

藤井俊夫, 2017.5, 特注セミナー「植物標本の作製と利用」. 神戸市立神戸生田中学校一年生, 博物館. (153名)

藤井俊夫, 2017.10, 特注セミナー「種子散布の生態学」, シニア自然大学緑組. (32名)

藤井俊夫, 2017.10, 特注セミナー「ドングリころころ」, 猪名川町立白金小学校3年. (101名)

藤井俊夫, 2017.10, 特注セミナー「種子散布の生態学」, シニア自然大学星組. (48名)

藤井俊夫, 2017.10, 特注セミナー「タネの世界」, 箕面市立彩都の丘小学校3年生. (142名)

藤井俊夫・フロアスタッフ. 2017.10, オープンセミナー. 「はかせと学ぼう! ~ドングリを観察~,

博物館. (40名)

藤井俊夫・フロアスタッフ. 2017.11, オープンセミナー. 「はかせと学ぼう! ~飛ぶタネの観察~, 博物館. (40名)

藤井俊夫, 2017.4, 兵庫県立大学附属中学校 Project 学習「植物生態学入門」, 博物館. (78名)

藤井俊夫, 2017.10, 兵庫県立大学附属中学校 Project 学習「身近な植物を調べる」, 附属中学. (7名)

藤井俊夫, 2017.11, 兵庫県立大学附属中学校 Project 学習「身近な植物を調べる」, 附属中学. (7名)

#### ■学校教育支援

##### トライやるウィーク

2016.6, 三田市立上野台中学校 (1名)、藍台中学校 (1名).

##### 講師派遣

藤井俊夫, 2017.5, 館外セミナー「第375回観察会 新三田駅から有馬富士公園」, 有馬富士公園. 兵庫植物同好会(24名)

藤井俊夫, 2017.12, 館外セミナー「第665回観察会奈良公園」, 奈良公園. 近畿植物同好会. (34名)

## 2. シンクタンク事業

#### ■行政等支援

##### 相談・指導助言

来訪者 32件, 36名. 電話・FAX相談 31件, メール相談 69件.



## 黒田 有寿茂 KURODA, Asumo

自然・環境再生研究部  
生物多様性保全研究グループ  
研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部門 講師。

昭和53年愛知県生。広島大学大学院理学研究科博士課程修了。博士(理学)。植生学会, 日本生態学会等所属。

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 研究開発部門

資料担当

#### 2. プロジェクト

山陰海岸における海浜植物・海浜植生の保全推進。代表者

名勝慶野松原における海浜植物・林床植生の保全推進。代表者

兵庫県における重要植物群落の現状把握と保全推進。代表者

ジーンバンク事業の推進。代表者

棚倉町里山再生・活用プロジェクト。分担者

北摂里山博物館構想の支援。分担者

たつの市鶏籠山の照葉樹林の保全。分担者

乾燥種子標本の収集・活用。分担者

植生資料データベースの構築・公開。分担者

植物・植生映像資料データベースの充実化と有効活用。分担者

ひとはく生物多様性の森を活用した市民活動・環境学習支援。分担者

三田市南公園 まちなか里山保全プロジェクトの支援。分担者

兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を目的とした行政支援。分担者

加東市との連携と環境学習事業への支援。分担者  
「ドリームスタジオ・スペシャル」プロジェクト。分担者。

文科省博物館ネットワークにおけるレガシー事業。分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究(個人研究)

1. 海岸植物・海岸植生の保全に関する研究
2. 里山林の遷移と保全に関する研究
3. 希少植物・絶滅危惧植物の生態に関する研究
4. シダ植物の生態に関する研究
5. 兵庫県の重要植物群落の保全に関する研究

##### ■論文・著書

Kuroda, A. & Tetsu, S. (2017) Vegetation zonation and distribution of threatened dune plant species along shoreline-inland gradients on sandy coasts in the eastern part of the San'in region, western Japan. *Vegetation*

*Science*, 34: 23-37.

黒田有寿茂・藤原道郎・澤田佳宏・服部 保 (2017) 瀬戸内海沿岸における海浜植物ウンランの保全・再生の可能性. *植生学会誌*, 34: 87-102.

黒田有寿茂・豊原源太郎 (2017) マツ林. 福嶋 司 (編), 「図説 日本の植生 第2版」, 28-31. 朝倉書店, 東京.

鐵 慎太郎・黒田有寿茂・石田弘明 (2017) 絶滅危惧種トウテイラン (オオバコ科) の分布・生育立地と現存個体数. *植物地理・分類研究*, 65: 69-75.

##### ■その他著作

黒田有寿茂 (2017) 収蔵資料展 ひょうごの針葉樹～栄枯盛衰の過去と現在～. *ハーモニー*, 98: 2-3.

橋本佳延・石田弘明・黒田有寿茂・大谷雅人 (2017) 兵庫県三田市南公園グイブイの森におけるナラ枯れの発生状況. *人と自然*, 28: 87-95.

##### ■研究発表

黒田有寿茂・藤原道郎 (2017) 兵庫県南あわじ市慶野松原における海岸植物の分布と林床植生の種組成. *植生学会第22回大会, 沖縄県男女共同参画センター*.

##### ■学会役員など

植生学会, 編集主事

##### ■助成を受けた研究

海浜植生の生物多様性保全に向けた絶滅危惧植物数種における発芽・定着機構の解明. 科学研究費助成事業 若手研究 (B), 研究代表者 (2017年度 65万円/総額 273万円)

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2017.4-2018.3 植物および植生の映像資料収集. 宝塚市, 三田市, 豊岡市, 伊丹市, 明石市, 姫路市, 西脇市, 尼崎市, 上郡町, 神戸市, 新温泉町, 南あわじ市, 佐用町, 宍粟市, 丹波市, 篠山市, 京都府, 和歌山県, 秋田県, 大分県, 北海道, 静岡県, 沖縄県, 福井県.

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

##### 館主催セミナー

黒田有寿茂, 2017.4, オープンセミナー「ならそう草笛」, 博物館. (37名)

黒田有寿茂, 2017.5, 一般セミナー「里地・里山で身近な植物を観察しよう 春編」, 宝塚市. (22名)

黒田有寿茂, 2017.7, 一般セミナー「里地・里山で身近な植物を観察しよう 夏編」, 宝塚市. (10名)

黒田有寿茂, 2017.7, 教職員・指導者セミナー「ひょうごの森と身近な樹木」, 博物館. (20名)

黒田有寿茂, 2017.8, 一般セミナー「ジーンファーム見学会ー講義と観察ー 海岸と河辺 ウンラン・フジバカマ」, 博物館・ジーンファーム. (11名)

黒田有寿茂, 2017.9, 高校連携セミナー「海岸の植物」, 博物館. (44名)  
黒田有寿茂, 2017.9, 一般セミナー「里地・里山で身近な植物を観察しよう 秋編」, 宝塚市. (22名)  
黒田有寿茂, 2017.9, オープンセミナー「楽しい草あそび」, 博物館. (36名)  
黒田有寿茂, 2017.11, オープンセミナー「ミュージアム・コンサート」, 博物館. (93名)  
黒田有寿茂, 2017.11, オープンセミナー「ギャラリートーク ひょうごの針葉樹」, 博物館. (13名)  
黒田有寿茂, 2017.11, オープンセミナー「マツ葉で遊ぼう! (ドリームスタジオフェスタへの出展)」, 博物館. (57名)  
黒田有寿茂, 2017.11, オープンセミナー「マツ葉で工作」, 博物館. (41名)  
黒田有寿茂, 2017.11, 一般セミナー「ひょうごの針葉樹」, 博物館. (15名)  
黒田有寿茂, 2017.12, オープンセミナー「ギャラリートーク ひょうごの針葉樹」, 博物館. (2名)  
黒田有寿茂, 2018.2, オープンセミナー「わらで紙づくり」, 博物館. (46名)  
黒田有寿茂, 2018.3, オープンセミナー(館主催事業「特別セミナー 固有種のふしぎ」)「ジーンファーム見学」, ジーンファーム. (20名)

#### 館外講演

黒田有寿茂, 2018.2, 「海岸の植物・植生と環境」, 宝塚市社会福祉協議会, フレミラ宝塚(宝塚市立老人福祉センター). (24名)  
黒田有寿茂, 2018.2, 「ため池の植物・植生と環境」, 宝塚市社会福祉協議会, フレミラ宝塚(宝塚市立老人福祉センター). (29名)

#### 兵庫県立大学・大学院教育

共生生物学(分担, 全学)

#### ■担い手成長支援事業

##### 連携活動グループ・地域研究員

菊炭友の会(アドバイザー:副)  
櫻守の会(アドバイザー:副)  
鐵 慎太郎(副担当)

#### ■学校教育支援

##### トライやるウィーク

2017.5-6, 三田市立上野台中学校1名, 三田市立藍中学校1名, 三田市立狭間中学校1名, 三田市立けやき台中学校1名)

#### 講師派遣

2017.7. 「身近な草・木・森の観察」, 講師, 西脇市立芳田小学校. (12名)  
2017.7, 「身近な草・木・森の観察」, 講師, 尼崎市立成徳小学校. (66名)  
2017.7, 「フィールド科学実習」, 講師, 兵庫県立西宮今津高等学校. (23名)

#### ■展示

2017.10-2018.1. 収蔵資料展「ひょうごの針葉樹」, 博物館. (責任者)  
2018.1, 企画展「日本文化を育んだ自然 日本酒の自然誌 Where culture meets nature」, みやのまえ文化の郷. (分担者)

## 2. シンクタンク事業

#### ■受託研究

「慶野松原維持のための林床植生適正化に関わるウンラン等栽培・管理研究業務」, 兵庫県立淡路景観園芸学校. 研究代表者. (24万円)  
「あいな里山公園地域性種苗の育成業務」, 公益財団法人ひょうご環境創造協会. 研究分担者. (10万円)  
「棚倉町里山プロジェクト事業業務」, 棚倉町. 研究分担者. (179万円)  
「平成29年度大阪ガス株式会社姫路製造所等における生物多様性対応関連業務」, 大阪ガス株式会社. 研究分担者. (134万円)  
「ブイブイの森(南公園)里山保全・育成プロジェクト里山担い手養成業務」. 三田市. 研究分担者(60万円)

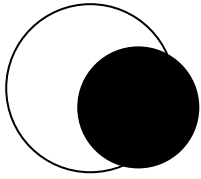
#### ■行政等支援

##### 委員会等(計4件)

2014.4. 生物多様性アドバイザー, 兵庫県農政環境部環境創造局自然環境課.  
2014.6. 明石市環境審議会委員, 明石市.  
2014.6. 加東市とひとはく協力協定連携推進会議委員, 加東市.  
2015.7. 希少野生動植物種保存推進員, 環境省自然環境局.  
2018.1-2018.3. 平成29年度山陰海岸国立公園における指定植物選定作業作業部会委員, 近畿地方環境事務所.

#### 相談・指導助言

来訪者3件, 10名. 電話・FAX相談5件.



# 個人別成果報告に関する資料

No. 7

## ●コミュニケーション・デザイン研究ユニット

### 高橋 晃 TAKAHASHI, Akira

自然・環境再生研究部

コミュニケーション・デザイン研究グループ

次長

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 所長, 系統分類研究部門 教授.

昭和 29 年岐阜県生. 大阪大学大学院理学研究科博士課程単位取得退学. 理学博士.

日本植物学会, 日本植物分類学会, 日本植生史学会, International Association of Wood Anatomists, ヒマラヤ植物研究会, 全日本博物館学会等所属.

#### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

##### 1. 事業推進部門

##### 2. プロジェクト

頌栄短期大学植物標本の登録・整理. 代表者

植物標本の資料整理とデータ公開. 代表者

日本産木材標本の収集保管. 代表者

ゆめはくネットワークの推進. 代表者

Kids キャラバン. 分担者

#### <研究開発>

##### 1. 調査研究

###### ■特別課題研究 (個人研究)

1. 兵庫県内各地の植物の分類・地理学研究
2. 木本植物の組織形態学・解剖学的研究
3. 植物を素材とする自然史教育・環境学習の展開

###### ■その他著作

◎福岡誠行・黒崎史平・高橋 晃 (2017) 兵庫県産維管束植物 12. 人と自然 No.28, 31-86.

###### ■学会発表

- ◎小舘誓治・高瀬優子・古谷 裕・八木 剛・高橋 晃 (2017) 自然系博物館における小さな子ども向けの日「Kids サンデー」の設定とその成果. 全日本博物館学会第 43 回研究大会, 琵琶湖博物館, 滋賀県.
- ◎高橋 晃 (2017) 植物の魅力を伝えるための博物館プログラム. 全日本博物館学会第 43 回研究大会, 琵琶湖博物館, 滋賀県.

###### ■学会役員など

ヒマラヤ植物研究会, アドバイザーメンバー  
全日本博物館学会, 2016 年度全日本博物館学会学会

賞・奨励賞選考委員会委員

##### 2. 資料収集・整理

###### ■資料収集

2017.5-10 種子植物, 香美町, 新温泉町, 洲本市, 南あわじ市

###### ■整理同定担当資料

種子植物さく葉標本 (日本産, 外国産), 材鑑標本, 木材組織プレパラート標本

#### <事業推進>

##### 1. 生涯学習事業

###### ■セミナー

###### 館主催セミナー

- ◎高橋 晃 2017.4 オープンセミナー, 「春の花を見にいこう」, 深田公園, 博物館. (16 名)
- ◎高橋 晃 2017.6 一般セミナー, 「大台ヶ原の針葉樹」, 奈良県上北山村. (14 名)
- ◎高橋 晃 2017.7 一般セミナー, 「夏のハチ北高原花めぐり」, ハチ北高原自然協会共催, 香美町村岡区. (10 名)
- ◎高橋 晃・先山 徹 2017.7 一般セミナー, 「浜坂海岸の岩と花」, 山陰海岸ジオパーク館共催, 新温泉町浜坂. (17 名)
- ◎高橋 晃 2017.7 一般セミナー「あわじの植物標本づくり 1」, 南あわじ市立図書館. (11 名)
- ◎高橋 晃 2017.7 一般セミナー「あわじの植物標本づくり 2」, 南あわじ市立図書館. (11 名)
- ◎高橋 晃・小舘誓治 2017.8 博物館 (館園) 実習「自然素材を使った親子向けプログラムの企画・実施に関する実習」, 博物館. (2 名)
- ◎高橋 晃 2017.8 一般セミナー「あわじの植物標本づくり 3」, 南あわじ市立図書館. (8 名)
- ◎高橋 晃 2017.8 特注セミナー「世界一の木の話」, シニア自然大学校, 博物館. (15 名)
- ◎高橋 晃・長谷川太一・レモンリーフ 2017.9 一般セミナー, 「植物画を描こう①」, 博物館. (16 名)
- ◎高橋 晃・長谷川太一・レモンリーフ 2017.9 一般セミナー, 「植物画を描こう②」, 博物館. (13 名)
- ◎高橋 晃 2017.9 特注セミナー「兵庫県の生物多様性と神戸市の位置づけ」, 生物多様性ネットワーク (全国自治体職員), 博物館. (60 名)
- ◎高橋 晃 2017.10 オープンセミナー, 「木とあそ

- ぼう①, ②, 博物館。(180名)
- ◎黒田有寿茂・半田久美子・高橋 晃 2017.11 一般セミナー「ひょうごの針葉樹」, 博物館。(15名)
- ◎高橋 晃 2017.12 オープンセミナー, 「落ち葉でアート」, 博物館。(80名)
- ◎高橋 晃 2018.1 オープンセミナー, 「木とあそぼう①, ②」, 博物館。(74名)

#### 館外講演など

- 高橋 晃 2017.10.22 「草と木はどこが違う?」, 美術館×植物!?! アートで植物採集講演会, 西宮市大谷記念美術館, 西宮市。(42名)

#### 兵庫県立大学教育・運営

- 2017.4-2018.3 環境人間学研究科運営委員会委員
- 2017.4-2018.3 環境人間学研究科将来計画委員会委員
- 2017.4-2018.3 兵庫県立大学教育研究審議会委員
- 2017.4-2018.3 兵庫県立大学学部長等連絡会議委員
- 2017.4-2018.3 兵庫県立大学コンプライアンス推進会議委員
- 2017.4-2018.3 兵庫県立大学改革推進本部任期制教員制度検討部会委員
- 2017.4-2018.3 兵庫県立大学自己評価委員会委員
- 2017.4-2018.3 兵庫県立大学附属学校委員会委員

#### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

- 2017.4 キッズキャラバン, 芦屋市立岩園保育所, 芦屋市, 105名。(主担当)
- 2017.5 キャラバン, うれしの春のフェスティバル 2017, 嬉野台生涯教育センター, 加東市, 5,000名。(副担当)
- 2017.5 キッズキャラバン, 芦屋市立大東保育所, 芦屋市, 136名。(主担当)
- 2017.5 キッズキャラバン, 神戸市立しりいけ保育所, 神戸市, 78名。(副担当)
- 2017.6 キッズキャラバン, おりーぶ保育園, 加古川市, 240名。(副担当)
- 2017.7 キッズキャラバン, 関西インターナショナルスクール芦屋校, 西宮市, 96名。(主担当)
- 2017.7 キッズキャラバン, 高砂市立曾根保育園, 高砂市, 94名。(副担当)
- 2017.9 キッズキャラバン, はおとの森こども園, 揖保郡太子町, 120名。(副担当)
- 2017.9 キッズキャラバン, いるか保育園, 加古川市, 87名。(副担当)
- 2017.9 キッズキャラバン, さくらんぼの家ほうこく保育園, 姫路市, 189名。(副担当)
- 2017.11 キッズキャラバン, 宝塚市立川面保育所, 宝塚市, 87名。(副担当)
- 2018.3 キッズキャラバン, 芦屋市立緑保育所, 芦屋市, 82名。(主担当)

#### ■共催・協力・後援事業

- 2017.4-2018.3 平成28年度六甲山環境整備協議会, 「二つ池環境学習林」の指導者派遣, 六甲山記念碑台周辺, 六甲山を活用する会/アドバイザー
- 2017.4-2018.3 平成29年度「六甲山魅力再発見市民セミナー」, 六甲山自然保護センター, 六甲山を活用する会/アドバイザー

#### ■担い手成長支援事業

##### 連携活動グループ・地域研究員

- GREEN GRASS, 主担当(アドバイザー, 主催事業等運営支援)
- 一般社団法人ハチ北高原自然協会, 主担当(アドバイザー, 自然案内人運営支援)
- 山陰海岸ジオパーク談話会, 主担当(アドバイザー, ジオセミナー等の支援)
- 六甲山を活用する会, 主担当(六甲山環境整備協議会アドバイザー)
- 地域研究員: 福岡忠彦, 主担当(アドバイザー)
- 地域研究員: 西野雅満, 主担当(アドバイザー)
- 地域研究員: 西野眞美, 主担当(アドバイザー)
- 地域研究員: 林 美嗣, 主担当(アドバイザー)
- 地域研究員: 増井啓治, 主担当(アドバイザー)
- 地域研究員: 松岡成久, 主担当(アドバイザー)
- 地域研究員: 布施静香, 主担当(アドバイザー)
- 地域研究員: 法西 浩, 副担当(アドバイザー)
- 地域研究員: 牛島清治・牛島富子, 副担当(アドバイザー)

#### ■学校教育支援

##### 学校団体対応

- 2017.4 「熱帯のめずらしい生きものたち」, 兵庫教育大学附属中学校1年生, 博物館。(119名)
- 2017.8 「絞め殺し植物について」, 六甲アイランド高校・自然科学研究部, 博物館。(23名)
- 2017.9 「生物多様性とわたしたちの暮らし」, 明石市立江井島小学校, 博物館。(138名)
- 2017.10 「生物多様性とわたしたちの暮らし」, 川西市桜ヶ丘小学校, 博物館。(50名)
- 2017.10 「生物多様性とわたしたちの暮らし」, たつの市立龍野東中学校, 博物館。(222名)
- 2017.11 「生物多様性とわたしたちの暮らし」, 神戸大学附属中学校1年生, 博物館。(140名)
- 2018.1 「中学校理科自由研究発表会・講評」, 伊丹市教育委員会, 伊丹市総合教員センター。(90名)

#### ■研修生等の受入

##### 博物館実習

- 2016.7-8 宝塚大学造形芸術学部4年生1名, 神戸女子大学文学部4年生1名

#### ■展示

- 2017.7-9 開館25周年記念展示 ひとくはく研究員のいちおし25選(夏の部)「植物の『○○でかお』って, どんなかお?」(分担者)

2017.7-9 開館25周年記念展示 ひとはく研究員の  
ちおし25選(夏の部)「高橋研究員が選ぶ花25選—  
美しい色と形」(主担当)

2017.7-9 開館25周年記念展示 ひとはく研究員の  
ちおし25選(夏の部)「高橋研究員が選ぶ木材組織  
25選—ミクロの美デザイン」(主担当)

2017.10-2018.1 収蔵資料展「ひょうごの針葉樹」(分  
担者)

## 2. シンクタンク事業

### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫の案内 2回, 35人

### ■行政等支援

#### 委員会等(計6件)

2017.4 日本の絶滅のおそれのある野生生物(維管束  
植物)環境省版レッドデータブック兵庫県主任調査員,  
環境省自然環境局.

2017.4 希少野生動植物種保存推進員, 環境省自然環  
境局.

2017.4 生物多様性アドバイザー, 兵庫県農政環境部  
環境創造局自然環境課.

2017.4 三田市環境審議会会長, 三田市市民生活部環  
境共生室環境衛生課.

2017.4 県立やしろの森公園評議員, やしろの森公園  
協会.

2017.10-2018.3 兵庫県高大連携等連絡協議会委員, 兵  
庫県教育委員会事務局高校教育課.

### 相談・指導助言

電話・メール等による相談 12件(12名)

来訪者 5件(5名)

### ■学会開催等支援

2017.5 第66回ヒマラヤ植物研究会総会開催. 25  
名.

## 三谷 雅純 MITANI, Masazumi

自然・環境再生研究部

コミュニケーション・デザイン研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生態研究部門 准教授

昭和29年香川県生. 京都大学大学院動物学研究科博士後期課程修了. 理学博士. 日本福祉のまちづくり学会, 日本コミュニケーション障害学会, 日本霊長類学会, International Primatological Society, 日本熱帯生態学会, 日本アフリカ学会, 全日本博物館学会, 日本哺乳類学会, 日本生態学会, 兵庫県政学会所属.

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 研究シンクタンク推進室

研究紀要「人と自然 (Humans and Nature)」編集委員長

研究シンクタンク推進室 副室長

#### 2. プロジェクト

言語音がわかりにくい高次脳機能障がい者とともに作る生涯学習施設の放送音声. 代表者  
アフリカ中央部(カメルーン、コンゴ共和国など)の既存収集品の整理. 代表者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究(個人研究)

1. 人間行動科学から見たヒトのコミュニケーション行動の研究
2. ユニバーサル・デザインから見た生涯学習のあり方の研究
3. 失認のある高次脳機能障がい者に理解しやすい公共放送の研究

##### ■共同研究

1. Indonesia, Java 島の Pangandaran NR におけるシルバールトン(霊長類) 個体群の長期調査と森林動態

##### ■論文・著書

三谷雅純 (2017) 言語音の認知が難しい高次脳機能障がい者は何を手がかりに視聴覚材料を理解するのか—人の肉声を使ったマルチメディア DAISY による検討—. 人と自然 28号: 11-19.

[<http://www.hitohaku.jp/publication/r-bulletin/2017-002.pdf>]

三谷雅純 (2018) 言語音の認識が難しい高次脳機能障がい者が理解しやすい災害放送とは? —肉声への非言語情報の付加に注目して—. 福祉のまちづくり研究 20号:

13-23.

### ■ブログへの情報提供

15件

三谷雅純 (2017) ミトコンドリア・イブとY染色体・アダム—1、ユニバーサル・ミュージアムをめざして 89、ひとはくブログ (5月23日)

[[http://www.hitohaku.jp/blog/2017/05/post\\_2310/](http://www.hitohaku.jp/blog/2017/05/post_2310/)]

三谷雅純 (2017) ミトコンドリア・イブとY染色体・アダム—2、ユニバーサル・ミュージアムをめざして 90、ひとはくブログ (5月30日)

[[http://www.hitohaku.jp/blog/2017/05/post\\_2313/](http://www.hitohaku.jp/blog/2017/05/post_2313/)]

三谷雅純 (2017) ドキュメンタリストの民俗学—1、ユニバーサル・ミュージアムをめざして 91、ひとはくブログ (6月6日)

[[http://www.hitohaku.jp/blog/2017/06/post\\_2317/](http://www.hitohaku.jp/blog/2017/06/post_2317/)]

三谷雅純 (2017) ドキュメンタリストの民俗学—2、ユニバーサル・ミュージアムをめざして 92、ひとはくブログ (6月20日)

[[http://www.hitohaku.jp/blog/2017/06/post\\_2323/](http://www.hitohaku.jp/blog/2017/06/post_2323/)]

三谷雅純 (2017) 違和感あり—1、ユニバーサル・ミュージアムをめざして 93、ひとはくブログ (7月4日)

[[http://www.hitohaku.jp/blog/2017/07/post\\_2329/](http://www.hitohaku.jp/blog/2017/07/post_2329/)]

三谷雅純 (2017) 違和感あり—2、ユニバーサル・ミュージアムをめざして 94、ひとはくブログ (7月25日)

[[http://www.hitohaku.jp/blog/2017/07/94\\_201756\\_39\\_43/](http://www.hitohaku.jp/blog/2017/07/94_201756_39_43/)]

三谷雅純 (2017) 高次脳機能障がい者には聞こえない J-アラート、ユニバーサル・ミュージアムをめざして 95、ひとはくブログ (8月29日)

[[http://www.hitohaku.jp/blog/2017/08/\\_j-/](http://www.hitohaku.jp/blog/2017/08/_j-/)]

三谷雅純 (2017) 分からないことを、分からないままに受け入れる、ユニバーサル・ミュージアムをめざして 96、ひとはくブログ (9月20日)

[[http://www.hitohaku.jp/blog/2017/09/post\\_2381/](http://www.hitohaku.jp/blog/2017/09/post_2381/)]

三谷雅純 (2017) 「ガラスの天井」とマイノリティの主張—1、ユニバーサル・ミュージアムをめざして 97、ひとはくブログ (12月20日)

[[http://www.hitohaku.jp/blog/2017/12/post\\_2426/](http://www.hitohaku.jp/blog/2017/12/post_2426/)]

三谷雅純 (2017) 「ガラスの天井」とマイノリティの主張ー2、ユニバーサル・ミュージアムをめざして 98、ひとはくブログ (12月26日)

[[http://www.hitohaku.jp/blog/2017/12/post\\_2432/](http://www.hitohaku.jp/blog/2017/12/post_2432/)]

三谷雅純 (2018) 童女はどのように石牟礼道子になったのか、ユニバーサル・ミュージアムをめざして 99、ひとはくブログ (3月20日)

[[http://www.hitohaku.jp/blog/2018/03/post\\_2448/](http://www.hitohaku.jp/blog/2018/03/post_2448/)]

三谷雅純 (2018) 【研究】「言語音の認識が難しい高次脳機能障がい者に適した緊急災害放送」を探る研究をしました。自然・環境科学研究所からのお知らせ (3月20日)

[<http://www.hitohaku.jp/shizenken/news/2018/03/post-18.html>]

三谷雅純 (2018) これで、おしまい、ユニバーサル・ミュージアムをめざして 100、ひとはくブログ (3月30日)

[[http://www.hitohaku.jp/blog/2018/03/post\\_2453/](http://www.hitohaku.jp/blog/2018/03/post_2453/)]

三谷雅純 (2018) 言語音の認識が難しい高次脳機能障がい者が理解しやすい災害放送とは？ー肉声への非言語情報の付加に注目してー、ひとはく研究員の発表論文紹介 (2018年3月)

[<http://www.hitohaku.jp/research/h-research/2018.html#emergency-broadcastings>]

三谷雅純 (2018) 言語音の認識が難しい高次脳機能障がい者が理解しやすい災害放送に関する論文の出版について、ひとはくの研究 (2018年3月)

[<http://www.hitohaku.jp/research/h-research/emergency-broadcastings.html>]

#### ■学会役員など

人と自然 Humans and Nature, 査読者

人と自然 Humans and Nature, 編集委員長

#### ■助成を受けた研究

言語音がわかりにくい高次脳機能障がい者とともに作る生涯学習施設の放送音声. 科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金) (基盤研究(C)), 日本学術振興会, 研究代表者 (104万円/290万円)

言語音がわかりにくい高次脳機能障がい者に適した放送音声と付加情報の工夫. 平成29年度研究助成, JR 西日本あんしん社会財団,

研究代表者 (146万円)

#### <事業推進>

##### 1. 生涯学習事業

###### ■セミナー

###### 館主催セミナー

◎三谷雅純, 2017.5, 「霊長類学 頭の体操 2017年版」, 博物館. (5名)

◎三谷雅純, 2017.6, 「<こころ>と<ことば>を科学する 2017年版」, 博物館. (6名)

◎三谷雅純, 2017.8, 夏期教職員セミナー「『障害』のある子どもたちが感じていること」, 博物館. (13名)

◎三谷雅純, 2017.8, 特別セミナー「道具を使うチンパンジー」, 三木市中央公民館サマースクール, 博物館. (39名)

◎三谷雅純, 2017.11-2018.1, 「霊長類学が描くヒトの姿ーわれわれは何者か?」(県立有馬高等学校連携セミナー), 博物館. (全2回, 84名)

◎三谷雅純, 2017.12, 「むすぶ、ひらく、ユニバーサルなこと 2017」博物館. (4名)

###### 館外講演

三谷雅純, 2017.10, 新カレッジ ICI 講演「人はヒトのはじまり～霊長類学から人間の本质を探る～」, 想像文化研究組織 (甲南大学) (70名)

三谷雅純, 2017.10, 新カレッジ ICI 講演「人はヒトのはじまり～「障がい」を進化的に捉え直す～」, 想像文化研究組織 (甲南大学) (70名)

三谷雅純, 2017.10, 新カレッジ ICI 講演「人はヒトのはじまり～高齢者の人類学～」, 想像文化研究組織 (甲南大学) (70名)

三谷雅純, 2018.3, 宝塚 IK ゼミ「私たちヒトとは、いったい何者なのか?」, フレミラ宝塚シニアカレッジ「いきいき学舎フレミラ」(全4回, 120名)

###### 兵庫県立大学・大学院教育

2017.6～7. 平成29年度西地区共通教育科目「人と自然の共生」(霊長類学の立場から), 姫路書写キャンパス, (全3回, 120名)

2017.8. 平成29年度大学院講義「人間行動進化化学特論」, 自然・環境科学研究所 (全4回, 8名)

###### ■地域研究員養成事業

###### 連携グループ等

市民団体「サイエンス・サロン」(主催)

###### ■学校教育支援

###### 学校団体対応等

2017. 8, 三木市中央公民館サマースクール, 39  
名

## 2. シンクタンク事業

### ■行政等支援

#### 委員会等 (計 3 件)

2017.4-2018.3 , Primate Specialist Group and  
Species Survival Commission,, member, The  
World Conservation Union (IUCN).

2017.4-2018.3 , 青少年育成事業団, 理事, (財)  
関西テレビ青少年育成事業団.

#### 相談・指導助言

来訪者 10 件, 40 名. メール相談 200 件.

2017.4- 高次脳機能障がい者のアクティビテ  
ィについて.

2017.4- 障がい児のキャンプを中心とした野  
外活動について.

2017.7- 高齢者を中心とした生涯学習・地域  
活動のあり方について



## 小館 誓治 KODATE, Seiji

自然・環境再生研究部

コミュニケーション・デザイン研究グループ 研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部門 講師.

昭和 37 年福岡県生. 神戸大学大学院自然科学研究科博士課程修了. 学術博士. 森林立地学会, 植生学会, 日本ペドロロジー学会、全日本博物館学会等所属.

### <事業部での配属室と仕事>

#### 1. タスクフォース

Kids タスクフォース. リーダー

#### 2. プロジェクト

Kids サンデープロジェクト. 代表者

「深田公園植物情報」展示等による演示プログラムの試行プロジェクト. 代表者

年配者と地域の子どもをつなぐプロジェクト. 代表者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究 (個人研究)

1. 森林群落における植生と土壌に関する研究
2. 博物館教育に関する研究

##### ■その他著作

小館誓治 (2017) 「誌上ミュージアム ひとはいくがやってきた第 3 回「ドングリって、何ですか?」. 兵庫県学校厚生会「ふれあい」10 号: 21.

##### ■ブログへの情報提供

11 件

##### ■研究発表

◎小館誓治・高瀬優子・古谷 裕・八木 剛・高橋 晃 (2017) 自然系博物館における小さな子ども向けの日「Kids サンデー」の設定とその成果. 全日本博物館学会第 43 回研究大会, 滋賀県立琵琶湖博物館.

◎小館誓治 (2018) ひとはいく Kids サンデーについて. キッピー山のラボ勉強会「子どもたちを地域で『自然とともに育てる』ために」, 三田市有馬富士自然学習センター.

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2017.4-2018.3 植物・植生・景観などの写真撮影・資料収集. 神戸市, 芦屋市など.

##### ■整理同定担当資料

土壌断面映像資料.

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

##### 館主催セミナー

- ◎小館誓治, 2017.4, オープンセミナー「サンデーゼミ『葉っぱや茎のかんさつ』, 博物館・深田公園 (13 名).
- ◎小館誓治, 2017.4, オープンセミナー「サンデーさーくる『くるくる回るタネの模型をつくらう!』, 博物館 (40 名).
- ◎小館誓治, 2017.4, オープンセミナー「はかせと学ぼう! ちょっと観察! この植物 (春)」, 博物館・深田公園 (12 名).
- ◎小館誓治, 2017.4, 「芦屋市奥山地域の樹林で多様性を知る (春)」, 芦屋市 (11 名).
- ◎小館誓治, 2017.5, オープンセミナー「サンデーゼミ『木の葉っぱのかんさつ』, 博物館・深田公園 (28 名).
- ◎小館誓治, 2017.5, オープンセミナー「サンデーさーくる『自分だけのお相撲さんをつくってあそぼう!』, 博物館 (29 名).
- ◎小館誓治, 2017.6, オープンセミナー「サンデーゼミ『ヤマボウシのかんさつ』, 博物館・深田公園 (20 名).
- ◎小館誓治, 2017.6, オープンセミナー「サンデーさーくる『ツバメのような形の紙ヒコーキをつくってとばそう!』, 博物館 (34 名).
- ◎小館誓治, 2017.6, 「太山寺周辺の樹林で多様性を知る」, 神戸市・太山寺 (12 名).
- ◎小館誓治, 2017.7, オープンセミナー「サンデーゼミ『3 つの小さな葉のかんさつ』, 博物館・深田公園 (22 名).
- ◎小館誓治, 2017.7, オープンセミナー「サンデーさーくる『ぴょんぴょんガエルをつくってあそぼう!』, 博物館 (56 名).
- ◎小館誓治, 2017.7, 「森と土の観察会 (再度山編)」, 神戸市・再度山 (6 名).
- ◎小館誓治, 2017.8, オープンセミナー「サンデーゼミ『みきでかおをさがそう!』, 博物館・深田公園 (29 名).
- ◎小館誓治, 2017.8, オープンセミナー「サンデーさーくる『はねるおもちゃをつくらう!』, 博物館 (42 名).
- ◎小館誓治, 2017.8, 教職員・指導者セミナー「小さな子どもの指導者向け 身近な植物の観察の仕方」(1), 博物館・深田公園 (15 名).
- ◎小館誓治, 2017.8, 教職員・指導者セミナー「小さな子どもの指導者向け 身近な植物の観察の仕方」(2), 博物館・深田公園 (10 名).
- ◎小館誓治, 2017.8, 教職員・指導者セミナー「森

の土の基礎を学ぶ」, 博物館・深田公園 (10名).

- ◎小舘誓治, 2017.9, 「芦屋市奥山地域の樹林で多様性を知る (夏)」, 芦屋市 (9名).
- ◎小舘誓治, 2017.10, オープンセミナー「サンデーゼミ『ひつつきむしをさがそう!』」, 博物館・深田公園 (24名).
- ◎小舘誓治, 2017.10, オープンセミナー「サンデーサークル『ひつつきむしで かお』」, 博物館 (34名).
- ◎小舘誓治, 2017.10, オープンセミナー「はかせと学ぼう! ちょっと観察! この植物 (秋)」, 博物館 (25名).
- ◎小舘誓治, 2017.11, オープンセミナー「サンデーゼミ『きいろのおち葉をさがそう!』」, 博物館・深田公園 (34名).
- ◎小舘誓治, 2017.11, オープンセミナー「サンデーサークル『はねる生きもののおもちゃをつくらう!』」, 博物館 (63名).
- ◎小舘誓治, 2017.11, 「芦屋市奥山地域の樹林で多様性を知る (晩秋)」, 芦屋市 (11名).
- ◎小舘誓治, 2018.1, オープンセミナー「サンデーゼミ『星のような形の草をさがそう!』」, 博物館・深田公園 (28名).
- ◎小舘誓治, 2018.1, オープンセミナー「サンデーサークル『イヌの小さなおきものをつくらう!』」, 博物館 (54名).
- ◎小舘誓治, 2018.2, オープンセミナー「はかせと学ぼう! ちょっと観察! この植物 (冬)」, 博物館 (16名).
- ◎小舘誓治, 2018.3, オープンセミナー「サンデーゼミ『もういいよ! かくれんぼした木をさがそう!』」, 博物館 (36名).
- ◎小舘誓治, 2018.3, オープンセミナー「サンデーサークル『マツボックリでけん玉をつくらう!』」, 博物館 (42名).
- ◎小舘誓治, 2017. 5-2018. 3, フレミラ宝塚しぜんクラブ定例「小さな子どもの指導者向け講座」(全7回), 宝塚市 (111名).

#### 館外講演

- ◎小舘誓治, 2017.4, 「六甲山の植物観察とその手法を学ぶ」, 六甲山自然案内人の会, 講師, 神戸市. (52名).
- ◎小舘誓治, 2017.5, 「森の植物研究室」, 三田市立有馬富士自然学習センター, 講師, 三田市. (8名).
- ◎小舘誓治, 2017.5, 「第1回 プロジェクト学習」, 兵庫県立大学附属中学校(2年生), 講師, 赤穂郡上郡町. (8名).
- ◎小舘誓治, 2017.6, 「第2回 プロジェクト学

習」, 兵庫県立大学附属中学校(2年生), 講師, 赤穂郡上郡町. (9名).

- ◎小舘誓治, 2017.6, 「武田尾駅周辺の自然観察 (1年生)」, 宝塚市立老人福祉センター, 講師, 宝塚市. (11名).
- ◎小舘誓治, 2017.6, 「武田尾駅周辺の自然観察 (2年生)」, 宝塚市立老人福祉センター, 講師, 宝塚市. (12名).
- ◎小舘誓治, 2017.6, 地域の自然を学ぶI「地域の植生・植物を知る (自然の見方)」, 阪神シニアカレッジ, 講師, 伊丹市. (25名).
- ◎小舘誓治, 2017.7, 地域の自然を学ぶII「地域の植生・植物を知る (生育環境、遷移)」, 阪神シニアカレッジ, 講師, 伊丹市. (23名).
- ◎小舘誓治, 2017.7, 「第1回,北播磨自然観察講座」, 北播磨市民活動支援センター, 講師, 小野市. (14名).
- ◎小舘誓治, 2017.7, 「第2回,北播磨自然観察講座」, 北播磨市民活動支援センター, 講師, 小野市. (24名).
- ◎小舘誓治, 2017.8, 「第3回,北播磨自然観察講座」, 北播磨市民活動支援センター, 講師, 小野市. (11名).
- ◎小舘誓治, 2017.8, 「第4回,北播磨自然観察講座」, 北播磨市民活動支援センター, 講師, 小野市. (21名).
- ◎小舘誓治, 2017.9, 「第3回 プロジェクト学習」, 兵庫県立大学附属中学校 (2年生), 講師, 赤穂郡上郡町. (8名).
- ◎小舘誓治, 2017.9, 現地調査II『地域の自然を知る』「里山林の自然観察」, 阪神シニアカレッジ, 講師, 三田市. (21名).
- ◎小舘誓治, 2017.10, 「第4回ビオトープ観察会『植物の葉っぱや茎の役割ってなあに?』」, こうべ環境未来館, 講師, 神戸市. (25名).
- ◎小舘誓治, 2017.10, 「第4回 プロジェクト学習」, 兵庫県立大学附属中学校 (2年生), 講師, 赤穂郡上郡町. (9名).
- ◎小舘誓治, 2017.11, 「植物の観察方法 (役に立つ植物と怖い植物)」, 宝塚市立老人福祉センター, 講師, 宝塚市. (18名).
- ◎小舘誓治, 2017.11, 「中山寺周辺で植物の見分け方実習」, 宝塚市立老人福祉センター, 講師, 宝塚市. (21名).
- ◎小舘誓治, 2017.11, 「第5回 プロジェクト学習」, 兵庫県立大学附属中学校 (2年生), 講師, 赤穂郡上郡町. (9名).
- ◎小舘誓治, 2017.11, 「ミュージアムキッズ! Party2017『どんぐりコロコロ』と『はてな? ボックス』」, こども☆ひかりプロジェクト,

講師，神戸市。(186名)。

◎小館誓治，2018.1，「第6回 プロジェクト学習」，兵庫県立大学附属中学校(2年生)，講師，赤穂郡上郡町。(8名)。

◎小館誓治，2018.2，「第7回 プロジェクト学習」，兵庫県立大学附属中学校(2年生)，講師，赤穂郡上郡町。(8名)。

◎小館誓治，2018.3，「芦屋市奥山地域で自然観察(早春)」，宝塚市立老人福祉センター，講師，芦屋市。(15名)。

◎小館誓治，2018.3，「星のような形の草をさがそう！」，宝塚市立老人福祉センター，講師，宝塚市。(21名)。

◎小館誓治，2018.3，「春の山野草さがし」，宝塚市立老人福祉センター，講師，宝塚市。(15名)。

#### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2017.6 ひとつはく Kids キャラバン in 宝塚，中山五月台小学校，宝塚市。セミナー担当

2017.7 ひとつはく Kids キャラバン in 姫路，城陽保育所，姫路市。セミナー担当

2017.7 カエルのはなし『「しぜんとあそぼう」ムシと葉っぱのワクワク大発見!!』(フレミラ宝塚)，宝塚市。セミナー担当

2017.8 ひとつはく Kids キャラバン in 赤穂(サイエンス寺子屋)，赤穂市立海洋科学館，赤穂市。主担当

2017.9 ひとつはく Kids キャラバン in 西宮，こぼと幼稚園，西宮市。セミナー担当

2017.9 ひとつはく Kids キャラバン in 姫路，聖ミカエル広畑幼稚園，姫路市。セミナー担当

2017.11 ひとつはく Kids キャラバン in 姫路，青山保育園，姫路市。セミナー担当

2017.12 ひとつはく Kids キャラバン in 丹波，崇広幼稚園・崇広小学校，丹波市。セミナー担当

2018.1 ひとつはく Kids キャラバン in 神戸，光の園幼稚園，神戸市。セミナー担当

#### ■共催・協力・後援事業

2017.4-2018.3「自然観察サポーターチーム活動への支援事業」。NPO 法人北播磨市民活動支援センター，小野市他。共催/主担当

2017.7「しぜんとあそぼう 2017」。宝塚市立老人福祉センター，宝塚市。共催/主担当

2017.8「いきいき Kids キャラバン 2017 in 山本山手子ども館」。宝塚市立老人福祉センター，宝塚市。共催/主担当

2017.9「光る泥だんごをつくろう！」。筑波大学土壌学研究室，三田市。共催/主担当

2017.9-10「おおふなとしぜんかわらばん 2017」。

大船渡市立博物館，岩手県大船渡市。共催/主担当

2017.10「秋祭り作品展『昆虫標本展示コーナー』」。

湊川短期大学附属北摂中央幼稚園，三田市。共催/主担当

2017.11「オープンスクール『日歩で遊ぼう』」。神戸市立長尾幼稚園，神戸市。共催/主担当

#### ■担い手成長支援事業

##### 連携活動グループ・地域研究員

北播磨自然観察サポーターチーム「おおぼこの会」(アドバイザー)

フレミラ宝塚「しぜんクラブ」(アドバイザー)  
増井啓治(地域研究員アドバイザー副担当)

##### 成果発表

2018.2，共生のひろば「北播磨自然観察サポーターチーム「おおぼこの会」～わたしたちのフィールド小野市での活動～」，北播磨自然観察サポーターチーム「おおぼこの会」，指導

2018.2，共生のひろば「宝塚市で子どもたちに自然や生き物のおもしろさを伝える～しぜんクラブの活動 2017～」，フレミラ宝塚「しぜんクラブ」，指導

#### ■学校教育支援

##### トライやるウィーク

2017.11 神戸市立有野北中学校。1名，神戸市立有野中学校。1名，神戸市立北神戸中学校。1名。

##### 学校団体対応

2017.6 朝来市立朝来中学校1年生(42名)。

2017.6 小野市立小野東小学校3年生(135名)。

2017.9 三田市立狭間中学校2年生(34名)。

2017.10 三田市立狭間中学校2年生(18名)。

2017.10 三田市立狭間小学校3年生(41名)。

2018.2 福崎町立八千種小学校3年生(23名)。

2018.2 加東市立東条西小学校3年生(16名)。

2018.2 神戸市立長尾幼稚園年長組・年小組(89名)。

2018.3 香川県立観音寺第一高等学校1・2年生(9名)。

##### 講師派遣

2017.9「葉っぱでビンゴ(植物の観察のしかた)」，小野市立小野東小学校3年生，講師，小野市。(135名)。

2017.10「植物ワーク(木の葉っぱのかんさつ)」，講師，三木市立志染保育所年中組，三木市。(25名)。

2017.10「植物ワーク(草花のかんさつ)」，講師，三木市立志染保育所年長組，三木市。(27名)。

2017.10「植物の観察方法」，講師，三木市立志染

- 保育所教諭, 三木市. (12名).
- 2017.10「植物の観察の仕方について」, 講師, 神戸市立長尾幼稚園教諭, 神戸市 (8名).
- 2017.10「開魂園の生きもの観察 (秋)」, 講師, 加東市立東条西小学校3年生, 加東市 (16名).
- 2017.11「日歩ヶ丘のどんぐりのことをしよう! (秋の植物観察)」, 講師, 神戸市立長尾幼稚園年長とその保護者, 神戸市 (72名).
- 2017.12「葉っぱでアート (秋の植物観察)」, 講師, 小野市立小野東小学校3年生1・2組, 小野市 (75名).
- 2017.12「葉っぱでアート (秋の植物観察)」, 講師, 小野市立小野東小学校3年生3・4組, 小野市 (73名).
- 2018.1「開魂園の生きもの観察 (冬)」, 講師, 加東市立東条西小学校3年生, 加東市 (14名).
- 2018.1「第22回自由研究のつどい」, 講評, 伊丹市立小学校4~6年生, 伊丹市 (伊丹市立総合教育センター) (7名).
- 2018.2「植物の冬芽とタネの観察 (冬の植物観察)」, 講師, 小野市立小野東小学校3年生1・2組, 小野市 (73名).
- 2018.2「植物の冬芽とタネの観察 (冬の植物観察)」, 講師, 小野市立小野東小学校3年生3・4組, 小野市 (75名).
- 2018.3「篠山地域における植物の観察方法について」, 講師, 篠山市幼稚園・こども園教育会 (教職員), 篠山市 (篠山市立城南小学校) (8名).

#### ■研修生等の受入

##### 博物館実習

- 2017.7.30-8.9 宝塚大学4年生1名.
- 2017.7.30-8.9 神戸女子大学4年生1名.

#### ■展示・イベント

- 2017.7-2017.9 展示「植物の『○○でかお』って、どんなかお?」(責任者).
- 2017.4-2018.3 展示「深田公園植物情報」(責任者).
- 2017.4-2018.3 ひとつはく Kids サンデー (全11回) (責任者).

## 2. シンクタンク事業

#### ■行政等支援

##### 相談・指導助言

電話・FAX・メール等の相談 50件.

## 鈴木 武 SUZUKI, Takeshi

自然・環境再生研究部

コミュニケーション・デザイン研究グループ研究員  
兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部門 助教。

昭和 37 年千葉県生。東京大学大学院理学研究科博士課程単位修得退学。理学博士。日本植物学会，日本植物分類学会，日本土壌動物学会等所属。

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究（個人研究）

1. 市民参加による生物分布調査の方法と効果の研究
2. 絶滅危惧植物の遺伝子多様性の保全の研究

##### ■その他著作

鈴木武. 2017. ダンゴムシ・ワラジムシの仲間など, 兵庫県生物学会(編), ひょうごの自然フィールドガイド, 神戸新聞総合出版センター, 神戸, pp. 26, 59, 62-63, 86-87, 165-167.

##### ■研究発表

中村剛士・地職恵・鈴木武・坪田博美・森田竜義・西野貴子. 2017. キビシロタンポポとヤマザトタンポポの花変異と分布. 日本植物学会第 81 回大会, 東京理科大学, 野田.

鈴木武・中村剛士・西野貴子・眞崎久・秋丸浩毅. 2018. 中国地方西部のクシバタンポポ類の倍数性. 日本植物分類学会第 17 回大会, 金沢歌劇座, 金沢.

中村剛士・地職恵・沢和浩・安部祐史・濱田展也・狩山俊悟・松井宏光・篠原渉・鈴木武・坪田博美・森田竜義・西野貴子. 2018. 西日本を中心とした淡黄色型倍数体タンポポのクローン間での花色変異の比較. 日本植物分類学会第 17 回大会, 金沢歌劇座, 金沢.

##### ■学会役員など

兵庫県生物学会, 事務局.  
兵庫植物誌研究会、理事,

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2015. 4-2016. 3 兵庫県内のシダ植物の収集.  
豊岡市、丹波市など.

2016. 4-2017. 3 兵庫県内外のタンポポ類の収集.  
京都府、朝来市など.

##### ■整理同定担当資料

シダ植物.

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

### ■セミナー

#### 館主催セミナー

- ◎ 鈴木武, 2017.5, 一般セミナー「武田尾周辺のシダを見る」, JR 武田尾駅周辺. (26 名)
- ◎ 鈴木武, 2017.6, オープンセミナー「カタツムリをさわってみよう」, 博物館 (60 名)
- ◎ 鈴木武, 2017.7, 一般セミナー「シダの前葉体栽培に挑戦」, 県立神戸高等学校 (13 名)
- ◎ 鈴木武, 2017.7, 一般セミナー「ダンゴムシを育てよう」, 博物館 (3 名)
- ◎ 鈴木武, 2017.8, 教職員・指導者セミナー「シダの前葉体栽培に挑戦」, 博物館 (8 名)
- ◎ 鈴木武, 2017.8, 教職員・指導者セミナー「カタツムリとダンゴムシ」博物館 (12 名)
- ◎ 鈴木武, 2017.8, オープンセミナー「カタツムリをさわってみよう」, 博物館 (41 名)
- ◎ 鈴木武, 2017.8, 特注セミナー「生物多様性について」, 宝塚市こども委員会, 博物館 (12 名)
- ◎ 鈴木武, 2017.9, ひとく探検隊「ダンゴムシを探そう」博物館 (31 名)
- ◎ 鈴木武, 2017.9, 特注セミナー「兵庫県のカタツムリ」, 医療福祉センター さくら, 博物館 (5 名)
- ◎ 鈴木武, 2017.9, 一般セミナー「赤穂市有年のシダを見る」赤穂市有年駅周辺 (12 名)
- ◎ 鈴木武, 2017.10, 一般セミナー「三田市下田中のシダを見る」三田市下田中 (16 名)
- ◎ 鈴木武, 2018.3, 特注セミナー「いろいろな生き物」神戸市立六甲道児童館. 博物館 (119 名)
- ◎ 鈴木武, 2018.3, 特注セミナー「いろいろな生き物」日本ボーイスカウト兵庫連盟神戸第 31 団, 博物館 (46 名)
- ◎ 鈴木武, 2018.3, オープンセミナー「カタツムリをさわってみよう」, 博物館 (80 名)

#### 館外講演

- 鈴木武, 2017. 4, 「亀岡のタンポポ観察」亀岡市地球環境子ども村, 亀岡市地球環境子ども村 (20 名)
- 鈴木武, 2017. 4, 「甲賀市周辺のタンポポ観察」甲賀駅周辺, 滋賀県植物同好会 (30 名)
- 鈴木武, 2017. 4, 「綾部市のタンポポ観察会」綾部市立天文科学館パオ, 綾部市立天文科学館パオ (35 名)
- 鈴木武, 2017. 4, 「タンポポ研究室」有馬富士公園, 有馬富士自然学習センター (15 名)
- 鈴木武, 2017. 6, 「西日本で市民参加型タンポポ調査の展開と成果」, 京都大学稲盛財団記念館, シンポジウム「植物の分布と分化、多

様性と文化：堀田満がめざしたもの」(250名)

鈴木武, 2017. 6, 「神戸にちなむ生き物/六甲山のシダ植物」六甲山自然保護センター, 六甲山自然案内人の会(35名)

鈴木武, 2017. 6, 「宝塚のシダ植物」宝塚フレミラ, 宝塚フレミラ(33名)

鈴木武, 2017. 6, 「山本駅～最明寺滝のシダ類観察」宝塚市最明寺滝周辺, 宝塚フレミラ(34名)

鈴木武, 2017. 7, 「箕面のシダ植物観察」箕面市箕面滝周辺, シニア自然大学(35名)

鈴木武・恩地実, 2017. 8, 「六甲山の生き物」神戸市立森林植物園, 神戸市立森林植物園(24名)

鈴木武, 2017. 8, 「ダンゴムシの食べ物」神出少年自然の家, 神戸市立小学校理科・生活部会(22名)

鈴木武, 2017. 9, 「柏原八幡神社周辺のシダ植物観察」丹波市柏原町内, 青垣いきものふれあいの郷(40名)

鈴木武, 2018. 3, 「タンポポ観察会」伊丹市昆虫館, 伊丹市昆虫館(20名)

#### 兵庫県立大学・大学院教育

人と自然の共生(分担)

#### テレビ・ラジオ等出演

2017. 6, Kiss FM KOBE 4 SEASONS コレクト六甲・摩耶テクテク「神戸のかたつむり」.

#### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2017.7 School キャラバン, 福崎町立高岡小学校(67名), 主担当.

2017.7 Kids キャラバン, 桑ノ木幼稚園(神戸市西区, 263名), 主担当.

2017.8 「吹田市立博物館企画展示」, 吹田市立博物館, 大阪府吹田市. 主担当

2017.8, 篠山市児童館キャラバン, 篠山市立古市小学校 主担当.

2017.8 「さんふらわクルージング」, フェリーさんふらわ, 神戸市東灘区. 主担当

2017.9. Kids キャラバン, 姫路幼稚園(姫路市, 123名), 副担当

2017.9 Kids キャラバン, 栢谷つぐみ保育園(神戸市西区, 123名), 主担当.

2017.12 Kids キャラバン, 高羽美賀多幼稚園(神戸市西区, 223名), 主担当.

2018.1. サイエンスフェア, 兵庫県立大ポーアイキャンパスなど. 主担当.

2018.1. Kids キャラバン, 弁天こども園(神戸市西区, 106名), 主担当.

#### ■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

希少山野草研究会, 主担当(指導)

川東丈純, 担当(指導・協働)

#### ■学校教育支援

##### 学校団体対応

2017.4, 「身近な生物を使った研究」, 県立宝塚北高等学校1年(43名).

2017.5, 「生き物のお話」, 神戸市立春日台小学校2年(81名).

2017.5, 「収蔵庫見学」大阪府立大農学部(36名)

2017.9, 「カタツムリとダンゴムシ」神戸市立有野小学校3年(116名)

2017.10, 「カタツムリとダンゴムシ」丹波市立西小学校3年(35名).

2017.10, 「カタツムリとダンゴムシ」姫路市立中寺小学校3年(60名)

2017.11, 「カタツムリとダンゴムシ」猪名川町立大島小学校3年(4名).

2017.12, 「カタツムリとダンゴムシ」尼崎市立浜小学校3年(119名).

2017.12, 「博物館の収蔵資料」県立三田祥雲館高等学校(22名).

2017.12, 「博物館について」愛知教育大学.(6名)

##### 講師派遣

鈴木武, 2017. 6, 「ダンゴムシをさがそう」篠山市立たき幼稚園(36名)

鈴木武, 2016. 7, 「ダンゴムシのマーキング」滝川二中学校2年(54名)

鈴木武, 2017. 7, 「ダンゴムシの再捕獲」滝川第二中学校2年(54名)

鈴木武, 2017. 9, 「色つきダンゴムシを探そう」西宮市立北夙川小学校3年(146名)

鈴木武, 2018. 1, 「ダンゴムシを探そう」芦屋市立潮見小学校3年(103名)

鈴木武, 2018. 1, 「ダンゴムシの話」加東市立三草小学校3年(8名)

鈴木武, 2018. 2, 「ダンゴムシを探そう」加東市立三草小学校3年(8名)

鈴木武, 2018. 2, 「香美町の生き物」香美町立香住第一中学校1年(96名)

#### ■研修生等の受入

##### 博物館実習

2名(岡山理科大)

#### 2. シンクタンク事業

##### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫等の案内, 5回, 50名.

##### ■行政等支援

##### 委員会等(計5件)

2011.7- 神戸市立六甲アイランド高等学校 スーパーサイエンススクール運営指導委員会、委員.

2011.10- 神戸市生き物調査検討委員会、委員.

2012.4- ささやまの森公園運営協議会、委員.

2016.1- マルバティショウソウ野生復帰実施計画検討会、委員

2017.8. スーパーサイエンスハイスクール全国生徒発表会、審査員.

**相談・指導助言**

来訪者 10 件, 20 名. 電話・FAX 相談 30 件, メール相談 10 件.

## 八木 剛 YAGI, Tsuyoshi

自然・環境再生研究部  
コミュニケーション・デザイン研究グループ  
主任研究員  
昭和43年大阪府生。神戸大学大学院農学研究科修士  
課程修了。日本昆虫学会等所属。

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 事業推進部門

生涯学習推進室・副室長

#### 2. プロジェクト

キッピー山プロジェクト（三田市有馬富士自然学  
習センタープログラム運営事業）、代表者  
ゆめはくプロジェクト、分担者  
キッズひとはく推進プロジェクト、分担者  
ミュージアムキッズプロジェクト、代表者  
NPO 法人こどもとむしの会との連携（佐用町昆虫  
館）、代表者  
棚倉町里山プロジェクト、分担者  
風のミュージアムプロジェクト、分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究（個人研究）

1. 博物館における学びのデザインに関する研究
2. 昆虫の分布に関する研究

##### ■その他著作

八木 剛（2017）子どもたちの目の輝きと学芸  
員の自己実現-震災復興支援から始まった「こ  
どもひかりプロジェクト」の5年間。博物館  
研究, 52(8), 11-15.  
八木 剛（2017）ミュージアムのじぶんさがし  
第6回 Party とドレスコードについて。ミュ  
ゼ, 119, 28.  
八木 剛（2017）誌上ミュージアムひとはくが  
やってきた 第1回 絶対に刺されない、毛虫  
のさわり方。厚生会だより「ふれあい」（兵庫  
県学校厚生会）、2017年5月号, 21.  
八木 剛・堀内湧也（2017）ニッポンハナダカ  
バチが兵庫県佐用町大撫山で営巣。きべりは  
むし, 40(1), 39.  
八木 剛・池田 大（2017）南あわじ市でスナ  
アカネ、神戸市中央区でオナガアカネを確認。  
きべりはむし, 40(1), 41-42.

##### ■ブログへの情報提供

数件

## 2. 資料収集・整理

### ■資料収集

2017.4- 10, 各種昆虫類。三田市, 香美町等。

### ■整理同定担当資料

昆虫（双翅目, 蛾類, トンボ類, 直翅類）。

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

###### 館主催セミナー

八木 剛, 2017.4-2018.3. 一般セミナー「ユース  
昆虫研究室（全12回）」。有馬富士公園・三  
田市有馬富士自然学習センター, (140名).  
八木 剛・上田雄一郎, 2017.8. 一般セミナー「昆  
虫好きの児童を育てる単元計画」。教職員指  
導者セミナー, (14名).  
八木 剛, 2017.6. 特注セミナー「兵庫のホタル」。  
神戸市シルバーカレッジ生活環境コース, (39  
名).  
八木 剛, 2017.8. 特注セミナー「むしとりペナ  
ントレース」。多可町立みなみ児童館, (26名).  
八木 剛, 2017.8. 特注セミナー「むしとりペナ  
ントレース」。宝塚市エコバスツアー, (27名).  
八木 剛, 2018.2. 特注セミナー「兵庫のホタル」。  
松が丘校区まちづくり協議会, (24名).

##### 館外講演

八木 剛, 2018.3, 「美術館が地域とつながるし  
くみ」, 全国美術館会議学芸員研修会, 国立新  
美術館.

##### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2017.4, Kids キャラバン, 明石市立松陰保育所,  
主担当.  
2017.4, Kids キャラバン, どいゆうゆう保育園,  
主担当.  
2017.4, Kids キャラバン, 芦屋市立岩園保育所.  
2017.4, Kids キャラバン, 認定こども園ほそだ.  
2017.5, Kids キャラバン, 丹波市立柏原保育所.  
2017.5, Kids キャラバン, 明星認定こども園.  
2017.5, Kids キャラバン, 芦屋市立大東保育所  
晃.  
2017.5, Kids キャラバン, 神戸市立しりいけ保育  
所, 主担当.  
2017.6, ミュージアムキッズ! 全国フェア, 熊  
本県立装飾古墳館, 主担当.  
2017.6, Kids キャラバン, 川西市立川西北保育  
所.  
2017.6, Kids キャラバン, 延命保育園.  
2017.7, Kids キャラバン, 屋形保育所.



- 2017.7, Kids キャラバン, プレスクールかみごおり, 主担当.
- 2017.7, ひよこミュージアム in たなぐらまち, 棚倉町文化センター.
- 2017.7, Kids キャラバン, 高砂市立曾根保育園.
- 2017.7, Kids キャラバン, 桑ノ木幼稚園, 鈴木.
- 2017.7, 再度公園の昆虫展, 神戸市立森林植物園, 主担当.
- 2017.9, Kids キャラバン, さくらんぼの家ほうこく保育園.
- 2017.9, Kids キャラバン, はとのさと保育園.
- 2017.9, Kids キャラバン, 光の丘幼稚園, 主担当.
- 2017.9, Kids キャラバン, ルンビニー愛児園, 主担当.
- 2017.9, Kids キャラバン, 棚倉幼稚園.
- 2017.10, ミュージアムキッズ! フェア in みなみそうま, 南相馬市博物館, 主担当.
- 2017.10, 武庫まつり, 西武庫公園, 主担当.
- 2017.11, ものづくりはっぴいステージ, コモール丹波の森, 主担当.
- 2017.11, Kids キャラバン, 宝塚市立川面保育所, 主担当.
- 2017.11, ミュージアムキッズ! Party2017, 神戸アートビレッジセンター.
- 2017.11, Kids キャラバン, たかつか保育園, 主担当.
- 2017.12, Kids キャラバン, 陽光こども園, 主担当.
- 2017.12, Kids キャラバン/School キャラバン, 丹波市立崇広幼稚園+丹波市立崇広小学校, 主担当.
- 2017.12, Kids キャラバン, 神陵台幼稚園.
- 2018.1, Kids キャラバン, 光の園幼稚園, 主担当.
- 2018.1, Kids キャラバン, 和坂保育園, 主担当.
- 2018.1, Kids キャラバン, ころあい自然楽校.
- 2018.1, Kids キャラバン, すくすくキッズ保育園+夢の木保育園, 主担当.
- 2018.1, Kids キャラバン, 弁天子ども園, 鈴木.
- 2018.1, Kids キャラバン, おひさま保育園+なないろ保育園, 主担当.
- 2018.1, Kids キャラバン, 須磨浦幼稚園, 主担当.
- 2018.2, Kids キャラバン, 猪名の森保育園, 主担当.
- 2018.2, Kids キャラバン, ドレミキッズ保育園, 主担当.
- 2018.2, Kids キャラバン, 宝塚市立米谷保育所.
- 2018.3, Kids キャラバン, 明南保育所, 主担当.
- 2018.3, Kids キャラバン, ゆたか保育園, 主担当.
- 共催・協力・後援事業
- 2017.4. 「第5回ムシのお話5つ星レストラン」(NPO 法人こどもとむしの会). 神戸大学瀧川記念学術交流館, 共催/主担当.
- 2017.5. 「いながわ ひめぼたる ういーく 2017」(猪名川流域ひめぼたるネットワーク). 猪名川河川敷, 共催/主担当.
- 2017.8. 「JR 姫新線イベント列車「むしむし号」で行くむしとりペナントレース&むしむしたいけん in 西はりま天文台公園」(JR 姫新線活性化協議会), 姫路駅から佐用駅共催/主担当.
- 2017.9. 「300人の昆虫大捜査線 in はりちゅう」(兵庫県公園園芸協会). 播磨中央公園, 共催/主担当.
- 2017.9. 「AWAJI むしむしキャンプ~親子で虫とり&テント泊にちゃれんじ!~」(国立淡路青少年交流の家). 国立淡路青少年交流の家, 共催/主担当.
- 2017.9. 「鶴見緑地昆虫クエスト大作戦」(国際花と緑の博覧会記念協会). 鶴見緑地, 協力/主担当.
- 2017.11. 「ミュージムキッズ! Party2017 ユースタッフ募集説明会」(こどもひかりプロジェクト). 博物館, 協力/主担当.
- 担い手成長支援事業
- 連携活動グループ・地域研究員
- NPO 法人人と自然の会 (アドバイザー: 主)
- run♪run♪ plaza (アドバイザー: 主)
- テネラル (アドバイザー: 主)
- あかねちゃんクラブ (ミヤマアカネ生態研究会) (アドバイザー: 主)
- 鳴く虫研究会きんひばり (アドバイザー: 副)
- 猪名川流域ひめぼたるネットワーク (アドバイザー: 主)
- さんぼクラブ (アドバイザー: 主)
- 地域研究員: 吉田浩史 (アドバイザー: 主)
- 佐用町昆虫館 (連携施設) (主担当)
- 学校教育支援
- 学校団体対応
- 2017.6. 特注セミナー「みやまあかねのおはなし」. 宝塚市立西山小学校, (99名).
- 2017.6. 特注セミナー「むしとりペナントレース」. 明石市立朝霧小学校, (121名).
- 2017.9. 特注セミナー「むしとりペナントレース」. 芦屋市立岩園小学校, (125名).
- 2017.9. 特注セミナー「むしとりペナントレース」. 稲美町立天満小学校, (134名).
- 2017.9. 特注セミナー「トンボとりペナントレース」. 猪名川町立猪名川小学校, (59名).
- 2017.10. 特注セミナー「トンボとりペナントレース」. 稲美町立天満東小学校, (51名).
- 2017.10. 特注セミナー「虫の話」. 篠山市立岡

野小学校, (40 名).

2017.10. 特注セミナー「トンボとりペナントレース」. 西宮市立段上西小学校, (136 名).

2017.12. 特注セミナー「兵庫のホタル」. 神戸市立西山小学校, (128 名).

2018.2. 特注セミナー「兵庫のホタル」. 三田市立あかしあ台小学校, (82 名).

#### ■研修生等の受入

##### 博物館実習

2017.8 同志社大学 1 名、近畿大学 1 名、神戸学院大学 1 名、南九州大学 2 名

#### ■展示

2017.7-8. 再度公園の昆虫展. 神戸市立森林植物園森林展示館, 責任者

## 2. シンクタンク事業

#### ■行政等支援

##### 委員会等 (計 5 件)

2015- 希少野生動植物種保存推進員, 環境省自然環境局.

2015- 生物多様性アドバイザー, 兵庫県農政環境部環境創造局自然環境課.

2015-, 生物多様性神戸プラン 2020 推進委員会, 委員, 神戸市.

2017. 但馬牛博物館機能強化検討会, 兵庫県畜産課.

2017- 有馬富士公園運営計画協議会, 委員, 兵庫県立有馬富士公園

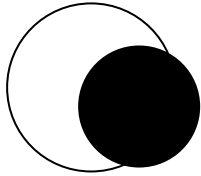
##### 相談・指導助言

2017.4- 猪名川上流広域ゴミ処理施設組合.

2017.8. 風力発電立地について, 日本気象協会.

2017.10. 幼児期の環境学習について, 兵庫県環境政策課.

2017.10 淡路島公園の昆虫について, 兵庫県公園緑地課.



# 博物館事業報告に関連する資料

## 開催したセミナーの一覧

実施日	講座名	講師	定員	参加者数
平. 29. 4. 9	早春の北摂里山を散策しよう！	橋本 佳延	25	18
平. 29. 4. 15	ジーンファーム見学会－講義と観察－ 低葎草原 オキナグサ	藤井 俊夫	20	14
平. 29. 4. 16	有馬富士公園の植物観察会	藤井 俊夫	20	20
平. 29. 4. 20	「山野草の栽培」(講義)と「寄せ植え」(実習)	希少植物研究会	15	7
平. 29. 4. 22	東お多福山草原 春の植物観察会	橋本 佳延	30	11
平. 29. 4. 22	愛蜂家基礎講座・上級(全 4 回-1)	アピス同好会	20	5
平. 29. 4. 22	都市の歩き方・名所編 大阪市野田・福島界隈を歩く	田原 直樹	10	16
平. 29. 4. 22	偏光顕微鏡で調べる火山灰(第 1 回)	加藤 茂弘	5	5
平. 29. 4. 23	ユース昆虫研究室(全 12 回-1)	八木 剛	15	14
平. 29. 4. 23	花粉を顕微鏡で観察しよう	半田 久美子	12	9
平. 29. 4. 29	芦屋市奥山地域の樹林で多様性を知る(春)	小館 誓治	20	11
平. 29. 5. 3	里地・里山で身近な植物を観察しよう 春編	黒田 有寿茂	20	22
平. 29. 5. 3	石ころクラブ勉強会(全9回-1)	石ころクラブ	25	13
平. 29. 5. 7	ジーンファーム見学会－講義と観察－ 湿性林・林縁 カザグルマ	石田 弘明	20	16
平. 29. 5. 9	神鍋植物ハイキング 春	高野 温子	15	10
平. 29. 5. 12	地球はアリの回している－アリの基礎生態学	橋本 佳明	10	50
平. 29. 5. 13	春のコケ植物観察	秋山 弘之	15	20
平. 29. 5. 13	都市の歩き方・名所編 尼崎市久々知・神崎知界隈を歩く	田原 直樹	10	25
平. 29. 5. 14	ユース昆虫研究室(全 12 回-2)	八木 剛	15	13
平. 29. 5. 14	帰化植物ヤセウツボ観察会	藤井 俊夫	20	11
平. 29. 5. 14	霊長類学 頭の体操(2017年版)	三谷 雅純	20	5
平. 29. 5. 14	お見せします人博のレガシー 5XGo 第 1 回地学系(ゾウ化石・植物化石) 収蔵庫ツアー	三枝 春生 半田 久美子	20	17
平. 29. 5. 17	武田尾溪谷の植物を観察しよう～春編～	古谷 裕	20	28
平. 29. 5. 20	博物館で学ぶ「動物行動学」基礎講座(全 2 回-1)	和田 年史	20	4
平. 29. 5. 21	博物館で学ぶ「動物行動学」基礎講座(全 2 回-2)	和田 年史	20	4
平. 29. 5. 27	愛蜂家基礎講座・上級(全 4 回-2)	アピス同好会	20	4
平. 29. 5. 27	ジーンファーム見学会－講義と観察－ 岩場 サツキ	大谷 雅人	20	2
平. 29. 5. 27	都市の歩き方・街道編 中国街道を歩く(西宮市小松町から尼崎市大物まで)	田原 直樹	10	15
平. 29. 5. 27	家族で蜂蜜しぼり 5 月	アピス同好会	20	9
平. 29. 5. 27	偏光顕微鏡で調べる火山灰(第 2 回)	加藤 茂弘	5	6
平. 29. 5. 28	自然のたまし方教えます－擬態の生物学序論	橋本佳明	10	10
平. 29. 5. 31	武田尾駅周辺のシダを見る	鈴木 武	20	26
平. 29. 6. 2	アフリカ・タンガニイカ湖の魚たち	高橋 鉄美	10	43
平. 29. 6. 3	スノーケリング体験&海中の生きもの観察スキルアップ講座(全 2 回-1)	和田 年史	15	9
平. 29. 6. 3	大台ヶ原の針葉樹	高橋 晃	15	14
平. 29. 6. 4	スノーケリング体験&海中の生きもの観察スキルアップ講座(全 2 回-2)	和田 年史	15	9
平. 29. 6. 10	太山寺周辺の樹林で多様性を知る	小館 誓治	20	11
平. 29. 6. 10	アフリカ・タンガニイカ湖での調査研究	高橋 鉄美	20	3
平. 29. 6. 10	初心者のための鳴く虫観察会	鳴く虫研究会「きんひばり」	20	5
平. 29. 6. 11	ユース昆虫研究室(全 12 回-3)	八木 剛	15	14
平. 29. 6. 11	石ころクラブ勉強会(全9回-2)	石ころクラブ	25	14
平. 29. 6. 14	カラスのごみ被害を解決しよう！	布野 隆之	30	7
平. 29. 6. 17	愛蜂家基礎講座・上級(全 4 回-3)	アピス同好会	20	4
平. 29. 6. 17	ジーンファーム見学会－講義と観察－ 湿地 カキラン	藤井 俊夫	20	8

平. 29. 6. 17	コケ玉作り	人と自然の会	30	15
平. 29. 6. 17	家族で蜂蜜しぼり6月	アピス同好会	20	18
平. 29. 6. 18	<こころ>と<ことば>を科学する 2017	三谷 雅純	20	6
平. 29. 6. 18	お見せします人博のレガシー 5XGo 第2回環境系(古写真・絵図など)収蔵庫ツアー	大平 和弘	20	8
平. 29. 6. 23	公園利用者とすすめるパークマネジメント《入門編》	藤本 真里	10	41
平. 29. 6. 24	虫を見分ける	山内 健生	15	2
平. 29. 6. 25	海浜植物観察会	藤井 俊夫	20	3
平. 29. 6. 25	身近な植物の生存戦略	石田 弘明	50	7
平. 29. 6. 29	挿し木で増やす希少植物～挿し木実習～	希少植物研究会	20	13
平. 29. 7. 1	東お多福山草原 初夏の植物観察会	橋本 佳延	30	8
平. 29. 7. 1	夏のキノコ観察	秋山 弘之	15	10
平. 29. 7. 1	マイナー古生物学③へビ化石	池田 忠広	20	5
平. 29. 7. 5	里地・里山で身近な植物を観察しよう 夏編	黒田 有寿茂	20	10
平. 29. 7. 5	夏のハチ北高原・花めぐり	高橋 晃	20	10
平. 29. 7. 6	浜坂海岸の岩と花	高橋 晃	20	17
平. 29. 7. 8	森と土の観察会(再度山編)	小館 誓治	20	6
平. 29. 7. 8	海の生きもの調べサマースクール in いえしま(2)	和田 年史	20	7
平. 29. 7. 8	兵庫の大型脊椎動物化石:25年間の成果と今後	三枝 春生	30	18
平. 29. 7. 9	自然のだまし方教えますー擬態の生物学・生態学編	橋本佳明	10	11
平. 29. 7. 9	動物の体のつくりとしくみ 1. 両生類	太田 英利	25	3
平. 29. 7. 12	イヌワシの生態と保全	布野 隆之	30	7
平. 29. 7. 15	ジーンファーム見学会ー講義と観察ー 高茎草原 キキョウ	橋本 佳延	20	4
平. 29. 7. 15	いろいろな場所のいろいろな石ころを見よう	古谷 裕	16	4
平. 29. 7. 15	テナガエビをつかまえよう	三橋 弘宗 人と自然の会	50	42
平. 29. 7. 15	ユース昆虫研究室(全12回-4)	八木 剛	15	11
平. 29. 7. 16	お見せします人博のレガシー 5XGo 第3回液浸系(両生・爬虫類)収蔵庫ツアー	太田 英利	20	11
平. 29. 7. 17	石ころクラブ勉強会(全9回-3)	石ころクラブ	25	13
平. 29. 7. 21	海の生きもの調べサマースクール in いえしま(3)	和田 年史	20	8
平. 29. 7. 22	シダの前葉体の栽培に挑戦	鈴木 武	20	13
平. 29. 7. 22	海の生きもの調べサマースクール in いえしま(4)	和田 年史	20	8
平. 29. 7. 22	愛蜂家基礎講座・上級(全4回-4)	アピス同好会	20	9
平. 29. 7. 22	動物の体のつくりとしくみ 2. 爬虫類	太田 英利	25	2
平. 29. 7. 23	ダンゴムシを育てよう	鈴木 武	10	3
平. 29. 7. 23	武田尾の植物観察会	藤井 俊夫	20	20
平. 29. 7. 23	石ころの標本をつくろう!	古谷 裕	5	4
平. 29. 7. 23	火山灰を調べる:上級編(全6回-1)	加藤 茂弘	10	3
平. 29. 7. 29	藍の生葉染め	人と自然の会	20	11
平. 29. 7. 29	あわじの植物、標本づくり(全3回-1)	高橋 晃	20	10
平. 29. 7. 29	土星の環も見える天体望遠鏡を作ろう	人と自然の会	15	19
平. 29. 7. 30	あわじの植物、標本づくり(全3回-2)	高橋 晃	20	11
平. 29. 7. 30	さかなの解剖	高橋 鉄美	14	5
平. 29. 7. 31	小さな子どもの指導者向け 身近な植物観察の仕方	小館 誓治	20	24
平. 29. 7. 31	遊びを通して学ぶ「地震と活断層の科学」	加藤 茂弘	30	38
平. 29. 7. 31	石ころから学ぼう!	古谷 裕	12	30
平. 29. 7. 31	生徒に魅力が伝わる「イカの解剖実習」	和田 年史	20	28
平. 29. 8. 1	身近な自然の観察	NPO 法人野生生物 を調査研究する会	30	24
平. 29. 8. 1	理科「大地のつくり」の授業を考える	佐藤 裕司	20	25
平. 29. 8. 1	授業で使える植物化石	半田 久美子	20	11
平. 29. 8. 1	障がいのある子どもが感じていること	三谷 雅純	30	13
平. 29. 8. 2	宇宙と水中の世界を知る	NPO 法人野生生物 を調査研究する会	20	11
平. 29. 8. 2	ひょうごの森と身近な樹木	黒田 有寿茂	20	20
平. 29. 8. 2	丹波の地層と化石	古谷 裕	20	18
平. 29. 8. 2	「教科書に出ている植物」を学ぶ	高野 温子	30	33
平. 29. 8. 3	昆虫好きの児童を育てる単元計画	八木 剛	30	14
平. 29. 8. 3	森の土の基礎を学ぶ	小館 誓治	10	10

平. 29. 8. 3	シダの前葉体の栽培に挑戦	鈴木 武	20	8
平. 29. 8. 3	牛乳パックでカメラをつくって撮影しよう	赤澤 宏樹	50	10
平. 29. 8. 4	川の水生昆虫調べと授業への活用	三橋 弘宗	20	13
平. 29. 8. 4	ピカピカ泥だんごの作り方	赤澤 宏樹	50	56
平. 29. 8. 4	季節や行事に合わせた簡単に楽しい工作	上田 雄一郎	30	45
平. 29. 8. 4	デンデンムシとダンゴムシ	鈴木 武	20	12
平. 29. 8. 6	海の生きもの調べサマースクール in いえしま(全 5 回-5)	和田 年史	20	8
平. 29. 8. 12	石ころをしらべよう①	古谷 裕	3	3
平. 29. 8. 19	石ころをしらべよう②	古谷 裕	3	3
平. 29. 8. 20	石ころをしらべよう③	古谷 裕	3	3
平. 29. 8. 20	ゴマクサ観察会(逆池)	藤井 俊夫	20	7
平. 29. 8. 20	ジオラマをつくろう 海や川へん	大平 和弘	20	15
平. 29. 8. 20	お見せします人博のレガシー 5XGo 第 4 回生物系(鳥類)収蔵庫ツアー	布野 隆之	20	11
平. 29. 8. 21	ユース昆虫研究室(全 12 回-5)	八木 剛	15	10
平. 29. 8. 21	ユース昆虫研究室(全 12 回-5)	八木 剛	15	11
平. 29. 8. 21	ユース昆虫研究室(全 12 回-5)	八木 剛	15	11
平. 29. 8. 21	ユース昆虫研究室(全 12 回-5)	八木 剛	15	11
平. 29. 8. 24	石ころをしらべよう④	古谷 裕	3	3
平. 29. 8. 26	ジーンファーム見学会ー講義と観察ー 海岸と河辺 ウンラン・フジバカマ	黒田 有寿茂	20	11
平. 29. 8. 26	ピカピカ泥だんごをつくろう!	赤澤 宏樹	50	26
平. 29. 8. 27	あわじの植物、標本づくり(全 3 回-3)	高橋 晃	20	8
平. 29. 9. 2	植物画を描こう(全 2 回-1)	高橋 晃	20	16
平. 29. 9. 2	植物の新しい分類方法～形態の違いから進歩の歴史ベースへ	大谷 雅人	15	19
平. 29. 9. 2	小さい子どものための秋の鳴く虫観察会	鳴く虫研究会「きんひばり」	30	27
平. 29. 9. 3	植物画を描こう(全 2 回-2)	高橋 晃	20	13
平. 29. 9. 3	火山灰を調べる:上級編(全 6 回-2)	加藤 茂弘	10	6
平. 29. 9. 6	蚊を調べる	山内 健生	15	3
平. 29. 9. 8	海岸の植物	黒田 有寿茂	10	44
平. 29. 9. 10	タヌキマメ観察会	藤井 俊夫	20	9
平. 29. 9. 10	石ころクラブ勉強会(全 9 回-4)	石ころクラブ	25	10
平. 29. 9. 16	ジーンファーム見学会ー講義と観察ー 水田とため池 ミズアオイ	藤井 俊夫	20	6
平. 29. 9. 20	里地・里山で身近な植物を観察しよう 秋編	黒田 有寿茂	20	22
平. 29. 9. 22	「タカの渡り」観察会	布野 隆之	15	6
平. 29. 9. 22	下部白亜系篠山層群から発見されている脊椎動物化石	池田 忠広	10	41
平. 29. 9. 23	芦屋市奥山地域の樹林で多様性を知る(初秋)	小館 誓治	20	9
平. 29. 9. 23	愛蜂家基礎講座・初級(全 4 回-1)	アピス同好会	20	6
平. 29. 9. 23	文化と自然の出会い 秋の鳴く虫観察会	鳴く虫研究会「きんひばり」	20	2
平. 29. 9. 24	お見せします人博のレガシー 5XGo 第 5 回液浸系(魚類・水生昆虫)収蔵庫ツアー	高橋 鉄美	20	5
平. 29. 9. 27	ハチ北セミナー 秋のキノコ・木の実観察(全 2 回-1)	秋山 弘之	12	10
平. 29. 9. 28	ハチ北セミナー 秋のキノコ・木の実観察(全 2 回-2)	秋山 弘之	12	12
平. 29. 9. 30	赤穂市有年のシダ植物を見る	鈴木 武	20	12
平. 29. 10. 5	マダニの観察	山内 健生	15	12
平. 29. 10. 8	ひとはく 25 周年スペシャル企画「シダの楽(学)習」	岩槻 邦男	20	21
平. 29. 10. 8	自然のたまし方教えますー擬態の生物学・進化生物学編	橋本 佳明	10	9
平. 29. 10. 9	三田市下田中のシダを見る	鈴木 武	20	16
平. 29. 10. 9	石ころクラブ勉強会(全 9 回-5)	石ころクラブ	25	15
平. 29. 10. 12	秋のキノコ観察 1	秋山 弘之	15	5
平. 29. 10. 14	ため池の植物観察会(鴨池)	藤井 俊夫	20	10
平. 29. 10. 14	住吉川で藻類ウォッチング(全 2 回-1)	佐藤 裕司	15	6
平. 29. 10. 14	都市の歩き方・名所編 明石界隈(明石市大蔵・本町)界隈を歩く	田原 直樹	10	17
平. 29. 10. 14	石を使って水辺の生き物の隠れ家をつくろう～第 6 回みんなで取り組む武庫川づくり交流会～	三橋 弘宗	50	33
平. 29. 10. 15	ユース昆虫研究室(全 12 回-7)	八木 剛	15	8
平. 29. 10. 15	ジーンファーム見学会ー講義と観察ー 照葉樹林 イスノキ	石田 弘明	20	5
平. 29. 10. 15	住吉川で藻類ウォッチング	佐藤 裕司	15	5
平. 29. 10. 19	タネから育てる希少山野草	希少植物研究会	25	8
平. 29. 10. 21	火山灰を調べる:上級編(全 6 回-3)	加藤 茂弘	10	6
平. 29. 10. 21	愛蜂家基礎講座・初級(全 4 回-2)	アピス同好会	20	5

平. 29. 10. 21	プラスチック封入標本をつくろう	三橋 弘宗	20	23
平. 29. 10. 22	火山灰を調べる:上級編(全 6 回-4)	加藤 茂弘	10	6
平. 29. 10. 27	キノコのすべて	秋山 弘之	10	44
平. 29. 10. 28	秋のキノコ観察2	秋山 弘之	20	19
平. 29. 10. 29	お見せします人博のレガシー 5XGo 第 6 回生物系(植物)収蔵庫ツアー	高野 温子	20	3
平. 29. 11. 11	料理&うんちく DE 地域再発見「三田牛」	藤本 真里	20	17
平. 29. 11. 12	矮生(わいせい)植物観察会	藤井 俊夫	20	8
平. 29. 11. 12	ユース昆虫研究室(全 12 回-8)	八木 剛	15	7
平. 29. 11. 19	火山灰を調べる:上級編(全 6 回-5)	加藤 茂弘	10	4
平. 29. 11. 19	大型脊椎動物の骨格構成と部位名称	三枝 春生	30	25
平. 29. 11. 19	お見せします人博のレガシー 5XGo 第 7 回種子系(植物種子)収蔵庫ツアー	石田 弘明	20	6
平. 29. 11. 23	石ころクラブ勉強会(全9回-6)	石ころクラブ	25	8
平. 29. 11. 24	霊長類学が描くヒトの姿—(ことば)の不思議—	三谷 雅純	10	41
平. 29. 11. 25	芦屋市奥山地域の樹林で多様性を知る(晩秋)	小館 誓治	20	11
平. 29. 11. 25	愛蜂家基礎講座・初級(全 4 回-3)	アビス同好会	20	6
平. 29. 11. 25	化石で見つかる針葉樹の観察会	半田 久美子	20	3
平. 29. 11. 26	ひょうごの針葉樹	黒田 有寿茂	50	15
平. 29. 11. 26	ジオラマをつくろう 森や林へん	大平 和弘	20	5
平. 29. 12. 2	カヤツリグサ科勉強会	藤井 俊夫	20	10
平. 29. 12. 9	生態学基礎講座(全2回-1)	三橋 弘宗	20	12
平. 29. 12. 10	生態学基礎講座(全2回-2)	三橋 弘宗	20	10
平. 29. 12. 10	ユース昆虫研究室(全 12 回-9)	八木 剛	15	7
平. 29. 12. 10	むすぶ、ひらく、ユニバーサルなこと 2017	三谷 雅純	20	4
平. 29. 12. 17	火山灰を調べる:上級編(全 6 回-6)	加藤 茂弘	10	4
平. 29. 12. 17	お見せします人博のレガシー 5XGo 第 8 回生物系(昆虫)収蔵庫ツアー	橋本 佳明	20	6
平. 29. 12. 23	愛蜂家基礎講座・初級(全 4 回-4)	アビス同好会	20	6
平. 29. 12. 24	石ころクラブ勉強会(全9回-7)	石ころクラブ	25	12
平. 30. 1. 8	石ころクラブ勉強会(全9回-8)	石ころクラブ	25	11
平. 30. 1. 12	霊長類学が描くヒトの姿—象徴性と文化行動—	三谷 雅純	—	42
平. 30. 1. 13	都市の歩き方・番外編 1 月 13 日(土)	田原 直樹	20	23
平. 30. 1. 13	お酒をつくるカビと酵母のはなし	細矢 剛	40	58
平. 30. 1. 14	ユース昆虫研究室(全 12 回-10)	八木 剛	15	7
平. 30. 1. 14	都市の歩き方・番外編 1 月 14 日(日)	田原 直樹	20	19
平. 30. 1. 20	お酒の蘆薈 —酒米編—	副島 顕子	30	70
平. 30. 1. 21	酒造りに欠かせない水を育んだ地形地質	加藤 茂弘	20	41
平. 30. 1. 27	「まちかど博物館のつくりかた」	坂本 昇	10	67
平. 30. 2. 10	石ころクラブ勉強会(全9回-9)	石ころクラブ	25	9
平. 30. 2. 15	山野草「花の形・タネの形・成長の形(秋編)」~実生増殖の実際~	希少植物研究会	25	7
平. 30. 2. 17	コンニャク玉づくり	人と自然の会	20	13
平. 30. 2. 18	ユース昆虫研究室(全 12 回-11)	八木 剛	15	6
平. 30. 2. 18	お見せします人博のレガシー 5XGo 第 9 回収蔵庫ツアー総括編	橋本 佳明	30	4
平. 30. 2. 18	県政 150 周年記念 人と自然の博物館&県立大学自然・環境科学研究所 25 周年記念フォーラム「日本の恐竜時代を探る！」	三枝春生, 池田忠 広, 真鍋 真, 小林 快次, 山田敏弘, 柴田正輝	30	316
平. 30. 3. 11	小さな化石で見る生きものの進化	古谷 裕, run♪run♪	12	7
平. 30. 3. 18	丹波で地層を見る	古谷 裕	9	8
平. 30. 3. 21	ユース昆虫研究室(全 12 回-12)	八木 剛	15	10
平. 30. 3. 24	ジーンファーム見学会—講義と観察— 夏緑林 ミスミソウ	藤井 俊夫	20	6

※計画 221 講座のうち、実施は 202 講座、未実施は 19 講座

## 企画展等一覧(平成29年度)

下記の特別企画、ミニ企画展、資料・トピックス展示を2階多様性フロア・3階オープンギャラリー・4階ひとはくサロンなどで開催しました。

### 【特別企画】

期間	タイトル	展示場所	担当者
2017.10.7～2018.1.8	収蔵資料展「ひょうごの針葉樹」	2階ひとはく多様性フロア	黒田有寿茂
2018.1.13～1.28	日本酒の自然誌 Where culture meets nature～日本文化を育んだ自然～	伊丹市立伊丹郷町館	三橋弘宗・布野隆之
2018.2.11～4.22	開館25周年記念、国際共同特別展示・研究成果報告展「最古の石器とハンドアックス—デザインの始まり」	4階ひとはくサロン	加藤茂弘

### 【ミニ企画展(臨時に企画される小規模な展示)】

期間	タイトル	展示場所	担当者
2017.2.11～4.2	ひとはく研究員展2017「ひとはくの今」	3階オープンギャラリー	高橋欽美・三枝春生
2017.2.11～5.26	六甲山のキノコ展2017～野生のキノコの不思議な魅力～	2階ひとはく多様性フロア	三橋弘宗
2017.2.12～4.1	淡路島の和泉層群北阿万層の化石調査	4階ひとはくサロン	菊池直樹
2017.6.3～7.2	ひとはく研究員いちおしの25選(初夏の部)「高校生が選ぶ六甲山のキノコ25選」	4階ひとはくサロン	三橋弘宗
2017.6.3～7.2	ひとはく研究員いちおしの25選(初夏の部)「黒崎先生が選ぶ、拡大して眺める顕栄標本25選」	3階オープンギャラリー	高野温子
2017.7.15～9.10	ひとはく研究員のいちおし25選(夏の部)「これってアリ? 橋本研究員が選ぶアリに化けるクモ写真25選」	3階オープンギャラリー	橋本佳明
2017.7.15～9.10	ひとはく研究員のいちおし25選(夏の部)「こわい? かわい? ひょうごの妖怪25選」	4階ひとはくサロンほか	大平和弘
2017.7.15～9.10	ひとはく研究員のいちおし25選(夏の部)「フロアスタッフのおしごと25選」	4階ひとはくサロン	上田雄一郎
2017.7.15～9.10	ひとはく研究員のいちおし25選(夏の部)「古谷研究員が選ぶ小さな化石がみつかった学校・児童館・幼稚園25選」	2階ひとはく多様性フロア	古谷裕
2017.7.15～9.10	ひとはく研究員のいちおし25選(夏の部)「高橋研究員が選ぶ花25選—美しい色と形」	2階ひとはく多様性フロア	高橋晃
2017.7.15～9.10	ひとはく研究員のいちおし25選(夏の部)「高橋研究員が選ぶ木材組織25選—マイクロの美デザイン」	2階ひとはく多様性フロア	高橋晃
2017.7.15～9.10	ひとはく研究員のいちおし25選(夏の部)「山内研究員が選ぶ衛生動物25選」	2階ひとはく多様性フロア	山内健生
2017.7.15～9.10	ひとはく研究員のいちおし25選(夏の部)「植物の『○○でかお』って、どんなかお?」	4階ひとはくサロン	小館誓治・高橋晃
2017.7.15～9.10	ひとはく研究員のいちおし25選(夏の部)「藤井研究員が選ぶ兵庫の外來植物25選」	2階ひとはく多様性フロア	藤井俊夫
2017.7.15～9.10	ひとはく研究員のいちおし25選(夏の部)「藤井研究員が選ぶ兵庫の湿生カヤツリグサ25選」	2階ひとはく多様性フロア	藤井俊夫
2017.7.15～9.10	ひとはく研究員のいちおし25選(夏の部)「藤井研究員が選ぶ兵庫の水草25選」	2階ひとはく多様性フロア	藤井俊夫

2017.7.15～9.10	ひとはく研究員のいちおし25選(夏の部)「和田研究員が選ぶ兵庫のイカ・タコ類25選」	4階ひとはくサロン	和田年史
2017.9.16～10.1	関西の活かしたい自然エリア	3階オープンギャラリー	橋本佳延
2017.9.23～10.1	みんなで取り組む総合治水展	4階ひとはくサロン	三橋弘宗
2017.9.23～10.3	三田市立中学校 理科自由研究作品展	4階ひとはくサロン	上田雄一郎
2017.10.7～2018.1.8	ひとはく研究員のいちおし25選(秋の部)「ボタニカルアートでみる日本の固有植物25選」	3階オープンギャラリー	橋本佳延
2017.10.7～2018.1.8	ひとはく研究員のいちおし25選(秋の部)「岩槻名誉館長が選ぶシダ25選」	4階ひとはくサロン	半田久美子
2017.10.7～2018.1.8	ひとはく研究員のいちおし25選(秋の部)「中瀬館長が選ぶ”にわ”25選」	4階ひとはくサロン	中瀬勲
2018.2.11～4.22	ひとはく研究員のいちおし25選(冬の部)「エチオピア調査写真25選」	3階オープンギャラリー	加藤茂弘
2018.2.11～5.25	六甲山のキノコ展2018～野生のキノコの不思議な魅力～	2階ひとはく多様性フロア	三橋弘宗
2018.2.12～4.8	淡路島のモササウルス類	3階展示室	三枝春生

### 【資料・トピックス展示】

期間	タイトル	展示場所	担当者
2017.2.21～4.23	兵庫県で見つかる「トリュフ」の仲間	3階トピックスコーナー	秋山弘之
2017.4.29～7.9	海を渡った日本庭園	3階トピックスコーナー	赤澤宏樹
2017.7.1～2018.1.8	緊急速報展「ヒアリとアカカミアリ」	4階ひとはくサロン	橋本佳明
2017.7.15～10.15	ブリキのカメ展－カメの玩具にあらわれる外来種の影響	3階トピックスコーナー	太田英利
2017.10.28～2018.1.8	北但層群産の魚類化石群標本	3階トピックスコーナー	三枝春生
2018.2.11～4.8	緊急速報展「トンネルから見つかった恐竜－篠山層群の角竜類－」	3階展示室	三枝春生



## 生徒・学生等の受け入れ状況

### 【トライやる・ウィーク】

期 間	学 校 名	人数	担当研究部課室名
5月30日～ 6月2日 (春前期)	宝塚市立西谷中学校	1	地球科学
	丹波市立狭間中学校	2	生物資源
	三田市立けやき台中学校	2	生態研究
	三田市立藍中学校	1	生涯学習課
	三田市立上野台中学校	1	
6月6日～ 6月9日 (春後期)	三田市立長坂中学校	2	環境計画
	三田市立ゆりのき台中学校	2	コミュニケーションデザイン
	三田市立八景中学校	2	系統分類
	三田市立富士中学校	2	生涯学習課
	神戸市立有馬中学校	2	
11月7日～ 11月10日 (秋期)	神戸市立有野中学校	2	生態研究
	神戸市立北神戸中学校	2	生物資源
	神戸市立有野北中学校	2	コミュニケーションデザイン 生涯学習課

### 【県庁インターンシップ】

期 間	学 校 名	人数	担当研究部課室名
8月21日～25日	宝塚北高等学校	1	地球科学、環境計画、
	篠山鳳鳴高等学校	1	系統分類、生涯学習課、
	篠山東雲高等学校	1	総務課

### 【博物館実習】

7月30日(日)～8月20日(日)の内10日間

神戸学院大学	2名	首都大学東京	1名
神戸女子大学	3名	東京農業大学	1名
宝塚大学	1名	鳥取大学	1名
近畿大学	1名	岡山理科大学	2名
同志社大学	2名	南九州大学	3名
京都大学大学院	1名	放送大学	1名
		(以上12大学19名)	

## 学校教育支援プログラム

### 【教職員・指導者セミナー】

月/日(曜)	講座名	講師	参加者数
7/31(月)	小さな子どもの指導者向け 身近な植物観察の仕方	小舘 誓治	24
	遊びを通して学ぶ「地震と活断層の科学」	加藤 茂弘	38
	石ころから学ぼう！	古谷 裕	30
	生徒に魅力が伝わる「イカの解剖実習」	和田 年史	28
8/1(火)	身近な自然の観察	野生生物を 調査研究する会	24
	理科「大地のつくり」の授業を考える	佐藤 裕司	25
	授業で使える植物化石	半田 久美子	11
	障がいのある子どもが感じていること	三谷 雅純	13
8/2(水)	宇宙と水中の世界を知る	野生生物を 調査研究する会	11
	丹波の地層と化石	古谷 裕	18
	ひょうごの森と身近な樹木	黒田 有寿茂	20
	「教科書に出ている植物」を学ぶ	高野 温子	33
8/3(木)	昆虫好きの児童を育てる単元計画	八木 剛, 上田 雄一郎	14
	森の土の基礎を学ぶ	小舘 誓治	10
	シダの前葉体の栽培に挑戦	鈴木 武	8
	牛乳パックでカメラを つくって撮影しよう	赤澤 宏樹	10
8/4(金)	川の水生昆虫調べと授業への活用	三橋 弘宗	13
	ピカピカ泥だんごの作り方	赤澤 宏樹	56
	季節や行事に合わせた 簡単で楽しい工作	フロアスタッフ, 上田 雄一郎	45
	デンデンムシとダンゴムシ	鈴木 武	12

※ 全20講座を実施し、443名が参加した。

## 来館一般団体一覧

県内からの来館:280 団体

県外からの来館: 77 団体

合計 357 団体

団体名	所在市町	上ノ町町内会	加古川市
■■県内■■ 280件			
井野原子ども会	たつの市	二屋ほのぼのサロン	加古川市
神戸北山子ども会	たつの市	在田地区民生福祉委員会	加西市
山津屋バンビ子ども会	たつの市	加西市環境課	加西市
土師子ども会	たつの市	放課後等デイサービス かけはし	加西市
たつの市いずみ会揖保川支部	たつの市	放課後等デイサービス すてっぷ	加西市
誉田地区老人クラブ	たつの市	加東市退職女子教職員会	加東市
たつのこどもエコクラブ	たつの市	藪老人クラブ	加東市
放課後等デイサービス フューチャー芦屋	芦屋市	加東市立滝野南小学校 5 年生 PTCA 活動	加東市
芦屋市環境衛生協会	芦屋市	新定老人クラブ	加東市
ウォーク四季	伊丹市	家原子ども会	加東市
北摂福祉研究所	伊丹市	ひょうご・ロシアハバロフスク青少年少女交流事業	加東市
有岡校区ふれあいバスツアー	伊丹市	いきいき夢クラブ	加東市
伊丹スワンクラブ	伊丹市	加東市高齢者大学	加東市
心音つばさ保育園	伊丹市	中筋一丁目自治会	高砂市
ココステージ伊丹	伊丹市	さくらこどもセンター	三田市
あんさんぶる	伊丹市	医療福祉センター さくら	三田市
阪神シニアカレッジ(伊丹市)	伊丹市	狭間児童クラブ	三田市
レインボー子ども会	伊丹市	富士児童クラブ・富士第2児童クラブ	三田市
社福いたみ杉の子シーズゆう	伊丹市	武庫児童クラブ	三田市
(株)プライマリケア	伊丹市	弥生児童クラブ	三田市
池尻ラッキーズ	伊丹市	あかしあ台児童クラブ、あかしあ台第2児童クラブ	三田市
いなみの学園園芸学科	加古川市	皿池湿地	三田市
東平津少年隊	加古川市	EE KIDS	三田市
つつじの少年団	加古川市	医療福祉センター さくら	三田市
加古川市 山手寿大学	加古川市	三田生涯学習カレッジ	三田市
坂元少年団	加古川市	ひょうご北摂ライフ 体験モニターバスツアーB	三田市
神鋼かこがわ森の会	加古川市	金光教三田教会みつばちフォーゲル隊	三田市
陵南公民館障害児(者)家庭教育学級	加古川市	家庭教育学級合同フォーラム	三田市
安田少年団	加古川市	WELnet 三田 ふたば	三田市
		つつじが丘児童クラブ	三田市

三田市高平児童クラブ	三田市	神戸市シルバーカレッジ	神戸市
三木市高齢者大学	三木市	横尾スカイウェーブ	神戸市
三木市中央公民館サマースクール	三木市	コープこうべ生活文化センター	神戸市
三木市老人クラブ連合会	三木市	神戸祇園少年団 野球部	神戸市
段子ども会	宍粟市	学校法人加計学園御影インターナショナルこども園	神戸市
「化石発掘調査」アカデミックキャンプ	篠山市	神戸あゆみの里	神戸市
放送大学篠山友の会	篠山市	NPO 法人さんぽクラブ	神戸市
当日グループ	篠山市	生物多様性自治体ネットワーク	神戸市
多紀児童クラブ	篠山市	プレイスクール	神戸市
小野市ボーイスカウト	小野市	放課後等デイサービス ジャングルくらぶ	神戸市
放課後デイサービス つながり	小野市	放課後等デイサービス 神戸ケアエースホーム	神戸市
粟生町老人クラブ	小野市	西神春日クラブ	神戸市
放課後等デイサービス フォーリーフ	小野市	神戸市(ヒアリ研修)	神戸市
放課後等デイサービス フォーリーフ	小野市	北神戸キリスト教会	神戸市
浜坂水産物中買人会	新温泉町	特別養護老人ホーム サンライフ魚崎	神戸市
マリアーノみかげ	神戸市	デイサービス なごみの家	神戸市
放課後等デイサービス3丁目あいランド	神戸市	長田庄山ふれあいのまちづくり協議会	神戸市
須磨区母子福祉たちばな会	神戸市	児童デイサービスジャングルクラブ	神戸市
マリアーノ六甲道	神戸市	エアボーンスポーツクラブ	神戸市
フィットネスコミュニティーリックル	神戸市	キンダーキッズインターナショナルスクール 神戸シー	神戸市
ガッツクラブ	神戸市	ケアステーション ここあ	神戸市
白川台むつみ会	神戸市	特定非営利活動法人ライフスペースプロベラ	神戸市
プレイスクール	神戸市	白百合学園 東灘事業所	神戸市
三菱電機(株)	神戸市	シニア自然大学校高等科 16 期生:単元 38	神戸市
北五葉婦人会	神戸市	ひまわり畑	神戸市
紫陽花会	神戸市	マリアーノ六甲道	神戸市
神戸市シルバーカレッジ生活環境コース	神戸市	NHK カルチャーセミナー	神戸市
JICA	神戸市	放課後等デイサービス あおぞら伊川谷	神戸市
JICA	神戸市	認定こども園ほそだ	神戸市
学童保育 むぎっ子	神戸市	放課後等デイサービスあおぞら	神戸市
G ネット	神戸市	日本ボーイスカウト兵庫連盟神戸31団	神戸市
放課後等デイサービス シリウス神戸	神戸市	マリアーノ六甲道	神戸市
ボーイスカウト神戸54団	神戸市	神戸市立六甲道児童館	神戸市
放課後などデイサービス ビリーブ	神戸市	西神戸教会	神戸市
放課後等児童デイサービス ココライト	神戸市	ポピー垂水	神戸市
清水ヶ丘自治会	神戸市	ポピー垂水	神戸市
放課後等デイサービスあおぞら	神戸市	星和台民児協	神戸市
マリアーノ六甲道	神戸市	上野丘学園	神戸市
港島学童クラブ	神戸市	小規模多機能型居宅介護 こころ	神戸市
放課後等デイサービスポピー伊川谷	神戸市	小規模多機能型居宅介護 こころ	神戸市

小規模多機能型居宅介護 ころこ	神戸市	柏歩会	川西市
小規模多機能型居宅介護 ころこ	神戸市	きしゃぼっぽ川西	川西市
小規模多機能型居宅介護 ころこ	神戸市	みらいばな	川西市
小規模多機能型居宅介護 ころこ	神戸市	児童デイサービスぴのつきお	川西市
小規模多機能型居宅介護 ころこ	神戸市	川西市教育相談センター 適応教室 セオリア	川西市
むにの会	神戸市	児童デイサービスぴのつきお	川西市
神崎郵政 OB 会	神崎郡	矢問自治会	川西市
寺家子ども会	神崎郡	NPO 法人ハーモニー 生活介護事業所あつたかほーむ	川西市
フレンズ甲子園・応田町	西宮市	相生子ども里海クラブ	相生市
放課後等デイサービスはうる	西宮市	山手二丁目子ども会	相生市
放課後等デイサービスはうる	西宮市	川上旅行会	相生市
西宮染殿町老人クラブ	西宮市	多可町 みなみ児童館	多可町
ボーイスカウト西宮7団	西宮市	多可町身体障害者福祉協会 八千代支部	多可町
社会福祉法人円勝会ドリーム甲子園	西宮市	太子町手をつなごう育成会	太子町
放課後デイサービスキッズサポート	西宮市	平方老人クラブ	太子町
西宮中央教会日曜学校	西宮市	清風会香良病院デイケア	丹波市
放課後デイサービスキッズサポート	西宮市	犬岡子ども会	丹波市
放課後デイサービスキッズサポート	西宮市	香良幸生会	丹波市
放課後等デイサービスはうる	西宮市	淡路市人権教育研究協議会	淡路市
児童デイサービスだいち	西宮市	光の子どもクリスチャンスクール	猪名川町
西宮すなご医療福祉センター	西宮市	イオン猪名川チアーズクラブ	猪名川町
西宮市六軒自治会	西宮市	ガールスカウト 兵庫17団	猪名川町
西宮市瓦木校区老人クラブ	西宮市	岡田子ども会	朝来市
瓦木連合町内会	西宮市	多々良木子ども会	朝来市
西宮市鳥っこクラブ	西宮市	マックススポーツ武庫川	尼崎市
メガロつぼみ会	西宮市	東園田町会	尼崎市
きしゃぼっぽ西宮	西宮市	地域総合センター 水堂	尼崎市
甲子園口 エココミュニティ会議	西宮市	尼崎市久々知名神子ども会	尼崎市
名塩ウォーキングクラブ	西宮市	大庄コミュニティルーム運営委員会	尼崎市
ライオンズ	西宮市	歩こう会	尼崎市
放課後等デイサービス はっぴい西宮北口	西宮市	東中在家こんわ会	尼崎市
西脇市婦人共励会	西脇市	立花会	尼崎市
西脇市教育委員会	西脇市	園田会	尼崎市
黒田庄子ども園	西脇市	桜蔭会兵庫支部歩こう会	尼崎市
津万くらしの教室	西脇市	放課後等デイサービススポがくひろば パレット	尼崎市
西脇暮らしの教室	西脇市	播磨町環境保全協議会	播磨町
梅北地区子ども会	赤穂市	姫路大学教育学部 博物館施設見学	姫路市
赤穂精華園 保護者会	赤穂市	香呂子ども会	姫路市
児童デイサービスぴのつきお	川西市	西土井子ども会	姫路市
児童デイサービスぴのつきお	川西市	トロワジェーム石川	姫路市

日笠子ども会	姫路市	北摂里山大学	宝塚市
姫路好古学園 史学 B	姫路市	High Five Kids English Daycare&school	宝塚市
姫路児童デイサービス ふれんど	姫路市	バラホーム保育所子ども会	宝塚市
自閉症協会	姫路市	WITHの会	宝塚市
西今宿 6 丁目自治会	姫路市	宝塚市立長尾台小学校地域児童育成会	宝塚市
平松子ども会	姫路市	駅前子ども会	豊岡市
安志西会自治会	姫路市	NTT-OB 会	豊岡市
姫路市身体障害者協会肢体部	姫路市	江野子ども会	豊岡市
第 44 期園芸 B コミュニティひろば 院 1 年	姫路市	久田谷子ども会	豊岡市
横関子ども会	姫路市	桜通桜美会	豊岡市
放課後等デイサービス どんぐりひろば	姫路市	エールサポートクラブ	明石市
加治谷・亀坪子ども会	福崎町	明石市立魚住小学校親子会	明石市
西光寺子ども会	福崎町	大久保児童クラブ	明石市
アキタケ診療所	福崎町	明石市立西八木厚生館	明石市
アキタケ診療所	福崎町	鳥羽厚生館	明石市
田尻子ども会	福崎町	朝霧自治会	明石市
田尻子ども会	福崎町	松が丘校区まちづくり協議会	明石市
井ノ口子ども会	福崎町	関宮子ども園 保護者会	養父市
金光教福崎少年少女会	福崎町	万年会	養父市
神谷子ども会	福崎町	養父市高柳区長会	養父市
北摂里山博物館運営協議会	宝塚市		
ボーイスカウト宝塚第1団	宝塚市	■■ 県外 ■■ 77	
五月会老人クラブ	宝塚市	倉敷市障害児学級親の会	岡山県
北摂里山博物館運営協議会	宝塚市	南本堀子ども会	京都府
未成スターズ	宝塚市	株式会社丹後ハイテック	京都府
宝塚市立丸橋小学校地域児童育成会	宝塚市	福知山市丘児童センター	京都府
安倉里ノ坊キングス	宝塚市	京都市大原野の杜	京都府
宝塚市エコバスツアー	宝塚市	峰山乳児院付設幼児寮	京都府
放課後等デイサービスさくらんぼ仁川	宝塚市	京丹市老連 網野女性部	京都府
宝塚ココステージ	宝塚市	京都府立宮津高等学校	京都府
北摂里山大学	宝塚市	久御山町ゆうホール	京都府
宝塚市子ども政策課	宝塚市	放課後等デイサービス フルール	京都府
高司自治会	宝塚市	NHK 文化センター高松	香川県
宝塚市上中筋寿会	宝塚市	ロビンクラブ × shosapo	大阪府
宝塚市立老人福祉センタープレミア環境自然コース	宝塚市	丹波黒枝豆収穫体験ツアー	大阪府
放課後等デイサービス ファイン	宝塚市	NPO 法人大阪シニア自然カレッジ	大阪府
丸橋老人クラブ	宝塚市	さわやかかい	大阪府
にじ	宝塚市	シニア自然大学高等科 7期	大阪府
売布小学校区町づくり協議会	宝塚市	竹の子剣道クラブ	大阪府
ラ・ビスタ宝塚団地自治会	宝塚市	JSS茨城中央スイミングスクール	大阪府

JICE 日本国際協力センター 関西支所	大阪府	大阪府高齢者大学同窓会 旭	大阪府
高槻市老人クラブ	大阪府	大東環境みどり会	大阪府
高槻市緑化推進連絡会	大阪府	きらく会	大阪府
里環境の会 OPU	大阪府	ボーイスカウト大阪池田	大阪府
四条畷市商工会	大阪府	四天王寺太子学園	大阪府
JR労組北河内西部支部寝屋川分会	大阪府	ヘルパーステーション優	大阪府
マックススポーツ緑地公園	大阪府	大窪子供会	大阪府
SDA大阪センター教会 家庭会	大阪府	ジオ千里桃山台シルバー会	大阪府
鉱物クラブ(吹田市)	大阪府	豊中のぞみ会	大阪府
吹田市人権啓発推進協議会	大阪府	有限会社豊中駅前まちづくり会社	大阪府
吹田市立博物館	大阪府	豊中市教育委員会 青年の家いぶき	大阪府
NPO 法人障害児童見守りの場 わかば	大阪府	豊能町教科教育研究会	大阪府
いずみの保育園	大阪府	曾根南之町子ども会	大阪府
NPO法人シニア自然大学緑組	大阪府	塩田親睦会	鳥取県
NPO 法人シニア自然大学校	大阪府	GBIF ワークショップ	東京都
音色つばさ保育園	大阪府	下町老人クラブ	奈良県
シニア自然大学校はばたき	大阪府	天五幹部会	奈良県
英風保育園	大阪府	福井県大野市教育委員会文化財保護室	福井県
関西広域連合	大阪府	むかわ町農業委員会	北海道
関西広域連合	大阪府		
シニア自然大学	大阪府		
関西広域連合	大阪府		
いいな三風会	大阪府		
NPO法人 大阪盲ろう者友の会	大阪府		
大阪府北野高校卒業生	大阪府		
NPO法人シニア自然大学緑組	大阪府		
NPO 法人シニア自然大学校	大阪府		
地域と共に生きる教育で生活をすすめる会	大阪府		
野田クラブ	大阪府		
三西長寿会	大阪府		
シニア自然大学校「星組」	大阪府		
西住ノ江2丁目中町会	大阪府		
日本オーチス・エレベーター(株)近畿支店	大阪府		
オーヨー株式会社	大阪府		
スーパードانس	大阪府		
西島6丁目自治会	大阪府		
大宮9町会子ども会	大阪府		
友永会	大阪府		
十八条友愛会	大阪府		
花博協会	大阪府		

## 来館学校団体一覧

### ■■県内■■

#### 〈保育園・幼稚園〉49

はなみずき保育園	宝塚市	群華幼稚園	神戸市
光の子保育園	三田市	神津こども園	伊丹市
若草保育園	三田市	宝塚市立長尾幼稚園	宝塚市
なかよしキッズ	神戸市	すみれ幼稚園	宝塚市
キッズポート保育園	三田市	三木市立よかわ認定子ども園	三木市
八木保育園	姫路市	さんだのもり保育園	三田市
伊丹市立こぼと保育所	伊丹市	新清和台幼稚園	川西市
伊丹市立ひかり保育園	伊丹市	親和女子大学附属親和幼稚園 年長児	三田市
伊丹市立荻野保育所	伊丹市	北摂第一幼稚園	三田市
伊丹市立桜台保育所	伊丹市	親和女子大学附属親和幼稚園 年長児	三田市
伊丹市立西保育所	伊丹市	やよい幼稚園	三田市
伊丹市立中央保育所	伊丹市	北摂学園幼稚園	三田市
伊丹市立北保育所	伊丹市	神戸市立長尾幼稚園	神戸市
園田愛児園	尼崎市	北摂中央幼稚園	三田市
エミール保育園	加古川市	三田市立小野幼稚園	三田市
神視保育園	神戸市	ひよどり台幼稚園	神戸市
西宮市立北夙川保育所	西宮市	〈小学校〉130	
三木市立上の丸保育園	三木市	宝塚市立長尾南小学校	宝塚市
市場保育園 ぞう組	小野市	伊丹市立昆陽里小学校	伊丹市
一宮ひかり保育所	宍粟市	伊丹市立神津小学校	伊丹市
はなみずき保育園	宝塚市	加東市立三草小学校	加東市
ふじ幼稚園	三田市	神戸市立春日台小学校	神戸市
篠山市立大山幼稚園	篠山市	宝塚市立小浜小学校	宝塚市
宝塚市立末成幼稚園	宝塚市	宝塚市立長尾台小学校	宝塚市
高羽美賀多幼稚園・高羽幼稚園	神戸市	伊丹市立池尻小学校	伊丹市
神戸海星女子学院マリア幼稚園	西宮市	宝塚市立すみれが丘小学校	宝塚市
高丸幼稚園	神戸市	伊丹市立桜台小学校	伊丹市
西舞子幼稚園	神戸市	伊丹市立鈴原小学校	伊丹市
たちえ幼稚園	神戸市	伊丹市立稲野小学校	伊丹市
鶴甲幼稚園	神戸市	伊丹市立南小学校	伊丹市
正英幼稚園	神戸市	伊丹市立伊丹小学校	伊丹市
宝塚南口幼稚園	宝塚市	伊丹市立瑞穂小学校	伊丹市
幼保連携型認定子ども園心の森	神戸市	伊丹市立笹原小学校	伊丹市



朝来市立梁瀬小学校	朝来市	芦屋市立岩園小学校	芦屋市
西宮市立名塩小学校	西宮市	尼崎市立成徳小学校	尼崎市
尼崎市立浜小学校	尼崎市	朝来市糸井小学校	朝来市
伊丹市立緑丘小学校	伊丹市	高砂市立阿弥陀小学校	高砂市
伊丹市立摂陽小学校	伊丹市	高砂市立荒井小学校	高砂市
姫路市立系引小学校	姫路市	三田市立弥生小学校	三田市
伊丹市立有岡小学校	伊丹市	神戸市立井吹東小学校	神戸市
加東市立福田小学校	加東市	高砂市立北浜小学校	高砂市
宝塚市立西山小学校	宝塚市	丹波市立黒井小学校	丹波市
三田市立富士小学校	三田市	稲美町立天満東小学校	稲美町
神戸市立いぶき明生支援学校	神戸市	稲美町立加古小学校	稲美町
稲美町立特別支援学級交流バスツアー	稲美町	高砂市立米田小学校	高砂市
神戸市立唐櫃小学校	神戸市	神戸市立いぶき明生支援学校	神戸市
小野市立小野東小学校	小野市	神戸市立有野小学校	神戸市
神戸市立大池小学校	神戸市	神戸中華同文学校	神戸市
伊丹市立鴻池小学校	伊丹市	篠山市立岡野小学校	篠山市
伊丹市立天神川小学校	伊丹市	神戸市立櫛谷小学校	神戸市
明石市立人丸小学校	明石市	猪名川町立白金小学校	猪名川町
伊丹市立花里小学校	伊丹市	西宮市立段上西小学校	西宮市
加東市立滝野東小学校	加東市	丹波市立西小学校	丹波市
尼崎市立成文小学校	尼崎市	川西市立桜が丘小学校	川西市
明石市立朝霧小学校	明石市	宝塚市立長尾台小学校	宝塚市
姫路市立城西小学校	姫路市	三田市立藍・つつじが丘小学校	三田市
西宮市立生瀬小学校	西宮市	姫路市立増位小学校	姫路市
猪名川町立楊津小学校	猪名川町	神戸市立小束山小学校	神戸市
マリスト国際学校	神戸市	播磨町立播磨南小学校	播磨町
西脇市立芳田小学校	西脇市	甲南小学校	神戸市
明石市立山手小学校	明石市	川西市立桜が丘小学校	川西市
猪名川町立猪名川小学校	猪名川町	芦屋市立宮川小学校	芦屋市
宝塚市立安倉北小学校	宝塚市	芦屋市立打出浜小学校	芦屋市
わくわくアクト	神戸市	加西市立賀茂小学校	加西市
加古川市立平岡東小学校	加古川市	姫路市立城東小学校	姫路市
小野市立市場小学校	小野市	姫路市立中寺小学校	姫路市
姫路市立余部小学校	姫路市	神戸大学附属小学校	神戸市
川西市立陽明小学校	川西市	三木市立三樹小学校	三木市
稲美町立天満小学校	稲美町	三木市立上吉川小学校	三木市
明石市立松が丘小学校	明石市	加古川市立川西小学校	加古川市
明石市立江井島小学校	明石市	小野市立来住小学校	小野市

神戸市立舞多間小学校	神戸市	〈中学校〉50	
小野市立河合小学校	小野市	報徳学園中学校	西宮市
川西市立多田東小学校	川西市	甲陽学院中学校	西宮市
神戸市立夢野の丘小学校	神戸市	兵庫県立大学附属中学校	上郡町
尼崎市立武庫小学校	尼崎市	淳心学院中学校	姫路市
三田市立狭間小学校	三田市	兵庫教育大学附属中学校	加東市
姫路市立峰相小学校	姫路市	西播朝鮮初中級学校	姫路市
小野市立大部小学校	小野市	神戸朝鮮初中級学校	神戸市
小野市立大部小学校 4年生	小野市	神戸市立神戸生田中学校	神戸市
西宮市立用海小学校	西宮市	神戸市立福田中学校	神戸市
猪名川町立大島小学校	猪名川町	香美町立村岡中学校	香美町
三田市立ゆりのき台小学校	三田市	朝来市立生野中学校	朝来市
篠山市立今田小学校	篠山市	朝来市立朝来中学校	朝来市
加古川市立鳩里小学校	加古川市	朝来市立和田山中学校	朝来市
三田市立ゆりのき台小学校	三田市	豊岡市立竹野中学校	豊岡市
神戸市立神出小学校	神戸市	養父市立大屋中学校	養父市
川西市立川西北小学校	川西市	香美町立香住第一中学校	香美町
神戸市立西山小学校	神戸市	猪名川町立中谷中学校	猪名川町
尼崎市立浜小学校	尼崎市	猪名川町立六瀬中学校	猪名川町
神戸市立桜が丘小学校	神戸市	豊岡市立出石中学校	豊岡市
西宮市立広田小学校	西宮市	豊岡市立豊岡北中学校	豊岡市
神戸市立垂水小学校	神戸市	神戸市立住吉中学校	神戸市
神戸市立西山小学校	神戸市	小林聖心女子学院中学校	神戸市
神戸市立丸山ひばり小学校	神戸市	三田市立八景中学校	三田市
三田市立弥生小学校	三田市	明石市立大久保中学校 情報科学部	明石市
明石市立高丘西小学校	明石市	南あわじ市立三原中学校 理科部	南あわじ市
尼崎市立塚口小学校	尼崎市	親和中学校	神戸市
神戸市立本多間小学校	神戸市	尼崎市立園田中学校	尼崎市
福崎町立八千種小学校	福崎町	香美町立香住第二中学校	香美町
加東市立東条西小学校	加東市	三田市立狭間中学校	三田市
神戸市立淡河小学校	神戸市	猪名川町立猪名川中学校	猪名川町
三田市立あかしあ台小学校	三田市	加古川市立両荘中学校	加古川市
神戸市立星和台小学校	神戸市	洲本市立洲浜中学校	洲本市
猪名川町立松尾台小学校	猪名川町	多可町立加美中学校	多可町
神戸市立魚崎小学校	神戸市	三田市立狭間中学校	三田市
三田市立広野小学校	三田市	たつの市立揖保川中学校	たつの市
神戸市立八多小学校	神戸市	たつの市立龍野東中学校	たつの市
神戸市立いぶき明生支援学校	神戸市	加古川市立別府中学校	加古川市

生野学園中学校	朝来市	〈大学〉7	
神戸市立神陵台中学校	神戸市	流通科学大学	神戸市
神戸市立大原中学校	神戸市	兵庫教育大学	加東市
神戸市立垂水東中学校	神戸市	兵庫教育大学	加東市
神戸大学附属中等教育学校	神戸市	甲南大学	神戸市
神戸市立筒井台中学校	神戸市	甲南大学	神戸市
灘中学校	神戸市	関西学院大学総合政策学部 吉野ゼミ	三田市
滝川第二中学校	神戸市	関西学院大学総合政策学部	三田市
神戸市立西落合中学校	神戸市		
神戸市立大池中学校	神戸市	〈特別支援学校〉6	
丹波市立市島中学校	丹波市	県立上野ヶ原特別支援学校	三田市
丹波市立春日中学校	丹波市	県立上野ヶ原特別支援学校	三田市
川西市立川西中学校	川西市	県立高等特別支援学校	三田市
		県立阪神特別支援学校中学部	西宮市
〈高等学校〉21		県立阪神特別支援学校中学部	西宮市
県立宝塚北高等学校	宝塚市	神戸市立青陽須磨支援学校	神戸市
県立神出学園	神戸市		
クラーク記念国際高等学校三田分室	三田市	■■ 県外 ■■	
県立宝塚北高等学校	宝塚市	〈小学校〉18	
クラーク記念国際高等学校三田分室	三田市	追手門学院小学校	大阪府
県立篠山東雲高等学校	篠山市	大阪府茨木市立彩都西小学校	大阪府
神戸市立須磨翔風高等学校	神戸市	大阪府高槻市立南平台小学校	大阪府
県立尼崎北高等学校	尼崎市	高槻市立阿武野小学校	大阪府
県立北摂三田高等学校	三田市	高槻市立南大冠小学校	大阪府
県立北須磨高等学校サイエンスクラブ	神戸市	高槻市立阿武山小学校	大阪府
神戸市立六甲アイランド高等学校 自然科学部	神戸市	高槻市立北清水小学校	大阪府
県立三田祥雲館高等学校	三田市	高槻市立清水小学校	大阪府
県立三田西陵高等学校	三田市	豊能町立光風台小学校	大阪府
県立西宮今津高等学校	西宮市	吹田市立東佐井寺小学校	大阪府
県立加古川東高等学校	加古川市	箕面市立萱野東小学校	大阪府
県立淡路三原高等学校科学部	南あわじ市	大阪教育大学附属池田小学校	大阪府
県立舞子高等学校	神戸市	池田市立細郷小学校	大阪府
クラーク記念国際高等学校三田分室	三田市	能勢町立能勢小学校	大阪府
県立相生高等学校	相生市	箕面市立彩都の丘小学校	大阪府
GSC 兵庫ひとはくツアー	兵庫県	茨木市立春日小学校	大阪府
県立三田祥雲館高等学校	三田市	大阪府茨木市立山手台小学校	大阪府

大阪府箕面市立豊川南小学校 大阪府

〈中学校〉2

明星中学校 大阪府

開明中学校 大阪府

〈高等学校〉9

京都府立桃山高等学校 京都府

大阪府立泉北高等学校 大阪府

京都府立綾部高等学校 京都府

香川県立観音寺第一高等学校 香川県

群馬県立高崎高等学校 群馬県

関西大学高等部 大阪府

大阪教育大学附属高等学校天王寺校舎 大阪府

愛媛県立松山南高等学校 愛媛県

香川県立観音寺第一高等学校 香川県

〈大学校〉4

大阪府立大学 大阪府

公立鳥取環境大学 鳥取県

大阪大学 大阪府

愛知教育大学 愛知県

【共催・協力・後援事業等】

実施主体	事業名	内容	実施場所	実施日・期間	参加者	連携形態
1 おおやアート村	公募BIG LABO!! 大恐竜展	丹波竜等の展示	大屋町	3/11-8/31	3811	協力
2 姫路科学館	企画展「トリバネアゲハから見える生物多様性」	トリバネアゲハの標本展示	姫路科学館	3/11-4/9	4977	協力
3 三田市(環境衛生課)	「皿池湿原の守り人」始動式	湿原ボランティアの募集	博物館	4/14	39	協力
4 神戸市教委生委員会市社会教育部文化財課	神戸市埋蔵文化財センター 平成29年度春季企画展示「発見！遺跡の動物たち」	遺跡から発掘された動物の展示	神戸市埋蔵文化財センター	4/15-5/28	7015	協力
5 人と自然の会 めだかの学校	めだかの学校	子ども向けのワークショップ	博物館	4/2, 6/4, 8/6, 9/3, 10/1, 12/3	331	共催
6 人と自然の会	パネルシアター	星座や星の解説	博物館	4/2, 5/7, 7/2, 8/6, 10/1, 11/5, 12/3, 3/4	429	共催
7 人と自然の会	ドリームスタジオ	親子向けのワークショップ	博物館	4/16, 5/21, 6/18, 7/16, 8/20, 9/17, 10/15, 11/19, 12/17, 2/18, 3/18	437	共催
8 人と自然の会	花工房	押し花でしおりをつくる	博物館	4/16, 5/21, 6/18, 7/16, 8/20, 9/17, 10/15, 11/19, 12/17, 2/18, 3/18	691	共催
9 希少植物研究会	山野草の栽培と寄せ植え	山野草の栽培の講習会	博物館	4/20	7	共催
10 アビス同好会	愛蜂家基礎講座・上級(4回)	養蜂家向けの基礎講座	博物館	4/22, 5/27, 6/17, 7/22	28	共催
11 人と自然の会	星・宇宙へのとびら～春の星空案内～	宇宙や星座に関する講座	博物館	4/29, 6/11, 7/9, 8/13, 10/22, 12/24, 2/18, 3/25	455	共催
12 NPO法人こどもとむしの会	第5回ムシのお話5つ星レストラン	昆虫に関する講座	神戸大学瀧川記念学術交流館	4/30	300	共催
13 六甲山を活用する会	平成29年度「六甲山魅力再発見市民セミナー」	こどもむけ六甲山の観察会	六甲山周辺	4/15, 6/24, 8/19, 10/21	125	協力
14 六甲山を活用する会	2017年度「六甲山子どもパークレンジャー」の学習編・運営方針づくり	六甲山の自然観察会	六甲山周辺	不定期	0	協力
15 六甲山を活用する会	2017年度夏の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」	こどもむけ六甲山の観察会	六甲山周辺	8/20	30	協力
16 六甲山を活用する会	2018年度冬の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」	こどもむけ六甲山の観察会	六甲山周辺	1/21	7	協力
17 六甲山を活用する会	平成28年度六甲山環境整備協議会運営、および「二つ池環境学習林」の景観整備、環境調査等の指導者派遣(平成29年4月～平成30年3月31日の不定期)	六甲山の整備に関する事業	六甲山周辺	不定期	16	協力
18 NPO法人北播磨市民活動支援センター	「NPO法人北播磨市民活動センター 自然観察サポーターチーム活動への支援事業」	北播磨地域での自然観察会	小野市周辺	不定期	578	共催
19 コモレ丹波の森専門店	GWフェア丹波竜と化石展	丹波竜の展示	コモレ丹波の森	4/15-5/31	1000	共催
20 東お多福山周辺	東お多福山草原生物多様性ガイド養成講座	ガイド養成講座	兵庫県神戸県民センター	6/17,8/26,10/7,10/21,11/25,12/2	88	共催
21 石ころクラブ	石ころクラブ勉強会	地質や石に関する勉強会	博物館	5/3, 6/11, 7/17, 9/10, 10/9, 11/23, 12/24, 1/8, 2/10	94	共催
22 人と自然の会	公園を歩いて植物を見よう	公園の植物観察会	博物館	5/5	12	共催
23 神戸大学発達科学部児童文化研究会	ひとはくミュージアムシアター	デジタル紙芝居	博物館	5/7	23	共催
24 猪名川流域ひめぼたるネットワーク	いながわ ひめぼたる ういーく2017	ヒメボタルの観察	猪名川河川敷	5/19,20	500	共催
25 人と自然の会	タンポポと遊ぼう	タンポポの観察会	国営明石顔京公園 神戸地区あいな里山公園	5/20	21	共催
26 人と自然の会	公園を歩いて植物を見よう	公園の植物観察会	博物館	5/5	4	共催
27 アビス同好会	家族で蜂蜜しぼり5月	蜂蜜絞りの体験講座	博物館	5/27	9	共催

実施主体	事業名	内容	実施場所	実施日・期間	参加者	連携形態
28 鳴く虫研究会「きんひばり」	初心者のための鳴く虫観察会	鳴く虫の観察会	博物館	6/10	5	共催
29 アピス同好会	家族で蜂蜜しぼり6月	蜂蜜絞りの体験講座	博物館	6/17	18	共催
30 人と自然の会	コケ玉作り	コケを使ってミニチュア盆栽づくり	博物館	6/17	15	共催
31 人と自然の会	コケ玉作り	コケを使ってミニチュア盆栽づくり	三田市広野市民センター	6/30	16	共催
32 希少植物研究会	挿し木で増やす希少植物	希少植物の増殖方法の講習会	博物館	6/29	13	共催
33 ラボーンズ	丹波の恐竜化石発掘セミナー	化石発掘体験教室	博物館	6/18, 7/16, 8/6, 8/13, 9/24, 10/15, 3/25	318	共催
34 兵庫県神戸県民センター	第2回「六甲山コレクション展」	六甲山に関する展示	六甲山自然は保護センター	6/3-8/13	3847	協力
35 タオル美術館	展覧会「ちんげんさいのタヨウ星人博覧会～サルビスケとタヨウ星人～」	タヨウ星人の絵を用いた展示	タオル美術館	7/3-8/6	3000	協力
36	平成29年度夏季企画展「SHIN昆虫展」	昆虫標本の展示	島根県立三瓶自然館	7/15-9/24	54187	協力
37 明石海峡公園	わくわく昆虫フェスタ	昆虫の展示	明石海峡公園	7/8-8/31	25895	協力
38 伊丹市立こども文化科学館	夏の企画展「びっくり・ドッキリ・科学あそび～恐竜編PART2～」	恐竜化石の展示	伊丹市立こども文化科学館	7/8-9/29	22317	協力
39 豊岡市立歴史博物館	第31回ミニ企画展「切手に描かれたいきもの」	昆虫をモチーフとした切手の展示	豊岡市立歴史博物館	7/15-9/3	1572	協力
40 奇跡の星の植物館	日・タイ修好130年トロピカルガーデンショー2017－微笑の国からのメッセージ	熱帯植物の展示	淡路夢舞台温室	7/15-9/18	28648	協力
41 丹波市	丹波竜化石工房 化石クリーニングセミナー&化石発掘体験道場	化石発掘、クリーニングの実習	ちーたんの館	7/16, 10/1, 11/5, 12/23	24	協力
42 大船渡博物館	平成29年度大船渡市立博物館教育普及事業「おおふなとしげん かわらばん2017」	瓦版の展示	大船渡市立博物館	7/18-8/25, '10/3-29	612	共催
43 面河山岳博物館	面河山岳博物館第51回特別展「巨大昆虫・微笑昆虫」	昆虫の展示	面河山岳博物館	7/21-9/3	5278	協力
44 徳島県立博物館	平成29年度企画展「ザ・モンスター～海と陸のへんてこ生物たち」	海や陸の変わった生き物の展示	徳島県立博物館	7/22-9/10	25986	協力
45 丹波市	夏季特別展「丹波竜と獣脚類展」	丹波竜の展示	ちーたんの館	7/22-8/31	21000	協力
46 あさご芸術の森美術館	企画展「水中の生き物たち 骨格標本展」	魚など、水辺の生き物の展示	あさご芸術の森美術館	7/22-9/3	2324	協力
47 宝塚市立老人福祉センター	イベント「しげんとあそぼう」事業	自然観察会	宝塚市立老人福祉センター	7/27	123	共催
48 あさご芸術の森美術館	チャイルドアートキャンプおよびワークショップ	自然に関するワークショップ	あさご芸術の森美術館	7/28-29, 8/4-5	40	協力
49 人と自然の会	藍の生葉染め	藍を使った染色実習	八景中学校	7/27	13	共催
50 人と自然の会	J09藍の生葉染め	藍を使った染色実習	博物館	7/29	11	共催
51 人と自然の会	J10『土星の環も見える天体望遠鏡を作ろう』	天体望遠鏡づくり	博物館	7/29	19	共催
52 人と自然の会	勾玉作り	勾玉作りの実習	博物館	7/30	76	共催
53 野生生物を調査研究する会	G05身近な自然の観察	公園などの生物の観察	博物館	8/1	24	共催
54 野生生物を調査研究する会	G09宇宙と水中の世界を知る	水生動物の観察と抗議	博物館	8/2	11	共催
55 西播磨県民局	JR姫新線イベント列車「むしむし号」で行くむしとりペナントレース&むしむしたいけんin西はりま天文台公園	親子で昆虫採集体験講座	姫路駅から佐用駅	8/5	81	共催
56 国際花と緑の博覧会協会	コスモスセミナー自然観察教室 2017' 集まれ！生きもの好きな子どもたち	昆虫などの自然観察	奥猪名健康の郷	8/9-11	30	共催
57 篠山チルドレンミュージアム	大地とくらし・恐竜化石子どもサマーキャンプ@ちるみゅー	恐竜化石の展示	篠山チルドレンミュージアム	8/7-8	10	後援
58 神戸県民センター	特別展『あれから50年「六甲山の災害展」』	六甲山の災害に関する展示	神戸総合庁舎	8/15-27	3303	協力

実施主体	事業名	内容	実施場所	実施日・期間	参加者	連携形態
59 三田市環境衛生課	三田市血池湿原 市天然記念物指定記念見学	湿原観察会	三田市上相野血池湿原	8/19	40	協力
60 日本生態学会生態系管理専門委員会	2017年度日本生態学会生態系管理演習社会の理解を広げるための共感力養成講座	シンポジウム	奥池ロッジ	8/18-19	20	協力
61 人と自然の会	しおり・コースター作り	コースター作りの実習	人と自然の博物館	8/22	16	共催
62 宝塚市立老人福祉センター	いきいきKidsキャラバンin山本山手子ども館	子供向けワークショップ	山本山手子ども館	8/23	26	共催
63 弥生が丘自治会	弥生ふるさとまつり	地域のお祭り	弥生小学校周辺	8/26	300	協力
64 鳴く虫研究会「きんひばり」	小さい子どものための秋の鳴く虫観察会	鳴く虫の観察会	博物館	9/2	27	共催
65 鳴く虫研究会「きんひばり」	文化と自然の出会い 秋の鳴く虫観察会	鳴く虫の観察会	博物館	9/23	2	共催
66 播磨中央公園	300人の昆虫大捜査線inはりちゅう(播磨中央公園)	昆虫に関する講座	播磨中央公園	9/16	260	共催
67 人と自然の会	西宮阪急から星に願いを	星に関する講義	西宮阪急	9/17	15	共催
68 筑波大学清明環境系田村研究室	イベント「光る泥だんごをつくらう！」	泥団子を作る実習	人と自然の博物館	9/3	81	共催
69 国立淡路青少年交流の家	「親子チャレンジ(その2)AWAJIむしむしキャンプ～親子で虫とり&テント泊にちゃれんじ!～」	親子で昆虫観察と採集	淡路青少年交流の家	9/9	99	共催
70 国際花と緑の博覧会協会	鶴見緑地昆虫クエスト大作戦	昆虫観察と採集	鶴見緑地	9/23,24	300	協力
71 人と自然の会	愛蜂家養成講座初級(全4回)	ミツバチに関する実習	人と自然の博物館	9/23, 10/21, 11/25, 12/23	17	共催
72 北摂中央幼稚園	昆虫標本展示	昆虫の標本展示	北摂中央幼稚園	10/27-11/07	498	共催
73 人と自然の会	ダチョウの卵のストラップ作り	ダチョウの卵を使ったストラップづくり	三田市民センター	10/14	75	共催
74 人と自然の会	蜂蜜絞りの学習と体験	蜂蜜絞りの体験講座	尼崎市西武庫公園	10/21	26	共催
75 人と自然の会	タネから育てる希少山野草	希少山野草の栽培実習	人と自然の博物館	10/19	8	共催
76 相生市市民生活環境課	①ハロウィンナイト、②くらしの生活展	ハロウィンお祭り	相生市	10/28,11/23	2000	協力
77 尼崎工業高校	尼工祭「祝80!あませつ君のあまものづくり展」	尼崎工業高校の学園祭	尼崎工業高校	11/03	1000	協力
78 こどもひかりプロジェクト	ミュージムキッズ! Party2017 ユースタッフ募集説明会	子供向けの自然観察講習会	博物館	11/5	0	協力
79 神戸市立長尾幼稚園	日歩ヶ丘での自然環境体験プログラム「日歩であそぼう！」	子供向けの自然観察会	長尾幼稚園	11/14	78	共催
80 富山県中央植物園	第11回秋のラン展	ラン等の展示	富山中央植物園	11/17-19	1089	協力
81 丹波市	丹波竜フェスタ2017～恐竜を活かした連携を考える～	恐竜関連の会議	人と自然の博物館	11/26	250	共催
82 人と自然の会	よく回る花の風車づくり	風車作り	淡路	11/11	94	共催
83 人と自然の会	ドリームスタジオスペシャル	子供向けワークショップ	人と自然の博物館	11/19	691	共催
84 明石海峡公園	あわジオフェスティバル2017	恐竜化石などの展示	明石海峡公園	12/9-1/14	18821	協力
85 兵庫県農政環境部環境創造局環境政策課	ひょうご環境担い手サミット	ボランティアのサミット	兵庫県神戸県民センター	12/27	300	協力
86 大阪市立自然史博物館	テーマ展示「博物館の学校向け貸し出し資料」、「博物館の学校向け貸し出し資料研究会」	貸出資料などの展示	大阪市立自然史博物館	12/16-1/26	8758	協力
87 日本氷雪学会関東以西支部	新春特別企画・地域研究員によるシモバシラ観察会「あ～らふしぎ! 植物シモバシラから氷がのび～る」	シモバシラの観察会	人と自然の博物館	1/6, 7	8	共催
88 人と自然の会	ひとはくのお正月「凧作り」「羽根つき」「いろんな駒回し」他	子供向けのワークショップ	人と自然の博物館	1/3	218	共催
89 淡路市教育委員会	野島断層普及講演会2018	野島断層に関する講演会	淡路市教育委員会	1/14	100	協力

実施主体	事業名	内容	実施場所	実施日・期間	参加者	連携形態
90 ユー・アイ・アソシエーション	兵庫県南部地震(阪神・淡路大震)	震災追悼のつどい	伊丹市昆陽池公園	1/16-17	272	協力
91 奇跡の星の植物館	特別展淡路夢舞台ラン展2018	蘭などによる展示	奇跡の星地球館	1/20-3/04	16954	協力
92 希少植物研究会	山野草「花の形・タネの形・成長の形」	山野草のタネの解説	博物館	2/15	7	共催
93 人と自然の会	J1こんにやく玉づくり	コンニャク作りの実習	博物館	2/17	13	共催
94 東お多福山草原・保全再生研究会	東お多福山草原保全10周年記念シンポジウム／日本生態学会近畿地区会公開講座身近な草原の魅力～生物多様性を次世代に伝える民間学の共同のあり方～	草原に関するシンポジウム	のじぎく会館	2/17	222	共催
95 人と自然の会	冬鳥と遊ぼう！	冬鳥と遊ぼう！	博物館	2/18	83	共催
96 尼崎工業高校	あませつ君の図書館ピクニック	図書館で、自然に親しむワークショップ	尼崎工業高校	2/19,29	210	協力
97 丹波地質恐竜化石フィールドミュージアム推進協議会	丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム スタートアップミーティング	恐竜関係の会議	丹波の森公苑	3/4	130	協力
98 尼崎工業高校	創立八十周年記念企画「松帆銅鑄イベント 淡路古代フェスティバル」	淡路島の歴史的な展示	南淡路市美菜恋来屋	3/4	200	協力
99 阪神北県民局	地球アトリエ～未来へのメッセージ～	新宮晋による交流会	有馬富士	3/21	194	後援



## フロアサービス実績一覧

### デジタル紙芝居(349回 のべ15,257人)

丹波の恐竜タンタンものがたり(2,747)  
丹波の恐竜たんたんのひとはくナイトミュージアム(1,656)  
アンモナイト物語(1,690) スミスネズミと100年の森(1,396)  
ぷくぷくあわわ～森から川へのくりもの(760) ころころだんちゃん(904)  
コウちゃんの60日間(700) オランとウーたんのジャングル探検記(1,881)  
ぽこぽこぽこ～森をつなぐ～(354) タヨウ星人スナ・メリメリの冒険(314)  
くるりん・ひらりん空のたび(735) たんぽぽレストラン(200) アリマキのドロップ(159)  
ゆめのつづき(1,473) ススキ草原のオーケストラ(255) うりんぼのごちそう(33)

---

### 展示室ツアー(270回 のべ4,237人)

ボルネオジャングル探検ツアー(1,785) ひょうごの自然じまんツアー(875)  
海の仲間たちツアー(476) ひょうごのどうぶつ(670) ひとはく不思議発見ツアー(11)  
3階展示室ダイジェストツアー(187) 3階ダイジェスト(113) 館内ガイダンス(70)  
展示室ツアー(47) 丹波の恐竜化石ツアー(3)

---

### フロアスタッフとあそぼう(69回 のべ3,077人)

飛ばそう、ハネフクベ(17) きょうりゅう骨パズル(35)  
クリスマス☆モビール(23) 風にのってとぶタネ(59) はばたけ！コウノトリ(35)  
ジャングルをつくろう(710) ペーパークラフト(75)  
たんぽぽコースター(71) タンバティタニス・ハット(47)  
アドベントカレンダーづくり(41)  
ハロウィン★クイリング(26) ハロウィン★ぱたぱたコウモリ(35)  
恐竜モビール～丹波竜とその仲間たち～(84) ひかるいきもの(66)  
ひとはく☆クイズ大会～夏の陣～(76) ひとはく宝さがしラリー(81)  
ひまわりモビール(76) ホタルをつくろう！(71) 川でさかなつり(257)  
画はくの日(646) イヌワシをとばそう！～(79) 春のチョウをつくろう！(77)  
万華鏡(70) トントン紙ずもう～春場所～(67) クリスマス☆どうぶつビンゴ(58)  
「飛ぶタネの模型をつくろう」(35) ギフチョウのペーパーバッグ(34)  
光るキノコのしおりをつくろう！(33) アンモナイトのレプリカづくり(31)  
ひょうごの妖怪★たてばんこ(27) オリジナルキノコのしおりづくり(20)  
モールでジャングルづくり(15)

---

### ワークショップ(29回 のべ5,571人)

とっても簡単！化石のレプリカづくり(3,679) トントン紙ずもう(303)  
ひょうごの妖怪★マグネット(244) ひょうごの妖怪★缶バッチ(235)  
恐竜ストラップをつくろう(201) 化石のレプリカに色をぬろう！(129)

ラティラノ★ハット(124) クリスマス☆スノードーム(105) プラ板づくり(105)  
アクアリウムをつくろう！(83) 昆虫はんこペーパーバッグ(81)  
ツキノワグマだ！ガォ～(75) モールでジャングルづくり(73)  
たてばんこをつくろう！(44) はばたけ！コウノトリ(63)  
フロアスタッフのお仕事紹介(27)

---

### ひとはく探検隊(12回 のべ 888人)

冬のむしとりペナントレース(45) いきものミッケ！(33) ダンゴムシを探そう(31)  
きのこ GET だぜ！(30) ひとはくの岩石と鉱物(28) 水辺のいきものを捕ろう！(26)  
海の生きもの探検(23) 冬の鳥を観察しよう！(22) 地学系収蔵庫探検(20)  
『さとやま』の中を歩こう(16)

---

### はかせと学ぼう(17回 のべ 274人)

アンモナイト石けんをつくろう(232) イヌワシ紙飛行機を飛ばそう！(168)  
ちっちゃな化石をみつけよう(118) ちょっと観察、この植物(55) ドングリの観察(40)  
飛ぶタネの観察(54) わらで紙づくり(46) 立体魚拓にチャレンジ(38)  
ならそう草笛(37)  
楽しい草あそび(36) ろ過実験コンテスト(37) 妖怪の絵をみてみよう！(27)

---

### 特注(61回 のべ 2,590人)

2017/4/1～2018/3/31 746回 のべ 29,304人

## 外部資金導入状況

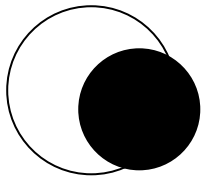
### ◆科研費等助成金

助成課題名	助成者	種別	代表者名(所属)	分担者名(館員のみ)	助成金額(万円)
1 生態系管理に基づく野生動物由来感染症対策	日本学術振興会	基盤研究(A)	岡部貴美子(森林総研・昆虫多様性担当チーム長)	山内健生	182
2 里地・里山の生物多様性・生態系サービス指標および評価手法の開発	日本学術振興会	基盤研究(B)	鷺谷いつみ(中央大学・教授)	大谷雅人	65
3 シクリッドにおけるオス集団内色彩二型の進化に関する研究	日本学術振興会	基盤研究(B)	高橋鉄美(兵庫県立大・教授)		260
4 脊椎動物の社会進化モデルとしてのカワスズメ科魚類の社会構造	日本学術振興会	基盤研究(B)	幸田正典(大阪市立大学・教授)	高橋鉄美	13
5 適応放散の分子機構解明に向けたピクトリア湖沼生物ゲノムの多様性の網羅比較	日本学術振興会	基盤研究(B)	二階堂雅人(東京工業大学・准教授)	高橋鉄美	59
6 津波攪乱域に新規に出現した希少植物群の保全遺伝学的研究—地域固有性の解明と保全	日本学術振興会	基盤研究(B)	牧雅之(東北大学大学・教授)	藤井俊夫	13
7 地域再生に資する拠り所としての伝統的な祭祀空間のマネジメントに関する研究	日本学術振興会	基盤研究(C)	上浦木昭春(大阪府立大学大学院・教	大平和弘	20
8 竜脚類恐竜Tambatitanis amicitidaeの研究	日本学術振興会	基盤研究(C)	三枝春生(兵庫県立大学・准教授)		169
9 生物多様性の理解を促す自然史リテラシー涵養プログラムの構築	日本学術振興会	基盤研究(C)	佐藤裕司(兵庫県立大・教授)		20
10 ゴルフ場の半自然草原を活用した生物多様性の保全	日本学術振興会	基盤研究(C)	松村俊和(甲南女子大学・准教授)	橋本佳延	26
11 全寄生植物キヨスミウツボにおける宿主および繁殖特性の分化過程の解明	日本学術振興会	基盤研究(C)	大谷雅人(兵庫県立大学・准教授)		91
12 言語音がわかりにくい高次脳機能障がい者と共に作る生涯学習施設の放送音声	日本学術振興会	基盤研究(C)	三谷雅純(兵庫県立大学・准教授)		31
13 アジア大陸東縁部列島弧における植物の分布と分化の特異性を探る	日本学術振興会	基盤研究(C)	秋山弘之(兵庫県立大学・准教授)		130
14 送粉者を共有する単系統群の進化プロセスの解明	日本学術振興会	基盤研究(C)	高野温子(兵庫県立人と自然の博物館・研究員)		50
15 国内外来爬虫類が分布拡大の最前線で在来生態系に与える影響	日本学術振興会	基盤研究(C)	本多正尚(筑波大・教授)	太田英利	12
16 琉球列島の後期更新世—近代における陸生脊椎動物の個体群消滅および絶滅に関する研究	日本学術振興会	基盤研究(C)	高橋亮雄(岡山理科大・教授)	太田英利	20
17 水辺の習俗行事にかかわる文化的景観の保護に向けた空間的・社会的変容パターンの解明	日本学術振興会	若手研究(B)	大平和弘(兵庫県立人と自然の博物館・研究員)		91
18 下部白亜系篠山層群カエル類遊離骨化石を対象とした分類学的研究	日本学術振興会	若手研究(B)	池田忠広(人博・研究員)		169
19 海浜植生の生物多様性保全に向けた絶滅危惧植物数種における発芽・定着機構の解明	日本学術振興会	若手研究(B)	黒田有寿茂(兵庫県立大学・講師)		65
20 過去の植生の姿を後世に伝える植生調査資料データベースの構築と最適な公開手法の開発	日本学術振興会	若手研究(B)	橋本佳延(兵庫県立人と自然の博物館・主任研究員)		117
21 形態と遺伝子に基づく魚類寄生虫ウオノ工科の分類と幼生期形態の解明	日本学術振興会	若手研究(B)	山内健生(兵庫県立大学・准教授)		78
22 市民の強剪定要望を克服する街路樹の維持管理システムと協働型の景観育成計画の構築	日本学術振興会	挑戦的研究(萌芽)	赤澤宏樹(兵庫県立大学・准教授)	大平和弘	52
23 iDNAによる哺乳類調査法の確立と実践	日本学術振興会	挑戦的研究(萌芽)	唐澤重考(鳥取大・教授)	山内健生	45.5
24 「寄付無し・自主管理」制度による提供公園の現状と課題 ～整備から維持管理までの誘導手法～	一般財団法人 住総研		赤澤宏樹(兵庫県立大学・准教授)	藤本真里・田原直樹・大平和弘・福本優	99.7
25 新興・再興感染症を媒介する節足動物の対策に関する研究	日本医療研究開発機構研究費		沢辺京子(国立感染症研究所・昆虫医学部長)	山内健生	100
26 言語音がわかりにくい高次脳機能障がい者に適した放送音声と付加刺激の工夫	JR西日本あんしん社会財団 平成29年度研究助成		三谷雅純(兵庫県立大学・准教授)		7

27	浅海域のタコ類相の実態解明－調査不足のママダコ・ヒョウモンダコに着目して	公立大学法人兵庫県立大学自然・環境科学研究所部局特色化推進費	和田年史(兵庫県立大学・准教授)	15
28	環境DNA手法を利用したダイオウイカの日本海での生息状況の把握	平成29年度兵庫県立大学特別研究助成金 先導研究B(異分野融合)	和田年史(兵庫県立大学・准教授)	80
29	琉球列島更新統産爬虫両棲類化石の分類学的研究	兵庫県立大学部局特殊化推進費	池田忠広(兵庫県立人と自然の博物館・研究員)	16
			合計	2,051

#### ◆受託研究等

件名	委託元	受託者	金額(円)	
1 平成29年度 大阪ガス株式会社姫路製造所等における生物多様性対応関連業務	大阪ガス株式会社 CSR・環境部	橋本佳延 石田弘明、大谷雅人、黒田有寿茂	1,342,440	
2 平成29年度 尼崎の森中央緑地 地域性苗木栽培業務	阪神南県民センター	橋本佳延	941,220	
3 コーディネーターの育成業務	公益財団法人兵庫県園芸・公園協会	藤本真里	1,000,000	
4 ミツカンよかわビオトープの自然環境資源を発掘・活用する手法に関する研究	株式会社 Mizkan Partners	藤本真里	750,000	
5 棚倉町里山プロジェクト事業業務	棚倉町	石田弘明	八木 剛、大平和弘、黒田有寿茂、大谷雅人	1,790,000
6 ブイブイの森(南公園)里山保全・育成プロジェクト里山担い手養成業務	三田市	橋本佳延	橋本佳延、石田弘明、黒田有寿茂、大谷雅人	600,000
7 野島断層の保存・活用に関する研究	淡路市教育委員会	加藤茂弘	古谷 裕、生野賢司	300,000
8 平成29年度 株式会社竹中工務店における生物多様性対応関連業務	株式会社竹中工務店	橋本佳延	909,900	
9 平成29年度生物多様性情報活用業務	関西広域連合	三橋弘宗	橋本佳延	500,000
10 あいな里山公園地域性苗の育成業務	公益財団法人ひょうご環境創造協会	石田弘明	黒田有寿茂	108,000
11 三田市有馬富士自然学習センター プログラム運営業務	三田市	中瀬勲	22,378,896	
12 慶野松原維持のための林床植生適正化に関わるウンラン等栽培・管理研究業務	兵庫県立淡路景観園芸学校	黒田有寿茂	241,500	
13 平成29年度上山高原自然再生事業動物モニタリング調査	公益財団法人ひょうご環境創造協会	布野隆之	105,000	
14 川代TN建設工事発生土調査事業業務	丹波市	三枝春生	池田忠広、生野賢司、久保田克博	238,080
15 鳴門海峡の渦潮世界遺産登録のための学術調査検討に関する研究	株式会社ヘッズ	大平和弘	加藤茂弘、生野賢司	500,000
16 博物館実習に係る業務	神戸大学大学院理学研究科	佐藤裕司	174,000	
			合計	31,879,036



# 利用案内

## ■開館時間

10時～17時(入館は16時30分まで)

## ■休館日

月曜日(祝日・休日の場合はその翌日)

年末年始・メンテナンスによる休館期間有

\*夏休み及びゴールデンウィーク期間中は休まず開館します。

## ■観覧料 (平成30年4月1日現在)

一般

区分	個人	団体(20人以上)
大人	200円	150円
大学生	150円	100円
70歳以上	100円	50円
高校生以下	無料	無料

障がい者割引

区分	個人	団体(20人以上)
大人	100円	30円
大学生	50円	20円

\*障がい者1名につきその介護者1名は無料

## ■ホロンピアホール

文化活動、学習等の催しに利用できます。(客席数500)

使用料 (平成30年4月1日現在)

時間帯	9時～12時	13時～17時	9時～17時
(土日祝)	5,700円	7,200円	12,900円
(平日)	4,500円	5,800円	10,300円

附属設備の料金については別記に定めます。

## ■交通

電車: 神戸電鉄フラワータウン駅下車すぐ

バス: 神姫バスフラワータウンセンター下車すぐ

車: 中国自動車道神戸三田インターより10分

## ■駐車場

バス 13台 無料(要予約)

普通車は近隣の有料駐車場をご利用ください





ANNUAL REPORT  
of  
Museum of Nature and Human Activities, Hyogo  
For the Fiscal Year of 2017  
Yayoigaoka 6, Sanda, Hyogo 669-1546, Japan